

注3

大学番号：公001

届出

[平成29年度設置]

計画の区分： 学部の設置

注1

宮城大学 事業構想学群

注2

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

公立大学法人 宮城大学
令和元年5月1日現在

作成担当者

宮城大学事務局企画・入試課 企画・広報グループ

主事

モシネ
岸根

ディスク
大輔

電話番号 022-377-8594

(夜間) 022-377-8594

FAX 022-377-8282

e-mail kouhou@myu.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に

() 書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(◇◇学部(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」

・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」

・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」

・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」

・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、平成29年3月31日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

事業構想学群

<事業プランニング学類>

ページ

1. 調査対象大学等の概要等	3
2. 授業科目の概要	7
3. 施設・設備の整備状況、経費	16
4. 既設大学等の状況	17
5. 教員組織の状況	19
6. 附帯事項等に対する履行状況等	34
7. その他全般的事項	35

<地域創生学類>

ページ

1. 調査対象大学等の概要等	40
2. 授業科目の概要	44
3. 施設・設備の整備状況、経費	54
4. 既設大学等の状況	55
5. 教員組織の状況	57
6. 附帯事項等に対する履行状況等	72
7. その他全般的事項	73

<価値創造デザイン学類>

ページ

1. 調査対象大学等の概要等	77
2. 授業科目の概要	82
3. 施設・設備の整備状況、経費	92
4. 既設大学等の状況	93
5. 教員組織の状況	95
6. 附帯事項等に対する履行状況等	109
7. その他全般的事項	110

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

公立大学法人宮城大学

(2) 大 学 名 宮城大学

(3) 大学の位置

〒981-3298

宮城県黒川郡大和町学苑1番地1

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	設 置 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	(ニシガキ マサル) 西垣 克 (平成23年4月)	(カワカミ ノブアキ) 川上 伸昭 (平成29年4月)	任期満了によりH28.11.1 学長選考会議にて選出 (29)
学 長	(ニシガキ マサル) 西垣 克 (平成23年4月)	(カワカミ ノブアキ) 川上 伸昭 (平成29年4月)	任期満了によりH28.11.1 学長選考会議にて選出 (29)
学 部 長		(カザミ ショウゾウ) 風見 正三 (平成29年4月)	届出時には学群長が未定 であったが、学内規程に よりH29.3.22定例理事会 にて決定(29)
学科長等			

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成30年度に報告済の内容 → (30)

令和元年度に報告する内容 → (元)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
- ・ 様式は、平成27年度開設の4年制の学科の完成年度を超えて報告する場合(令和元年度までの5年間)ですが、完成年度を超えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。)
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる『「留学」の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生』を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) -① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の 名称(学位)	学位又は学科の 分野	設 置 時 の 計 画				備 考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
事業構想学群 事業プランニング学類 学士(事業 プランニング学)	経済学関係	4年	60人	- 年次 人	240人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度 区 分	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		平均入学定員 超 過 率	開設年度から報 告年度までの平 均入学定員超過 率	備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	人 () []	人	人 () []	人	人 60 (-) [5]	人	人 60 (-) [5]	人	人 60 (-) [5]	人	1.05	一倍	入学時は、一部の選抜区分を除き、事業構想学群としての学群一括入試のため、学群全体を各学類で按分して記載しており、2年次進級時に学類を決定して収容する。なお、入学時に学類が決定している学生は、A0入試区分入学者9名、外国人留學生入試区分3名の計12名である。(29) 記載については前年と同様であり、入学時に学類が決定している学生は、A0入試区分入学者9名、外国人留學生入試区分2名の計11名である。(30) 記載については前年と同様であり、入学時に学類が決定している学生は、A0入試区分入学者8名、外国人留學生入試区分4名の計12名である。(元)
志願者数	() []	() []	() []	() []	214 (-) [20]	- (-) [-]	270 (-) [18]	- (-) [-]	221 (-) [6]	- (-) [-]			
受験者数	() []	() []	() []	() []	147 (-) [20]	- (-) [-]	192 (-) [17]	- (-) [-]	154 (-) [5]	- (-) [-]			
合格者数	() []	() []	() []	() []	65 (-) [3]	- (-) [-]	65 (-) [3]	- (-) [-]	67 (-) [4]	- (-) [-]			
B 入学者数	() []	() []	() []	() []	63 (-) [3]	- (-) [-]	62 (-) [2]	- (-) [-]	64 (-) [4]	- (-) [-]			
入学定員超過率 B/A					1.05		1.03		1.08				

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ ()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。
- ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	対象年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		備 考
			春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[]	[]	[]	[]	[]	[]	63	-	62	-	64	-	1年次の在学者については、一部の選抜区分を除き、事業構想学群としての学群一括入試のため、学群全体を各学類で按分して記載しており、2年次進級時に学類を決定して収容する。 なお、入学時に学類が決定している学生は、A0入試区分入学者9名、外国人留学生入試区分3名の計12名である。(29) 記載については前年と同様であり、入学時に学類が決定している学生は、A0入試区分入学者9名、外国人留学生入試区分2名の計11名である。(30) ※平成29年度入学生のうち留学生1名が留年していることから、平成30年度留学生1年次生は当該年度入学者2名に留年者1名が加わっている(30) 記載については前年と同様であり、入学時に学類が決定している学生は、A0入試区分入学者8名、外国人留学生入試区分4名の計12名である。(元)
2年次					[]	[]	[]	[]	64	-	65	-	
3年次							[]	[]	[]	[]	63	-	
4年次									[]	[]	[]	[]	
計							63	-	126	-	192	-	

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区 分 対象年度	在学者数 (b)	退学者数 (a)	内 訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成27年度	0 人	0 人	平成27年度	0 人	0 人	
平成28年度	0 人	0 人	平成27年度	0 人	0 人	
			平成28年度	0 人	0 人	
平成29年度	210 人	0 人	平成27年度	0 人	0 人	
			平成28年度	0 人	0 人	
			平成29年度	0 人	0 人	
平成30年度	209 人	2 人	平成27年度	0 人	0 人	
			平成28年度	0 人	0 人	
			平成29年度	2 人	0 人	・他の教育機関への進路再考(2)
			平成30年度	0 人	0 人	
令和元年度	215 人	2 人	平成27年度	0 人	0 人	
			平成28年度	0 人	0 人	
			平成29年度	1 人	0 人	・他の教育機関への入学・転学(1)
			平成30年度	1 人	0 人	・他の教育機関への入学・転学(1)
			令和元年度	0 人	0 人	
合 計		4 人		4 人	0 人	

(注)・ 数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。

(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成27年度】

$$\frac{\text{平成27年度の退学者数(a)}}{\text{平成27年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{210} = \boxed{0} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{2}{209} = \boxed{0.95} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{2}{215} = \boxed{0.93} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<事業構想学群 事業プランニング学類>

(1) ー① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置				兼 任 ・ 兼 担		
			必	選	自	教	准	講	助		助	
			修	択	由	授	教授	師	教		手	
基 盤 教 育 科 目	宮城大学の知の体系	1前	2									3
	大学での学び入門	1前	1									1
	社会の中で生きる	1前	1									1
	キャリアデザインⅠ	1後	1									1
	スタートアップ・セミナー	1前	2									1
	アカデミック・セミナー	1後	2									1
	地域フィールドワーク	1前	2									1
	情報化社会と技術	1後	2									1
	データサイエンス入門	1前	2									1
	English Reading SkillsⅠ	1前	1									5
	English Self-ExpressionⅠ	1前	1									5
	English Reading SkillsⅡ	1後	1									5
	English Self-ExpressionⅡ	1後	1									5
	English for Academic PurposesⅠ	2前	1									5
	English Self-ExpressionⅢ	2前	1									5
	English for Academic PurposesⅡ	2後		1								3
	Extensive Listening	2後		1								3
	Practical English	2前		1								3
	中国語Ⅰ	1・2前		1								1
	中国語Ⅱ	1・2前		1								1
	韓国語Ⅰ	1・2後		1								1
	韓国語Ⅱ	1・2後		1								1
	ベトナム語Ⅰ	1・2休		1								1
	ベトナム語Ⅱ	1・2休		1								1
	Global StudiesⅠ	1・2前		2								1
	Global StudiesⅡ	1・2後		2								1
	Intercultural Communication	1・2前		2								1
	全学自由ゼミ	1・2休		1								1
	日本の歴史と文化	1・2前		2								1
	世界の歴史と文化	1・2後		2								1
	東北の歴史と文化	1・2後		2								1
	音楽	1・2前		2								1
	美術	1・2後		2								1
	健康科学	1・2前		2								3
	スポーツ科学	1・2前		1								1
	スポーツ実技	1・2前		1								1
	体を動かす楽しみ	1・2後		1								1
	現代社会と哲学	1・2前		2								1
	人と宗教	1・2前		2								1
	心理学	1・2前		2								1
	現代社会の諸相	1・2後		2			1					1
	憲法	1・2後		2								1
	社会と経済	1・2後		2			1					
	数理科学	1・2前		2								1
	生命科学	1・2前		2								1
	環境科学入門	1・2後		2								1
	地球と宇宙	1・2後		2								1
	数学概論	1・2前		2								1
	物理概論	1・2前		2								1
	化学概論	1・2後		2								1
	生物概論	1・2後		2								1
	基礎統計学	1後	2									1
	日本語Ⅰ	1前		1								1
	日本語Ⅱ	1後		1								1
	日本語Ⅲ	2前		1								1
	日本語Ⅳ	2後		1								1
	日本事情Ⅰ	1前		2								1
	日本事情Ⅱ	1後		2								1
	小計(58科目)	－										
全 学 共 通 科 目	コミュニティ・プランナー概論及び演習	2前		2								1
	コミュニティ・プランナー実践論	2後			2							1
	コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習	3前			2							1
	グローバルインターンシップ	1・2休		2								1
	学外研修	1・2休		2								1
	小計(5科目)	－										

【令和元年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置				兼 任 ・ 兼 担	
			必	選	自	教	准	講	助		助
			修	択	由	授	教授	師	教		手
基盤 教育 科目	宮城大学の知の体系	1前	2								3
	大学での学び入門	1前	1								1
	社会の中で生きる	1前	1								5
	キャリアデザインⅠ	1後	1		1						1
	スタートアップ・セミナー	1前	2		0	0	1				7
	アカデミック・セミナー	1後	2		0	0	1				7
	地域フィールドワーク	1前	2								13
	情報化社会と技術	1後	2								6
	データサイエンス入門	1前	2								5
	English Reading SkillsⅠ	1前	1								6
	English Self-ExpressionⅠ	1前	1								5
	English Reading SkillsⅡ	1後	1								5
	English Self-ExpressionⅡ	1後	1								4
	English for Academic PurposesⅠ	2前	1								5
	English Self-ExpressionⅢ	2前	1								5
	English for Academic PurposesⅡ	2後		1							1
	Extensive Listening	2後		1							1
	Practical English	2前		1							1
	中国語Ⅰ	1・2前		1							2
	中国語Ⅱ	1・2後		1							2
	韓国語Ⅰ	1・2前		1							1
	韓国語Ⅱ	1・2後		1							1
	ベトナム語Ⅰ	1・2休		1							1
	ベトナム語Ⅱ	1・2休		1							1
	Global StudiesⅠ	1・2前		2							1
	Global StudiesⅡ	1・2後		2							1
	Intercultural Communication	1・2前		2							1
	全学自由ゼミ	1・2休		1		2					4
	日本の歴史と文化	1・2前		2							1
	世界の歴史と文化	1・2後		2							1
	東北の歴史と文化	1・2後		2							1
	音楽	1・2前		2							1
	美術	1・2後		2							2
	アートサイエンス概論	1前		1							7
	総合芸術	1集中		1							6
	健康科学	1・2前		2							5
	スポーツ科学	1・2前		1							1
	スポーツ実技	1・2前		1							1
	体を動かす楽しみ	1・2後		1							1
	現代社会と哲学	1・2前		2							1
	人と宗教	1・2前		2							1
	心理学	1・2前		2							2
	現代社会の諸相	1・2後		2			0				1
	憲法	1・2後		2							1
	社会と経済	1・2後		2		1	0				
	数理科学	1・2前		2							1
	生命科学	1・2前		2							1
	環境科学入門	1・2後		2							2
	地球と宇宙	1・2後		2							1
	数学概論	1・2前		2							3
	物理概論	1・2前		2							2
	化学概論	1・2前		2							2
	生物概論	1・2前		2							3
	基礎統計学	1後	2								4
	日本語Ⅰ	1前		1							1
	日本語Ⅱ	1後		1							1
	日本語Ⅲ	2前		1							1
	日本語Ⅳ	2後		1							1
	日本事情Ⅰ	1前		2							1
	日本事情Ⅱ	1後		2							1
	小計(60科目)										
全学 共通 科目	コミュニティ・プランナー概論及び演習	2前		2							13
	コミュニティ・プランナー実践論	2後			2						12
	コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習	3前			2						11
	グローバルインターンシップ	1・2休		2							1
	学外研修	1・2休		2							1
	産学連携講座Ⅰ	1・2通			1						1
	産学連携講座Ⅱ	1・2通			1						1
小計(7科目)											

	専門基礎科目	専門科目	卒業研究	合計(134科目)
事業構想学概論	1後	2		
地域活性化とビジネス	1後	1		2
地域社会・産業とデザイン	1後	1		2
地域政策概論	2前	2		2
ビジネスモデル論	2前	2		1
ミクロ経済学	2前	2		
地域調査法	2前	2	1	
データサイエンス	2前	2		1
応用統計処理	2前	2		1
キャリアデザインⅡ	2前	1	1	
インターンシップⅠ	2前	2	1	
法学概論	2後	2		1
経営学概論	2後	2	1	
マクロ経済学	2後	2		1
社会調査法	2後	2		1
数理計画	2後	2		1
キャリア開発Ⅰ	2後	1	1	
消費者心理学	3前	2		1
ゲーム理論	3前	2		
地理情報分析	3前	2	1	1
多変量解析	3前	2		2
キャリア開発Ⅱ	3前	1	1	
インターンシップⅡ	3前	2	1	
キャリア開発Ⅲ	3後	1	1	
小計(24科目)	-			
経営戦略論	2後	2	1	
マーケティング	2後	2	1	
ビジネスプロセスマネジメント	3前	2		1
販売促進	3前	2	1	
ロジスティクス	3後	2		1
マーケティングリサーチ	3後	2		1
eビジネス	3後	2		1
現代企業論	4前	2	1	
ブランディング	4前	2		1
リスクマネジメント	4前	2		1
会計学概論	2後	2	1	
金融論	2後	2		1
経営組織論	2後	2	1	
会计学	3前	2		1
経営財務	3前	2		1
人的資源管理論	3前	2	1	
経営情報管理	3前	2		1
企業会計	3後	2		1
税務会計	4前	2	1	
CSR・経営倫理	4前	2	1	
地域資源論	2後	2	1	
地域社会学	2後	2	1	
国土・地域計画	2後	2		1
地域分析学	2後	2		1
都市と文化	3前	2		1
行政学	3前	2		1
社会的共通資本	3前	2		1
計量経済学	3前	2		1
地域交流論	3後	2		1
都市計画	3後	2		1
地方自治	3後	2	1	
コミュニティ創造	3後	2		1
交通計画	3後	2		1
地域産業政策	4前	2		1
地域環境政策	4前	2		1
地域福祉政策	4前	2		1
行政評価	4前	2	1	
社会起業論	4前	2	1	
防災計画	4前	2	1	
民法	3前	2		1
公法	3前	2		1
商法・会社法	3後	2		1
知的財産管理	4前	2		1
小計(43科目)	-			
事業プランニング演習Ⅰ	3前	2	4	4
事業プランニング演習Ⅱ	3後	2	4	4
卒業研究Ⅰ	4後	2	4	4
卒業研究Ⅱ	4後	4	4	4
小計(4科目)	-			
合計(134科目)	-			

卒業要件及び履修方法

基盤教育科目から45単位、専門基礎科目から34単位、専門科目から36単位(※)、卒業研究から10単位を履修し合計で125単位履修すること。(履修科目の登録の上限：49単位(年間))

※専門科目については、基幹科目と関連科目を組み合わせて36単位を履修すること。基幹科目は自コースの基幹科目から16単位の履修が必要となる。

関連科目について、共通関連科目は最大10単位までしか卒業要件に算入できないが、他コースの基幹科目及び自コースの基幹科目の必要単位数を超えるものについては関連科目としてみなすことができる。

全学共通科目のコミュニティ・プランナー概論及び演習、グローバルインターンシップ、学外研修は基盤教育科目に参入可能。

専 門 基 礎 科 目	事 業 構 想 学 概 論	1後	2		1						0
	地域活性化とビジネス	1後	1								2
	地域社会・産業とデザイン	1後	1								1
	地域政策概論	2前	2								1
	ビジネスモデル論	2前	2		1						0
	ミクロ経済学	2前	2		1	0					
	地域調査法	2前		2	0						1
	データサイエンス	2	2								1
	応用統計処理	2前	2								1
	キャリアデザインⅡ	2前	1		1						2
	インターンシップⅠ	2前	2		1	0	1				5
	法学概論	2後	2		1	0					
	経営学概論	2後	2		1						
	マクロ経済学	2後	2		1						1
	社会調査法	2後		2	1						0
	数理計画	2後		2	1						0
	キャリア開発Ⅰ	2後	1		1						2
	消費者心理学	3前		2							1
	ゲーム理論	3前		2	1	0					
	地理情報分析	3前		2							1
	多変量解析	3前		2	1						0
	キャリア開発Ⅱ	3前	1		1						2
	インターンシップⅡ	3前		2	1	0	1				5
	キャリア開発Ⅲ	3後	1		1						2
	小計(24科目)										
専 門 科 目	経営戦略論	2後	2		1						
	マーケティング	2後	2				1				0
	ビジネスプロセスマネジメント	3前	2		1						0
	販売促進	3前	2		0		1				
	ロジスティクス	3後	2								1
	マーケティングリサーチ	3後	2								1
	eビジネス	3後	2		1						0
	現代企業論	4前	2		1						
	ブランディング	4前	2								1
	リスクマネジメント	4前	2								1
	会計学概論	2後	2			0					
	金融論	2後	2		1						0
	経営組織論	2後	2		1						
	会計学	3前	2				1				0
	経営財務	3前	2		1						0
	人的資源管理論	3前	2		1						
	経営情報管理	3前	2		1						0
	企業会計	3後	2				1				0
	税務会計	4前	2		1	0					
	CSR・経営倫理	4前	2		1	0					
	地域資源論	2後	2			0					2
	地域社会学	2後	2		0						1
	国土・地域計画	2後	2								1
	地域分析学	2後	2								2
	都市と文化	3前	2								1
	行政学	3前	2								1
	社会的共通資本	3前	2								1
	計量経済学	3前	2								1
	地域交流論	3後	2								1
	都市計画	3後	2								1
	地方自治	3後	2			0					1
	コミュニティ創造	3後	2								1
	交通計画	3後	2		1						0
	地域産業政策	4前	2								1

【平成29年度】

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置				兼 任 ・ 兼 担	
					必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教		助 手
基 盤 教 育 科 目	宮城大学の知の体系	1前	2									3	
	大学での学び入門	1前	1									1	
	社会の中で生きる	1前	1									1	
	キャリアデザインⅠ	1後	1									1	
	スタートアップ・セミナー	1前	2									8	
	アカデミック・セミナー	1後	2									8	
	地域フィールドワーク	1前	2									10	
	情報化社会と技術	1後	2									5	
	データサイエンス入門	1前	2									5	
	English Reading SkillsⅠ	1前	1									4	
	English Self-ExpressionⅠ	1前	1									2	
	English Reading SkillsⅡ	1後	1									3	
	English Self-ExpressionⅡ	1後	1									2	
	English for Academic PurposesⅠ	2前	1									5	
	English Self-ExpressionⅢ	2前	1									5	
	English for Academic PurposesⅡ	2後		1								3	
	Extensive Listening	2後		1								3	
	Practical English	2前		1								3	
	中国語Ⅰ	1・2前		1								1	
	中国語Ⅱ	1・2後		1								1	
	韓国語Ⅰ	1・2前		1								1	
	韓国語Ⅱ	1・2後		1								1	
	ベトナム語Ⅰ	1・2休		1								1	
	ベトナム語Ⅱ	1・2休		1								1	
	Global StudiesⅠ	1・2前		2								1	
	Global StudiesⅡ	1・2後		2								1	
	Intercultural Communication	1・2前		2								1	
	全学自由ゼミ	1・2休		1								1	
	日本の歴史と文化	1・2前		2								1	
	世界の歴史と文化	1・2後		2								1	
	東北の歴史と文化	1・2後		2								1	
	音楽	1・2前		2								1	
	美術	1・2後		2								3	
	アートサイエンス概論	1前		1								9	
	総合芸術	1集中		1								8	
	健康科学	1・2前		2								3	
	スポーツ科学	1・2前		1								1	
	スポーツ実技	1・2前		1								1	
	体を動かす楽しみ	1・2後		1								1	
	現代社会と哲学	1・2前		2								1	
	人と宗教	1・2前		2								1	
	心理学	1・2前		2								1	
	現代社会の諸相	1・2後		2			0					1	
	憲法	1・2後		2								1	
	社会と経済	1・2後		2			1						
	数理科学	1・2前		2								1	
生命科学	1・2前		2								1		
環境科学入門	1・2後		2								2		
地球と宇宙	1・2後		2								1		
数学概論	1・2前		2								3		
物理概論	1・2前		2								2		
化学概論	1・2前		2								1		
生物概論	1・2前		2								1		
基礎統計学	1後	2									4		
日本語Ⅰ	1前		1								1		
日本語Ⅱ	1後		1								1		
日本語Ⅲ	2前		1								1		
日本語Ⅳ	2後		1								1		
日本事情Ⅰ	1前		2								1		
日本事情Ⅱ	1後		2								1		
小計(60科目)	—												
全 学 共 通 科 目	コミュニティ・プランナー概論及び演習	2前		2								1	
	コミュニティ・プランナー実践論	2後			2							1	
	コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習	3前			2							1	
	グローバルインターンシップ	1・2休		2								1	
	学外研修	1・2休		2								1	
小計(5科目)	—												

【平成30年度】

【平成30年度】			配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置				兼任・ 兼担	
科目 区分	授業科目の名称	必		選	自	教	准	講	助	助		
		修		択	由	授	教授	師	教	手		
基盤 教育 科目	宮城大学の知の体系	1前	2									3
	大学での学び入門	1前	1									1
	社会の中で生きる	1前	1									5
	キャリアデザインⅠ	1後	1									1
	スタートアップ・セミナー	1前	2				1		1			6
	アカデミック・セミナー	1後	2				1		1			6
	地域フィールドワーク	1前	2									12
	情報化社会と技術	1後	2									6
	データサイエンス入門	1前	2									6
	English Reading SkillsⅠ	1前	1									6
	English Self-ExpressionⅠ	1前	1									4
	English Reading SkillsⅡ	1後	1									5
	English Self-ExpressionⅡ	1後	1									4
	English for Academic PurposesⅠ	2前	1									5
	English Self-ExpressionⅢ	2前	1									4
	English for Academic PurposesⅡ	2後		1								1
	Extensive Listening	2後		1								1
	Practical English	2前		1								1
	中国語Ⅰ	1・2前		1								1
	中国語Ⅱ	1・2後		1								1
	韓国語Ⅰ	1・2前		1								1
	韓国語Ⅱ	1・2後		1								1
	ベトナム語Ⅰ	1・2休		1								1
	ベトナム語Ⅱ	1・2休		1								1
	Global StudiesⅠ	1・2前		2								1
	Global StudiesⅡ	1・2後		2								1
	Intercultural Communication	1・2前		2								1
	全学自由ゼミ	1・2休		1								3
	日本の歴史と文化	1・2前		2								1
	世界の歴史と文化	1・2後		2								1
	東北の歴史と文化	1・2後		2								1
	音楽	1・2前		2								1
	美術	1・2後		2								2
	アートサイエンス概論	1前		1								9
	総合芸術	1集中		1								8
	健康科学	1・2前		2								5
	スポーツ科学	1・2前		1								1
	スポーツ実技	1・2前		1								1
	体を動かす楽しみ	1・2後		1								1
	現代社会と哲学	1・2前		2								1
	人と宗教	1・2前		2								1
	心理学	1・2前		2								2
	現代社会の諸相	1・2後		2				0				1
	憲法	1・2後		2								1
	社会と経済	1・2後		2					1			
	数理科学	1・2前		2								1
	生命科学	1・2前		2								1
	環境科学入門	1・2後		2								2
	地球と宇宙	1・2後		2								1
	数学概論	1・2前		2								3
	物理概論	1・2前		2								3
	化学概論	1・2前		2								2
	生物概論	1・2前		2								3
	基礎統計学	1後	2									4
	日本語Ⅰ	1前		1								1
	日本語Ⅱ	1後		1								1
	日本語Ⅲ	2前		1								1
	日本語Ⅳ	2後		1								1
	日本事情Ⅰ	1前		2								1
	日本事情Ⅱ	1後		2								1
	小計(60科目)											
全学 共通 科目	コミュニティ・プランナー概論及び演習	2前		2								12
	コミュニティ・プランナー実践論	2後			2							12
	コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習	3前			2							12
	グローバルインターンシップ	1・2休		2								1
	学外研修	1・2休		2								2
	産学連携講座Ⅰ	1・2通			1							2
産学連携講座Ⅱ	1・2通			1							3	
小計(7科目)												

専門基礎科目	事業構想学概論	1後	2			1							0
	地域活性化とビジネス	1後	1										1
	地域社会・産業とデザイン	1後	1										1
	地域政策概論	2前	2										2
	ビジネスモデル論	2前	2										1
	ミクロ経済学	2前	2				1						
	地域調査法	2前		2		1							
	データサイエンス	2前	2									1	
	応用統計処理	2前	2									1	
	キャリアデザインⅡ	2前	1			1							
	インターンシップⅠ	2前	2			1							
	法学概論	2後	2				1						
	経営学概論	2後	2			1							
	マクロ経済学	2後	2										1
	社会調査法	2後		2									1
	数理計画	2後	2										1
	キャリア開発Ⅰ	2後	1			1							
	消費者心理学	3前		2									1
	ゲーム理論	3前		2				1					
	地理情報分析	3前		2									1
多変量解析	3前		2									2	
キャリア開発Ⅱ	3前	1				1							
インターンシップⅡ	3前		2			1							
キャリア開発Ⅲ	3後	1				1							
小計(24科目)	－												
専門科目	経営戦略論	2後		2			1						
	マーケティング	2後		2			1						
	ビジネスプロセスマネジメント	3前		2									1
	販売促進	3前		2			1						
	ロジスティクス	3後		2									1
	マーケティングリサーチ	3後		2									1
	eビジネス	3後		2									1
	現代企業論	4前		2			1						
	ブランディング	4前		2									1
	リスクマネジメント	4前		2									1
	会計学概論	2後		2				1					
	金融論	2後		2									1
	経営組織論	2後		2			1						
	会计学	3前		2									1
	経営財務	3前		2									1
	人的資源管理論	3前		2			1						
	経営情報管理	3前		2									1
	企業会計	3後		2									1
	税務会計	4前		2				1					
	CSR・経営倫理	4前		2				1					
	地域資源論	2後		2				1					
	地域社会学	2後		2			1						
	国土・地域計画	2後		2									1
	地域分析学	2後		2									1
	都市と文化	3前		2									1
	行政学	3前		2									1
	社会的共通資本	3前		2									1
	計量経済学	3前		2									1
	地域交流論	3後		2									1
	都市計画	3後		2									1
	地方自治	3後		2				1					
	コミュニティ創造	3後		2									1
	交通計画	3後		2									1
	地域産業政策	4前		2									1
	地域環境政策	4前		2									1
	地域福祉政策	4前		2									1
行政評価	4前		2				1						
社会起業論	4前		2				1						
防災計画	4前		2				1						
民法	3前		2									1	
公法	3前		2									1	
商法・会社法	3後		2									1	
知的財産管理	4前		2									1	
小計(43科目)	－												
卒業研究	事業プランニング演習Ⅰ	3前	2				5	2					0
	事業プランニング演習Ⅱ	3後	2				5	2					0
	卒業研究Ⅰ	4前	2				5	2					0
	卒業研究Ⅱ	4後	4				5	2					0
	小計(4科目)	－											
合計(136科目)		－											
卒業要件及び履修方法													
基盤教育科目から45単位、専門基礎科目から34単位、専門科目から36単位(※)、卒業研究から10単位を履修し合計で125単位履修すること。(履修科目の登録の上限:49単位(年間))													
※専門科目については、基幹科目と関連科目を組み合わせて36単位を履修すること。 基幹科目は自コースの基幹科目から16単位の履修が必要となる。 関連科目について、共通関連科目は最大10単位までしか卒業要件に算入できないが、 他コースの基幹科目及び自コースの基幹科目の必要単位数を超えるものに ついては関連科目としてみなすことができる。 全学共通科目のコミュニティ・プランナー概論及び演習、グローバルインターンシップ、学外研修は基盤教育科目に参入可能。													

	専門基礎科目	専門科目	卒業研究	合計(138科目)
事業構想学概論	1後	2		1
地域活性化とビジネス	1後	1		0
地域社会・産業とデザイン	1後	1		2
地域政策概論	2前	2		1
ビジネスモデル論	2前	2		1
ミクロ経済学	2前	2		0
地域調査法	2前			1
データサイエンス	2前	2		1
応用統計処理	2前	2		1
キャリアデザインⅡ	2前	1		2
インターンシップⅠ	2前	2		4
法学概論	2後	2		1
経営学概論	2後	2		
マクロ経済学	2後	2		1
社会調査法	2後			0
数理計画	2後	2		0
キャリア開発Ⅰ	2後	1		2
消費者心理学	3前	2		1
ゲーム理論	3前	2		
地理情報分析	3前	2		1
多変量解析	3前	2		2
キャリア開発Ⅱ	3前	1		2
インターンシップⅡ	3前	2		4
キャリア開発Ⅲ	3後	1		2
小計(24科目)				
経営戦略論	2後	2		1
マーケティング	2後	2		0
ビジネスプロセスマネジメント	3前	2		
販売促進	3前	2		0
ロジスティクス	3後	2		1
マーケティングリサーチ	3後	2		1
eビジネス	3後	2		1
現代企業論	4前	2		1
ブランディング	4前	2		1
リスクマネジメント	4前	2		1
会計学概論	2後	2		1
金融論	2後	2		1
経営組織論	2後	2		0
会计学	3前	2		1
経営財務	3前	2		1
人的資源管理論	3前	2		1
経営情報管理	3前	2		1
企業会計	3後	2		1
税務会計	4前	2		
CSR・経営倫理	4前	2		1
地域資源論	2後	2		0
地域社会学	2後	2		2
国土・地域計画	2後	2		1
地域分析学	2後	2		1
都市と文化	3前	2		2
行政学	3前	2		1
社会的共通資本	3前	2		1
計量経済学	3前	2		1
地域交流論	3後	2		1
都市計画	3後	2		1
地方自治	3後	2		1
コミュニティ創造	3後	2		1
交通計画	3後	2		1
地域産業政策	4前	2		1
地域環境政策	4前	2		1
地域福祉政策	4前	2		1
行政評価	4前	2		1
社会起業論	4前	2		1
防災計画	4前	2		1
民法	3前	2		1
公法	3前	2		1
商法・会社法	3後	2		1
知的財産管理	4前	2		1
小計(43科目)				
事業プランニング演習Ⅰ	3前	2		5
事業プランニング演習Ⅱ	3後	2		2
卒業研究Ⅰ	4前	2		5
卒業研究Ⅱ	4後	4		2
小計(4科目)	-			5
合計(138科目)	-			2
卒業要件及び履修方法				
基盤教育科目から45単位、専門基礎科目から34単位、専門科目から36単位(※)、卒業研究から10単位を履修し合計で125単位履修すること。(履修科目の登録の上限：49単位(年間))				
※専門科目については、基幹科目と関連科目を組み合わせて36単位を履修すること。基幹科目は自コースの基幹科目から16単位の履修が必要となる。				
関連科目について、共通関連科目は最大10単位までしか卒業要件に算入できないが、他コースの基幹科目及び自コースの基幹科目の必要単位数を超えるものに				
ついては関連科目としてみなすことができる。				
全学共通科目のコミュニティ・プランナー概論及び演習、グローバルインターンシップ、学外研修は基盤教育科目に参入可能。				

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
 - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。
- (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成29年度】

- ・カリキュラムセンター教員の異動により、「大学での学び入門」の担当者を変更
- ・全学群で共通科目として授業を実施するため、「社会の中で生きる」の担当者を変更
- ・「キャリアデザインⅠ」については、専門科目のキャリア教育科目を担当する担当者へ変更
- ・少人数教育実施のため、「スタートアップ・セミナー」の担当者を「兼任1」から「兼任8」に追加
- ・少人数教育実施のため、「アカデミック・セミナー」の担当者を「兼任1」から「兼任8」に追加
- ・学外での演習を伴うため、「地域フィールドワーク」の担当者を「兼任1」から「兼任10」に追加
- ・複数クラス開講のため、「情報化社会と技術」の担当者を「兼任1」から「兼任5」に追加
- ・全学群で共通科目として授業を実施するため担当者を変更、また、複数クラス開講のため、「データサイエンス入門」の担当者を「兼任1」から「兼任5」へ追加
- ・新規教員採用に伴う担当者変更、産休による担当者変更、クラス数の減に伴う担当者の減のため、「English Reading SkillsⅠ」は「兼任5」から「兼任4」へ減
- ・産休による担当者変更、クラス数の減に伴う担当者の減のため、「English Self-ExpressionⅠ」は「兼任5」から「兼任2」へ減
- ・新規教員採用に伴う担当者変更、クラス数の減に伴う担当者の減のため、「English Reading SkillsⅡ」は「兼任5」から「兼任3」へ減
- ・産休による担当者変更、クラス数の減に伴う担当者の減のため、「English Self-ExpressionⅡ」は「兼任5」から「兼任2」へ減
- ・時間割編成に伴い、「中国語Ⅰ」は、担当者を変更
- ・「中国語Ⅱ」は、履修の順序性を考慮し、配当学期を「1・2前」から「1・2後」へ変更、また、時間割編成に伴い担当者を変更
- ・履修の順序性を考慮し、「韓国語Ⅰ」は、配当学期を「1・2後」から「1・2前」へ変更
- ・「全学自由ゼミ」は、事業構想学研究科 副研究科長へ担当者を変更
- ・新規専任教員採用に伴い、「日本の歴史と文化」は、担当者を変更
- ・新規専任教員採用に伴い、「東北の歴史と文化」は、担当者を変更
- ・時間割編成に伴い、「音楽」は、担当者を変更
- ・オムニバス科目への変更に伴い、「美術」は、「兼任1」から「兼任3」へ担当者を追加
- ・複数領域にまたがる芸術等講義科目「アートサイエンス概論」を追加開講（「兼任9」）
- ・芸術等科目の実習科目「総合芸術」を追加開講（「兼任8」）
- ・時間割編成に伴い、「健康科学」は、担当者を変更
- ・新規専任教員採用に伴い、「現代社会と哲学」は、担当者を変更
- ・新規専任教員採用に伴い、「人と宗教」は、担当者を変更
- ・時間割編成に伴い、「心理学」は担当者を変更
- ・「現代社会の諸相」は「専任1（准教授1）」から「兼任1」へ変更
- ・新規専任教員採用に伴い、「憲法」は担当者を変更
- ・新規専任教員採用に伴い、「数理科学」は担当者を変更
- ・オムニバス科目への変更に伴い、「環境科学入門」は担当者を「兼任1」から「兼任2」へ追加
- ・「数学概論」は、新規専任教員採用に伴い担当者を変更、また、複数クラス開講のため担当者を「兼任1」から「兼任3」へ追加
- ・複数クラス開講のため、「物理概論」は、担当者を「兼任1」から「兼任2」へ追加
- ・「化学概論」は、履修の順序性を考慮し、配当学期を「1・2後」から「1・2前」へ変更、また、時間割編成に伴い、担当者を変更
- ・履修の順序性を考慮し、「生物概論」は配当学期を「1・2後」から「1・2前」へ変更
- ・複数クラス開講のため、「基礎統計学」は、担当者を「兼任1」から「兼任4」へ追加
- ・留学生対象科目のため、「日本事情Ⅰ」は、国際交流・留学生センターを担当する担当者へ変更
- ・留学生対象科目のため、「日本事情Ⅱ」は、国際交流・留学生センターを担当する担当者へ変更
- ・「事業構想学概論」は、「兼任1」から「専任1（教授1）」へ変更
- ・クラス数の減に伴い、「地域活性化とビジネス」は担当者を「兼任2」から「兼任1」へ減
- ・クラス数の減に伴い、「地域社会・産業とデザイン」は担当者を「兼任2」から「兼任1」へ減
- ・担当教員退職に伴い、「地理情報分析」は、担当者を変更
- ・「事業プランニング演習Ⅰ」は、専任教員の変更に伴う担当者の変更、研究室（ゼミ）で研究を行う学生数上限の見直しに伴い、担当者数を「教授4」→「教授5」、「准教授4」→「准教授2」に変更、（「兼任3」→「兼任0」）
- ・「事業プランニング演習Ⅱ」は、専任教員の変更に伴う担当者の変更、研究室（ゼミ）で研究を行う学生数上限の見直しに伴い、担当者数を減（「教授4」→「教授5」、「准教授4」→「准教授2」に変更、（「兼任3」→「兼任0」）
- ・「卒業研究Ⅰ」は、専任教員の変更に伴う担当者の変更、研究室（ゼミ）で研究を行う学生数上限の見直しに伴い、担当者数を減（「教授4」→「教授5」、「准教授4」→「准教授2」に変更、（「兼任3」→「兼任0」）
- ・「卒業研究Ⅱ」は、専任教員の変更に伴う担当者の変更、研究室（ゼミ）で研究を行う学生数上限の見直しに伴い、担当者数を減（「教授4」→「教授5」、「准教授4」→「准教授2」に変更、（「兼任3」→「兼任0」）

【平成30年度】

・学群長変更により、「宮城大学の知の体系」の担当者を「吉田俊子」から「原玲子」へ変更 ・少人数教育実施のため、「社会の中で生きる」の担当者を「兼任1」から「兼任5」へ追加 ・全学群で共通科目として授業を実施するため、「スタートアップ・セミナー」の担当者を佐々木秀之、石内鉄平、舟引敏明、徳永幸之、山本まゆみ、伊藤真市、内田直仁、弓谷行宏に変更 ・全学群で共通科目として授業を実施するため、「アカデミック・セミナー」の担当者を佐々木秀之、石内鉄平、舟引敏明、徳永幸之、山本まゆみ、伊藤真市、内田直仁、弓谷行宏に変更 ・学外での演習を伴うため、「地域フィールドワーク」の担当者を「兼任10」から「兼任12」へ追加 ・クラス数の見直しのため、「情報化社会と技術」の担当者を「兼任5」から「兼任6」へ追加 ・クラス数の見直しのため、「データサイエンス入門」の担当者を「兼任5」から「兼任6」へ追加 ・クラス数の見直しのため、「English Reading SkillsⅠ」の担当者を「兼任4」から「兼任6」へ追加 ・クラス数の見直しのため、「English Self-ExpressionⅠ」の担当者を「兼任2」から「兼任4」へ追加 ・クラス数の見直しのため、「English Reading SkillsⅡ」の担当者を「兼任3」から「兼任5」へ追加 ・クラス数の見直しのため、「English Self-ExpressionⅡ」の担当者を「兼任2」から「兼任4」へ追加 ・クラス数の見直しのため、「English Self-ExpressionⅢ」の担当者を「兼任5」から「兼任4」へ減 ・クラス数の見直しのため、「English for Academic PurposesⅡ」の担当者を「兼任3」から「兼任1」へ減 ・クラス数の見直しのため、「Extensive Listening」の担当者を「兼任3」から「兼任1」へ減 ・クラス数の見直しのため、「Practical English」の担当者を「兼任3」から「兼任1」へ減 ・クラス数の見直しのため、「全学自由ゼミ」の担当者を「兼任1」から「兼任3」へ追加 ・クラス数の見直しのため、「美術」の担当者を「兼任3」から「兼任2」へ減 ・クラス数の見直しのため、「健康科学」の担当者を「兼任3」から「兼任5」へ追加 ・クラス数の見直しのため、「心理学」の担当者を「兼任1」から「兼任2」へ追加 ・全学群で共通科目として授業を実施するため、「現代社会の諸相」の担当者を「石田祐」から「菅原謙」へ変更 ・クラス数の見直しのため、「化学概論」の担当者を「兼任1」から「兼任2」へ追加 ・クラス数の見直しのため、「生物概論」の担当者を「兼任1」から「兼任3」へ追加 ・学外での演習を伴うため、「コミュニティ・プランナー概論及び演習」の担当者を「兼任1」から「兼任12」へ追加 ・学外での演習を伴うため、「コミュニティ・プランナー実践論」の担当者を「兼任1」から「兼任12」へ追加 ・学外での演習を伴うため、「コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習」の担当者を「兼任1」から「兼任12」へ追加 ・クラス数の見直しのため、「学外研修」の担当者を「兼任1」から「兼任2」へ追加 ・学生に有益な産学連携科目である、「産学連携講座Ⅰ」を追加開講（兼任2） ・学生に有益な産学連携科目である、「産学連携講座Ⅱ」を追加開講（兼任3） ・少人数教育実施のため、「地域活性化とビジネス」の担当者を「兼任1」から「兼任2」へ追加 ・クラス数の見直しのため、「地域政策概論」の担当者を「兼任3」から「兼任14」へ追加	・金子担当教員について、届出時には完成年度を想定して兼任で記載していたが、今年度については専任教員で担当することから記載を変更 ・専任教員の変更に伴う担当者変更のため、「地域調査法」の担当者を「専任（教授）1」から「兼任1」へ変更 ・キャリア教育担当者が実施するため、「キャリアデザインⅡ」の担当者を風見正三、宮崎良徳へ変更 ・キャリア教育担当者が実施するため、「インターンシップⅠ」の担当者を藤澤由和、石内鉄平、内田直仁、鈴木優、庄司貞雄へ変更 ・少人数指導教育実施のため、「マクロ経済学」の担当者を糟谷昌志、板明果へ変更 ・専任教員の変更に伴う担当者変更のため、「社会調査法」の担当者を糟谷昌志へ変更 ・専任教員の変更に伴う担当者変更のため、「数理計画」の担当者を徳永幸之へ変更 ・キャリア教育担当者が実施するため、「キャリア開発Ⅰ」の担当者を風見正三、宮崎良徳へ変更 ・キャリア教育担当者が実施するため、「キャリア開発Ⅱ」の担当者を風見正三、高貝浩也へ変更 ・キャリア教育担当者が実施するため、「インターンシップⅡ」の担当者を藤澤由和、石内鉄平、内田直仁、鈴木優、庄司貞雄へ変更 ・キャリア教育担当者が実施するため、「キャリア開発Ⅲ」の担当者を風見正三、高貝浩也へ変更 ・高力教授の退職に伴い、「マーケティング」の担当者を都世蘭、高山純人へ変更 ・高力教授の退職に伴い、「販売促進」の担当者は後任が未定 ・専任教員の変更に伴う担当者変更のため、「金融論」の担当者を「兼任1」から「専任（教授）1」へ追加 ・専任教員の変更に伴う担当者変更のため、「地域資源論」の担当者を「専任（准教授）1」から「兼任2」へ追加 ・専任教員の変更に伴う担当者変更のため、「地域社会学」の担当者を「専任（教授）1」から「兼任1」へ変更 ・専任教員の変更に伴う担当者変更のため、「地域分析学」の担当者を「兼任1」から「兼任2」へ追加 ・専任教員の変更に伴う担当者変更のため、「事業プランニング演習Ⅰ」の担当者を櫻木晃裕、福永晶彦、徳永幸之、糟谷昌志、内田直仁、金子浩一、田邊信之へ変更 ・専任教員の変更に伴う担当者変更のため、「事業プランニング演習Ⅱ」の担当者を櫻木晃裕、福永晶彦、徳永幸之、糟谷昌志、内田直仁、金子浩一、田邊信之へ変更 ・専任教員の変更に伴う担当者変更のため、「卒業研究Ⅰ」の担当者を櫻木晃裕、福永晶彦、徳永幸之、糟谷昌志、内田直仁、金子浩一、田邊信之へ変更 ・専任教員の変更に伴う担当者変更のため、「卒業研究Ⅱ」の担当者を櫻木晃裕、福永晶彦、徳永幸之、糟谷昌志、内田直仁、金子浩一、田邊信之へ変更
---	---

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	該当なし					

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は，「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	該当なし					

- (注) ・ 設置時の計画にあり，何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は，「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目（3）と廃止科目（4）の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計（A）}} = \frac{0}{134} = \boxed{} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「（3）未開講科目」と「（4）廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容					備考		
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	備考			
	校 舎 敷 地	66,769 m ²	-	-	66,769 m ²				
	運動場用地	26,661 m ²	-	-	26,661 m ²				
	小 計	93,430 m ²	-	-	93,430 m ²				
	そ の 他	598,964 m ²	-	-	598,964 m ²				
	合 計	692,394 m ²	-	-	692,394 m ²				
(2) 校 舎		専 用 (60,137m ²)	共 用 (-)	共用する他の 学校等の専用 (-)	計 (60,137m ²)				
(3) 教 室 等		講 義 室 28 25 28 27 室	演 習 室 35 36 室	実験実習室 37 34 33 32 室	情報処理学習施設 4 6 室 (補助職員 人)	語学学習施設 3 2 室 (補助職員 1人)	施設改修のため(29)(30) ラーニング・commons新設に伴う 施設利用見直しのため(30) 施設利用の実態に合わせた見直し のため(元)		
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称			室 数		施設利用方法の見直しのため (29) 施設利用方法の見直しのため (元)		
		事業構想学群 事業プランニング学類			14 16 室				
		事業構想学群 地域創生学類			14 16 室				
		事業構想学群 価値創造デザイン学類			15 14 15 室				
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕 点	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	蔵書見直しのため(29)(30)(元) 電子ジャーナルについては、タイトル数の数え方について再検討したため。(H29学術基盤実態調査より)	
	事業構想学群	128,080 [17,246] 131,373 [16,939] (127,265 [17,076]) (126,018 [16,894]) (123,806 [16,538]) (101,664 [16,919])	2,398 [453] 2,410 [460] 3,268 [630] 6,031 [996] (2,396 [453]) (2,390 [453]) (3,250 [615]) (4,111 [756])	6,858 [5,527] 6,538 [5,087] 16,172 [13,595] 18,000 [15,700] (6,858 [5,527]) (6,538 [5,087]) (16,172 [13,595]) (18,000 [15,700])	5,260 5,130 5,084 (5,180) (5,099) (4,905) (4,722)	()	()		
	計	128,080 [17,246] 131,373 [16,939] (127,265 [17,076]) (126,018 [16,894]) (123,806 [16,538]) (101,664 [16,919])	2,398 [453] 2,410 [460] 3,268 [630] 6,031 [996] (2,396 [453]) (2,390 [453]) (3,250 [615]) (4,111 [756])	6,858 [5,527] 6,538 [5,087] 16,172 [13,595] 18,000 [15,700] (6,858 [5,527]) (6,538 [5,087]) (16,172 [13,595]) (18,000 [15,700])	5,260 5,130 5,084 (5,180) (5,099) (4,905) (4,722)	()	()		
	(6) 図 書 館		面 積		閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		
			3,136m ²		318 304 300		274,889		
(7) 体 育 館		面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要					
		4,897m ²		テニスコート		メモリアルホール			
				トレーニング室					
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	教員1人当たり研究費は教員数増加に伴う研究費配分の見直しのため(29) 図書購入費は一部電子ジャーナル契約終了のため(29)
		教員 1 人 当 り 研 究 費 等	231 247千円	247千円	図書購入費	66,728千円	64,426 66,728千円	66,728千円	
		共 同 研 究 費 等	51,000千円	51,000千円	設備購入費	51,776千円	41,639 51,776千円	51,776千円	
	学生1人当り 納付金	第 1 年 次	第 2 年 次	第 3 年 次	第 4 年 次	第 5 年 次	第 6 年 次		設備購入費は平成29年度予算編成に伴うもの(29)
		県内 818千円 県外 1,100千円	535千円	535千円	535千円	-	-		
			学生納付金以外の維持方法の概要		大学の維持運営に当たって、学生納付金で不足する経費については、宮城県の運営費交付金等を充当する。				

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和元年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(元)」を「備考」に赤字で記入してください。
 - ・ なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大 学 の 名 称	宮城大学								備 考	
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入学 定 員	収 容 定 員	学位又は 称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間 の学科のみ)	開 設 年 度	所 在 地	
事業構想学部	年	人	年次 人	人		倍	年度	年度	宮城県黒川郡大和町 学苑 1 番地 1	平成29年度より 学生募集停止
事業計画学科	4	100	-	400	学士 (事業 計画 学)	-	-	平成9年度	同上	平成29年度より 学生募集停止
デザイン情報学科	4	100	-	400	学士 (デザ イン 情報 学)	-	-	平成9年度	同上	平成29年度より 学生募集停止
食産業学部								平成17年度	宮城県仙台市太白区 旗立 2 丁目 2 番 1 号	平成29年度より 学生募集停止
ファームビジネス学科	4	42	-	168	学士 (食産 業学)	-	-	平成17年度	同上	平成29年度より 学生募集停止
フードビジネス学科	4	52	-	208	学士 (食産 業学)	-	-	平成17年度	同上	平成29年度より 学生募集停止
環境システム学科	4	31	-	124	学士 (食産 業学)	-	-	平成17年度	同上	平成29年度より 学生募集停止
看護学群								平成9年度	宮城県黒川郡大和町 学苑 1 番地 1	平成29年度より 看護学部から名称変更 ※編入はH29, H30募集のみ
看護学類	4	95	5	380	学士 (看護 学)	1.04	-	平成9年度	同上	平成29年度より 看護学科から名称変更 ※編入はH29, H30募集のみ
事業構想学群								平成29年度	宮城県黒川郡大和町 学苑 1 番地 1	
事業プランニング学類	4	60	-	240	学士 (事業 プラン ニング 学)	1.05	-	平成29年度	同上	
地域創生学類	4	60	-	240	学士 (地域 創生 学)	1.05	-	平成29年度	同上	入学時は、一部の選抜区分を除 き、事業構想学群としての学群一 括入試のため、学群全体を各学類 で按分して記載しており、2年次 進級時に学類を決定して収容す る。
価値創造デザイン学類	4	80	-	320	学士 (価値 創造 デザイ ン学)	1.06	-	平成29年度	同上	
食産業学群								平成29年度	宮城県仙台市太白区 旗立 2 丁目 2 番 1 号	
食資源開発学類	4	62	-	248	学士 (食産 業学)	1.04	-	平成29年度	同上	入学時は、一部の選抜区分を除 き、食産業学群としての学群一括 入試のため、学群全体を各学類で 按分して記載しており、2年次進 級時に学類を決定して収容する。
フードマネジメント学類	4	63	-	252	学士 (食産 業学)	1.04	-	平成29年度	同上	

大 学 の 名 称	宮城大学大学院								備 考	
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間 の学科の み)	開 設 年 度	所 在 地	
看護学研究科 看護学専攻	年	人	年次	人		倍			宮城県黒川郡大和町 学苑 1 番地 1	
博士課程前期2年課程	2	10	-	20	修士 (看護学)	0.83	-	平成13年度	同上	
博士課程後期3年課程	3	3	-	9	博士 (看護学)	0.75	-	平成22年度	同上	
事業構想学研究科 事業構想学専攻									宮城県黒川郡大和町 学苑 1 番地 1	
博士課程前期2年課程	2	20	-	40	修士 (事業構想学)	0.53	-	平成13年度	同上	
博士課程後期3年課程	3	3	-	9	博士 (事業構想学)	0.67	-	平成20年度	同上	
食産業学研究科 食産業学専攻									宮城県仙台市太白区 旗立 2 丁目 2 番 1 号	
博士課程前期2年課程	2	13	-	26	修士 (食産業学)	0.60	-	平成21年度	同上	
博士課程後期3年課程	3	3	-	9	博士 (食産業学)	0.42	-	平成25年度	同上	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部, 学科), 大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について, それぞれの学校種ごとに, 平成30年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等, 「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
 - ※「入学定員を定めている組織ごと」には, 課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ※なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」, 短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては, 記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等については, 必ず記入するとともに, 下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には, 標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合, 入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「一」とし, 「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<事業構想学群 事業プランニング学類>

(1) ① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
専	教授	金子 孝一 (63) <平成29年4月> 地域活性化とビジネス ビジネスモデル論
兼任	講師	金子 孝一 (65) <平成31年4月> 事業プランニング演習Ⅰ 事業プランニング演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 地域活性化とビジネス 消費者心理学 マーケティングリサーチ ビジネスモデル論
専	教授	櫻木 晃裕 (55) <平成29年4月> 事業プランニング演習Ⅰ 事業プランニング演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 経営組織論 人的資源管理論
専	教授	福永 晶彦 (51) <平成29年4月> 事業プランニング演習Ⅰ 事業プランニング演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 経営学概論 経営戦略論 現代企業論
専	教授	高力 美由紀 (55) <平成29年4月> 事業プランニング演習Ⅰ 事業プランニング演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ キャリアデザインⅡ インターンシップⅠ キャリア開発Ⅰ キャリア開発Ⅱ インターンシップⅡ キャリア開発Ⅲ 販売促進
専	教授	マーケティング 藤沢 由和 (48) <平成29年4月> 地域調査法 地域社会学 事業プランニング演習Ⅰ 事業プランニング演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	准教授	佐々木 秀之 (41) <平成29年4月> 事業プランニング演習Ⅰ 事業プランニング演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 地域資源論 社会起業論

【平成29年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
専	教授	金子 孝一 (63) <平成29年4月> 地域活性化とビジネス ビジネスモデル論
兼任	講師	金子 孝一 (65) <平成31年4月> 事業プランニング演習Ⅰ 事業プランニング演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 地域活性化とビジネス 消費者心理学 マーケティングリサーチ ビジネスモデル論
専	教授	櫻木 晃裕 (55) <平成29年4月> 事業プランニング演習Ⅰ 事業プランニング演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 経営組織論 人的資源管理論
専	教授	福永 晶彦 (51) <平成29年4月> 事業プランニング演習Ⅰ 事業プランニング演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 経営学概論 経営戦略論 現代企業論
専	教授	高力 美由紀 (55) <平成29年4月> 事業プランニング演習Ⅰ 事業プランニング演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ キャリアデザインⅡ インターンシップⅠ キャリア開発Ⅰ キャリア開発Ⅱ インターンシップⅡ キャリア開発Ⅲ 販売促進
兼任	教授	藤沢 由和 (48) <平成29年4月> 社会の中で生きる スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー 地域調査法 地域社会学
専	教授	檀谷 昌志 (50) <平成29年4月> 事業プランニング演習Ⅰ 事業プランニング演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	教授	徳永 幸之 (57) <平成29年4月> 事業プランニング演習Ⅰ 事業プランニング演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
兼任	准教授	佐々木 秀之 (41) <平成29年4月> 地域フィールドワーク スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー 地域資源論 社会起業論

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
専	教授	金子 孝一 (64) <平成29年4月> ビジネスモデル論
兼任	講師	金子 孝一 (65) <平成31年4月> 消費者心理学 マーケティングリサーチ ビジネスモデル論
専	教授	櫻木 晃裕 (56) <平成29年4月> 事業プランニング演習Ⅰ 事業プランニング演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 経営組織論 人的資源管理論
専	教授	福永 晶彦 (52) <平成29年4月> 事業プランニング演習Ⅰ 事業プランニング演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 経営学概論 経営戦略論 現代企業論
兼任	准教授	藤沢 由和 (49) <平成30年4月> マーケティング 事業プランニング演習Ⅰ 事業プランニング演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ キャリアデザインⅡ インターンシップⅠ キャリア開発Ⅰ キャリア開発Ⅱ インターンシップⅡ キャリア開発Ⅲ 販売促進
専	教授	檀谷 昌志 (50) <平成29年4月> 事業プランニング演習Ⅰ 事業プランニング演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ マクロ経済学 地域福祉政策 社会調査法 多変量解析 ビジネスモデル論
専	教授	徳永 幸之 (58) <平成29年4月> スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー 事業プランニング演習Ⅰ 事業プランニング演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 事業構想学概論 数理計画 多変量解析 交通計画
兼任	准教授	佐々木 秀之 (41) <平成29年4月> 事業プランニング演習Ⅰ 事業プランニング演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 地域フィールドワーク スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー 地域資源論 社会起業論

【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
専	教授	檀谷 昌志 (51) <平成29年4月> 事業プランニング演習Ⅰ 事業プランニング演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 経営組織論 人的資源管理論
専	教授	福永 晶彦 (53) <平成29年4月> 事業プランニング演習Ⅰ 事業プランニング演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 経営学概論 経営戦略論 現代企業論
専	教授	藤沢 由和 (49) <平成29年4月> 社会の中で生きる スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー 地域調査法 地域社会学
専	教授	檀谷 昌志 (51) <平成29年4月> 事業プランニング演習Ⅰ 事業プランニング演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ マクロ経済学 地域福祉政策 社会調査法 多変量解析 ビジネスモデル論
専	教授	徳永 幸之 (59) <平成29年4月> スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー 事業プランニング演習Ⅰ 事業プランニング演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 事業構想学概論 数理計画 多変量解析 交通計画
兼任	准教授	佐々木 秀之 (41) <平成29年4月> 事業プランニング演習Ⅰ 事業プランニング演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 地域フィールドワーク スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー 地域資源論 社会起業論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	田邊 信之 (60) <平成29年4月>
		金融論 経営財務
専	准教授	石田 祐 (37) <平成29年4月>
		事業プランニング演習Ⅰ 事業プランニング演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 現代社会の諸相 地方自治 行政評価 防災計画
専	准教授	内田 直仁 (46) <平成29年4月>
		事業プランニング演習Ⅰ 事業プランニング演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ CSR・経営倫理 法学概論 会計学概論 税務会計
専	准教授	金子 浩一 (44) <平成29年4月>
		事業プランニング演習Ⅰ 事業プランニング演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 社会と経済 ミクロ経済学 ゲーム理論
兼任	教授	吉田 俊子 (53) <平成29年4月> 宮城大学の知の体系

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	田邊 信之 (60) <平成29年4月>
		金融論 経営財務
兼任	准教授	石田 祐 (37) <平成29年4月>
		事業プランニング演習Ⅰ 事業プランニング演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー 現代社会の諸相 地方自治 行政評価 防災計画
専	准教授	内田 直仁 (46) <平成29年4月>
		事業プランニング演習Ⅰ 事業プランニング演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ CSR・経営倫理 法学概論 会計学概論 税務会計
専	准教授	金子 浩一 (44) <平成29年4月>
		事業プランニング演習Ⅰ 事業プランニング演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 社会と経済 ミクロ経済学 ゲーム理論
兼任	教授	吉田 俊子 (53) <平成29年4月> 宮城大学の知の体系

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	田邊 信之 (61) <平成29年4月> 事業プランニング演習Ⅰ 事業プランニング演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 金融論 経営財務
		→兼任 内田直仁に記載 →兼任 内田直仁に記載 →兼任 内田直仁に記載 →兼任 内田直仁に記載 →学群共通科目による担当変更 →学群共通科目による担当変更 →兼任 菅原謙に記載 →兼任 石田祐に記載 →兼任 石田祐に記載
専	准教授	内田 直仁 (47) <平成29年4月>
		スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー インターンシップⅠ インターンシップⅡ 事業プランニング演習Ⅰ 事業プランニング演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ CSR・経営倫理 法学概論 会計学概論 税務会計
専	准教授	金子 浩一 (45) <平成29年4月>
		事業プランニング演習Ⅰ 事業プランニング演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 社会と経済 ミクロ経済学 ゲーム理論
兼任	教授	原 玲子 (62) <平成30年4月> 宮城大学の知の体系

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	田邊 信之 (62) <平成29年4月> 事業プランニング演習Ⅰ 事業プランニング演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 金融論 経営財務 全学自由ゼミ キャリアデザインⅠ キャリアデザインⅡ キャリア開発Ⅰ キャリア開発Ⅱ キャリア開発Ⅲ
専	教授	内田 直仁 (48) <平成29年4月>
		→学群共通科目による担当変更 →学群共通科目による担当変更 →専 大嶋淳俊に記載 →専 大嶋淳俊に記載 事業プランニング演習Ⅰ 事業プランニング演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ CSR・経営倫理 法学概論 会計学概論 税務会計
専	教授	金子 浩一 (46) <平成29年4月>
		事業プランニング演習Ⅰ 事業プランニング演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 社会と経済 ミクロ経済学 ゲーム理論 全学自由ゼミ
専	教授	大嶋 淳俊 (51) <平成31年4月> マーケティング 経営情報管理 ビジネスプロセスマネジメント ビジネス インターンシップⅠ インターンシップⅡ 事業プランニング演習Ⅰ 事業プランニング演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
		網村 信俊 (39) <平成31年4月> 会計学 企業会計 インターンシップⅠ インターンシップⅡ 事業プランニング演習Ⅰ 事業プランニング演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	講師	高山 純人 (37) <平成31年4月> スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー マーケティング 販売促進 事業プランニング演習Ⅰ 事業プランニング演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
		原 玲子 (63) <平成30年4月> 宮城大学の知の体系

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	風見 正三 (57) <平成29年4月> 宮城大学の知の体系 地域フィールドワーク コミュニティ・プランナー概論及び演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習 地域活性化とビジネス 地域政策概論 社会的共通資本 コミュニティ創造 地域環境政策
兼任	教授	西川 正純 (57) <平成29年4月> 宮城大学の知の体系
兼任	教授	木村 和彦 (55) <平成29年4月> 大学での学び入門
兼任	教授	徳永 幸之 (57) <平成29年4月> 社会の中で生きる 事業構想学概論 地域社会・産業とデザイン 地域政策概論 数理計画 多変量解析 国土・地域計画 交通計画
兼任	教授	川村 保 (59) <平成29年4月> キャリアデザインⅠ
兼任	教授	茅原 拓朗 (48) <平成29年4月> 情報化社会と技術 データサイエンス入門
兼任	教授	MATTHEW WILSON (44) <平成29年4月> English Reading SkillsⅠ English Reading SkillsⅡ English for Academic PurposesⅠ English Self-ExpressionⅠ English Self-ExpressionⅡ English Self-ExpressionⅢ English for Academic PurposesⅡ Extensive Listening Practical English
兼任	教授	TIMOTHY PHELAN (59) <平成29年4月> Global StudiesⅠ Global StudiesⅡ Intercultural Communication グローバルインターナショナルシップ 学外研修

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	風見 正三 (57) <平成29年4月> 宮城大学の知の体系 地域フィールドワーク コミュニティ・プランナー概論及び演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習 地域活性化とビジネス 地域政策概論 社会的共通資本 コミュニティ創造 地域環境政策
兼任	教授	西川 正純 (57) <平成29年4月> 宮城大学の知の体系
兼任	教授	蒔苗 耕司 (52) <平成29年4月> 大学での学び入門
兼任	教授	藤澤 由和 (48) <平成29年4月> スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー
兼任	教授	藤澤 由和 (48) <平成29年4月> 社会の中で生きる
専	教授	徳永 幸之 (57) <平成29年4月> 事業構想学概論 地域社会・産業とデザイン 地域政策概論 数理計画 多変量解析 国土・地域計画 交通計画
兼任	講師	宮崎 良徳 (49) <平成29年4月> キャリアデザインⅠ
兼任	教授	茅原 拓朗 (48) <平成29年4月> 情報化社会と技術 三浦 幸平 (39) <平成29年4月> データサイエンス入門
兼任	准教授	川井 一枝 (58) <平成29年4月> English Reading SkillsⅠ English Reading SkillsⅡ
兼任	教授	MATTHEW WILSON (44) <平成29年4月> English for Academic PurposesⅠ English Self-ExpressionⅠ English Self-ExpressionⅡ English Self-ExpressionⅢ English for Academic PurposesⅡ Extensive Listening Practical English
兼任	教授	TIMOTHY PHELAN (59) <平成29年4月> 日本事情Ⅰ 日本事情Ⅱ Global StudiesⅠ Global StudiesⅡ Intercultural Communication グローバルインターナショナルシップ 学外研修

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	風見 正三 (58) <平成29年4月> 宮城大学の知の体系 地域フィールドワーク コミュニティ・プランナー概論及び演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習 地域活性化とビジネス →兼任 舟引敬明に記載 社会的共通資本 コミュニティ創造 地域環境政策 キャリアデザインⅡ キャリア開発Ⅰ キャリア開発Ⅱ キャリア開発Ⅲ
兼任	教授	西川 正純 (58) <平成29年4月> 宮城大学の知の体系
		→兼任 蒔苗耕司に記載 →兼任 蒔苗耕司に記載 →学群共通科目による担当変更 →学群共通科目による担当変更 →兼任 藤澤由和に記載
		→兼任 藤澤由和に記載 →再掲 →再掲 →再掲 →再掲 →再掲 →再掲
兼任	講師	宮崎 良徳 (50) <平成29年4月> キャリアデザインⅠ キャリアデザインⅡ キャリア開発Ⅰ
兼任	教授	茅原 拓朗 (49) <平成29年4月> 情報化社会と技術 三浦 幸平 (40) <平成29年4月> データサイエンス入門 数理科学 数学概論 基礎統計学
兼任	准教授	川井 一枝 (59) <平成29年4月> English Reading SkillsⅠ English Reading SkillsⅡ English for Academic PurposesⅠ
兼任	教授	MATTHEW WILSON (45) <平成29年4月> English Self-ExpressionⅠ English Self-ExpressionⅡ English Self-ExpressionⅢ →クラス数見直し →クラス数見直し →クラス数見直し
兼任	教授	TIMOTHY PHELAN (60) <平成29年4月> 日本事情Ⅰ 日本事情Ⅱ Global StudiesⅠ Global StudiesⅡ Intercultural Communication グローバルインターナショナルシップ 学外研修

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	風見 正三 (59) <平成29年4月> 宮城大学の知の体系 地域フィールドワーク コミュニティ・プランナー概論及び演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習 地域活性化とビジネス 社会的共通資本 コミュニティ創造 地域環境政策 →専 田邊信之に記載 →専 田邊信之に記載 →専 田邊信之に記載 →専 田邊信之に記載
兼任	教授	西川 正純 (59) <平成29年4月> 宮城大学の知の体系
兼任	講師	宮崎 良徳 (51) <平成29年4月> キャリアデザインⅠ キャリアデザインⅡ キャリア開発Ⅰ
兼任	教授	茅原 拓朗 (50) <平成29年4月> 情報化社会と技術 三浦 幸平 (41) <平成29年4月> データサイエンス入門 数理科学 数学概論 基礎統計学 スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー
兼任	准教授	川井 一枝 (60) <平成29年4月> スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー English Reading SkillsⅠ English Reading SkillsⅡ English for Academic PurposesⅠ
兼任	教授	MATTHEW WILSON (46) <平成29年4月> English Self-ExpressionⅠ English Self-ExpressionⅡ English Self-ExpressionⅢ
兼任	教授	TIMOTHY PHELAN (61) <平成29年4月> English Self-ExpressionⅠ 日本事情Ⅰ 日本事情Ⅱ Global StudiesⅠ Global StudiesⅡ Intercultural Communication グローバルインターナショナルシップ 学外研修

専任・ 兼任・ 兼任の 別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	長澤 治夫 (64) ＜平成29年4月＞ 健康科学
		長澤 治夫 (65) ＜平成30年4月＞ 健康科学
兼任	講師	真覚 健 (58) ＜平成29年4月＞ 健康科学
		山田 嘉明 (61) ＜平成29年4月＞ 心理学
兼任	教授	原田 茂樹 (54) ＜平成29年4月＞ 環境科学入門
		弓谷 行宏 (61) ＜平成29年4月＞ 日本語Ⅰ 日本語Ⅱ 日本語Ⅲ 日本語Ⅳ 日本事情Ⅰ 日本事情Ⅱ
兼任	教授	蒔苗 耕司 (52) ＜平成29年4月＞ 地域社会・産業とデザイン
		富樫 敦 (60) ＜平成29年4月＞ データサイエンス
兼任	教授	稲谷 昌志 (49) ＜平成29年4月＞ 応用統計処理 地域福祉政策 社会調査法 多変量解析
		舟引 敏明 (59) ＜平成29年4月＞ 都市と文化 行政学 都市計画
兼任	教授	郷古 雅春 (57) ＜平成29年4月＞ 地域産業政策
		河西 敏幸 (49) ＜平成29年4月＞ スポーツ科学 スポーツ実技 体を動かす楽しみ

専任・ 兼任・ 兼任の 別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	長澤 治夫 (64) ＜平成29年4月＞ 健康科学
		長澤 治夫 (65) ＜平成30年4月＞ 健康科学
兼任	講師	真覚 健 (58) ＜平成29年4月＞ 心理学 健康科学
		山田 嘉明 (61) ＜平成29年4月＞ 心理学
兼任	教授	原田 茂樹 (54) ＜平成29年4月＞ 環境科学入門
		弓谷 行宏 (61) ＜平成29年4月＞ 日本語Ⅰ 日本語Ⅱ 日本語Ⅲ 日本語Ⅳ 日本事情Ⅰ 日本事情Ⅱ
兼任	教授	蒔苗 耕司 (52) ＜平成29年4月＞ 地域社会・産業とデザイン
		富樫 敦 (60) ＜平成29年4月＞ 情報化社会と技術 データサイエンス入門 データサイエンス
専任	教授	稲谷 昌志 (49) ＜平成29年4月＞ 応用統計処理 地域福祉政策 社会調査法 多変量解析
		舟引 敏明 (59) ＜平成29年4月＞ 地域フィールドワーク 都市と文化 行政学 都市計画
兼任	教授	郷古 雅春 (57) ＜平成29年4月＞ 地域産業政策
		河西 敏幸 (49) ＜平成29年4月＞ アートサイエンス概論 総合芸術 スポーツ科学 スポーツ実技 体を動かす楽しみ

専任・ 兼任・ 兼任の 別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	武田 和久 (59) ＜平成30年4月＞ 健康科学
		風間 逸郎 (44) ＜平成30年4月＞ 健康科学 地域フィールドワーク
兼任	教授	真覚 健 (58) ＜平成29年4月＞ 心理学 健康科学
		山田 嘉明 (62) ＜平成29年4月＞ 心理学
兼任	教授	原田 茂樹 (55) ＜平成29年4月＞ 環境科学入門
		弓谷 行宏 (62) ＜平成29年4月＞ スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー English Reading SkillsⅠ 日本語Ⅰ 日本語Ⅱ 日本語Ⅲ 日本語Ⅳ 一再掲 一再掲
兼任	教授	蒔苗 耕司 (53) ＜平成29年4月＞ 大学での学び入門 地域社会・産業とデザイン
		富樫 敦 (61) ＜平成29年4月＞ 情報化社会と技術 データサイエンス入門 データサイエンス 一再掲 一再掲 一再掲 一再掲
兼任	教授	舟引 敏明 (60) ＜平成29年4月＞ スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー 地域フィールドワーク 地域政策概論 国土・地域計画 都市と文化 行政学 都市計画
		郷古 雅春 (58) ＜平成29年4月＞ コミュニティ・プランナー概論及 び演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフ ィールドワーク演習 地域フィールドワーク 地域産業政策
兼任	教授	河西 敏幸 (50) ＜平成29年4月＞ コミュニティ・プランナー概論及 び演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフ ィールドワーク演習 アートサイエンス概論 総合芸術 スポーツ科学 スポーツ実技 体を動かす楽しみ

専任・ 兼任・ 兼任の 別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	武田 和久 (60) ＜平成30年4月＞ 健康科学
		風間 逸郎 (45) ＜平成30年4月＞ 健康科学 一兼担 齊藤奈緒に記載
兼任	教授	真覚 健 (60) ＜平成29年4月＞ 心理学 健康科学
		山田 嘉明 (63) ＜平成29年4月＞ 心理学
兼任	教授	原田 茂樹 (56) ＜平成29年4月＞ 環境科学入門
		弓谷 行宏 (63) ＜平成29年4月＞ 一学群共通科目による担当変更 一学群共通科目による担当変更 English Reading SkillsⅠ 日本語Ⅰ 日本語Ⅱ 日本語Ⅲ 日本語Ⅳ
兼任	教授	蒔苗 耕司 (54) ＜平成29年4月＞ 大学での学び入門 地域社会・産業とデザイン
		富樫 敦 (62) ＜平成29年4月＞ 情報化社会と技術 データサイエンス入門 データサイエンス
兼任	教授	舟引 敏明 (61) ＜平成29年4月＞ スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー 地域フィールドワーク 地域政策概論 国土・地域計画 都市と文化 行政学 都市計画 一兼担 小地沢将之に記載
		郷古 雅春 (59) ＜平成29年4月＞ コミュニティ・プランナー概論及 び演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフ ィールドワーク演習 地域フィールドワーク 地域産業政策 全学自由ゼミ
兼任	教授	河西 敏幸 (51) ＜平成29年4月＞ コミュニティ・プランナー概論及 び演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフ ィールドワーク演習 アートサイエンス概論 総合芸術 スポーツ科学 スポーツ実技 体を動かす楽しみ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	准教授	小島(栗田) さつき (41) ＜平成29年4月＞ English Reading Skills I English Self-Expression I English Reading Skills II English Self-Expression II English for Academic Purposes I English Self-Expression III English for Academic Purposes II Extensive Listening Practical English
兼任	准教授	曾根 洋明 (54) ＜平成29年4月＞ English Reading Skills I English Self-Expression I English Reading Skills II English Self-Expression II English for Academic Purposes I English Self-Expression III English for Academic Purposes II Extensive Listening Practical English
兼任	准教授	山本 まゆみ (57) ＜平成29年4月＞
兼任	准教授	世界の歴史と文化 日渡 祐二 (45) ＜平成29年4月＞ 生命科学 生物概論
兼任	准教授	土岐 謙次 (48) ＜平成29年4月＞ 美術 高橋 信人 (40) ＜平成29年4月＞ 地球と宇宙 原田 鑑一郎 (50) ＜平成29年4月＞ 物理概論
兼任	准教授	孤田 俊一 (47) ＜平成29年4月＞ 化学概論
兼任	准教授	萩原 潤 (45) ＜平成29年4月＞ 基礎統計学 白川 愛子 (54) ＜平成29年4月＞ 健康科学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	新々 紀子 (40) ＜平成29年4月＞ English Reading Skills I CRAIG MCDONALD (44) ＜平成29年4月＞ English Self-Expression I
兼任	講師	小島(栗田) さつき (41) ＜平成29年4月＞ English Reading Skills II CRAIG MCDONALD (44) ＜平成29年4月＞ English Self-Expression II
兼任	准教授	小島(栗田) さつき (41) ＜平成29年4月＞ English for Academic Purposes I English Self-Expression III English for Academic Purposes II Extensive Listening Practical English
兼任	准教授	曾根 洋明 (54) ＜平成29年4月＞ スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー English Reading Skills I English Self-Expression I English Reading Skills II English Self-Expression II English for Academic Purposes I English Self-Expression III English for Academic Purposes II Extensive Listening Practical English
兼任	准教授	山本 まゆみ (57) ＜平成29年4月＞ 世界の歴史と文化 日渡 祐二 (45) ＜平成29年4月＞ 生命科学 生物概論
兼任	准教授	土岐 謙次 (48) ＜平成29年4月＞ スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー アートサイエンス概論 総合芸術 美術 高橋 信人 (40) ＜平成29年4月＞ 情報化社会と技術 基礎統計学 地球と宇宙 原田 鑑一郎 (50) ＜平成29年4月＞ 基礎統計学 物理概論
兼任	教授	笠原 紳 (52) ＜平成29年4月＞ 化学概論
兼任	准教授	萩原 潤 (45) ＜平成29年4月＞ 情報化社会と技術 データサイエンス入門 基礎統計学
兼任	教授	石川 伸一 (43) ＜平成29年4月＞ 健康科学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	准教授	小島(栗田) さつき (42) ＜平成29年4月＞ English Reading Skills I →兼任 CRAIG MCDONALDに記載 English Reading Skills II →兼任 CRAIG MCDONALDに記載 English for Academic Purposes I →兼任 CRAIG MCDONALDに記載 English for Academic Purposes II →兼任 曾根洋明に記載 →兼任 曾根洋明に記載
兼任	准教授	曾根 洋明 (55) ＜平成29年4月＞ →学群共通科目による担当変更 →学群共通科目による担当変更 English Reading Skills I →兼任 CRAIG MCDONALDに記載 English Reading Skills II →兼任 CRAIG MCDONALDに記載 English for Academic Purposes I →兼任 CRAIG MCDONALDに記載 →兼任 小島さつきに記載 Extensive Listening Practical English
兼任	教授	山本 まゆみ (58) ＜平成29年4月＞ スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー 世界の歴史と文化
兼任	教授	日渡 祐二 (46) ＜平成29年4月＞ 生命科学 生物概論
兼任	准教授	土岐 謙次 (49) ＜平成29年4月＞ →学群共通科目による担当変更 →学群共通科目による担当変更 アートサイエンス概論 総合芸術 美術 高橋 信人 (41) ＜平成29年4月＞ 地域フィールドワーク コミュニティ・プランナー概論及び演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習 地理情報分析 情報化社会と技術 基礎統計学 地球と宇宙
兼任	准教授	原田 鑑一郎 (51) ＜平成29年4月＞ 基礎統計学 物理概論
兼任	准教授	孤田 俊一 (48) ＜平成29年4月＞ 化学概論
兼任	准教授	萩原 潤 (46) ＜平成29年4月＞ 情報化社会と技術 データサイエンス入門 基礎統計学
兼任	教授	石川 伸一 (44) ＜平成29年4月＞ 健康科学
兼任	准教授	白川 愛子 (55) ＜平成29年4月＞ 健康科学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	准教授	小島(栗田) さつき (43) ＜平成29年4月＞ English Reading Skills I English Reading Skills II English for Academic Purposes I English Self-Expression III English for Academic Purposes II
兼任	准教授	曾根 洋明 (56) ＜平成29年4月＞ English Reading Skills I English Reading Skills II English Self-Expression II English for Academic Purposes I Extensive Listening Practical English
兼任	教授	山本 まゆみ (59) ＜平成29年4月＞ スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー 世界の歴史と文化
兼任	教授	日渡 祐二 (47) ＜平成29年4月＞ 生命科学 生物概論
兼任	教授	土岐 謙次 (50) ＜平成29年4月＞ アートサイエンス概論 総合芸術 美術 高橋 信人 (42) ＜平成29年4月＞ →兼任 森本素子に記載 コミュニティ・プランナー概論及び演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習 地理情報分析 情報化社会と技術 基礎統計学 地球と宇宙
兼任	准教授	原田 鑑一郎 (52) ＜平成29年4月＞ 基礎統計学 物理概論
兼任	准教授	孤田 俊一 (49) ＜平成29年4月＞ 化学概論
兼任	准教授	萩原 潤 (47) ＜平成29年4月＞ 情報化社会と技術 データサイエンス入門 基礎統計学
兼任	教授	石川 伸一 (45) ＜平成29年4月＞ 健康科学
兼任	准教授	白川 愛子 (56) ＜平成29年4月＞ 健康科学

専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	職名
		担当授業科目名
兼任	佐藤 麗 (41) <平成29年4月>	講師
		English Reading Skills I English Self-Expression I English Reading Skills II English Self-Expression II English for Academic Purposes I English Self-Expression III
兼任	坂 明果 (43) <平成29年4月>	講師
		マクロ経済学 地域分析学 計量経済学
兼任	MATTHEW NALL (33) <平成29年4月>	助教
		English Reading Skills I English Self-Expression I English Reading Skills II English Self-Expression II English for Academic Purposes I English Self-Expression III
兼任	物部 寛太郎 (38) <平成29年4月>	助教
		地理情報分析
兼任	藤原 正樹 (66) <平成31年4月>	講師
		事業プランニング演習 I 事業プランニング演習 II 卒業研究 I 卒業研究 II 経営情報管理 ビジネスプロセスマネジメント eビジネス
兼任	坂本 眞一郎 (66) <平成31年4月>	講師
		事業プランニング演習 I 事業プランニング演習 II 卒業研究 I 卒業研究 II 商法・会社法 会計学 企業会計
兼任	農 莉愛 (48) <平成29年4月>	講師
		中国語 I 中国語 II
兼任	黄 考善 (49) <平成29年4月>	講師
		韓国語 I 韓国語 II
兼任	VU THUY MINH CHAU (43) <平成29年4月>	講師
		ベトナム語 I ベトナム語 II
兼任	伊藤 大介 (43) <平成29年4月>	講師
		日本の歴史と文化 東北の歴史と文化
兼任	佐藤 寿一 (56) <平成29年4月>	講師
		音楽
兼任	佐藤 駿 (33) <平成29年4月>	講師
		現代社会と哲学
兼任	木村 敏明 (50) <平成29年4月>	講師
		人と宗教

専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	職名
		担当授業科目名
兼任	佐藤 麗 (41) <平成29年4月>	講師
		スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー English Reading Skills I English Self-Expression I English Reading Skills II English Self-Expression II English for Academic Purposes I English Self-Expression III
兼任	坂 明果 (43) <平成29年4月>	講師
		スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー マクロ経済学 地域分析学 計量経済学
兼任	MATTHEW NALL (33) <平成29年4月>	助教
		English Reading Skills I English Self-Expression I English Reading Skills II English Self-Expression II English for Academic Purposes I English Self-Expression III
兼任	高橋 慎人 (40) <平成29年4月>	准教授
		地理情報分析
兼任	藤原 正樹 (66) <平成31年4月>	講師
		事業プランニング演習 I 事業プランニング演習 II 卒業研究 I 卒業研究 II 全学自由ゼミ 経営情報管理 ビジネスプロセスマネジメント eビジネス
兼任	坂本 眞一郎 (66) <平成31年4月>	講師
		事業プランニング演習 I 事業プランニング演習 II 卒業研究 I 卒業研究 II 商法・会社法 会計学 企業会計
兼任	西貝 定行 (50) <平成29年4月>	講師
		中国語 I 中国語 II
兼任	黄 考善 (49) <平成29年4月>	講師
		韓国語 I 韓国語 II
兼任	VU THUY MINH CHAU (43) <平成29年4月>	講師
		ベトナム語 I ベトナム語 II
兼任	三好 俊文 (41) <平成29年4月>	准教授
		日本の歴史と文化 東北の歴史と文化
兼任	渡部 勝彦 (71) <平成29年4月>	講師
		音楽
兼任	菅原 謙 (52) <平成29年4月>	准教授
		現代社会と哲学
		人と宗教

専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	職名
		担当授業科目名
兼任	佐藤 麗 (42) <平成29年4月>	講師
		→学群共通科目による担当変更 →学群共通科目による担当変更 English Reading Skills I English Reading Skills II English for Academic Purposes I →兼任 MATTHEW NALLに記載
兼任	坂 明果 (44) <平成29年4月>	講師
		→学群共通科目による担当変更 →学群共通科目による担当変更 マクロ経済学 地域分析学 計量経済学
兼任	MATTHEW NALL (34) <平成29年4月>	助教
		English Self-Expression I English Self-Expression II →兼任 佐藤麗に記載 English Self-Expression III
		→再掲
兼任	藤原 正樹 (66) <平成31年4月>	講師
		→兼任 藤澤由和に記載 経営情報管理 ビジネスプロセスマネジメント eビジネス
兼任	坂本 眞一郎 (66) <平成31年4月>	講師
		商法・会社法 会計学 企業会計
兼任	西貝 定行 (51) <平成29年4月>	講師
		中国語 I 中国語 II
兼任	黄 考善 (50) <平成29年4月>	講師
		韓国語 I 韓国語 II
兼任	VUONG THI DOAN THU (47) <平成30年4月>	講師
		ベトナム語 I ベトナム語 II
兼任	三好 俊文 (42) <平成29年4月>	准教授
		日本の歴史と文化 東北の歴史と文化 社会の中で生きる 全学自由ゼミ 地域資源論
兼任	渡部 勝彦 (72) <平成29年4月>	講師
		音楽 アートサイエンス概論 総合芸術
兼任	菅原 謙 (53) <平成29年4月>	准教授
		現代社会と哲学 社会の中で生きる 現代社会の諸相
		人と宗教

専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	職名
		担当授業科目名
兼任	佐藤 麗 (43) <平成29年4月>	講師
		English Reading Skills I English Self-Expression I English Reading Skills II English for Academic Purposes I English Self-Expression III
兼任	坂 明果 (45) <平成29年4月>	講師
		マクロ経済学 地域分析学 計量経済学
兼任	MATTHEW NALL (35) <平成29年4月>	助教
		English Self-Expression I English Self-Expression II English Self-Expression III
		→専 大嶋淳俊に記載 →専 大嶋淳俊に記載 →専 大嶋淳俊に記載
兼任	西貝 定行 (52) <平成29年4月>	講師
		中国語 I 中国語 II
兼任	黄 考善 (51) <平成29年4月>	講師
		韓国語 I 韓国語 II
兼任	VUONG THI DOAN THU (48) <平成30年4月>	講師
		ベトナム語 I ベトナム語 II
兼任	三好 俊文 (43) <平成29年4月>	准教授
		日本の歴史と文化 東北の歴史と文化 社会の中で生きる 全学自由ゼミ 地域資源論 スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー
		→兼任 日比野裕幸に記載 アートサイエンス概論 総合芸術
兼任	菅原 謙 (54) <平成29年4月>	准教授
		現代社会と哲学 社会の中で生きる 現代社会の諸相
		人と宗教 スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	曾我 洋介 (39) ＜平成29年4月＞ 憲法
兼任	講師	小野 秀壽 (63) ＜平成29年4月＞ 数理科学 数学概論
兼任	講師	吉瀬 博仁 (67) ＜平成31年4月＞ ロジスティクス リスクマネジメント
兼任	講師	酒井 茂孝 (66) ＜平成32年4月＞ ブランディング
兼任	講師	庄子 真岐 (40) ＜平成31年4月＞ 地域交流論
兼任	講師	篠塚 功照 (44) ＜平成31年4月＞ 民法
兼任	講師	稲村 健太郎 (40) ＜平成31年4月＞ 公法
兼任	講師	鈴木 康夫 (68) ＜平成32年4月＞ 知的財産管理

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	仲宗根 卓 (35) ＜平成29年4月＞ 憲法
兼任	准教授	三浦 幸平 (39) ＜平成29年4月＞ 数理科学 数学概論
兼任	講師	吉瀬 博仁 (67) ＜平成31年4月＞ ロジスティクス リスクマネジメント
兼任	講師	酒井 茂孝 (66) ＜平成32年4月＞ ブランディング
兼任	講師	庄子 真岐 (40) ＜平成31年4月＞ 地域交流論
兼任	講師	篠塚 功照 (44) ＜平成31年4月＞ 民法
兼任	講師	稲村 健太郎 (40) ＜平成31年4月＞ 公法
兼任	講師	鈴木 康夫 (68) ＜平成32年4月＞ 知的財産管理
兼任	教授	平岡 善浩 (50) ＜平成29年4月＞ 地域フィールドワーク
兼任	准教授	千葉 克己 (46) ＜平成29年4月＞ 地域フィールドワーク
兼任	准教授	三浦 幸平 (39) ＜平成29年4月＞ 基礎統計学
兼任	准教授	菅原 謙 (52) ＜平成29年4月＞ 地域フィールドワーク
兼任	准教授	三好 俊文 (41) ＜平成29年4月＞ 地域フィールドワーク
兼任	講師	仲宗根 卓 (35) ＜平成29年4月＞ 地域フィールドワーク
兼任	教授	須栗 裕樹 (53) ＜平成29年4月＞ 情報化社会と技術 データサイエンス入門

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	仲宗根 卓 (36) ＜平成29年4月＞ 憲法 社会の中で生きる
		一再掲 一再掲
兼任	講師	吉瀬 博仁 (67) ＜平成31年4月＞ ロジスティクス リスクマネジメント
兼任	講師	酒井 茂孝 (66) ＜平成32年4月＞ ブランディング
兼任	講師	庄子 真岐 (40) ＜平成31年4月＞ 地域交流論
兼任	講師	篠塚 功照 (44) ＜平成31年4月＞ 民法
兼任	講師	稲村 健太郎 (40) ＜平成31年4月＞ 公法
兼任	講師	鈴木 康夫 (68) ＜平成32年4月＞ 知的財産管理
兼任	教授	平岡 善浩 (51) ＜平成29年4月＞ 地域フィールドワーク コミュニティ・プランナー概論及 び演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィー ルドワーク演習 →学群共通科目による担当変更 →学群共通科目による担当変更
兼任	准教授	千葉 克己 (47) ＜平成29年4月＞ 地域フィールドワーク コミュニティ・プランナー概論及 び演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィー ルドワーク演習
		一再掲
兼任	教授	安齋 由貴子 (59) ＜平成30年4月＞ 地域フィールドワーク コミュニティ・プランナー概論及 び演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィー ルドワーク演習
兼任	教授	大熊 恵子 (49) ＜平成30年4月＞ 地域フィールドワーク コミュニティ・プランナー概論及 び演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィー ルドワーク演習
兼任	講師	中沢 峻 (30) ＜平成30年4月＞ 地域フィールドワーク コミュニティ・プランナー概論及 び演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィー ルドワーク演習
		→兼任 風間逸郎に記載
兼任	教授	須栗 裕樹 (54) ＜平成29年4月＞ 情報化社会と技術 データサイエンス入門

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	仲宗根 卓 (37) ＜平成29年4月＞ 憲法 社会の中で生きる 商法・会社法 民法 公法
兼任	講師	吉瀬 博仁 (67) ＜平成31年4月＞ ロジスティクス リスクマネジメント
兼任	講師	酒井 茂孝 (66) ＜平成32年4月＞ ブランディング
兼任	講師	庄子 真岐 (40) ＜平成31年4月＞ 地域交流論
		→兼任 仲宗根卓に記載
		→兼任 仲宗根卓に記載
兼任	講師	鈴木 康夫 (68) ＜平成32年4月＞ 知的財産管理
兼任	教授	平岡 善浩 (52) ＜平成29年4月＞ 地域フィールドワーク コミュニティ・プランナー概論及 び演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィー ルドワーク演習
兼任	准教授	千葉 克己 (48) ＜平成29年4月＞ 地域フィールドワーク コミュニティ・プランナー概論及 び演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィー ルドワーク演習 スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー
兼任	教授	安齋 由貴子 (60) ＜平成30年4月＞ →兼任 木村三香に記載 コミュニティ・プランナー概論及 び演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィー ルドワーク演習
兼任	教授	大熊 恵子 (50) ＜平成30年4月＞ 地域フィールドワーク コミュニティ・プランナー概論及 び演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィー ルドワーク演習
兼任	講師	中沢 峻 (31) ＜平成30年4月＞ 地域フィールドワーク コミュニティ・プランナー概論及 び演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィー ルドワーク演習
兼任	教授	須栗 裕樹 (55) ＜平成29年4月＞ 情報化社会と技術 データサイエンス入門

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	日比野 裕幸 (57) ＜平成31年4月＞ 音楽
		助教河原 晃司 (33) ＜平成31年4月＞ 消費者心理学 マーケティングリサーチ

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。
- その上で、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。**
- ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
 - ・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の満年齢**を記入してください。
 - ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実み)、兼任、兼任の順に記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【平成29年度】

・クラス数の減に伴う担当者の減のため、「地域活性化とビジネス」は、金子孝一教授担当分については実施せず ・研究室（ゼミ）で研究を行う学生数上限の見直しに伴う担当者の減のため、「事業プランニング演習Ⅰ」、「事業プランニング演習Ⅱ」、「卒業研究Ⅰ」、「卒業研究Ⅱ」は、金子孝一講師担当分は実施せず ・クラス数の減に伴う担当者の減のため、「地域活性化とビジネス」は、金子孝一講師担当分については実施せず ・全学群で共通科目として授業を実施するための担当者変更のため、「社会の中で生きる」は、藤澤由和教授担当 ・学群の科目とりまとめの教員へ変更のため、「スタートアップ・セミナー」、「アカデミック・セミナー」は、藤澤由和教授担当 ・専任教員の変更に伴う担当者の変更のため、「事業プランニング演習Ⅰ」、「事業プランニング演習Ⅱ」、「卒業研究Ⅰ」、「卒業研究Ⅱ」の担当を、藤澤由和教授から糟谷昌志教授へ変更 ・「地域調査法」、「地域社会学」は、藤澤由和教授の専任教員配置の見直しにより、専任から兼任へ変更 ・専任教員の変更に伴い、「事業プランニング演習Ⅰ」、「事業プランニング演習Ⅱ」、「卒業研究Ⅰ」、「卒業研究Ⅱ」の担当を、佐々木秀之准教授から徳永幸之教授へ変更 ・学外での演習を伴うため、「地域フィールドワーク」の担当に、佐々木秀之准教授を追加 ・少人数教育実施のため、「スタートアップ・セミナー」、「アカデミック・セミナー」の担当に、佐々木秀之准教授を追加 ・「地域資源論」、「社会起業論」は、佐々木秀之准教授の専任教員配置の見直しにより、専任から兼任へ変更 ・研究室（ゼミ）で研究を行う学生数上限の見直しに伴う担当者の減のため、「事業プランニング演習Ⅰ」、「事業プランニング演習Ⅱ」、「卒業研究Ⅰ」、「卒業研究Ⅱ」は、石田祐准教授担当分は実施せず ・少人数教育実施のため、「スタートアップ・セミナー」、「アカデミック・セミナー」の担当に、石田祐准教授を追加 ・「現代社会の諸相」、「地方自治」、「行政評価」、「防災計画」は、石田祐准教授の専任教員配置の見直しにより、専任から兼任へ変更 ・カリキュラムセンター教員の異動に伴い、「大学での学び入門」の担当を、木村和彦教授から蒔苗耕司教授へ変更 ・学群の科目とりまとめの教員へ変更のため、「スタートアップ・セミナー」、「アカデミック・セミナー」の担当を、木村和彦教授から藤澤由和教授へ変更 ・「全学自由ゼミ」の担当を、木村和彦教授から事業構想学研究科 副研究科長 藤原正樹教授へ変更 ・全学群で共通科目として授業を実施するため、「社会の中で生きる」の担当を、徳永幸之教授から藤澤由和教授へ変更 ・「事業構想学概論」、「地域政策概論」、「数理計画」、「多変量解析」、「国土・地域計画」、「交通計画」は、徳永幸之教授の専任教員配置の見直しにより、兼任から専任へ変更 ・クラス数の減に伴う担当者の減のため、「地域社会・産業とデザイン」は、徳永幸之教授担当分は実施せず ・「キャリアデザイン」は、専門科目のキャリア教育科目を担当する担当者へ変更のため、川村保教授から宮崎良徳講師へ変更 ・全学群で共通科目として授業を実施するため、「データサイエンス入門」の担当を、茅原拓朗教授から三浦幸平准教授へ変更 ・新規教員採用に伴い、「English Reading SkillsⅠ」、「English Reading SkillsⅡ」の担当を、MATTHEW WILSON教授から川井一枝准教授へ変更 ・留学生対象科目のため、「日本事情Ⅰ」、「日本事情Ⅱ」の担当を、国際交流・留学生センターを担当するTIMOTHY PHELAN教授へ変更 ・時間割編成に伴い、「心理学」の担当を、真覚健教授へ変更 ・時間割編成に伴い、「心理学」の担当を、山田嘉明教授から真覚健教授へ変更 ・留学生対象科目のため、「日本事情Ⅰ」、「日本事情Ⅱ」の担当を、弓谷行宏教授から国際交流・留学生センターを担当するTIMOTHY PHELAN教授へ変更 ・カリキュラムセンター教員の異動に伴い、「大学での学び入門」の担当を、蒔苗耕司教授に変更 ・複数クラス開講のため、「情報化社会と技術」、「データサイエンス入門」の担当に、富樫敦教授を追加 ・「応用統計処理」、「地域福祉政策」、「社会調査法」、「多変量解析」は、糟谷昌志教授の専任教員配置の見直しにより、兼任から専任へ変更 ・学外での演習を伴うため、「地域フィールドワーク」の担当に、舟引敏明教授を追加 ・学外での演習を伴うため、「地域フィールドワーク」の担当に、郷古雅春教授を追加 ・追加開講科目の「アートサイエンス概論」、「総合芸術」は、河西敏幸教授担当 ・産休により、「English Reading SkillsⅠ」の担当を、小島さつき准教授から、莉々紀子講師へ変更 ・産休により、「English Self-ExpressionⅠ」、「English Self-ExpressionⅡ」の担当を、小島さつき准教授から、CRAIG MCDONALD講師へ変更 ・クラス数の減に伴う担当者の減のため、「English Reading SkillsⅡ」は、小島さつき准教授担当分については実施せず ・少人数教育実施のため、「スタートアップ・セミナー」、「アカデミック・セミナー」の担当に、曾根洋明准教授を追加 ・クラス数の減に伴う担当者の減のため、「English Self-ExpressionⅠ」、「English Self-ExpressionⅡ」は、曾根洋明准教授担当分については実施せず ・少人数教育実施のため、「スタートアップ・セミナー」、「アカデミック・セミナー」の担当に、土岐謙次准教授を追加 ・追加開講科目の「アートサイエンス概論」、「総合芸術」は、土岐謙次准教授担当 ・複数クラス開講のため、「情報化社会と技術」、「基礎統計学」の担当に、高橋信人准教授を追加 ・複数クラス開講のため、「基礎統計学」の担当に、原田純一郎准教授を追加 ・時間割編成に伴い、「化学概論」の担当を、菰田俊一准教授から笠原紳教授へ変更 ・複数クラス開講のため、「情報化社会と技術」、「データサイエンス入門」の担当に萩原潤准教授を追加 ・時間割編成に伴い、「健康科学」の担当を、白川愛子准教授から石川伸一教授へ変更 ・少人数教育実施のため、「スタートアップ・セミナー」、「アカデミック・セミナー」の担当に佐藤麗講師を追加 ・クラス数の減に伴う担当者の減のため、「English Self-ExpressionⅠ」、「English Self-ExpressionⅡ」は、佐藤麗講師担当分については実施せず ・少人数教育実施のため、「スタートアップ・セミナー」、「アカデミック・セミナー」の担当に板明果講師を追加 ・クラス数の減に伴う担当者の減のため、「English Reading SkillsⅠ」、「English Self-ExpressionⅠ」、「English Reading SkillsⅡ」、「English Self-ExpressionⅡ」は、MATTHEW WALL助教担当分については実施せず ・担当者退職に伴い、「地理情報分析」の担当を、物部寛太郎助教から、高橋信人准教授へ変更 ・研究室（ゼミ）で研究を行う学生数上限の見直しに伴う担当者の減のため、「事業プランニング演習Ⅰ」、「事業プランニング演習Ⅱ」、「卒業研究Ⅰ」、「卒業研究Ⅱ」は、藤原正樹講師担当分については実施せず ・研究室（ゼミ）で研究を行う学生数上限の見直しに伴う担当者の減のため、「事業プランニング演習Ⅰ」、「事業プランニング演習Ⅱ」、「卒業研究Ⅰ」、「卒業研究Ⅱ」は、坂本真一郎講師担当分については実施せず ・時間割編成に伴い、「中国語Ⅰ」、「中国語Ⅱ」の担当を、叢莉蔓講師から、西貝定行講師へ変更 ・新規専任教員採用に伴い、「日本の歴史と文化」、「東北の歴史と文化」の担当を、伊藤大介講師から、三好俊文准教授へ変更 ・時間割編成に伴い、「音楽」の担当を、佐藤寿一講師から渡部勝彦講師へ変更 ・新規専任教員採用に伴い、「現代社会と哲学」の担当を、佐藤駿講師から菅原謙准教授へ変更 ・新規専任教員採用に伴い、「人と宗教」の担当を、木村敏明講師から菅原謙准教授へ変更 ・新規専任教員採用に伴い、「憲法」の担当を、曾我洋介講師から仲宗根卓講師へ変更 ・新規専任教員採用に伴い、「数理科学」、「数学概論」の担当を、小野秀壽講師から三浦幸平准教授へ変更 ・学外での演習を伴うため、「地域フィールドワーク」の担当に、平岡善浩教授を追加 ・少人数教育実施のため、「スタートアップ・セミナー」、「アカデミック・セミナー」の担当に平岡善浩教授を追加 ・学外での演習を伴うため、「地域フィールドワーク」の担当に、千葉克己准教授を追加 ・複数クラス開講のため、「基礎統計学」の担当に、三浦幸平准教授を追加 ・学外での演習を伴うため、「地域フィールドワーク」の担当に、三浦幸平准教授を追加 ・学外での演習を伴うため、「地域フィールドワーク」の担当に、菅原謙准教授を追加 ・学外での演習を伴うため、「地域フィールドワーク」の担当に、三好俊文准教授を追加 ・学外での演習を伴うため、「地域フィールドワーク」の担当に、仲宗根卓講師を追加 ・複数クラス開講のため、「情報化社会と技術」、「データサイエンス入門」の担当に、須栗裕樹教授を追加 ・複数クラス開講のため、「情報化社会と技術」、「データサイエンス入門」の担当に、秋月治教授を追加 ・追加開講科目の「アートサイエンス概論」、「総合芸術」は、中田千彦教授担当 ・追加開講科目の「アートサイエンス概論」は、鹿野護教授担当 ・オムニバス科目への変更に伴い、「環境科学入門」の担当に、笠原紳教授を追加 ・複数クラス開講のため、「物理概論」の担当に、神宮宇寛教授を追加 ・追加開講科目の、「アートサイエンス概論」、「総合芸術」は、渡部勝彦講師担当 ・追加開講科目の、「アートサイエンス概論」、「総合芸術」は、相澤富美江講師担当 ・追加開講科目の、「アートサイエンス概論」、「総合芸術」は、高山登講師担当 ・オムニバス科目への変更に伴い、「美術」の担当に、高山登講師を追加 ・追加開講科目の、「アートサイエンス概論」、「総合芸術」は、青野文昭講師担当 ・オムニバス科目への変更に伴い、「美術」の担当に、青野文昭講師を追加 ・追加開講科目の、「アートサイエンス概論」、「総合芸術」は、渡辺誠一郎講師担当 ・複数クラス開講のため、「数学概論」の担当に、上野晴夫講師を追加 ・複数クラス開講のため、「数学概論」の担当に、里見宗久講師を追加

【平成30年度】

・学群長変更により、「宮城大学の知の体系」の担当者を原玲子、風見正三、西川正純へ変更 ・少人数教育実施のため、「社会の中で生きる」の担当者を藤澤由和、石田祐、菅原謙、三好俊文、仲宗根卓へ変更 ・少人数教育実施のため、「キャリアデザインⅠ」の担当者を宮崎良徳、須田義人へ変更 ・全学群で共通科目として授業を実施するため、「スタートアップ・セミナー」の担当者を佐々木秀之、石内鉄平、舟引敏明、徳永幸之、山本まゆみ、伊藤真市、内田直仁、弓谷行宏に変更 ・全学群で共通科目として授業を実施するため、「アカデミック・セミナー」の担当者を佐々木秀之、石内鉄平、舟引敏明、徳永幸之、山本まゆみ、伊藤真市、内田直仁、弓谷行宏に変更 ・学外での演習を伴うため、「地域フィールドワーク」の担当者を郷古雅春、風見正三、平岡善浩、佐々木秀之、舟引敏明、千葉克己、安齋由貴子、大熊恵子、高橋信人、石田祐、風間逸郎、中沢峻へ変更 ・クラス数の見直しのため、「情報化社会と技術」の担当者を茅原拓朗、富樫敦、須栗裕樹、秋月治、萩原潤、高橋信人へ変更 ・クラス数の見直しのため、「データサイエンス入門」の担当者を三浦幸平、富樫敦、須栗裕樹、萩原潤、須田義人、石内鉄平へ変更 ・クラス数の見直しのため、「English Reading SkillsⅠ」の担当者を小島さつき、曾根洋明、佐藤麗、川井一枝、弓谷行宏、畠山喜彦へ変更 ・クラス数の見直しのため、「English Self-ExpressionⅠ」の担当者をWilson, Nall, Macdonald, Changへ変更 ・クラス数の見直しのため、「English Reading SkillsⅡ」の担当者を小島さつき、曾根洋明、佐藤麗、川井一枝、畠山喜彦へ変更 ・クラス数の見直しのため、「English Self-ExpressionⅡ」の担当者をWilson, Nall, Macdonald, Changへ変更 ・クラス数の見直しのため、「English Self-ExpressionⅢ」の担当者をWilson, Nall, Macdonald, Changへ変更 ・クラス数の見直しのため、「English for Academic PurposesⅡ」の担当者を小島さつきへ変更 ・クラス数の見直しのため、「Extensive Listening」の担当者を曾根洋明へ変更 ・クラス数の見直しのため、「Practical English」の担当者を曾根洋明へ変更 ・クラス数の見直しのため、「全学自由ゼミ」の担当者を藤澤由和、三好俊文へ変更 ・クラス数の見直しのため、「美術」の担当者を土岐謙次、青野文昭へ変更 ・クラス数の見直しのため、「健康科学」の担当者を真覚健、石川伸一、武田和久、風間逸郎、白川愛子へ変更 ・クラス数の見直しのため、「心理学」の担当者を山田嘉明、真覚健へ変更 ・全学群で共通科目として授業を実施するため、「現代社会の諸相」の担当者を菅原謙へ変更 ・クラス数の見直しのため、「化学概論」の担当者を菰田俊一、笠原紳へ変更 ・クラス数の見直しのため、「生物概論」の担当者を小林仁、日渡祐二、岩井孝尚へ変更 ・学外での演習を伴うため、「コミュニティ・プランナー概論及び演習」の担当者を風見正三、郷古雅春、平岡善浩、桂晶子、河西敏幸、高橋信人、大熊恵子、佐々木秀之、千葉克己、石田祐、安齋由貴子、中沢峻へ変更 ・学外での演習を伴うため、「コミュニティ・プランナー実践論」の担当者を風見正三、郷古雅春、平岡善浩、桂晶子、河西敏幸、高橋信人、大熊恵子、佐々木秀之、千葉克己、石田祐、安齋由貴子、中沢峻へ変更 ・学外での演習を伴うため、「コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習」の担当者を風見正三、郷古雅春、平岡善浩、桂晶子、河西敏幸、高橋信人、大熊恵子、佐々木秀之、千葉克己、石田祐、安齋由貴子、中沢峻へ変更 ・クラス数の見直しのため、「学外研修」の担当者をPhelan, 川村保に変更 ・追加開講科目の「産学連携講座Ⅰ」は、藤澤由和教授、川村保教授が担当 ・追加開講科目の「産学連携講座Ⅱ」は、石内鉄平准教授、鈴木優准教授、川村保教授が担当 ・少人数教育実施のため、「地域活性化とビジネス」の担当者を風見正三、石田祐へ変更 ・クラス数の見直しのため、「地域政策概論」の担当者を舟引敏明へ変更 ・専任教員の変更に伴う担当者変更のため、「地域調査法」の担当者を藤澤由和へ変更 ・キャリア教育担当者が実施するため、「キャリアデザインⅡ」の担当者を風見正三、宮崎良徳へ変更 ・キャリア教育担当者が実施するため、「インターンシップⅠ」の担当者を藤澤由和、石内鉄平、内田直仁、鈴木優、庄司貞雄へ変更 ・クラス数の見直しのため、「マクロ経済学」の担当者を糟谷昌志、板明果へ変更 ・専任教員の変更に伴う担当者変更のため、「社会調査法」の担当者を糟谷昌志へ変更 ・専任教員の変更に伴う担当者変更のため、「数理計画」の担当者を徳永幸之へ変更 ・キャリア教育担当者が実施するため、「キャリア開発Ⅰ」の担当者を風見正三、宮崎良徳へ変更 ・キャリア教育担当者が実施するため、「キャリア開発Ⅱ」の担当者を風見正三、高見浩也へ変更 ・キャリア教育担当者が実施するため、「インターンシップⅡ」の担当者を藤澤由和、石内鉄平、内田直仁、鈴木優、庄司貞雄へ変更 ・キャリア教育担当者が実施するため、「キャリア開発Ⅲ」の担当者を風見正三、高見浩也へ変更 ・高力教授の退職に伴い、「マーケティング」の担当者を都世蘭、高山純人へ変更 ・高力教授の退職に伴い、「販売促進」の担当者は次年度までに補充予定（今年度は開講せず支障なし） ・専任教員の変更に伴う担当者変更のため、「金融論」の担当者を田邊信之へ変更 ・専任教員の変更に伴う担当者変更のため、「地域資源論」の担当者を佐々木秀之、三好俊文へ変更 ・専任教員の変更に伴う担当者変更のため、「地域社会学」の担当者を藤澤由和へ変更 ・専任教員の変更に伴う担当者変更のため、「地域分析学」の担当者を石内鉄平、板明果へ変更 ・専任教員の変更に伴う担当者変更のため、「事業プランニング演習Ⅰ」の担当者を榎木晃裕、福永晶彦、徳永幸之、糟谷昌志、内田直仁、金子浩一、田邊信之へ変更 ・専任教員の変更に伴う担当者変更のため、「事業プランニング演習Ⅱ」の担当者を榎木晃裕、福永晶彦、徳永幸之、糟谷昌志、内田直仁、金子浩一、田邊信之へ変更 ・専任教員の変更に伴う担当者変更のため、「卒業研究Ⅰ」の担当者を榎木晃裕、福永晶彦、徳永幸之、糟谷昌志、内田直仁、金子浩一、田邊信之へ変更 ・専任教員の変更に伴う担当者変更のため、「卒業研究Ⅱ」の担当者を榎木晃裕、福永晶彦、徳永幸之、糟谷昌志、内田直仁、金子浩一、田邊信之へ変更

【令和元年度】

・キャリア教育担当者が実施するため、「キャリアデザインⅠ」の担当者に田邊信之を追加 ・全学群で共通科目として授業を実施するため、「スタートアップ・セミナー」の担当者を山本まゆみ、菅原謙、高山純人、千葉克己、井上誠、川井一枝、三浦幸平、三好俊文へ変更 ・全学群で共通科目として授業を実施するため、「アカデミック・セミナー」の担当者を山本まゆみ、菅原謙、高山純人、千葉克己、井上誠、川井一枝、三浦幸平、三好俊文へ変更 ・時間割編成に伴い、「地域フィールドワーク」の担当者を郷古雅春、風見正三、平岡善浩、佐々木秀之、舟引敏明、千葉克己、木村三香、大熊恵子、森本素子、石田祐、齊藤奈緒、川島滋和、中沢峻へ変更 ・時間割編成に伴い、「English Self-ExpressionⅠ」の担当者をWilson, Nall, Chang, Phelan、佐藤麗へ変更 ・時間割編成に伴い、「English Self-ExpressionⅡ」の担当者をWilson, Nall, Chang、曾根洋明へ変更 ・時間割編成に伴い、「English Self-ExpressionⅢ」の担当者をWilson, Nall, Chang、小島さつき、佐藤麗へ変更 ・クラス数の見直しのため、「中国語Ⅰ」、「中国語Ⅱ」の担当者に王效紅を追加 ・クラス数の見直しのため、「全学自由ゼミ」の担当者を田邊信之、金子浩一、郷古雅春、佐々木秀之、中田千彦、鈴木優へ変更 ・時間割編成に伴い、「音楽」の担当者を渡部勝彦から日比裕裕幸へ変更 ・クラス数の見直しのため、「アートサイエンス概論」の担当者を中田千彦、鹿野護、河西敏幸、土岐謙次、相澤富美江、青野文昭、渡辺誠一郎へ変更 ・クラス数の見直しのため、「総合芸術」の担当者を中田千彦、河西敏幸、土岐謙次、相澤富美江、青野文昭、渡辺誠一郎へ変更 ・クラス数の見直しのため、「生物概論」の担当者に小林仁、岩井孝尚を追加 ・クラス数の見直しのため、「コミュニティ・プランナー概論及び演習」の担当者を風見正三、郷古雅春、平岡善浩、桂晶子、河西敏幸、高橋信人、大熊恵子、佐々木秀之、千葉克己、石田祐、安齋由貴子、中沢峻、小林仁へ変更 ・クラス数の見直しのため、「コミュニティ・プランナー実践論」の担当者を郷古雅春、平岡善浩、桂晶子、河西敏幸、高橋信人、大熊恵子、佐々木秀之、千葉克己、石田祐、安齋由貴子、中沢峻、小林仁へ変更 ・クラス数の見直しのため、「コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習」の担当者を郷古雅春、平岡善浩、桂晶子、河西敏幸、高橋信人、大熊恵子、佐々木秀之、千葉克己、石田祐、安齋由貴子、中沢峻へ変更 ・クラス数の見直しのため、「学外研修」の担当者を川村保へ変更 ・クラス数の見直しのため、「産学連携講座Ⅰ」の担当者を川村保へ変更 ・クラス数の見直しのため、「産学連携講座Ⅱ」の担当者を川村保へ変更 ・金子孝一の退職に伴い、「ビジネスモデル論」の担当者を糟谷昌志へ変更 ・キャリア教育担当者が実施するため、「キャリアデザインⅡ」の担当者を田邊信之、宮崎良徳、庄司貞雄へ変更 ・キャリア教育担当者が実施するため、「インターンシップⅠ」の担当者を藤澤由和、石内鉄平、日原広一、庄司貞雄、大嶋淳俊、網村信俊、小地沢将之へ変更 ・キャリア教育担当者が実施するため、「キャリア開発Ⅰ」の担当者を田邊信之、宮崎良徳、庄司貞雄へ変更 ・金子孝一の退職に伴い、「消費者心理学」の担当者を勅使河原晃司へ変更 ・クラス数の見直しのため、「多変量解析」の担当者を徳永幸之へ変更 ・キャリア教育担当者が実施するため、「キャリア開発Ⅱ」の担当者を田邊信之、高見浩也、庄司貞雄へ変更 ・キャリア教育担当者が実施するため、「インターンシップⅡ」の担当者を藤澤由和、石内鉄平、日原広一、庄司貞雄、大嶋淳俊、網村信俊、小地沢将之へ変更 ・キャリア教育担当者が実施するため、「キャリア開発Ⅲ」の担当者を田邊信之、高見浩也、庄司貞雄へ変更 ・新規教員採用に伴い、「マーケティング」の担当者を都世蘭から大嶋淳俊へ変更 ・新規教員採用に伴い「ビジネスプロセスマネジメント」の担当者を藤原正樹から大嶋淳俊へ変更 ・新規教員採用に伴い、後任未定となっていた「販売促進」は高山純人が担当 ・金子孝一の退職に伴い、「マーケティングリサーチ」の担当者を勅使河原晃司へ変更 ・新規教員採用に伴い「eビジネス」の担当者を藤原正樹から大嶋淳俊へ変更 ・新規教員採用に伴い、「会計学」の担当者を坂本眞一郎から網村信俊へ変更 ・新規教員採用に伴い「経営情報管理」の担当者を藤原正樹から大嶋淳俊へ変更 ・新規教員採用に伴い、「企業会計」の担当者を坂本眞一郎から網村信俊へ変更 ・新規教員採用に伴い、「都市と文化」の担当者を舟引敏明から小地沢将之へ変更 ・新規教員採用に伴い、「民法」の担当者を篠塚功照から仲宗根卓へ変更 ・新規教員採用に伴い、「公法」の担当者を福村健太郎から仲宗根卓へ変更 ・新規教員採用に伴い、「商法・会社法」の担当者を坂本眞一郎から仲宗根卓へ変更 ・新規教員採用に伴い、「事業プランニング演習Ⅰ」の担当者に高山純人、大嶋淳俊、網村信俊を追加 ・新規教員採用に伴い、「事業プランニング演習Ⅱ」の担当者に高山純人、大嶋淳俊、網村信俊を追加 ・新規教員採用に伴い、「卒業研究Ⅰ」の担当者に高山純人、大嶋淳俊、網村信俊を追加 ・新規教員採用に伴い、「卒業研究Ⅱ」の担当者に高山純人、大嶋淳俊、網村信俊を追加

(注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。

- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
- ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度（平成29年度開設であれば平成28年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
8	4
名	名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二条別表第一により算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数【大学】

設置時の計画					現在（報告時）の状況				
教 授	准教授	講 師	助 教	計 (A)	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (B)
4	4	0	0	8	8	0	2	0	10
(5)	(4)	(0)	(0)	(9)					
現在（報告時）の完成年度時の状況					現在（報告時）の完成年度時の計画				
教 授	准教授	講 師	助 教	計	教 授	准教授	講 師	助 教	計
8	0	2	0	10	8	0	2	0	10
(4)	[△4]	[2]	[0]	[1]	(4)	[△4]	[2]	[0]	[1]

- (注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
- ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 - ・ 「**現在（報告時）の完成年度時の状況**」には、「**現在（報告時）の状況**」に記入した数字に、**教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入**するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）
 - ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定 年年齢（歳）	報告時（上記 (B)）の教員のう ち、定年を延長して 採用している教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員のう ち、定年を延長して 採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

- (注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
- ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{10}{8} = \boxed{125} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{0}{10} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由
該当なし						
合計（D）					後任補充状況の集計（E）	
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）	②の合計数（b） ③の合計数（c）
該当なし						

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由							
1	教授	高力 美由紀	必修	事業プランニング演習Ⅰ	①	H30.3.31付け一身上の都合のため辞任（30）							
			必修	事業プランニング演習Ⅱ	①								
			必修	卒業研究Ⅰ	①								
			必修	卒業研究Ⅱ	①								
			必修	キャリアデザインⅡ	②								
			必修	インターンシップⅠ	②								
			必修	キャリア開発Ⅰ	②								
			必修	キャリア開発Ⅱ	②								
			選択	インターンシップⅡ	②								
			必修	キャリア開発Ⅲ	②								
			選択	マーケティング	②								
			選択	販売促進	③								
合 計（F）					後任補充状況の集計（G）								
辞任した教員数		担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）				
1	人	必修	9	科目	必修	4	科目	必修	5	科目	必修	0	科目
		選択	3	科目	選択	0	科目	選択	2	科目	選択	1	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	12	科目	計	4	科目	計	7	科目	計	1	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記(3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計（D）＋（F）				後任補充状況の集計（E）＋（G）							
辞任等した教員数		担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）		①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）			
1	人	必修	9 科目	必修	4 科目	必修	5 科目	必修	0 科目		
		選択	3 科目	選択	0 科目	選択	2 科目	選択	1 科目		
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目		
		計	12 科目	計	4 科目	計	7 科目	計	1 科目		

(3) 一④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3)-③合計(D)+(F)}{(2)-②設置時の計画(A)} = \frac{1}{8} = \boxed{12.5} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 一⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
1	教授	金子 孝一	必修	ビジネスモデル論	①	H31.3.31付け65歳で定年退職（元）
合 計					後任補充状況の集計	
辞任した教員数		担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）	②の合計数（b） ③の合計数（c）
該当なし						

(注) ・ **定年により退職した全ての専任教員について**に記入してください。

- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

就任辞退の番号1については、退職は一身上の都合によるものであり、真にやむを得ない事情によるものであると判断して退職を認めた。当該教員が担当予定であった科目のうち、平成31年度に開講される選択科目1科目（後任未定）を除き、専任教員、兼任教員及び兼担教員への担当者変更を行ったため、教育上の支障は発生しない。また、学生に対しては、平成30年4月5日に実施したオリエンテーションで指導体制を発表し、周知を行った。(30)

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
設 置 時 (H28年)	該当なし	履行中	
設置計画履行状況 調 査 時 (H29年)	該当なし	履行中	
設置計画履行状況 調 査 時 (H30年)	該当なし	履行中	

(注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。

- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
- ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
- ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、調査結果が公表された年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<事業構想学群 事業プランニング学類>

(1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど
特になし	特になし

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）
及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況

全学のカリキュラムマネジメントは、平成29年度以降カリキュラムセンターがその中心を担っている。カリキュラムセンターは教員の資質の維持向上の方策について所掌しており、成績評価に関するガイドラインの策定、授業評価アンケート、シラバスの改善、FD・SDの企画・運営等を行っている。

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

<カリキュラムセンター運営会議>

平成30年度は11回開催

- 第1回 平成30年4月11日
- 第2回 平成30年4月25日
- 第3回 平成30年5月23日
- 第4回 平成30年6月27日
- 第5回 平成30年7月25日
- 第6回 平成30年9月26日
- 第7回 平成30年10月31日
- 第8回 平成30年11月28日
- 第9回 平成30年12月21日
- 第10回 平成31年1月30日
- 第11回 平成31年2月27日

c 委員会の審議事項等

<カリキュラムセンター運営会議>

平成30年度

- 第1回 平成30年4月11日
 - 1 平成30年度カリキュラムセンターの年度計画及び運営体制等について
- 第2回 平成30年4月25日
 - 1 平成29年度 年度計画確定実績について
 - 2 平成29年度後期 授業改善計画作成について
- 第3回 平成30年5月23日
 - 1 学修状況可視化システムalaginの可視化指標について
 - 2 平成30年度FD・SDの実施について
 - 3 奈良県立大学連携プログラム及び産学連携講座について
 - 4 科目ナンバリングについて
 - 5 科目名称の英語表記について
- 第4回 平成30年6月27日
 - 1 認証評価における指摘事項に対する改善状況について
 - 2 授業評価・授業改善について
 - 3 ミドル・マイクロFDの実施計画について
 - 4 学修行動調査について
 - 5 奈良県立大学連携プログラムの派遣学生について
 - 6 東北大学 新任教員・大学教員準備 プログラムにおける授業参観への協力について

- 第5回 平成30年7月25日
- 1 全学SD・FDプログラムの詳細と役割分担について
 - 2 シラバスの記載項目について
 - 3 ルーブリック作成マニュアルについて
 - 4 平成29年度後期学群教育改善計画について
 - 5 ミドル・ミクロFDの企画について（研究科・追加分）
 - 6 産学連携講座（東北電力）の非常勤教員任用について
- 第6回 平成30年9月26日
- 1 科目ナンバリングについて
 - 2 科目分類名及び科目名（学群専門）の英語表記について
 - 3 食産業学群カリキュラムの資格取得について
 - 4 教職課程の変更について
- 第7回 平成30年10月31日
- 1 カリキュラムセンターの運営方針について
 - 2 自己点検・評価報告について
 - 3 各学群における科目ナンバリングの検討結果について
 - 4 H30年度計画進捗・予算執行状況とH31年度計画策定・予算作成について
- 第8回 平成30年11月28日
- 1 学則・履修規程の改正について
 - 2 H30前期学群教育改善計画について
 - 3 H31シラバス作成について
 - 4 食産業学研究科ミドルFD企画について
 - 5 実学教育充実のための教育プログラム企画募集について
 - 6 H30年度計画進捗とH31年度計画策定・予算作成について
 - 7 研究科の授業評価について
 - 8 H31履修ガイドについて
- 第9回 平成30年12月21日
- 1 卒業時の学修成果の測定について
 - 2 H30年度暫定実績とH31年度計画について
 - 3 H30年度最終補正予算及びH31年度当初予算要求について
 - 4 H30前期学群教育改善計画について
 - 5 研究科の授業評価について
 - 6 H31履修ガイドについて
 - 7 学則・履修規程の改正について
 - 8 GPAの取扱いに関する要綱について
 - 9 H30年度SD・FD実施報告書の作成について
- 第10回 平成31年1月30日
- 1 卒業時の学修成果の測定について
 - 2 学則・履修規程の改正について
 - 3 nivalaによるH30後期授業評価の実施について
 - 4 GPA制度の取扱いに関する要綱について
 - 5 研究科の授業評価（教育評価）について
 - 6 H31科目担当教員について
 - 7 ミドルFD企画の追加について
- 第11回 平成31年2月27日
- 1 実学教育充実のための教育プログラム企画について
 - 2 食産業学研究科博士後期課程のDP・CPについて
 - 3 食産業学群の資格要件について
 - 4 H31奈良県立大学連携プログラムin奈良・宮城について
 - 5 H31全学SD・FDについて

② 実施状況

- a 実施内容
- b 実施方法
- c 開催状況（教員の参加状況含む）
 - 全学SD・FD
 - SD「内部質保証システムの確立と効果的運用に向けて」
 - FD「確かな教育評価制度の構築に向けた、ルーブリックに関する基礎理解」
 - ・平成30年8月7日（火）開催
 - ・役員3/4名，教員121/133名，事務職員47/59名，合計171/196名参加
 - ・学外講師による講演，学内講師による講演
 - 看護学群FD「ルーブリックの作成と活用における課題」
 - ・平成30年8月8日（水）開催
 - ・学群教員43/45名出席
 - ・グループワーク方式で実施
 - 事業構想学群FD「ルーブリック作成の実践」
 - ・平成30年9月12日（水）開催
 - ・教授会構成員26名出席
 - ・全学FDを踏まえての具体の議論

- 食産業学群FD「地域フィールドワークの技法」
 - ・平成30年9月10日(月)開催
 - ・学群教員34名出席
 - ・地域フィールドワークでのアクティブラーニング実践によるケーススタディ
- 基盤教育群FD「脱ゆとり教育による教育環境の変化を踏まえた教養教育の改善」
 - ・平成31年2月18日(月)開催
 - ・教員4名参加
 - ・高大接続に焦点を当てた基盤教育のあり方について
- 看護学研究科FD「修士論文作成における指導方策について」
 - ・平成30年11月7日(水)開催
 - ・研究科教員22/23名出席
 - ・グループワーク方式で実施
- 事業構想学研究科FD「大学院における自治体枠による募集の活用と時間割の配置等について」
 - ・平成30年7月11日(水)開催
 - ・教授会構成員27/31名出席
 - ・大学院における夜間開講や基礎教育についての改善について
- 食産業学研究科FD「学群と研究科の接続性について」
 - ・平成30年12月25日(火)開催
 - ・研究科教員30/33名出席
 - ・外部講師を招聘して他大学の事例から、学群と大学院の接続性について検討
- カリキュラムセンターFD「2040年に向けた高等教育のグランドデザイン(答申)を踏まえた高等教育政策の動向について」
 - ・平成31年2月27日(水)開催
 - ・カリキュラムセンター教職員12名出席
 - ・学外講師による講演と質疑応答
- スチューデントサービスセンターFD「配慮が必要な学生の特徴と対応の理解」
 - ・平成30年12月25日(火)開催
 - ・教職員27名参加
 - ・保健室、学生相談室職員から利用状況と要配慮学生の対応について情報共有
- アドミッションセンターFD「高大接続改革に伴う外部英語検定試験の入試活用に向けた勉強会」
 - ・平成30年10月4日(木)開催
 - ・関係教職員7名参加
 - ・学外講師による各大学での外部検定試験の導入事例の紹介と対応に関する意見交換
- アドミッションセンターFD「主体性評価にどのように取り組むか」
 - ・平成30年12月5日(水)開催
 - ・関係教職員16名参加
 - ・学外講師による主体性評価導入のためのメソッド講習、質疑応答
- アドミッションセンター、スチューデントサービスセンター、カリキュラムセンター共催FD
「新入生アセスメント結果報告」
 - ・平成30年9月4日(金)開催
 - ・関係教職47名参加
 - ・外部講師による講演と質疑応答
- キャリア・インターンシップセンターFD「若い人材育成の重要性を踏まえた高等学校キャリア教育の現状と課題について」
 - ・平成31年1月9日(水)開催
 - ・関係教職員18名参加
 - ・学外講師による高等学校でのキャリア教育の事例検討、質疑応答

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

平成30年度前期末(7月～8月)および後期末(2月～3月)にウェブ上でアンケートを実施した。

b 教員や学生への公開状況、方法等

- ・授業評価結果に基づき、各担当教員が授業改善計画を作成し、授業評価結果と併せて学内で公開。
- ・授業評価結果を受け、各学群の教育課程における授業改善に向けた実施計画を学群長が作成。
- ・上記の計画に基づき、令和元年度の授業が実施されているかカリキュラムセンターおよび第三者による確認を実施予定。
- ・授業評価アンケートの回答率の向上を図るとともに、学生の学修到達度を把握し、授業科目や教育課程それぞれの教育効果を測定できるよう、新しい授業評価アンケートシステムの導入に向けて準備を進めている。

(注)・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

事業プランニング学類は、人間の行動原理、経済システムの挙動等に関する基本的理論を踏まえ、現実の社会で顕在化している諸問題を分析し、地域資源の活用や新たな価値創造も志向することにより、効率的かつ持続的なビジネスモデルの構築と運営を担える人材を育成することを目的としている。

初年度は、新たに導入したフレッシュマンコアを中心とした基盤教育科目を展開し、偏りなく幅広い教養を身につけるとともに、1年後期には「学類配属」の指針となる学群共通の専門基礎科目として「事業構想学総論」「地域活性化とビジネス」「地域社会・産業とデザイン」の3科目を開講するとともに、2年次進級時の「学類配属」を決定した。

2年目となる平成30年度は、学類での専門的な学びを学生自らが掘り下げ、2年後期には自らの専門性を踏まえたコース選択を行い、ディプロマ・ポリシーで掲げる能力を着実に身につけているところである。

3年目となる令和元年度は、ゼミ配属となった指導教員の下で「事業プランニング演習Ⅰ・Ⅱ」といった科目を通してゼミでの学びが本格化する。ここでの学びをより充実させられるよう、平成30年度に新設したラーニングコモンズ等を積極的に活用するとともに、引続き学習環境の整備を行っていく。

全学のカリキュラムマネジメントは、引き続きカリキュラムセンターが学群・学類と連携しながらその中心を担い、科目担当教員には「成績評価に関するガイドライン」を示し、成績評価の厳格化に向けた取組としている。また、3つのポリシーに基づいた「カリキュラムマップ」を学生向けに提示するとともに、学生の授業評価に基づく授業改善計画書の提出・改善を継続して実施している。加えて、令和元年度の本格稼働を目指し、学生の学修成果を可視化するためのツール導入の準備を進めており、その基礎資料となるWeb上の授業評価の回答率を向上させる取組に着手している。

以上のように、設置計画に基づき、設置の趣旨・目的が実現できるよう、全学を挙げて不断の見直しを行い、着実に取組を進めているところである。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

・本学では、中期目標期間の第5年度に合わせて6年周期として認証評価を受けることとしており、その前年度に、それまでの自己点検・評価をまとめ報告書として作成している。

・独立行政法人化の最初の認証評価は平成25年度であったため、上記のタームに基づき平成24年度末（25年3月）に自己点検・評価報告書を作成し、ホームページにおいて公表している。

・令和元年度に第3期認証評価を受審予定であり、現在自己点検・評価報告書を（財）大学基準協会に提出したところである。

b 公表方法

・本学ウェブサイトにて公表している。 <http://www.myu.ac.jp/site/co/25ninshou.html>

③ 認証評価を受ける計画

・平成25年度に、公益財団法人大学基準協会による大学評価を受け、その結果、本学は大学基準に適合していることが認定された。

・令和元年度に第3期認証評価を受審予定である。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表（予定）の有無 (☒ 有 ☐ 無)

b 公表時期（未公表の場合は予定時期） (2017年5月31日～現在)

(注) ・ 「a ホームページに公表（予定）有無」には、5月1日時点で公表している場合、もしくは、今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。

・ 「b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期」には、「a ホームページに公表（予定）有無」で「有」にマルを記入した場合のみ、時期を記入してください。

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

公立大学法人宮城大学

(2) 大 学 名

宮城大学

(3) 大学の位置

〒981-3298

宮城県黒川郡大和町学苑1番地1

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	設 置 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	(ニシガキ マサル) 西垣 克 (平成23年4月)	(カワカミ ノブアキ) 川上 伸昭 (平成29年4月)	任期満了によりH28.11.1 学長選考会議にて選出 (29)
学 長	(ニシガキ マサル) 西垣 克 (平成23年4月)	(カワカミ ノブアキ) 川上 伸昭 (平成29年4月)	任期満了によりH28.11.1 学長選考会議にて選出 (29)
学 部 長		(カザミ ショウゾウ) 風見 正三 (平成29年4月)	届出時には学群長が未定 であったが、学内規程に よりH29.3.22定例理事会 にて決定(29)
学科長等			

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を
 ()書きで記入してください。

(例) 平成30年度に報告済の内容 → (30)

令和元年度に報告する内容 → (元)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
- ・ 様式は、平成27年度開設の4年制の学科の完成年度を超えて報告する場合(令和元年度までの5年間)ですが、完成年度を超えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。)
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) -① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
事業構想学群 地域創生学類	経済学関係	4年	60人	-	240人	
学士 (地域創生学)	工学関係					

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度 区分	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		平均入学定員 超過率	開設年度から報告 年度までの平均 入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 60 (-) [5]	人 (-) []	人 60 (-) [5]	人 (-) []	人 60 (-) [5]	人 (-) []	1.05倍	-倍	入学時は、一部の選抜区分を除き、事業構想学群としての学群一括入試のため、学群全体を各学類で按分して記載しており、2年次進級時に学類を決定して収容する。なお、入学時に学類が決定している学生は、A0入試区分入学8名である。(29)記載については前年と同様であり、入学時に学類が決定している学生は、A0入試区分入学9名、外国人留学生入試区分1名の計10名である。(30)記載については前年と同様であり、入学時に学類が決定している学生は、A0入試区分入学10名、外国人留学生入試区分1名の計11名である。(元)
志願者数	() []	() []	() []	() []	214 (-) [2]	- (-) []	270 (-) [2]	- (-) []	221 (-) [2]	- (-) []			
受験者数	() []	() []	() []	() []	147 (-) [2]	- (-) []	192 (-) [2]	- (-) []	154 (-) [2]	- (-) []			
合格者数	() []	() []	() []	() []	64 (-) [0]	- (-) []	65 (-) [1]	- (-) []	67 (-) [1]	- (-) []			
B 入学者数	() []	() []	() []	() []	63 (-) [0]	- (-) []	62 (-) [1]	- (-) []	64 (-) [1]	- (-) []			
入学定員超過率 B/A					1.05		1.03		1.08				

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ ()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。
- ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1 年次	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	63 [0] (-)	- [-] (-)	62 [1] (-)	- [-] (-)	64 [1] (0)	- [-] (-)	1 年次の在学者については、一部の選抜区分を除き、事業構想学群としての学群一括入試のため、学群全体を各学類で按分して記載しており、2 年次進級時に学類を決定して収容する。 なお、入学時に学類が決定している学生は、A0入試区分入学者8名である。(29) 記載については前年と同様であり、入学時に学類が決定している学生は、A0入試区分入学者9名、外国人留学生入試区分1名の計10名である。(30) 記載については前年と同様であり、入学時に学類が決定している学生は、A0入試区分入学者10名、外国人留学生入試区分1名の計11名である。(元)
2 年次	/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[0] (0)	[-] (-)	[1] (1)	[-] (-)	
3 年次			/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[0] (0)	[-] (-)	
4 年次					/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
計							63 [0] (-)	123 [1] (0)	187 [2] (1)		

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成27年度	0 人	0 人	平成27年度	0 人	0 人	
平成28年度	0 人	0 人	平成27年度	0 人	0 人	
			平成28年度	0 人	0 人	
平成29年度	210 人	0 人	平成27年度	0 人	0 人	
			平成28年度	0 人	0 人	
			平成29年度	0 人	0 人	
平成30年度	209 人	2 人	平成27年度	0 人	0 人	
			平成28年度	0 人	0 人	
			平成29年度	2 人	0 人	・他の教育機関への進路再考(2)
			平成30年度	0 人	0 人	
令和元年度	215 人	2 人	平成27年度	0 人	0 人	
			平成28年度	0 人	0 人	
			平成29年度	1 人	0 人	・他の教育機関への入学・転学(1)
			平成30年度	1 人	0 人	・他の教育機関への入学・転学(1)
			令和元年度	0 人	0 人	
合 計		4 人		4 人	0 人	

(注)・ 数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- [illegible]

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成27年度】

$$\frac{\text{平成27年度の退学者数(a)}}{\text{平成27年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{210} = \boxed{0} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{2}{209} = \boxed{0.95} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{2}{215} = \boxed{0.93} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<事業構想学群 地域創生学類>

(1) ー① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担	
			必	選	自	教	准	講	助	助		
			修	択	由	授	教授	師	教	手		
基 盤 教 育 科 目	宮城大学の知の体系	1前	2			1						2
	大学での学び入門	1前	1									1
	社会の中で生きる	1前	1			1						
	キャリアデザインⅠ	1後	1									1
	スタートアップ・セミナー	1前	2									1
	アカデミック・セミナー	1後	2									1
	地域フィールドワーク	1前	2			1						
	情報化社会と技術	1後	2									1
	データサイエンス入門	1前	2									1
	English Reading SkillsⅠ	1前	1									5
	English Self-ExpressionⅠ	1前	1									5
	English Reading SkillsⅡ	1後	1									5
	English Self-ExpressionⅡ	1後	1									5
	English for Academic PurposesⅠ	2前	1									5
	English Self-ExpressionⅢ	2前	1									5
	English for Academic PurposesⅡ	2後		1								3
	Extensive Listening	2後		1								3
	Practical English	2前		1								3
	中国語Ⅰ	1・2前		1								1
	中国語Ⅱ	1・2前		1								1
	韓国語Ⅰ	1・2後		1								1
	韓国語Ⅱ	1・2後		1								1
	ベトナム語Ⅰ	1・2休		1								1
	ベトナム語Ⅱ	1・2休		1								1
	Global StudiesⅠ	1・2前		2								1
	Global StudiesⅡ	1・2後		2								1
	Intercultural Communication	1・2前		2								1
	全学自由ゼミ	1・2休		1								1
	日本の歴史と文化	1・2前		2								1
	世界の歴史と文化	1・2後		2								1
	東北の歴史と文化	1・2後		2								1
	音楽	1・2前		2								1
	美術	1・2後		2								1
	健康科学	1・2前		2								3
	スポーツ科学	1・2前		1								1
	スポーツ実技	1・2前		1								1
	体を動かす楽しみ	1・2後		1								1
	現代社会と哲学	1・2前		2								1
	人と宗教	1・2前		2								1
	心理学	1・2前		2								1
	現代社会の諸相	1・2後		2								1
	憲法	1・2後		2								1
	社会と経済	1・2後		2								1
	数理科学	1・2前		2								1
	生命科学	1・2前		2								1
	環境科学入門	1・2後		2								1
	地球と宇宙	1・2後		2								1
	数学概論	1・2前		2								1
	物理概論	1・2前		2								1
	化学概論	1・2後		2								1
	生物概論	1・2後		2								1
	基礎統計学	1後	2									1
	日本語Ⅰ	1前		1								1
	日本語Ⅱ	1後		1								1
	日本語Ⅲ	2前		1								1
	日本語Ⅳ	2後		1								1
	日本事情Ⅰ	1前		2								1
	日本事情Ⅱ	1後		2								1
小計(58科目)	－											
全 学 共 通 科 目	コミュニティ・プランナー概論及び演習	2前		2		1						
	コミュニティ・プランナー実践論	2後		2		1						
	コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習	3前		2		1						
	グローバルインターンシップ	1・2休		2							1	
	学外研修	1・2休		2							1	
小計(5科目)	－											

【令和元年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
基 盤 教 育 科 目	宮城大学の知の体系	1前	2			1					2
	大学での学び入門	1前	1								1
	社会の中で生きる	1前	1			1	1				3
	キャリアデザインⅠ	1後	1								2
	スタートアップ・セミナー	1前	2			0	1				7
	アカデミック・セミナー	1後	2			0	1				7
	地域フィールドワーク	1前	2			3	3				7
	情報化社会と技術	1後	2				1				5
	データサイエンス入門	1前	2				1				4
	English Reading SkillsⅠ	1前	1								6
	English Self-ExpressionⅠ	1前	1								5
	English Reading SkillsⅡ	1後	1								5
	English Self-ExpressionⅡ	1後	1								4
	English for Academic PurposesⅠ	2前	1								5
	English Self-ExpressionⅢ	2前	1								5
	English for Academic PurposesⅡ	2後		1							1
	Extensive Listening	2後		1							1
	Practical English	2前		1							1
	中国語Ⅰ	1・2前		1							2
	中国語Ⅱ	1・2前		1							2
	韓国語Ⅰ	1・2後		1							1
	韓国語Ⅱ	1・2後		1							1
	ベトナム語Ⅰ	1・2休		1							1
	ベトナム語Ⅱ	1・2休		1							1
	Global StudiesⅠ	1・2前		2							1
	Global StudiesⅡ	1・2後		2							1
	Intercultural Communication	1・2前		2							1
	全学自由ゼミ	1・2休		1			1	1			4
	日本の歴史と文化	1・2前		2							1
	世界の歴史と文化	1・2後		2							1
	東北の歴史と文化	1・2後		2							1
	音楽	1・2前		2							1
	美術	1・2後		2							2
	アートサイエンス概論	1前		1							7
	総合芸術	1集中		1							6
	健康科学	1・2前		2							5
	スポーツ科学	1・2前		1							1
	スポーツ実技	1・2前		1							1
	体を動かす楽しみ	1・2後		1							1
	現代社会と哲学	1・2前		2							1
	人と宗教	1・2前		2							1
	心理学	1・2前		2							2
	現代社会の諸相	1・2後		2							1
	憲法	1・2後		2							1
	社会と経済	1・2後		2							1
	数理科学	1・2前		2							1
	生命科学	1・2前		2							1
	環境科学入門	1・2後		2							2
	地球と宇宙	1・2後		2				1			0
	数学概論	1・2前		2							3
物理概論	1・2前		2							2	
化学概論	1・2後		2							2	
生物概論	1・2後		2							3	
基礎統計学	1後	2					1			3	
日本語Ⅰ	1前		1							1	
日本語Ⅱ	1後		1							1	
日本語Ⅲ	2前		1							1	
日本語Ⅳ	2後		1							1	
日本事情Ⅰ	1前		2							1	
日本事情Ⅱ	1後		2							1	
小計(60科目)											
全 学 共 通 科 目	コミュニティ・プランナー概論及び演習	2前		2			2	4			7
	コミュニティ・プランナー実践論	2後		2			1	4			7
	コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習	3前		2			1	4			6
	グローバルインターンシップ	1・2休		2							1
	学外研修	1・2休		2							1
産学連携講座Ⅰ	1・2通			1		0					1
	産学連携講座Ⅱ	1・2通			1		0				1
小計(7科目)											

専門科目	構造力学Ⅱ	3後		2						1
	建築一般構造	3後		2						1
	施工技術	3後		2						1
	建築設備	3後		2						1
	構造力学演習	3後		1						1
	地盤工学	3後		2		1				
	インテリアデザイン	4前		2					1	
	建築コスト	4前		2					1	
	耐震設計法	4前		2					1	
	ファシリティマネジメント	4前		2					1	
	サステナブルデザイン	4前		2		1				
	測量	4前		2		1				1
	小計(70科目)	－								
卒業研究	地域創生演習Ⅰ	3前	2			5	1	1	1	
	地域創生演習Ⅱ	3後	2			5	1	1	1	
	卒業研究Ⅰ	4前	2			5	1	1	1	
	卒業研究Ⅱ	4後	4			5	1	1	1	
	小計(4科目)	－								
合計(161科目)		－								
卒業要件及び履修方法										
基盤教育科目から45単位、専門基礎科目から34単位、専門科目から36単位(※)、卒業研究から10単位を履修し合計で125単位履修すること。(履修科目の登録の上限:49単位(年間)) ※専門科目については、基幹科目と関連科目を組み合わせる36単位を履修すること。基幹科目は自コースの基幹科目について、地域政策コースは20単位、地域科学コースは16単位の履修が必要となる。 関連科目について、共通関連科目は最大10単位までしか卒業要件に算入できないが、 全学共通科目のコミュニティ・プランナー実践論、コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習、加えて他コースの基幹科目及び自コースの基幹科目の必要単位数を超えるものについては関連科目としてみなすことができる。 全学共通科目のコミュニティ・プランナー概論及び演習、グローバルインターンシップ、学外研修は基盤教育科目に参入可能。										

専門科目	構造力学Ⅱ	3後		2						1
	建築一般構造	3後		2						1
	施工技術	3後		2						1
	建築設備	3後		2						1
	構造力学演習	3後		1						1
	地盤工学	3後		2		1				
	インテリアデザイン	4前		2					2	
	建築コスト	4前		2					1	
	耐震設計法	4前		2					1	
	ファシリティマネジメント	4前		2					1	
	サステナブルデザイン	4前		2		0			1	
	測量	4前		2		1				1
	小計(70科目)	－								
卒業研究	地域創生演習Ⅰ	3前	2			4	5	1	0	
	地域創生演習Ⅱ	3後	2			4	5	1	0	
	卒業研究Ⅰ	4前	2			4	5	1	0	
	卒業研究Ⅱ	4後	4			4	5	1	0	
	小計(4科目)	－								
合計(165科目)		－								
卒業要件及び履修方法										
基盤教育科目から45単位、専門基礎科目から34単位、専門科目から36単位(※)、卒業研究から10単位を履修し合計で125単位履修すること。(履修科目の登録の上限:49単位(年間)) ※専門科目については、基幹科目と関連科目を組み合わせる36単位を履修すること。基幹科目は自コースの基幹科目について、地域政策コースは20単位、地域科学コースは16単位の履修が必要となる。 関連科目について、共通関連科目は最大10単位までしか卒業要件に算入できないが、 全学共通科目のコミュニティ・プランナー実践論、コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習、加えて他コースの基幹科目及び自コースの基幹科目の必要単位数を超えるものについては関連科目としてみなすことができる。 全学共通科目のコミュニティ・プランナー概論及び演習、グローバルインターンシップ、学外研修は基盤教育科目に参入可能。										

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基盤教育科目	宮城大学の知の体系	1前	2			1					2
	大学での学び入門	1前	1								1
	社会の中で生きる	1前	1			1					
	キャリアデザインⅠ	1後	1								1
	スタートアップ・セミナー	1前	2			1	2	1			4
	アカデミック・セミナー	1後	2			1	2	1			4
	地域フィールドワーク	1前	2			3	2				5
	情報化社会と技術	1後	2								5
	データサイエンス入門	1前	2								5
	English Reading SkillsⅠ	1前	1								4
	English Self-ExpressionⅠ	1前	1								2
	English Reading SkillsⅡ	1後	1								3
	English Self-ExpressionⅡ	1後	1								2
	English for Academic PurposesⅠ	2前	1								5
	English Self-ExpressionⅢ	2前	1								5
	English for Academic PurposesⅡ	2後		1							3
	Extensive Listening	2後		1							3
	Practical English	2前		1							3
	中国語Ⅰ	1・2前		1							1
	中国語Ⅱ	1・2後		1							1
	韓国語Ⅰ	1・2前		1							1
	韓国語Ⅱ	1・2後		1							1
	ベトナム語Ⅰ	1・2休		1							1
	ベトナム語Ⅱ	1・2休		1							1
	Global StudiesⅠ	1・2前		2							1
	Global StudiesⅡ	1・2後		2							1
	Intercultural Communication	1・2前		2							1
	全学自由ゼミ	1・2休		1							1
	日本の歴史と文化	1・2前		2							1
	世界の歴史と文化	1・2後		2							1
	東北の歴史と文化	1・2後		2							1
	音楽	1・2前		2							1
	美術	1・2後		2							3
	アートサイエンス概論	1前		1							9
	総合芸術	1集中		1							8
	健康科学	1・2前		2							3
	スポーツ科学	1・2前		1							1
	スポーツ実技	1・2前		1							1
	体を動かす楽しみ	1・2後		1							1
	現代社会と哲学	1・2前		2							1
	人と宗教	1・2前		2							1
	心理学	1・2前		2							2
	現代社会の諸相	1・2後		2		1					0
	憲法	1・2後		2							1
	社会と経済	1・2後		2							1
	数理科学	1・2前		2							1
	生命科学	1・2前		2							1
	環境科学入門	1・2後		2							2
	地球と宇宙	1・2後		2		1					0
	数学概論	1・2前		2							3
	物理概論	1・2前		2							2
	化学概論	1・2前		2							1
	生物概論	1・2前		2							1
	基礎統計学	1後	2			1					3
	日本語Ⅰ	1前		1							1
	日本語Ⅱ	1後		1							1
	日本語Ⅲ	2前		1							1
	日本語Ⅳ	2後		1							1
	日本事情Ⅰ	1前		2							1
	日本事情Ⅱ	1後		2							1
	小計(60科目)	-									
全学共通科目	コミュニティ・プランナー概論及び演習	2前		2		1					
	コミュニティ・プランナー実践論	2後		2		1					
	コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習	3前		2							
	グローバルインターンシップ	1・2休		2						1	
	学外研修	1・2休		2						1	
	小計(5科目)	-									

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基盤教育科目	宮城大学の知の体系	1前	2			1					2
	大学での学び入門	1前	1								1
	社会の中で生きる	1前	1			1	1				3
	キャリアデザインⅠ	1後	1								1
	スタートアップ・セミナー	1前	2			1	2				5
	アカデミック・セミナー	1後	2			1	2				5
	地域フィールドワーク	1前	2			3	4				5
	情報化社会と技術	1後	2								5
	データサイエンス入門	1前	2								4
	English Reading SkillsⅠ	1前	1								6
	English Self-ExpressionⅠ	1前	1								4
	English Reading SkillsⅡ	1後	1								5
	English Self-ExpressionⅡ	1後	1								4
	English for Academic PurposesⅠ	2前	1								5
	English Self-ExpressionⅢ	2前	1								4
	English for Academic PurposesⅡ	2後		1							1
	Extensive Listening	2後		1							1
	Practical English	2前		1							1
	中国語Ⅰ	1・2前		1							1
	中国語Ⅱ	1・2前		1							1
	韓国語Ⅰ	1・2後		1							1
	韓国語Ⅱ	1・2後		1							1
	ベトナム語Ⅰ	1・2休		1							1
	ベトナム語Ⅱ	1・2休		1							1
	Global StudiesⅠ	1・2前		2							1
	Global StudiesⅡ	1・2後		2							1
	Intercultural Communication	1・2前		2							1
	全学自由ゼミ	1・2休		1		1					2
	日本の歴史と文化	1・2前		2							1
	世界の歴史と文化	1・2後		2							1
	東北の歴史と文化	1・2後		2							1
	音楽	1・2前		2							1
	美術	1・2後		2							2
	アートサイエンス概論	1前		1							9
	総合芸術	1集中		1							8
	健康科学	1・2前		2							5
	スポーツ科学	1・2前		1							1
	スポーツ実技	1・2前		1							1
	体を動かす楽しみ	1・2後		1							1
	現代社会と哲学	1・2前		2							1
	人と宗教	1・2前		2							1
	心理学	1・2前		2							2
	現代社会の諸相	1・2後		2							1
	憲法	1・2後		2							1
	社会と経済	1・2後		2							1
	数理科学	1・2前		2							1
	生命科学	1・2前		2							1
	環境科学入門	1・2後		2							2
	地球と宇宙	1・2後		2							0
	数学概論	1・2前		2							3
	物理概論	1・2前		2							3
	化学概論	1・2後		2							2
	生物概論	1・2後		2							3
	基礎統計学	1後	2				1				3
	日本語Ⅰ	1前		1							1
	日本語Ⅱ	1後		1							1
	日本語Ⅲ	2前		1							1
	日本語Ⅳ	2後		1							1
	日本事情Ⅰ	1前		2							1
	日本事情Ⅱ	1後		2							1
	小計(60科目)	-									
全学共通科目	コミュニティ・プランナー概論及び演習	2前		2		2	4				6
	コミュニティ・プランナー実践論	2後		2		2	4				6
	コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習	3前		2		2	4				6
	グローバルインターンシップ	1・2休		2						1	
	学外研修	1・2休		2						1	
	産学連携講座Ⅰ	1・2通			1	1					2
	産学連携講座Ⅱ	1・2通			1		1				2
	小計(7科目)	-									

専門基礎科目	事業構想学概論	1後	2				0					1
	地域活性化とビジネス	1後	1				0					1
	地域社会・産業とデザイン	1後	1				1					0
	地域政策概論	2前	2				2					
	ビジネスモデル論	2前	2								1	
	ミクロ経済学	2前	2								1	
	地域調査法	2前		2							1	
	データサイエンス	2前	2								1	
	応用統計処理	2前	2				1					
	キャリアデザインⅡ	2前	1								1	
	インターンシップⅠ	2前	2								1	
	法学概論	2後	2								1	
	経営学概論	2後	2								1	
	マクロ経済学	2後	2									
	社会調査法	2後		2			1		1			
	数理計画	2後		2			1					
	キャリア開発Ⅰ	2後	1								1	
	消費者心理学	3前		2							1	
	ゲーム理論	3前		2							1	
	地理情報分析	3前		2				1	0			
専門科目	多変量解析	3前		2			2					
	キャリア開発Ⅱ	3前	1								1	
	インターンシップⅡ	3前		2							1	
	キャリア開発Ⅲ	3後	1								1	
	小計(24科目)	-										
	地域資源論	2後		2								1
	地域社会学	2後		2								1
	国土・地域計画	2後		2			1					
	都市と文化	3前		2			1					
	行政学	3前		2			1					
	社会的共通資本	3前		2			1					
	地域交流論	3後		2							1	
	都市計画	3後		2			1					
	地方自治	3後		2							1	
	コミュニティ創造	3後		2			1					
	地域産業政策	4前		2			1					
	地域環境政策	4前		2			1					
	地域福祉政策	4前		2			1					
	行政評価	4前		2							1	
	社会起業論	4前		2							1	
専門科目	地域分析学	2後		2					1			
	計量経済学	3前		2					1			
	環境心理・行動学	3前		2							1	
	水資源利用学	3前		2			1					
	災害の科学(水)	3前		2			1					
	交通計画	3後		2			1					
	景観工学	3後		2			1					
	環境衛生工学	3後		2							1	
	災害の科学(土)	3後		2				1				
	地区・街区計画	4前		2			1					
	防災計画	4前		2							1	
	経営戦略論	2後		2							1	
	マーケティング	2後		2							2	
	会計学概論	2後		2							1	
	金融論	2後		2							1	
	経営組織論	2後		2							1	
	ビジネスプロセスマネジメント	3前		2							1	
	販売促進	3前		2							0	
	会計学	3前		2							1	
	経営財務	3前		2							1	
専門科目	人的資源管理論	3前		2							1	
	経営情報管理	3前		2							1	
	ロジスティクス	3後		2							1	
	マーケティングリサーチ	3後		2							1	
	eビジネス	3後		2							1	
	企業会計	3後		2							1	
	現代企業論	4前		2							1	
	ブランディング	4前		2							1	
	リスクマネジメント	4前		2							1	
	税務会計	4前		2							1	
	CSR・経営倫理	4前		2							1	
	民法	3前		2							1	
	公法	3前		2							1	
	商法・会社法	3後		2							1	
	建築法規・環境法規	3後		2							1	
	知的財産管理	4前		2							1	
	建築史	2後		2							1	
	構造力学Ⅰ	3前		2							1	
	材料学	3前		2							1	
	建築計画	3前		2							1	
	生活環境工学	3前		2							1	
	ユニバーサルデザイン	3前		2							1	
	水理学	3前		2			1					

専門基礎科目	事業構想学概論	1後	2				0					1
	地域活性化とビジネス	1後	1				1	1				0
	地域社会・産業とデザイン	1後	1				0					1
	地域政策概論	2前	2				1					
	ビジネスモデル論	2前	2								1	
	ミクロ経済学	2前	2								1	
	地域調査法	2前		2				1			0	
	データサイエンス	2前	2								1	
	応用統計処理	2前	2				0	1				
	キャリアデザインⅡ	2前	1				1				1	
	インターンシップⅠ	2前	2				1	1			3	
	法学概論	2後	2								1	
	経営学概論	2後	2								1	
	マクロ経済学	2後	2								1	
	社会調査法	2後		2			0			1	1	
	数理計画	2後		2			0				1	
	キャリア開発Ⅰ	2後	1				1				1	
	消費者心理学	3前		2							1	
	ゲーム理論	3前		2							1	
	地理情報分析	3前		2					1	0	0	
	多変量解析	3前		2			2					
専門科目	キャリア開発Ⅱ	3前	1				1				1	
	インターンシップⅡ	3前		2			1	1			3	
	キャリア開発Ⅲ	3後	1				1				1	
	小計(24科目)	-										
	地域資源論	2後		2				1				1
	地域社会学	2後		2			1					0
	国土・地域計画	2後		2			1					
	都市と文化	3前		2			1					
	行政学	3前		2			1					
	社会的共通資本	3前		2			1					
	地域交流論	3後		2							1	
	都市計画	3後		2			1					
	地方自治	3後		2							1	
	コミュニティ創造	3後		2			1					
	地域産業政策	4前		2			1					
	地域環境政策	4前		2			1					
	地域福祉政策	4前		2			1					
	行政評価	4前		2							1	
	社会起業論	4前		2							1	
	地域分析学	2後		2				1		1		
	計量経済学	3前		2						1		
専門科目	環境心理・行動学	3前		2							1	
	水資源利用学	3前		2			1					
	災害の科学(水)	3前		2			1					
	交通計画	3後		2			1					
	景観工学	3後		2			1					
	環境衛生工学	3後		2							1	
	災害の科学(土)	3後		2				1				
	地区・街区計画	4前		2			1					
	防災計画	4前		2							1	
	経営戦略論	2後		2							1	
	マーケティング	2後		2							2	
	会計学概論	2後		2							1	
	金融論	2後		2							1	
	経営組織論	2後		2							1	
	ビジネスプロセスマネジメント	3前		2							1	
	販売促進	3前		2							0	
	会計学	3前		2							1	
	経営財務	3前		2							1	
	人的資源管理論	3前		2							1	
	経営情報管理	3前		2							1	
	ロジスティクス	3後		2							1	
専門科目	マーケティングリサーチ	3後		2							1	
	eビジネス	3後		2							1	
	企業会計	3後		2							1	
	現代企業論	4前		2							1	
	ブランディング	4前		2							1	
	リスクマネジメント	4前		2							1	
	税務会計	4前		2							1	
	CSR・経営倫理	4前		2							1	
	民法	3前		2							1	
	公法	3前		2							1	
	商法・会社法	3後		2							1	
	建築法規・環境法規	3後		2							1	
	知的財産管理	4前		2							1	
	建築史	2後		2							1	
	構造力学Ⅰ	3前		2							1	
	材料学	3前		2							1	
	建築計画	3前		2							1	
	生活環境工学	3前		2							1	
	ユニバーサルデザイン	3前		2							1	
	水理学	3前		2			1					

専門科目	構造力学Ⅱ	3後	2						1
	建築一般構造	3後	2						1
	施工技術	3後	2						1
	建築設備	3後	2						1
	構造力学演習	3後	1						1
	地盤工学	3後	2		1				
	インテリアデザイン	4前	2						1
	建築コスト	4前	2						1
	耐震設計法	4前	2						1
	ファシリティマネジメント	4前	2						1
	サステナブルデザイン	4前	2		1				
	測量	4前	2			1			1
小計(70科目)		-							
卒業研究	地域創生演習Ⅰ	3前	2			4	4	1	
	地域創生演習Ⅱ	3後	2			4	4	1	0
	卒業研究Ⅰ	4前	2			4	4	1	0
	卒業研究Ⅱ	4後	4			4	4	1	0
	小計(4科目)	-							
合計(163科目)		-							
卒業要件及び履修方法									
基盤教育科目から45単位、専門基礎科目から34単位、専門科目から36単位(※)、卒業研究から10単位を履修し合計で125単位履修すること。(履修科目の登録の上限:49単位(年間)) ※専門科目については、基幹科目と関連科目を組み合わせることで36単位を履修すること。基幹科目は自コースの基幹科目について、地域政策コースは20単位、地域科学コースは16単位の履修が必要となる。 関連科目について、共通関連科目は最大10単位までしか卒業要件に算入できないが、全学共通科目のコミュニティ・プランナー実践論、コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習、加えて他コースの基幹科目及び自コースの基幹科目の必要単位数を超えるものについては関連科目としてみなすことができる。 全学共通科目のコミュニティ・プランナー概論及び演習、グローバルインターンシップ、学外研修は基盤教育科目に参入可能。									

専門科目	構造力学Ⅱ	3後	2						1
	建築一般構造	3後	2						1
	施工技術	3後	2						1
	建築設備	3後	2						1
	構造力学演習	3後	1						1
	地盤工学	3後	2		1				
	インテリアデザイン	4前	2						1
	建築コスト	4前	2						1
	耐震設計法	4前	2						1
	ファシリティマネジメント	4前	2						1
	サステナブルデザイン	4前	2		1				
	測量	4前	2			1			1
小計(70科目)		-							
卒業研究	地域創生演習Ⅰ	3前	2			4	5	1	0
	地域創生演習Ⅱ	3後	2			4	5	1	0
	卒業研究Ⅰ	4前	2			4	5	1	0
	卒業研究Ⅱ	4後	4			4	5	1	0
	小計(4科目)	-							
合計(165科目)		-							
卒業要件及び履修方法									
基盤教育科目から45単位、専門基礎科目から34単位、専門科目から36単位(※)、卒業研究から10単位を履修し合計で125単位履修すること。(履修科目の登録の上限:49単位(年間)) ※専門科目については、基幹科目と関連科目を組み合わせることで36単位を履修すること。基幹科目は自コースの基幹科目について、地域政策コースは20単位、地域科学コースは16単位の履修が必要となる。 関連科目について、共通関連科目は最大10単位までしか卒業要件に算入できないが、全学共通科目のコミュニティ・プランナー実践論、コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習、加えて他コースの基幹科目及び自コースの基幹科目の必要単位数を超えるものについては関連科目としてみなすことができる。 全学共通科目のコミュニティ・プランナー概論及び演習、グローバルインターンシップ、学外研修は基盤教育科目に参入可能。									

(注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)

- ・ 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
 - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。
- (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成29年度】

- ・カリキュラムセンター教員の異動により、「大学での学び入門」の担当者を変更
- ・全学群で共通科目として授業を実施するため、「社会の中で生きる」の担当者を変更
- ・「キャリアデザインⅠ」については、専門科目のキャリア教育科目を担当する担当者へ変更
- ・少人数教育実施のため、「スタートアップ・セミナー」の担当者を「兼任1」から「兼任4」に追加
(「教授1」「准教授2」「講師1」)
- ・少人数教育実施のため、「アカデミック・セミナー」の担当者を「兼任1」から「兼任4」に追加
(「教授1」「准教授2」「講師1」)
- ・学外での演習を伴うため、「地域フィールドワーク」の担当者を「兼任0」から「兼任5」に追加
(「教授3」「准教授2」)
- ・複数クラス開講のため、「情報化社会と技術」の担当者を「兼任1」から「兼任5」に追加
- ・全学群で共通科目として授業を実施するため担当者を変更、また、複数クラス開講のため、「データサイエンス入門」の担当者を「兼任1」から「兼任5」へ追加
- ・新規教員採用に伴う担当者変更、産休による担当者変更、クラス数の減に伴う担当者の減のため、「English Reading SkillsⅠ」は「兼任5」から「兼任4」へ減
- ・産休による担当者変更、クラス数の減に伴う担当者の減のため、「English Self-ExpressionⅠ」は「兼任5」から「兼任2」へ減
- ・新規教員採用に伴う担当者変更、クラス数の減に伴う担当者の減のため、「English Reading SkillsⅡ」は「兼任5」から「兼任3」へ減
- ・産休による担当者変更、クラス数の減に伴う担当者の減のため、「English Self-ExpressionⅡ」は「兼任5」から「兼任2」へ減
- ・時間割編成に伴い、「中国語Ⅰ」は、担当者を変更
- ・「中国語Ⅱ」は、履修の順序性を考慮し、配当学期を「1・2前」から「1・2後」へ変更、また、時間割編成に伴い担当者を変更
- ・履修の順序性を考慮し、「韓国語Ⅰ」は、配当学期を「1・2後」から「1・2前」へ変更
- ・「全学自由ゼミ」は、事業構想学研究科 副研究科長へ担当者を変更
- ・新規専任教員採用に伴い、「日本の歴史と文化」は、担当者を変更
- ・新規専任教員採用に伴い、「東北の歴史と文化」は、担当者を変更
- ・時間割編成に伴い、「音楽」は、担当者を変更
- ・オムニバス科目への変更に伴い、「美術」は、「兼任1」から「兼任3」へ担当者を追加
- ・複数領域にまたがる芸術等講義科目「アートサイエンス概論」を追加開講（「兼任9」）
- ・芸術等科目の実習科目「総合芸術」を追加開講（「兼任8」）
- ・時間割編成に伴い、「健康科学」は、担当者を変更
- ・新規専任教員採用に伴い、「現代社会と哲学」は、担当者を変更
- ・新規専任教員採用に伴い、「人と宗教」は、担当者を変更
- ・時間割編成に伴い、「心理学」は担当者を変更
- ・「現代社会の諸相」は「兼任1」から「専任1（准教授1）」へ変更
- ・新規専任教員採用に伴い、「憲法」は担当者を変更
- ・新規専任教員採用に伴い、「数理科学」は担当者を変更
- ・オムニバス科目への変更に伴い、「環境科学入門」は担当者を「兼任1」から「兼任2」へ追加
- ・「地球と宇宙」は「兼任1」から「専任1（准教授1）」へ変更
- ・「数学概論」は、新規専任教員採用に伴い担当者を変更、また、複数クラス開講のため担当者を「兼任1」から「兼任3」へ追加
- ・複数クラス開講のため、「物理概論」は、担当者を「兼任1」から「兼任2」へ追加
- ・「化学概論」は、履修の順序性を考慮し、配当学期を「1・2後」から「1・2前」へ変更、また、時間割編成に伴い、担当者を変更
- ・履修の順序性を考慮し、「生物概論」は配当学期を「1・2後」から「1・2前」へ変更
- ・複数クラス開講のため、「基礎統計学」は、担当者を「兼任1」から「専任1（准教授1）」「兼任3」へ追加
- ・留学生対象科目のため、「日本事情Ⅰ」は、国際交流・留学生センターを担当する担当者へ変更
- ・留学生対象科目のため、「日本事情Ⅱ」は、国際交流・留学生センターを担当する担当者へ変更
- ・「事業構想学概論」は、「専任1（教授1）」から「兼任1」へ変更
- ・クラス数の減に伴い、「地域活性化とビジネス」は担当者を「兼任1」から「兼任0」へ減
- ・クラス数の減に伴い、「地域社会・産業とデザイン」は担当者を「専任1（教授1）」から「専任0」へ減
- ・物部助教退職に伴い、「地理情報分析」は、高橋准教授へ担当者を変更（「助教1」から「准教授1」）
- ・専任教員の変更に伴い、「地域創生演習Ⅰ」は、担当者を「教授5」→「教授4」、「准教授1」→「准教授4」、「助教1」→「助教0」へ変更
- ・専任教員の変更に伴い、「地域創生演習Ⅱ」は、担当者を「教授5」→「教授4」、「准教授1」→「准教授4」、「助教1」→「助教0」へ変更
- ・専任教員の変更に伴い、「卒業研究Ⅰ」は、担当者を「教授5」→「教授4」、「准教授1」→「准教授4」、「助教1」→「助教0」へ変更
- ・専任教員の変更に伴い、「卒業研究Ⅱ」は、担当者を「教授5」→「教授4」、「准教授1」→「准教授4」、「助教1」→「助教0」へ変更

【平成30年度】

- ・学群長変更により、「宮城大学の知の体系」の担当者を「吉田俊子」から「原玲子」へ変更
- ・少人数教育実施のため、「社会の中で生きる」の担当者を藤澤由和、石田祐、菅原謙、三好俊文、仲宗根卓
- ・全学群で共通科目として授業を実施するため、「スタートアップ・セミナー」の担当者を佐々木秀之、石内鉄平、舟引敏明、徳永幸之、山本まゆみ、伊藤真市、内田直仁、弓谷行宏に変更
- ・全学群で共通科目として授業を実施するため、「アカデミック・セミナー」の担当者を佐々木秀之、石内鉄平、舟引敏明、徳永幸之、山本まゆみ、伊藤真市、内田直仁、弓谷行宏に変更
- ・学外での演習を伴うため、「地域フィールドワーク」の担当者を郷古雅春、風見正三、平岡善浩、佐々木秀之、舟引敏明、千葉克己、安齋由貴子、大熊恵子、高橋信人、石田祐、風間逸郎、中沢峻に変更
- ・クラス数の見直しのため、「情報化社会と技術」の担当者を茅原拓朗、富樫敦、須栗裕樹、秋月治、萩原潤、高橋信人に変更
- ・クラス数の見直しのため、「データサイエンス入門」の担当者を三浦幸平、富樫敦、須栗裕樹、萩原潤、石内鉄平に変更
- ・クラス数の見直しのため、「English Reading Skills I」の担当者を「兼任4」から「兼任6」へ追加
- ・クラス数の見直しのため、「English Self-Expression I」の担当者を「兼任2」から「兼任4」へ追加
- ・クラス数の見直しのため、「English Reading Skills II」の担当者を「兼任3」から「兼任5」へ追加
- ・クラス数の見直しのため、「English Self-Expression II」の担当者を「兼任2」から「兼任4」へ追加
- ・クラス数の見直しのため、「English Self-Expression III」の担当者を「兼任5」から「兼任4」へ減
- ・クラス数の見直しのため、「English for Academic Purposes II」の担当者を「兼任3」から「兼任1」へ減
- ・クラス数の見直しのため、「Extensive Listening」の担当者を「兼任3」から「兼任1」へ減
- ・クラス数の見直しのため、「Practical English」の担当者を「兼任3」から「兼任1」へ減
- ・クラス数の見直しのため、「全学自由ゼミ」の担当者を藤澤由和、三好俊文、川村保に変更
- ・クラス数の見直しのため、「美術」の担当者を「兼任3」から「兼任2」へ減
- ・クラス数の見直しのため、「健康科学」の担当者を「兼任3」から「兼任5」へ追加
- ・クラス数の見直しのため、「心理学」の担当者を「兼任1」から「兼任2」へ追加
- ・全学群で共通科目として授業を実施するため、「現代社会の諸相」の担当者を「石田祐」から「菅原謙」へ変更
- ・クラス数の見直しのため、「化学概論」の担当者を「兼任1」から「兼任2」へ追加
- ・クラス数の見直しのため、「生物概論」の担当者を「兼任1」から「兼任3」へ追加
- ・学外での演習を伴うため、「コミュニティ・プランナー概論及び演習」の担当者を風見正三、郷古雅春、平岡善浩、桂晶子、河西敏幸、高橋信人、大熊恵子、佐々木秀之、千葉克己、石田祐、安齋由貴子、中沢峻へ変更
- ・学外での演習を伴うため、「コミュニティ・プランナー実践論」の担当者を風見正三、郷古雅春、平岡善浩、桂晶子、河西敏幸、高橋信人、大熊恵子、佐々木秀之、千葉克己、石田祐、安齋由貴子、中沢峻へ変更
- ・学外での演習を伴うため、「コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習」の担当者を風見正三、郷古雅春、平岡善浩、桂晶子、河西敏幸、高橋信人、大熊恵子、佐々木秀之、千葉克己、石田祐、安齋由貴子、中沢峻へ変更
- ・クラス数の見直しのため、「学外研修」の担当者を「兼任1」から「兼任2」へ追加
- ・学生に有益な産学連携科目である、「産学連携講座Ⅰ」を追加開講（専任1，兼任1）
- ・学生に有益な産学連携科目である、「産学連携講座Ⅱ」を追加開講（専任1，兼任2）
- ・少人数教育実施のため、「地域活性化とビジネス」の担当者を風見正三、石田祐へ変更
- ・クラス数の見直しのため、「地域政策概論」の担当者を「専任2」から「専任1」へ減
- ・専任教員の変更に伴う担当者の変更「地域調査法」の担当者を「兼任1」から「専任（教授）1」へ変更
- ・キャリア教育担当者が実施するため、「キャリアデザインⅡ」の担当者を風見正三、宮崎良徳へ変更
- ・キャリア教育担当者が実施するため、「インターンシップⅠ」の担当者を藤澤由和、石内鉄平、内田直仁、鈴木優、庄司貞雄へ変更
- ・少人数指導教育実施のため、「マクロ経済学」の担当者を糟谷昌志、板明果へ変更
- ・専任教員の変更に伴う担当者変更のため、「社会調査法」の担当者を糟谷昌志へ変更
- ・専任教員の変更に伴う担当者変更のため、「数理計画」の担当者を徳永幸之へ変更
- ・キャリア教育担当者が実施するため、「キャリア開発Ⅰ」の担当者を風見正三、宮崎良徳へ変更
- ・H29年度に高橋信人准教授に変更したが、誤って「講師」欄に数値を記載していたため、修正
- ・キャリア教育担当者が実施するため、「キャリア開発Ⅱ」の担当者を風見正三、高貝浩也へ変更
- ・キャリア教育担当者が実施するため、「インターンシップⅡ」の担当者を藤澤由和、石内鉄平、内田直仁、鈴木優、庄司貞雄へ変更
- ・キャリア教育担当者が実施するため、「キャリア開発Ⅲ」の担当者を風見正三、高貝浩也へ変更
- ・専任教員の変更に伴う担当者変更のため、「地域資源論」の担当者を佐々木秀之、三好俊文へ変更
- ・専任教員の変更に伴う担当者変更のため、「地域社会学」の担当者を「兼任1」から「専任（教授）1」へ変更
- ・少人数教育実施のため、「地域分析学」の担当者を石内鉄平、板明果へ変更
- ・高力教授の退職に伴い、「マーケティング」の担当者を都世蘭、高山純人へ変更
- ・高力教授の退職に伴い、「販売促進」の担当者は後任が未定
- ・専任教員の変更に伴う担当者変更のため、「地域創生演習Ⅰ」の担当者を風見正三、藤澤由和、佐々木秀之、石田祐、舟引敏明、郷古雅春、千葉克己、板明果、高橋信人、石内鉄平へ変更
- ・専任教員の変更に伴う担当者変更のため、「地域創生演習Ⅱ」の担当者を風見正三、藤澤由和、佐々木秀之、石田祐、舟引敏明、郷古雅春、千葉克己、板明果、高橋信人、石内鉄平へ変更
- ・専任教員の変更に伴う担当者変更のため、「卒業研究Ⅰ」の担当者を風見正三、藤澤由和、佐々木秀之、石田祐、舟引敏明、郷古雅春、千葉克己、板明果、高橋信人、石内鉄平へ変更
- ・専任教員の変更に伴う担当者変更のため、「卒業研究Ⅱ」の担当者を風見正三、藤澤由和、佐々木秀之、石田祐、舟引敏明、郷古雅春、千葉克己、板明果、高橋信人、石内鉄平へ変更

【令和元年度】

・キャリア教育担当者が実施するため、「キャリアデザインⅠ」の担当者を田邊信之、宮崎良徳へ変更
・全学群で共通科目として授業を実施するため、「スタートアップ・セミナー」の担当者を山本まゆみ、菅原謙、高山純人、千葉克己、井上誠、川井一枝、三浦幸平、三好俊文へ変更
・全学群で共通科目として授業を実施するため、「アカデミック・セミナー」の担当者を山本まゆみ、菅原謙、高山純人、千葉克己、井上誠、川井一枝、三浦幸平、三好俊文へ変更
・時間割編成に伴い、「地域フィールドワーク」の担当者を郷古雅春、風見正三、平岡善浩、佐々木秀之、舟引敏明、千葉克己、木村三香、大熊恵子、森本素子、石田祐、齊藤奈緒、川島滋和、中沢峻へ変更
・時間割編成に伴い、「English Self-ExpressionⅠ」の担当者をWilson、Nall、Chang、Phelan、佐藤麗へ変更
・時間割編成に伴い、「English Self-ExpressionⅡ」の担当者をWilson、Nall、Chang、曾根洋明へ変更
・時間割編成に伴い、「English Self-ExpressionⅢ」の担当者をWilson、Nall、Chang、小島さつき、佐藤麗へ変更
・クラス数の見直しのため、「中国語Ⅰ」、「中国語Ⅱ」の担当者を兼任1から兼任2へ追加
・クラス数の見直しのため、「全学自由ゼミ」の担当者を田邊信之、金子浩一、郷古雅春、佐々木秀之、中田千彦、鈴木優へ変更
・時間割編成に伴い、「音楽」の担当者を渡部勝彦から日比野裕幸へ変更
・クラス数の見直しのため、「アートサイエンス概論」の担当者を「兼任9」から「兼任7」へ減
・クラス数の見直しのため、「総合芸術」の担当者を「兼任8」から「兼任6」へ減
・クラス数の見直しのため、「物理概論」の担当者を「兼任3」から「兼任2」へ減
・クラス数の見直しのため、「コミュニティ・プランナー概論及び演習」の担当者を風見正三、郷古雅春、平岡善浩、桂晶子、河西敏幸、高橋信人、大熊恵子、佐々木秀之、千葉克己、石田祐、安齋由貴子、中沢峻、小林仁へ変更
・クラス数の見直しのため、「コミュニティ・プランナー実践論」の担当者を郷古雅春、平岡善浩、桂晶子、河西敏幸、高橋信人、大熊恵子、佐々木秀之、千葉克己、石田祐、安齋由貴子、中沢峻、小林仁へ変更
・クラス数の見直しのため、「コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習」の担当者を郷古雅春、平岡善浩、桂晶子、河西敏幸、高橋信人、大熊恵子、佐々木秀之、千葉克己、石田祐、安齋由貴子、中沢峻へ変更
・クラス数の見直しのため、「学外研修」の担当者を「兼任2」から「兼任1」へ減
・クラス数の見直しのため、「産学連携講座Ⅰ」の担当者を「専任（教授）1」から「専任（教授）0」へ減
・クラス数の見直しのため、「産学連携講座Ⅱ」の担当者を「専任（准教授）1」、「兼任2」から「専任（准教授）0」、「兼任1」へ減
・金子孝一の退職に伴い、「ビジネスモデル論」の担当者を糟谷昌志へ変更
・キャリア教育担当者が実施するため、「キャリアデザインⅡ」の担当者を田邊信之、宮崎良徳、庄司貞雄へ変更
・キャリア教育担当者が実施するため、「インターンシップⅠ」の担当者を藤澤由和、石内鉄平、日原広一、庄司貞雄、大嶋淳俊、絹村信俊、小地沢将之へ変更
・キャリア教育担当者が実施するため、「キャリア開発Ⅰ」の担当者を田邊信之、宮崎良徳、庄司貞雄へ変更
・金子孝一の退職に伴い、「消費者心理学」の担当者を勅使河原晃司へ変更
・専任教員の変更に伴う担当者変更、クラス数の見直しのため、「多変量解析」の担当者を「専任（教授）2」から「兼任1」へ変更
・キャリア教育担当者が実施するため、「キャリア開発Ⅱ」の担当者を田邊信之、高貝浩也、庄司貞雄へ変更
・キャリア教育担当者が実施するため、「インターンシップⅡ」の担当者を藤澤由和、石内鉄平、日原広一、庄司貞雄、大嶋淳俊、絹村信俊、小地沢将之へ変更
・キャリア教育担当者が実施するため、「キャリア開発Ⅲ」の担当者を田邊信之、高貝浩也、庄司貞雄へ変更
・新規教員の採用に伴い、「都市と文化」の担当者を舟引敏明から小地沢将之へ変更
・専任教員の変更に伴う担当者変更のため、「地方自治」の担当者を「兼任1」から「専任（准教授）1」へ変更
・専任教員の変更に伴う担当者変更のため、「交通計画」の担当者を「専任（教授）1」から「兼任1」へ変更
・岩堀恵祐の退職に伴い、「環境衛生工学」の担当者を西哲夫へ変更
・新規教員の採用に伴い、「地区・街区計画」の担当者を舟引敏明から小地沢将之へ変更
・新規教員の採用に伴い、「マーケティング」の担当者を大嶋淳俊、高山純人へ変更
・新規教員の採用に伴い、「ビジネスプロセスマネジメント」の担当者を藤原正樹から大嶋淳俊へ変更
・新規教員の採用に伴い、後任未定となっていた「販売促進」は高山純人が担当
・新規教員の採用に伴い、「会計学」の担当者を坂本眞一郎から絹村信俊へ変更
・新規教員の採用に伴い、「経営情報管理」の担当者を藤原正樹から大嶋淳俊へ変更
・金子孝一の退職に伴い、「マーケティングリサーチ」の担当者を勅使河原晃司へ変更
・新規教員の採用に伴い、「eビジネス」の担当者を藤原正樹から大嶋淳俊へ変更
・新規教員の採用に伴い、「企業会計」の担当者を坂本眞一郎から絹村信俊へ変更
・新規教員の採用に伴い、「民法」の担当者を篠塚功照から仲宗根卓へ変更
・新規教員の採用に伴い、「公法」の担当者を稲村健太郎から仲宗根卓へ変更
・新規教員の採用に伴い、「商法・会社法」の担当者を坂本眞一郎から仲宗根卓へ変更
・時間割編成に伴い、「建築法規・環境法規」の担当者を佐藤和裕から増田豊文へ変更
・少人数教育実施のため、「材料学」の担当者を「兼任1」から「兼任2」へ追加
・少人数教育実施のため、「ユニバーサルデザイン」の担当者を「兼任1」から「兼任2」へ追加
・時間割編成に伴い、「施工技術」の担当者を福地一彦から横山泉へ変更
・少人数教育実施のため、「インテリアデザイン」の担当者を「兼任1」から「兼任2」へ追加
・新規教員の採用に伴い、「サステナブルデザイン」の担当者を舟引敏明から小地沢将之へ変更

- (注) ・ 2 (1) ー① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度（平成29年度開設であれば平成28年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	
36 科目	125 科目	0 科目	161 科目	36 科目 []	127 科目 [2]	2 科目 [2]	165 科目 [4]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	該当なし					

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は，「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	該当なし					

- (注) ・ 設置時の計画にあり，何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は，「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目（3）と廃止科目（4）の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計（A）}} = \frac{0}{161} = \boxed{} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容					備考		
(1)校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	備考			
	校 舎 敷 地	66,769 m ²	-	-	66,769 m ²				
	運動場用地	26,661 m ²	-	-	26,661 m ²				
	小 計	93,430 m ²	-	-	93,430 m ²				
	そ の 他	598,964 m ²	-	-	598,964 m ²				
	合 計	692,394 m ²	-	-	692,394 m ²				
(2)校 舎		専 用 (60,137m ²)	共 用 (-)	共用する他の 学校等の専用 (-)	計 (60,137m ²)				
(3)教 室 等		講 義 室 28 25 28 27 室	演 習 室 35 36 室	実験実習室 37 34 33 32 室	情報処理学習施設 4 6 室 (補助職員 人)	語学学習施設 3 2 室 (補助職員 1人)	施設改修のため(29)(30) ラーニング・コモンズ新設に伴う 施設利用見直しのため(30) 施設利用の実態に合わせた見直し のため(元)		
(4)専任教員研究室		新設学部等の名称			室 数				
		事業構想学群 事業プランニング学類			14 16 室	施設利用方法の見直しのため (29)			
		事業構想学群 地域創生学類			14 16 室	施設利用方法の見直しのため (元)			
		事業構想学群 価値創造デザイン学類			15 14 15 室				
(5)図書・設備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕 点	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	蔵書見直しのため(29)(30)(元) 電子ジャーナルについては、タイトル数の数え方について再検討したため。(H29学術基盤実態調査より)	
	事業構想学群	128,080 [17,246] 131,373 [16,939] (127,265 [17,076]) (126,018 [16,894]) (123,806 [16,538]) (101,664 [16,919])	2,398 [453] 2,410 [460] 3,268 [630] 6,031 [996] (2,396 [453]) (2,390 [453]) (3,250 [615]) (4,111 [756])	6,858 [5,527] 6,538 [5,087] 16,172 [13,595] 18,000 [15,700] (6,858 [5,527]) (6,538 [5,087]) (16,172 [13,595]) (18,000 [15,700])	5,260 5,130 5,084 (5,180) (5,099) (4,905) (4,722)	()	()		
	計	128,080 [17,246] 131,373 [16,939] (127,265 [17,076]) (126,018 [16,894]) (123,806 [16,538]) (101,664 [16,919])	2,398 [453] 2,410 [460] 3,268 [630] 6,031 [996] (2,396 [453]) (2,390 [453]) (3,250 [615]) (4,111 [756])	6,858 [5,527] 6,538 [5,087] 16,172 [13,595] 18,000 [15,700] (6,858 [5,527]) (6,538 [5,087]) (16,172 [13,595]) (18,000 [15,700])	5,260 5,130 5,084 (5,180) (5,099) (4,905) (4,722)	()	()		
(6)図 書 館		面 積 3,136m ²	閱 覧 座 席 数 318 304 300		収 納 可 能 冊 数 274,889	大学全体 レイアウト見直しのため (29)(元)			
(7)体 育 館		面 積 4,897m ²	体育館以外のスポーツ施設の概要						
			テニスコート		メモリアルホール				
			トレーニング室			大学全体			
経費の見積り及び 維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	教員1人当たり研究費は教員数増加に伴う研究費配分の見直しのため(29) 図書購入費は一部電子ジャーナル契約終了のため(29)
		教員 1 人 当 り 研 究 費 等	231 247千円	247千円	図書購入費	66,728千円	64,426 66,728千円	66,728千円	
		共 同 研 究 費 等	51,000千円	51,000千円	設備購入費	51,776千円	41,639 51,776千円	51,776千円	
	学生1人当り 納付金	第 1 年 次	第 2 年 次	第 3 年 次	第 4 年 次	第 5 年 次	第 6 年 次		
		県内 818千円 県外 1,100千円	535千円	535千円	535千円	-	-		
		学生納付金以外の維持方法の概要		大学の維持運営に当たって、学生納付金で不足する経費については、宮城県の運営費交付金等を充当する。					

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和元年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(元)」を「備考」に赤字で記入してください。
 - ・ なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大 学 の 名 称	宮城大学									備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間 の学科の み)	開 設 年 度	所 在 地	
事業構想学部	年	人	年次 人	人		倍	年度	年度	宮城県黒川郡大和町 学苑 1 番地 1	平成29年度より 学生募集停止
事業計画学科	4	100	-	400	学士 (事業 計画 学)	-	-	平成9年度	同上	平成29年度より 学生募集停止
デザイン情報学科	4	100	-	400	学士 (デザ イン 情報 学)	-	-	平成9年度	同上	平成29年度より 学生募集停止
食産業学部								平成17年度	宮城県仙台市太白区 旗立 2 丁目 2 番 1 号	平成29年度より 学生募集停止
ファームビジネス学科	4	42	-	168	学士 (食産 業学)	-	-	平成17年度	同上	平成29年度より 学生募集停止
フードビジネス学科	4	52	-	208	学士 (食産 業学)	-	-	平成17年度	同上	平成29年度より 学生募集停止
環境システム学科	4	31	-	124	学士 (食産 業学)	-	-	平成17年度	同上	平成29年度より 学生募集停止
看護学群								平成9年度	宮城県黒川郡大和町 学苑 1 番地 1	平成29年度より 看護学部から名称変更 ※編入はH29, H30募集のみ
看護学類	4	95	5	380	学士 (看護 学)	1.04	-	平成9年度	同上	平成29年度より 看護学科から名称変更 ※編入はH29, H30募集のみ
事業構想学群								平成29年度	宮城県黒川郡大和町 学苑 1 番地 1	
事業プランニング学類	4	60	-	240	学士 (事業 プラン ニング 学)	1.05	-	平成29年度	同上	
地域創生学類	4	60	-	240	学士 (地域 創生 学)	1.05	-	平成29年度	同上	入学時は、一部の選抜区分を除 き、事業構想学群としての学群一 括入試のため、学群全体を各学類 で按分して記載しており、2年次 進級時に学類を決定して収容す る。
価値創造デザイン学類	4	80	-	320	学士 (価値 創造 デザイ ン学)	1.06	-	平成29年度	同上	
食産業学群								平成29年度	宮城県仙台市太白区 旗立 2 丁目 2 番 1 号	
食資源開発学類	4	62	-	248	学士 (食産 業学)	1.04	-	平成29年度	同上	入学時は、一部の選抜区分を除 き、食産業学群としての学群一括 入試のため、学群全体を各学類で 按分して記載しており、2年次進 級時に学類を決定して収容する。
フードマネジメント学類	4	63	-	252	学士 (食産 業学)	1.04	-	平成29年度	同上	

大 学 の 名 称	宮城大学大学院								備 考	
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間 の学科の み)	開 設 年 度	所 在 地	
看護学研究科 看護学専攻	年	人	年次	人		倍			宮城県黒川郡大和町 学苑 1 番地 1	
博士課程前期2年課程	2	10	-	20	修士 (看護学)	0.83	-	平成13年度	同上	
博士課程後期3年課程	3	3	-	9	博士 (看護学)	0.75	-	平成22年度	同上	
事業構想学研究科 事業構想学専攻									宮城県黒川郡大和町 学苑 1 番地 1	
博士課程前期2年課程	2	20	-	40	修士 (事業構想学)	0.53	-	平成13年度	同上	
博士課程後期3年課程	3	3	-	9	博士 (事業構想学)	0.67	-	平成20年度	同上	
食産業学研究科 食産業学専攻									宮城県仙台市太白区 旗立 2 丁目 2 番 1 号	
博士課程前期2年課程	2	13	-	26	修士 (食産業学)	0.60	-	平成21年度	同上	
博士課程後期3年課程	3	3	-	9	博士 (食産業学)	0.42	-	平成25年度	同上	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部, 学科), 大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について, それぞれの学校種ごとに, 平成30年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等, 「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
 - ※「入学定員を定めている組織ごと」には, 課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ※なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」, 短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては, 記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等については, 必ず記入するとともに, 下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には, 標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合, 入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「一」とし, 「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

＜事業構想学群 地域創生学類＞

(1) ① 担当教員表

【認可時又は届出時】			【平成29年度】			【平成30年度】			【令和元年度】		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任（予定）年月＞ 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任（予定）年月＞ 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任（予定）年月＞ 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任（予定）年月＞ 担当授業科目名
専	教授	風見 正三 (57) ＜平成29年4月＞ 地域創生演習Ⅰ 地域創生演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 宮城大学の知の体系 地域フィールドワーク コミュニティ・プランナー概論及び演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習 地域活性化とビジネス 地域政策概論 社会的共通資本 コミュニティ創造 地域環境政策	専	教授	風見 正三 (57) ＜平成29年4月＞ 地域創生演習Ⅰ 地域創生演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 宮城大学の知の体系 地域フィールドワーク コミュニティ・プランナー概論及び演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習 地域活性化とビジネス 地域政策概論 社会的共通資本 コミュニティ創造 地域環境政策	専	教授	風見 正三 (58) ＜平成29年4月＞ キャリアデザインⅡ キャリア開発Ⅰ キャリア開発Ⅱ キャリア開発Ⅲ 地域創生演習Ⅰ 地域創生演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 宮城大学の知の体系 地域フィールドワーク コミュニティ・プランナー概論及び演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習 地域活性化とビジネス →専 舟引敏明に記載 社会的共通資本 コミュニティ創造 地域環境政策	専	教授	風見 正三 (59) ＜平成29年4月＞ →兼任 田邊信之に記載 →兼任 田邊信之に記載 →兼任 田邊信之に記載 →兼任 田邊信之に記載 地域創生演習Ⅰ 地域創生演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 宮城大学の知の体系 地域フィールドワーク コミュニティ・プランナー概論及び演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習 地域活性化とビジネス 社会的共通資本 コミュニティ創造 地域環境政策
専	教授	糟谷 昌志 (49) ＜平成29年4月＞ 地域創生演習Ⅰ 地域創生演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 応用統計処理 地域福祉政策 社会調査法 多変量解析	専	教授	藤澤 由和 (48) ＜平成29年4月＞ 地域創生演習Ⅰ 地域創生演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 糟谷 昌志 (49) ＜平成29年4月＞ 応用統計処理 地域福祉政策 社会調査法 多変量解析	専	教授	藤澤 由和 (49) ＜平成29年4月＞ 社会の中で生きる 全学自由ゼミ 産学連携講座Ⅰ 地域調査法 インターンシップⅠ インターンシップⅡ 地域社会学 地域創生演習Ⅰ 地域創生演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ →専 石内鉄平に記載 →兼任 糟谷昌志に記載 →兼任 糟谷昌志に記載 →兼任 糟谷昌志に記載	専	教授	藤澤 由和 (50) ＜平成29年4月＞ 社会の中で生きる 全学自由ゼミ 産学連携講座Ⅰ 地域調査法 インターンシップⅠ インターンシップⅡ 地域社会学 地域創生演習Ⅰ 地域創生演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	教授	徳永 幸之 (57) ＜平成29年4月＞ 地域創生演習Ⅰ 地域創生演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 社会の中で生きる 事業構想学概論 地域政策概論 数理計画 多変量解析 国土・地域計画 交通計画 地域社会・産業とデザイン	専	准教授	佐々木 秀之 (41) ＜平成29年4月＞ 地域創生演習Ⅰ 地域創生演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 藤澤 由和 (48) ＜平成29年4月＞ 社会の中で生きる 徳永 幸之 (57) ＜平成29年4月＞ 事業構想学概論 地域政策概論 数理計画 多変量解析 国土・地域計画 交通計画 地域社会・産業とデザイン	専	准教授	佐々木 秀之 (42) ＜平成29年4月＞ スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー 地域フィールドワーク コミュニティ・プランナー概論及び演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習 地域資源論 地域創生演習Ⅰ 地域創生演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ →再掲 →兼任 徳永幸之に記載 →専 舟引敏明に記載 →兼任 徳永幸之に記載 →兼任 徳永幸之に記載 →専 舟引敏明に記載 →兼任 徳永幸之に記載	専	准教授	佐々木 秀之 (43) ＜平成29年4月＞ →学群共通科目による担当変更 →学群共通科目による担当変更 地域フィールドワーク コミュニティ・プランナー概論及び演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習 地域資源論 社会起業論 地域創生演習Ⅰ 地域創生演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 全学自由ゼミ
専	教授	舟引 敏明 (59) ＜平成29年4月＞ 地域創生演習Ⅰ 地域創生演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 行政学 景観工学 都市と文化 都市計画 地区・街区計画 サステナブルデザイン	専	教授	舟引 敏明 (59) ＜平成29年4月＞ 地域フィールドワーク 地域創生演習Ⅰ 地域創生演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 行政学 景観工学 都市と文化 都市計画 地区・街区計画 サステナブルデザイン	専	教授	舟引 敏明 (60) ＜平成29年4月＞ スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー 地域政策概論 国土・地域計画 地域フィールドワーク 地域創生演習Ⅰ 地域創生演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 行政学 景観工学 都市と文化 都市計画 地区・街区計画 サステナブルデザイン	専	教授	舟引 敏明 (61) ＜平成29年4月＞ →学群共通科目による担当変更 →学群共通科目による担当変更 地域政策概論 国土・地域計画 地域フィールドワーク 地域創生演習Ⅰ 地域創生演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 行政学 景観工学 →兼任 小地沢将之に記載 都市計画 →兼任 小地沢将之に記載 →兼任 小地沢将之に記載

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
専	教授	郷古 雅春 (57) ＜平成29年4月＞
		地域創生演習Ⅰ 地域創生演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 地域産業政策 水資源利用学 災害の科学（水） 水理学
専	准教授	千葉 克己 (46) ＜平成29年4月＞
		地域創生演習Ⅰ 地域創生演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 災害の科学（土） 地盤工学 測量
専	講師	板 明果 (43) ＜平成29年4月＞
		地域創生演習Ⅰ 地域創生演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ マクロ経済学 地域分析学 計量経済学
専	助教	物部 寛太郎 (38) ＜平成29年4月＞
		地域創生演習Ⅰ 地域創生演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 地理情報分析
兼任	准教授	石田 祐 (37) ＜平成29年4月＞
		現代社会の諸相 地方自治 行政評価 防災計画

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
専	教授	郷古 雅春 (57) ＜平成29年4月＞
		地域フィールドワーク 地域創生演習Ⅰ 地域創生演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 地域産業政策 水資源利用学 災害の科学（水） 水理学
専	准教授	千葉 克己 (46) ＜平成29年4月＞
		地域フィールドワーク 地域創生演習Ⅰ 地域創生演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 災害の科学（土） 地盤工学 測量
専	講師	板 明果 (43) ＜平成29年4月＞
		スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー 地域創生演習Ⅰ 地域創生演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ マクロ経済学 地域分析学 計量経済学
専	准教授	高橋 信人 (40) ＜平成29年4月＞
		地域創生演習Ⅰ 地域創生演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 地理情報分析
専	准教授	石田 祐 (37) ＜平成29年4月＞
		スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー 現代社会の諸相 地方自治 行政評価 防災計画

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
専	教授	郷古 雅春 (58) ＜平成29年4月＞
		コミュニティ・プランナー概論及び演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習 地域フィールドワーク 地域創生演習Ⅰ 地域創生演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 地域産業政策 水資源利用学 災害の科学（水） 水理学
専	准教授	千葉 克己 (47) ＜平成29年4月＞
		コミュニティ・プランナー概論及び演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習 地域フィールドワーク 地域創生演習Ⅰ 地域創生演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 災害の科学（土） 地盤工学 測量
専	講師	板 明果 (44) ＜平成29年4月＞
		→学群共通科目による担当変更 →学群共通科目による担当変更 地域創生演習Ⅰ 地域創生演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ マクロ経済学 地域分析学 計量経済学
専	准教授	高橋 信人 (41) ＜平成29年4月＞
		地域フィールドワーク 情報化社会と技術 地球と宇宙 基礎統計学 コミュニティ・プランナー概論及び演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習 地域創生演習Ⅰ 地域創生演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 地理情報分析
専	准教授	石田 祐 (38) ＜平成29年4月＞
		社会の中で生きる 地域フィールドワーク コミュニティ・プランナー概論及び演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習 地域活性化とビジネス 地域創生演習Ⅰ 地域創生演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ →学群共通科目による担当変更 →学群共通科目による担当変更 →兼任 菅原謙に記載 地方自治 行政評価 防災計画
専	准教授	石内 鉄平 (39) ＜平成30年4月＞
		スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー データサイエンス入門 産学連携講座Ⅱ 応用統計処理 インターンシップⅠ インターンシップⅡ 地域分析学 地域創生演習Ⅰ 地域創生演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
専	教授	郷古 雅春 (59) ＜平成29年4月＞
		コミュニティ・プランナー概論及び演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習 地域フィールドワーク 地域創生演習Ⅰ 地域創生演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 地域産業政策 水資源利用学 災害の科学（水） 水理学 金学自由ゼミ
専	准教授	千葉 克己 (48) ＜平成29年4月＞
		スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー コミュニティ・プランナー概論及び演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習 地域フィールドワーク 地域創生演習Ⅰ 地域創生演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 災害の科学（土） 地盤工学 測量
専	講師	板 明果 (45) ＜平成29年4月＞
		地域創生演習Ⅰ 地域創生演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ マクロ経済学 地域分析学 計量経済学
専	准教授	高橋 信人 (42) ＜平成29年4月＞
		→兼任 森本素子に記載 情報化社会と技術 地球と宇宙 基礎統計学 コミュニティ・プランナー概論及び演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習 地域創生演習Ⅰ 地域創生演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 地理情報分析
専	准教授	石田 祐 (39) ＜平成29年4月＞
		社会の中で生きる 地域フィールドワーク コミュニティ・プランナー概論及び演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習 地域活性化とビジネス 地域創生演習Ⅰ 地域創生演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	准教授	石内 鉄平 (40) ＜平成30年4月＞
		→学群共通科目による担当変更 →学群共通科目による担当変更 データサイエンス入門 産学連携講座Ⅱ 応用統計処理 インターンシップⅠ インターンシップⅡ 地域分析学 地域創生演習Ⅰ 地域創生演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任の 別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	吉田 俊子 (53) ＜平成29年4月＞ 宮城大学の知の体系
		西川 正純 (57) ＜平成29年4月＞ 宮城大学の知の体系
兼任	教授	木村 和彦 (55) ＜平成29年4月＞ 大学での学び入門
		スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー 全学自由ゼミ
兼任	教授	川村 保 (59) ＜平成29年4月＞ キャリアデザインⅠ
		茅原 拓朗 (48) ＜平成29年4月＞ 情報化社会と技術 データサイエンス入門
兼任	教授	MATTHEW WILSON (44) ＜平成29年4月＞ English Reading SkillsⅠ English Reading SkillsⅡ English for Academic PurposesⅠ English Self-ExpressionⅠ English Self-ExpressionⅡ English Self-ExpressionⅢ English for Academic PurposesⅡ Extensive Listening Practical English
		TIMOTHY PHELAN (59) ＜平成29年4月＞ Global StudiesⅠ Global StudiesⅡ Intercultural Communication グローバルインターンシップ 学外研修
兼任	教授	長澤 治夫 (64) ＜平成29年4月＞ 健康科学
		長澤 治夫 (65) ＜平成30年4月＞ 健康科学
兼任	教授	真覚 健 (58) ＜平成29年4月＞ 健康科学
		山田 嘉明 (61) ＜平成29年4月＞ 心理学
兼任	教授	原田 茂樹 (54) ＜平成29年4月＞ 環境科学入門

専任・ 兼任・ 兼任の 別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	吉田 俊子 (53) ＜平成29年4月＞ 宮城大学の知の体系
		西川 正純 (57) ＜平成29年4月＞ 宮城大学の知の体系
兼任	教授	藤苗 耕司 (52) ＜平成29年4月＞ 大学での学び入門
		藤澤 由和 (48) ＜平成29年4月＞ スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー
兼任	教授	藤原 正樹 (64) ＜平成29年4月＞ 全学自由ゼミ
		宮崎 良徳 (49) ＜平成29年4月＞ キャリアデザインⅠ
兼任	教授	茅原 拓朗 (48) ＜平成29年4月＞ 情報化社会と技術
		三浦 幸平 (39) ＜平成29年4月＞ データサイエンス入門
兼任	准教授	川井 一枝 (58) ＜平成29年4月＞ English Reading SkillsⅠ English Reading SkillsⅡ MATTHEW WILSON (44) ＜平成29年4月＞ English for Academic PurposesⅠ
		English Self-ExpressionⅠ English Self-ExpressionⅡ English Self-ExpressionⅢ English for Academic PurposesⅡ Extensive Listening Practical English
兼任	教授	TIMOTHY PHELAN (59) ＜平成29年4月＞ 日本事情Ⅰ 日本事情Ⅱ Global StudiesⅠ Global StudiesⅡ Intercultural Communication グローバルインターンシップ 学外研修
		長澤 治夫 (64) ＜平成29年4月＞ 健康科学
兼任	教授	長澤 治夫 (65) ＜平成30年4月＞ 健康科学
		真覚 健 (58) ＜平成29年4月＞ 心理学 健康科学
兼任	教授	真覚 健 (58) ＜平成29年4月＞ 心理学
		原田 茂樹 (54) ＜平成29年4月＞ 環境科学入門

専任・ 兼任・ 兼任の 別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	原 玲子 (62) ＜平成30年4月＞ 宮城大学の知の体系
		西川 正純 (58) ＜平成29年4月＞ 宮城大学の知の体系
兼任	教授	→兼任 藤苗耕司に記載 →兼任 藤苗耕司に記載 →学群共通科目による担当変更 →学群共通科目による担当変更 →専 藤澤由和に記載
		宮崎 良徳 (50) ＜平成29年4月＞ キャリアデザインⅠ キャリアデザインⅡ キャリア開発Ⅰ
兼任	教授	茅原 拓朗 (49) ＜平成29年4月＞ 情報化社会と技術
		三浦 幸平 (40) ＜平成29年4月＞ データサイエンス入門 数理科学 数学概論 基礎統計学
兼任	准教授	川井 一枝 (59) ＜平成29年4月＞ English Reading SkillsⅠ English Reading SkillsⅡ English for Academic PurposesⅠ
		MATTHEW WILSON (45) ＜平成29年4月＞ English Self-ExpressionⅠ English Self-ExpressionⅡ English Self-ExpressionⅢ →クラス数見直し →クラス数見直し →クラス数見直し
兼任	教授	TIMOTHY PHELAN (60) ＜平成29年4月＞ 日本事情Ⅰ 日本事情Ⅱ Global StudiesⅠ Global StudiesⅡ Intercultural Communication グローバルインターンシップ 学外研修
		武田 和久 (59) ＜平成30年4月＞ 健康科学
兼任	教授	黒間 逸郎 (44) ＜平成30年4月＞ 健康科学 地盤フィールドワーク
		真覚 健 (59) ＜平成29年4月＞ 心理学 健康科学
兼任	教授	山田 嘉明 (62) ＜平成29年4月＞ 心理学
		原田 茂樹 (55) ＜平成29年4月＞ 環境科学入門

専任・ 兼任・ 兼任の 別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	原 玲子 (63) ＜平成30年4月＞ 宮城大学の知の体系
		西川 正純 (59) ＜平成29年4月＞ 宮城大学の知の体系
兼任	教授	宮崎 良徳 (51) ＜平成29年4月＞ キャリアデザインⅠ キャリアデザインⅡ キャリア開発Ⅰ
		茅原 拓朗 (50) ＜平成29年4月＞ 情報化社会と技術
兼任	准教授	三浦 幸平 (41) ＜平成29年4月＞ データサイエンス入門 数理科学 数学概論 基礎統計学 スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー
		川井 一枝 (60) ＜平成29年4月＞ スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー English Reading SkillsⅠ English Reading SkillsⅡ English for Academic PurposesⅠ
兼任	教授	MATTHEW WILSON (46) ＜平成29年4月＞ English Self-ExpressionⅠ English Self-ExpressionⅡ English Self-ExpressionⅢ
		TIMOTHY PHELAN (61) ＜平成29年4月＞ English Self-ExpressionⅠ 日本事情Ⅰ 日本事情Ⅱ Global StudiesⅠ Global StudiesⅡ Intercultural Communication グローバルインターンシップ 学外研修
兼任	教授	武田 和久 (60) ＜平成30年4月＞ 健康科学
		黒間 逸郎 (45) ＜平成30年4月＞ 健康科学 →兼任 齊藤奈緒に記載
兼任	教授	真覚 健 (60) ＜平成29年4月＞ 心理学 健康科学
		山田 嘉明 (63) ＜平成29年4月＞ 心理学
兼任	教授	原田 茂樹 (56) ＜平成29年4月＞ 環境科学入門

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	弓谷 行宏 (61) <平成29年4月> 日本語Ⅰ 日本語Ⅱ 日本語Ⅲ 日本語Ⅳ 日本事情Ⅰ 日本事情Ⅱ
兼任	教授	蒔苗 耕司 (52) <平成29年4月> 地域社会・産業とデザイン
兼任	教授	富樫 敦 (60) <平成29年4月> データサイエンス 田邊 信之 (60) <平成29年4月> 金融論 経営財務
兼任	教授	金子 孝一 (63) <平成29年4月> 地域活性化とビジネス ビジネスモデル論
兼任	講師	金子 孝一 (65) <平成31年4月> 地域活性化とビジネス 消費者心理学 マーケティングリサーチ ビジネスモデル論
兼任	教授	櫻木 晃裕 (55) <平成29年4月> 経営組織論 人的資源管理論
兼任	教授	福永 晶彦 (51) <平成29年4月> 経営学概論 経営戦略論 現代企業論
兼任	教授	高力 美由紀 (55) <平成29年4月> キャリアデザインⅡ インターンシップⅠ キャリア開発Ⅰ キャリア開発Ⅱ インターンシップⅡ キャリア開発Ⅲ 販売促進
兼任	教授	マーケティング 藤澤 由和 (48) <平成29年4月> 地域調査法 地域社会学
兼任	教授	井上 誠 (59) <平成29年4月> 建築計画 インテリアデザイン ファシリティマネジメント
兼任	教授	平岡 善浩 (50) <平成29年4月> 地域フィールドワーク 建築史

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	弓谷 行宏 (61) <平成29年4月> 日本語Ⅰ 日本語Ⅱ 日本語Ⅲ 日本語Ⅳ
兼任	教授	TIMOTHY PHELAN (58) <平成29年4月> 日本事情Ⅰ 日本事情Ⅱ
兼任	教授	蒔苗 耕司 (52) <平成29年4月> 大学での学び入門 地域社会・産業とデザイン
兼任	教授	富樫 敦 (60) <平成29年4月> 情報化社会と技術 データサイエンス入門 データサイエンス 田邊 信之 (60) <平成29年4月> 金融論 経営財務
兼任	教授	金子 孝一 (63) <平成29年4月> 地域活性化とビジネス ビジネスモデル論
兼任	講師	金子 孝一 (65) <平成31年4月> 地域活性化とビジネス 消費者心理学 マーケティングリサーチ ビジネスモデル論
兼任	教授	櫻木 晃裕 (55) <平成29年4月> 経営組織論 人的資源管理論
兼任	教授	福永 晶彦 (51) <平成29年4月> 経営学概論 経営戦略論 現代企業論
兼任	教授	高力 美由紀 (55) <平成29年4月> キャリアデザインⅡ インターンシップⅠ キャリア開発Ⅰ キャリア開発Ⅱ インターンシップⅡ キャリア開発Ⅲ 販売促進
専任	教授	マーケティング 藤澤 由和 (48) <平成29年4月> 社会の中で生きる スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー 地域調査法 地域社会学
兼任	教授	井上 誠 (59) <平成29年4月> 建築計画 インテリアデザイン ファシリティマネジメント
兼任	教授	平岡 善浩 (50) <平成29年4月> 地域フィールドワーク スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー 建築史

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	弓谷 行宏 (62) <平成29年4月> スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー English Reading SkillsⅠ 日本語Ⅰ 日本語Ⅱ 日本語Ⅲ 日本語Ⅳ
		→再掲 →再掲
兼任	教授	蒔苗 耕司 (53) <平成29年4月> 大学での学び入門 地域社会・産業とデザイン
兼任	教授	富樫 敦 (61) <平成29年4月> 情報化社会と技術 データサイエンス入門 データサイエンス 田邊 信之 (61) <平成29年4月> 金融論 経営財務
兼任	教授	金子 孝一 (64) <平成29年4月> ビジネスモデル論
兼任	講師	金子 孝一 (65) <平成31年4月> 消費者心理学 マーケティングリサーチ ビジネスモデル論
兼任	教授	櫻木 晃裕 (56) <平成29年4月> 経営組織論 人的資源管理論
兼任	教授	福永 晶彦 (52) <平成29年4月> 経営学概論 経営戦略論 現代企業論
		→専 風見正三に記載 →専 藤澤由和に記載 →専 風見正三に記載 →専 風見正三に記載 →専 藤澤由和に記載 →専 風見正三に記載 兼任予定 都 世蘭 (60) <平成30年4月> マーケティング
		→再掲 →学群共通科目による担当変更 →学群共通科目による担当変更 →再掲 →再掲
兼任	教授	井上 誠 (60) <平成29年4月> 建築計画 インテリアデザイン ファシリティマネジメント
兼任	教授	平岡 善浩 (51) <平成29年4月> 地域フィールドワーク コミュニティ・プランナー概論及び演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習 材料学 →学群共通科目による担当変更 →学群共通科目による担当変更 建築史

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	弓谷 行宏 (63) <平成29年4月> →学群共通科目による担当変更 →学群共通科目による担当変更 English Reading SkillsⅠ 日本語Ⅰ 日本語Ⅱ 日本語Ⅲ 日本語Ⅳ
兼任	教授	蒔苗 耕司 (54) <平成29年4月> 大学での学び入門 地域社会・産業とデザイン
兼任	教授	富樫 敦 (62) <平成29年4月> 情報化社会と技術 データサイエンス入門 データサイエンス 田邊 信之 (62) <平成29年4月> 金融論 経営財務 金学自由ゼミ キャリアデザインⅠ キャリアデザインⅡ キャリア開発Ⅰ キャリア開発Ⅱ キャリア開発Ⅲ
		→兼任 糟谷昌志に記載
		→兼任 勅使河原晃司に記載 →兼任 勅使河原晃司に記載 →兼任 糟谷昌志に記載
兼任	教授	櫻木 晃裕 (57) <平成29年4月> 経営組織論 人的資源管理論
兼任	教授	福永 晶彦 (53) <平成29年4月> 経営学概論 経営戦略論 現代企業論
		→兼任 高山純人に記載
		→兼任 大嶋達俊に記載
兼任	教授	井上 誠 (61) <平成29年4月> スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー 建築計画 インテリアデザイン ファシリティマネジメント
兼任	教授	平岡 善浩 (52) <平成29年4月> 地域フィールドワーク コミュニティ・プランナー概論及び演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習 材料学 建築史 ユニバーサルデザイン

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	北辻 政文 (56) ＜平成29年4月＞ 材料学 測量
兼任	教授	河西 敏幸 (49) ＜平成29年4月＞ スポーツ科学 スポーツ実技 体を動かす楽しみ
兼任	准教授	佐々木 秀之 (41) ＜平成29年4月＞ 地域資源論 社会起業論
兼任	准教授	内田 直仁 (46) ＜平成29年4月＞ CSR・経営倫理 法学概論 会計学概論 税務会計
兼任	准教授	金子 浩一 (44) ＜平成29年4月＞ 社会と経済 ミクロ経済学 ゲーム理論
兼任	准教授	小島(栗田) さつき (41) ＜平成29年4月＞ English Reading Skills I English Self-Expression I English Reading Skills II English Self-Expression II English for Academic Purposes I English Self-Expression III English for Academic Purposes II Extensive Listening Practical English
兼任	准教授	曾根 洋明 (54) ＜平成29年4月＞ English Reading Skills I English Self-Expression I English Reading Skills II English Self-Expression II English for Academic Purposes I English Self-Expression III English for Academic Purposes II Extensive Listening Practical English
兼任	准教授	山本 まゆみ (57) ＜平成29年4月＞ 世界の歴史と文化
兼任	准教授	日渡 祐二 (45) ＜平成29年4月＞ 生命科学 生物概論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	北辻 政文 (56) ＜平成29年4月＞ 材料学 測量
兼任	教授	河西 敏幸 (49) ＜平成29年4月＞ スポーツ科学 スポーツ実技 体を動かす楽しみ
専任	准教授	佐々木 秀之 (41) ＜平成29年4月＞ 地域フィールドワーク スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー 地域資源論 社会起業論
兼任	准教授	内田 直仁 (46) ＜平成29年4月＞ CSR・経営倫理 法学概論 会計学概論 税務会計
兼任	准教授	金子 浩一 (44) ＜平成29年4月＞ 社会と経済 ミクロ経済学 ゲーム理論
兼任	講師	前々 紀子 (40) ＜平成29年4月＞ English Reading Skills I CRAIG MCDONALD (44) ＜平成29年4月＞ English Self-Expression I 小島(栗田) さつき (41) ＜平成29年4月＞ English Reading Skills II CRAIG MCDONALD (44) ＜平成29年4月＞ English Self-Expression II 小島(栗田) さつき (41) ＜平成29年4月＞ English for Academic Purposes I English Self-Expression III English for Academic Purposes II Extensive Listening Practical English
兼任	准教授	曾根 洋明 (54) ＜平成29年4月＞ スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー English Reading Skills I English Self-Expression I English Reading Skills II English Self-Expression II English for Academic Purposes I English Self-Expression III English for Academic Purposes II Extensive Listening Practical English
兼任	准教授	山本 まゆみ (57) ＜平成29年4月＞ 世界の歴史と文化
兼任	准教授	日渡 祐二 (45) ＜平成29年4月＞ 生命科学 生物概論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	北辻 政文 (57) ＜平成29年4月＞ 材料学 測量
兼任	教授	河西 敏幸 (50) ＜平成29年4月＞ コミュニティ・プランナー概論及 び演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィー ルドワーク演習 アートサイエンス概論 総合芸術 スポーツ科学 スポーツ実技 体を動かす楽しみ
		→再掲 →再掲 →再掲 →再掲 →再掲
兼任	准教授	内田 直仁 (47) ＜平成29年4月＞ スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー インターンシップⅠ インターンシップⅡ CSR・経営倫理 法学概論 会計学概論 税務会計
兼任	准教授	金子 浩一 (45) ＜平成29年4月＞ 社会と経済 ミクロ経済学 ゲーム理論
兼任	准教授	小島(栗田) さつき (42) ＜平成29年4月＞ English Reading Skills I →兼任 CRAIG MCDONALDに記載 English Reading Skills II →兼任 CRAIG MCDONALDに記載 English for Academic Purposes I →兼任 CRAIG MCDONALDに記載 English for Academic Purposes II →兼任 曾根洋明に記載 →兼任 曾根洋明に記載
兼任	准教授	曾根 洋明 (55) ＜平成29年4月＞ →学群共通科目による担当変更 →学群共通科目による担当変更 English Reading Skills I →兼任 CRAIG MCDONALDに記載 English Reading Skills II →兼任 CRAIG MCDONALDに記載 English for Academic Purposes I →兼任 CRAIG MCDONALDに記載 →兼任 小島さつきに記載 Extensive Listening Practical English
兼任	教授	山本 まゆみ (58) ＜平成29年4月＞ スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー 世界の歴史と文化
兼任	教授	日渡 祐二 (46) ＜平成29年4月＞ 生命科学 生物概論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	北辻 政文 (58) ＜平成29年4月＞ 材料学 測量
兼任	教授	河西 敏幸 (51) ＜平成29年4月＞ コミュニティ・プランナー概論及 び演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィー ルドワーク演習 アートサイエンス概論 総合芸術 スポーツ科学 スポーツ実技 体を動かす楽しみ
兼任	教授	内田 直仁 (48) ＜平成29年4月＞ →学群共通科目による担当変更 →学群共通科目による担当変更 →兼任 大嶋淳俊に記載 →兼任 大嶋淳俊に記載 CSR・経営倫理 法学概論 会計学概論 税務会計
兼任	教授	金子 浩一 (46) ＜平成29年4月＞ 社会と経済 ミクロ経済学 ゲーム理論 全学自由ゼミ
兼任	准教授	小島(栗田) さつき (43) ＜平成29年4月＞ English Reading Skills I English Reading Skills II English for Academic Purposes I English Self-Expression III English for Academic Purposes II
兼任	准教授	曾根 洋明 (56) ＜平成29年4月＞ English Reading Skills I English Reading Skills II English Self-Expression II English for Academic Purposes I Extensive Listening Practical English
兼任	教授	山本 まゆみ (59) ＜平成29年4月＞ スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー 世界の歴史と文化
兼任	教授	日渡 祐二 (47) ＜平成29年4月＞ 生命科学 生物概論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	准教授	土岐 謙次 (48) ＜平成29年4月＞
		美術
兼任	准教授	高橋 信人 (40) ＜平成29年4月＞
		地球と宇宙
兼任	准教授	原田 鋺一郎 (50) ＜平成29年4月＞
		物理概論
兼任	准教授	堀田 俊一 (47) ＜平成29年4月＞
		化学概論
兼任	准教授	萩原 潤 (45) ＜平成29年4月＞
		基礎統計学
兼任	准教授	白川 愛子 (54) ＜平成29年4月＞
		健康科学
兼任	講師	佐藤 麗 (41) ＜平成29年4月＞
		English Reading Skills I English Self-Expression I English Reading Skills II English Self-Expression II English for Academic Purposes I English Self-Expression III
兼任	助教	MATTHEW NALL (33) ＜平成29年4月＞
		English Reading Skills I English Self-Expression I English Reading Skills II English Self-Expression II English for Academic Purposes I English Self-Expression III
兼任	講師	藤原 正樹 (66) ＜平成31年4月＞
		経営情報管理 ビジネスプロセスマネジメント eビジネス
兼任	講師	坂本 眞一郎 (66) ＜平成31年4月＞
		商法・会社法 会計学 企業会計
兼任	講師	養 莉愛 (48) ＜平成29年4月＞
		中国語 I 中国語 II
兼任	講師	黄 考善 (49) ＜平成29年4月＞
		韓国語 I 韓国語 II
兼任	講師	VU THUY MINH CHAU (43) ＜平成29年4月＞
		ベトナム語 I ベトナム語 II
兼任	講師	伊藤 大介 (43) ＜平成29年4月＞
		日本の歴史と文化 東北の歴史と文化
兼任	講師	佐藤 寿一 (56) ＜平成29年4月＞
		音楽

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	准教授	土岐 謙次 (48) ＜平成29年4月＞
		スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー アートサイエンス概論 総合芸術 美術
専	准教授	高橋 信人 (40) ＜平成29年4月＞
		情報化社会と技術 基礎統計学 地球と宇宙
兼任	准教授	原田 鋺一郎 (50) ＜平成29年4月＞
		基礎統計学 物理概論
兼任	教授	笠原 紳 (52) ＜平成29年4月＞
		化学概論
兼任	准教授	萩原 潤 (45) ＜平成29年4月＞
		情報化社会と技術 データサイエンス入門 基礎統計学
兼任	教授	石川 伸一 (43) ＜平成29年4月＞
		健康科学
兼任	講師	佐藤 麗 (41) ＜平成29年4月＞
		スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー English Reading Skills I English Self-Expression I English Reading Skills II English Self-Expression II English for Academic Purposes I English Self-Expression III
兼任	助教	MATTHEW NALL (33) ＜平成29年4月＞
		English Reading Skills I English Self-Expression I English Reading Skills II English Self-Expression II English for Academic Purposes I English Self-Expression III
兼任	講師	藤原 正樹 (66) ＜平成31年4月＞
		全学自由ゼミ 経営情報管理 ビジネスプロセスマネジメント eビジネス
兼任	講師	坂本 眞一郎 (66) ＜平成31年4月＞
		商法・会社法 会計学 企業会計
兼任	講師	西貝 定行 (50) ＜平成29年4月＞
		中国語 I 中国語 II
兼任	講師	黄 考善 (49) ＜平成29年4月＞
		韓国語 I 韓国語 II
兼任	講師	VU THUY MINH CHAU (43) ＜平成29年4月＞
		ベトナム語 I ベトナム語 II
兼任	准教授	三好 俊文 (41) ＜平成29年4月＞
		日本の歴史と文化 東北の歴史と文化
兼任	講師	渡部 勝彦 (71) ＜平成29年4月＞
		音楽

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	准教授	土岐 謙次 (49) ＜平成29年4月＞
		→学群共通科目による担当変更 →学群共通科目による担当変更 アートサイエンス概論 総合芸術 美術
兼任	准教授	原田 鋺一郎 (51) ＜平成29年4月＞
		基礎統計学 物理概論
兼任	准教授	堀田 俊一 (48) ＜平成29年4月＞
		化学概論
兼任	准教授	萩原 潤 (46) ＜平成29年4月＞
		情報化社会と技術 データサイエンス入門 基礎統計学
兼任	教授	石川 伸一 (44) ＜平成29年4月＞
		健康科学
兼任	准教授	白川 愛子 (55) ＜平成29年4月＞
		健康科学
兼任	講師	佐藤 麗 (42) ＜平成29年4月＞
		→学群共通科目による担当変更 →学群共通科目による担当変更 English Reading Skills I English Reading Skills II English for Academic Purposes I →兼任 MATTHEW NALLに記載
兼任	助教	MATTHEW NALL (34) ＜平成29年4月＞
		English Self-Expression I English Self-Expression II →兼任 佐藤麗に記載 English Self-Expression III
兼任	講師	藤原 正樹 (66) ＜平成31年4月＞
		→専 藤澤由和に記載 経営情報管理 ビジネスプロセスマネジメント eビジネス
兼任	講師	坂本 眞一郎 (66) ＜平成31年4月＞
		商法・会社法 会計学 企業会計
兼任	講師	西貝 定行 (51) ＜平成29年4月＞
		中国語 I 中国語 II
兼任	講師	黄 考善 (50) ＜平成29年4月＞
		韓国語 I 韓国語 II
兼任	講師	VUONG THI DOAN THU (47) ＜平成30年4月＞
		ベトナム語 I ベトナム語 II
兼任	准教授	三好 俊文 (42) ＜平成29年4月＞
		日本の歴史と文化 東北の歴史と文化 社会の中で生きる 全学自由ゼミ 地域資源論 スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー
兼任	講師	渡部 勝彦 (72) ＜平成29年4月＞
		音楽 アートサイエンス概論 総合芸術

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	土岐 謙次 (50) ＜平成29年4月＞
		アートサイエンス概論 総合芸術 美術
兼任	准教授	原田 鋺一郎 (52) ＜平成29年4月＞
		基礎統計学 物理概論
兼任	准教授	堀田 俊一 (49) ＜平成29年4月＞
		化学概論
兼任	准教授	萩原 潤 (47) ＜平成29年4月＞
		情報化社会と技術 データサイエンス入門 基礎統計学
兼任	教授	石川 伸一 (45) ＜平成29年4月＞
		健康科学
兼任	准教授	白川 愛子 (56) ＜平成29年4月＞
		健康科学
兼任	講師	佐藤 麗 (43) ＜平成29年4月＞
		English Reading Skills I English Self-Expression I English Reading Skills II English for Academic Purposes I English Self-Expression III
兼任	助教	MATTHEW NALL (35) ＜平成29年4月＞
		English Self-Expression I English Self-Expression II English Self-Expression III
兼任	講師	藤原 正樹 (66) ＜平成31年4月＞
		→兼任 大嶋淳俊に記載 →兼任 大嶋淳俊に記載 →兼任 大嶋淳俊に記載
兼任	講師	西貝 定行 (52) ＜平成29年4月＞
		中国語 I 中国語 II
兼任	講師	黄 考善 (51) ＜平成29年4月＞
		韓国語 I 韓国語 II
兼任	講師	VUONG THI DOAN THU (48) ＜平成30年4月＞
		ベトナム語 I ベトナム語 II
兼任	准教授	三好 俊文 (43) ＜平成29年4月＞
		日本の歴史と文化 東北の歴史と文化 社会の中で生きる 全学自由ゼミ 地域資源論 スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー
兼任	講師	→兼任 日比野裕幸に記載 アートサイエンス概論 総合芸術

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	佐藤 駿 (33) ＜平成29年4月＞ 現代社会と哲学
兼任	講師	木村 敏明 (50) ＜平成29年4月＞ 人と宗教
兼任	講師	曾我 洋介 (39) ＜平成29年4月＞ 憲法
兼任	講師	小野 秀壽 (63) ＜平成29年4月＞ 数理科学 数学概論
兼任	教授	岩堀 恵祐 (65) ＜平成31年4月＞ 環境衛生工学
兼任	講師	庄子 真岐 (40) ＜平成31年4月＞ 地域交流論
兼任	講師	巖 爽 (47) ＜平成31年4月＞ 環境心理・行動学
兼任	講師	苦瀬 博仁 (67) ＜平成31年4月＞ ロジスティクス リスクマネジメント
兼任	講師	酒井 茂孝 (66) ＜平成32年4月＞ ブランディング
兼任	講師	篠塚 功照 (44) ＜平成31年4月＞ 民法
兼任	講師	稲村 健太郎 (40) ＜平成31年4月＞ 公法
兼任	講師	佐藤 和裕 (49) ＜平成31年4月＞ 建築法規・環境法規
兼任	講師	鈴木 康夫 (68) ＜平成32年4月＞ 知的財産管理
兼任	講師	渋谷 純一 (73) ＜平成31年4月＞ 構造力学Ⅰ
兼任	講師	権代 由範 (36) ＜平成31年4月＞ 構造力学Ⅱ
兼任	講師	菅原 正則 (45) ＜平成31年4月＞ 生活環境工学
兼任	講師	松本 年史 (67) ＜平成31年4月＞ 構造力学演習 建築一般構造
兼任	講師	福地 一彦 (66) ＜平成31年4月＞ 施工技術
兼任	講師	齊藤 智之 (66) ＜平成31年4月＞ 建築設備

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	准教授	菅原 謙 (52) ＜平成29年4月＞ 現代社会と哲学
兼任	講師	仲宗根 卓 (35) ＜平成29年4月＞ 憲法
兼任	准教授	三浦 幸平 (39) ＜平成29年4月＞ 数理科学 数学概論
兼任	教授	岩堀 恵祐 (65) ＜平成31年4月＞ 環境衛生工学
兼任	講師	庄子 真岐 (40) ＜平成31年4月＞ 地域交流論
兼任	講師	巖 爽 (47) ＜平成31年4月＞ 環境心理・行動学
兼任	講師	苦瀬 博仁 (67) ＜平成31年4月＞ ロジスティクス リスクマネジメント
兼任	講師	酒井 茂孝 (66) ＜平成32年4月＞ ブランディング
兼任	講師	篠塚 功照 (44) ＜平成31年4月＞ 民法
兼任	講師	稲村 健太郎 (40) ＜平成31年4月＞ 公法
兼任	講師	佐藤 和裕 (49) ＜平成31年4月＞ 建築法規・環境法規
兼任	講師	鈴木 康夫 (68) ＜平成32年4月＞ 知的財産管理
兼任	講師	渋谷 純一 (73) ＜平成31年4月＞ 構造力学Ⅰ
兼任	講師	権代 由範 (36) ＜平成31年4月＞ 構造力学Ⅱ
兼任	講師	菅原 正則 (45) ＜平成31年4月＞ 生活環境工学
兼任	講師	松本 年史 (67) ＜平成31年4月＞ 構造力学演習 建築一般構造
兼任	講師	福地 一彦 (66) ＜平成31年4月＞ 施工技術
兼任	講師	齊藤 智之 (66) ＜平成31年4月＞ 建築設備

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	准教授	菅原 謙 (53) ＜平成29年4月＞ 現代社会と哲学 社会の中で生きる 現代社会の諸相
兼任	講師	仲宗根 卓 (36) ＜平成29年4月＞ 憲法 社会の中で生きる
		一再掲 一再掲
兼任	教授	岩堀 恵祐 (65) ＜平成31年4月＞ 環境衛生工学
兼任	講師	庄子 真岐 (40) ＜平成31年4月＞ 地域交流論
兼任	講師	巖 爽 (47) ＜平成31年4月＞ 環境心理・行動学
兼任	講師	苦瀬 博仁 (67) ＜平成31年4月＞ ロジスティクス リスクマネジメント
兼任	講師	酒井 茂孝 (66) ＜平成32年4月＞ ブランディング
兼任	講師	篠塚 功照 (44) ＜平成31年4月＞ 民法
兼任	講師	稲村 健太郎 (40) ＜平成31年4月＞ 公法
兼任	講師	佐藤 和裕 (49) ＜平成31年4月＞ 建築法規・環境法規
兼任	講師	鈴木 康夫 (68) ＜平成32年4月＞ 知的財産管理
兼任	講師	渋谷 純一 (73) ＜平成31年4月＞ 構造力学Ⅰ
兼任	講師	権代 由範 (36) ＜平成31年4月＞ 構造力学Ⅱ
兼任	講師	菅原 正則 (45) ＜平成31年4月＞ 生活環境工学
兼任	講師	松本 年史 (67) ＜平成31年4月＞ 構造力学演習 建築一般構造
兼任	講師	福地 一彦 (66) ＜平成31年4月＞ 施工技術
兼任	講師	齊藤 智之 (66) ＜平成31年4月＞ 建築設備

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	准教授	菅原 謙 (54) ＜平成29年4月＞ 現代社会と哲学 社会の中で生きる 現代社会の諸相
兼任	講師	仲宗根 卓 (37) ＜平成29年4月＞ 憲法 社会の中で生きる 商法・会社法 民法 公法
		一再掲 一再掲
兼任	講師	西 哲夫 (63) ＜平成31年4月＞ 環境衛生工学
兼任	講師	庄子 真岐 (40) ＜平成31年4月＞ 地域交流論
兼任	講師	巖 爽 (47) ＜平成31年4月＞ 環境心理・行動学
兼任	講師	苦瀬 博仁 (67) ＜平成31年4月＞ ロジスティクス リスクマネジメント
兼任	講師	酒井 茂孝 (66) ＜平成32年4月＞ ブランディング
		一兼任 仲宗根卓に記載
		一兼任 増田豊文に記載
兼任	講師	鈴木 康夫 (68) ＜平成32年4月＞ 知的財産管理
兼任	講師	渋谷 純一 (73) ＜平成31年4月＞ 構造力学Ⅰ
兼任	講師	権代 由範 (36) ＜平成31年4月＞ 構造力学Ⅱ
兼任	講師	菅原 正則 (45) ＜平成31年4月＞ 生活環境工学
兼任	講師	松本 年史 (67) ＜平成31年4月＞ 構造力学演習 建築一般構造
兼任	講師	横山 泉 (80) ＜平成31年4月＞ 施工技術
兼任	講師	齊藤 智之 (66) ＜平成31年4月＞ 建築設備

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【平成29年度】

- ・専任教員の変更に伴い、「地域創生演習Ⅰ」、「地域創生演習Ⅱ」、「卒業研究Ⅰ」、「卒業研究Ⅱ」の担当を、糟谷昌志教授から藤澤由和教授へ変更
- ・「応用統計処理」、「地域福祉政策」、「社会調査法」、「多変量解析」は、糟谷昌志教授の専任教員配置の見直しにより、専任から兼任へ変更
- ・専任教員の変更に伴い、「地域創生演習Ⅰ」、「地域創生演習Ⅱ」、「卒業研究Ⅰ」、「卒業研究Ⅱ」の担当を、徳永幸之教授から佐々木秀之准教授へ変更
- ・全学群で共通科目として授業を実施するため、「社会の中で生きる」の担当を、徳永幸之教授から藤澤由和教授へ変更
- ・「事業構想学概論」、「地域政策概論」、「数理計画」、「多変量解析」、「国土・地域計画」、「交通計画」は、徳永幸之教授の専任教員配置の見直しにより、専任から兼任へ変更
- ・クラス数の減に伴う担当者の減のため、「地域社会・産業とデザイン」は、徳永幸之教授担当分は実施せず
- ・学外での演習を伴うため、「地域フィールドワーク」の担当に、舟引敏明教授を追加
- ・学外での演習を伴うため、「地域フィールドワーク」の担当に、郷古雅春教授を追加
- ・学外での演習を伴うため、「地域フィールドワーク」の担当に、千葉克己准教授を追加
- ・少人数教育実施のため、「スタートアップ・セミナー」、「アカデミック・セミナー」の担当に、板明果講師を追加
- ・平成28年3月物部助教退職に伴い、「地域創生演習Ⅰ」、「地域創生演習Ⅱ」、「卒業研究Ⅰ」、「卒業研究Ⅱ」、「地理情報分析」の後任は、高橋信人准教授が担当
- ・カリキュラムセンター教員の異動に伴い、「大学での学び入門」の担当を、木村和彦教授から蒔苗耕司教授へ変更
- ・学群の科目とりまとめの教員へ変更のため、「スタートアップ・セミナー」、「アカデミック・セミナー」は、木村和彦教授から藤澤由和教授へ変更
- ・「全学自由ゼミ」の担当を、木村和彦教授から事業構想学研究科 副研究科長 藤原正樹教授へ変更
- ・「キャリアデザインⅠ」は、専門科目のキャリア教育科目を担当する担当者へ変更のため、川村保教授から宮崎良徳講師へ変更
- ・全学群で共通科目として授業を実施するため、「データサイエンス入門」の担当を、茅原拓朗教授から三浦幸平准教授へ変更
- ・新規教員採用に伴い、「English Reading SkillsⅠ」、「English Reading SkillsⅡ」の担当を、MATTHEW WILSON教授から川井一枝准教授へ変更
- ・留学生対象科目のため、「日本事情Ⅰ」、「日本事情Ⅱ」の担当を、国際交流・留学生センターを担当するTIMOTHY PHELAN教授へ変更
- ・時間割編成に伴い、「心理学」の担当を、真覚健教授へ変更
- ・時間割編成に伴い、「心理学」の担当を、山田嘉明教授から真覚健教授へ変更
- ・留学生対象科目のため、「日本事情Ⅰ」、「日本事情Ⅱ」の担当を、弓谷行宏教授から国際交流・留学生センターを担当するTIMOTHY PHELAN教授へ変更
- ・カリキュラムセンター教員の異動に伴い、「大学での学び入門」の担当を、蒔苗耕司教授に変更
- ・複数クラス開講のため、「情報化社会と技術」、「データサイエンス入門」の担当に、富樫敬教授を追加
- ・クラス数の減に伴う担当者の減のため、「地域活性化とビジネス」は、金子孝一教授担当分は実施せず
- ・クラス数の減に伴う担当者の減のため、「地域活性化とビジネス」は、金子孝一講師担当分は実施せず
- ・全学群で共通科目として授業を実施するため、「社会の中で生きる」の担当を、藤澤由和教授へ変更
- ・学群の科目とりまとめの教員へ変更のため、「スタートアップ・セミナー」、「アカデミック・セミナー」の担当を、藤澤由和教授へ変更
- ・「地域調査法」、「地域社会学」は、藤澤由和教授の専任教員配置の見直しにより、兼任から専任へ変更
- ・学外での演習を伴うため、「地域フィールドワーク」の担当に、平岡善浩教授を追加
- ・少人数教育実施のため、「スタートアップ・セミナー」、「アカデミック・セミナー」の担当に、平岡善浩教授を追加
- ・追加開講科目の「アートサイエンス概論」、「総合芸術」は、河西敏幸教授担当
- ・学外での演習を伴うため、「地域フィールドワーク」の担当に佐々木秀之准教授を追加
- ・少人数教育実施のため、「スタートアップ・セミナー」、「アカデミック・セミナー」の担当に、佐々木秀之准教授を追加
- ・「地域資源論」、「社会起業論」は、佐々木秀之准教授の専任教員配置の見直しにより、兼任から専任へ変更
- ・少人数教育実施のため、「スタートアップ・セミナー」、「アカデミック・セミナー」の担当に、石田祐准教授を追加
- ・「現代社会の諸相」、「地方自治」、「行政評価」、「防災計画」は、石田祐准教授の専任教員配置の見直しにより、兼任から専任へ変更
- ・産休により、「English Reading SkillsⅠ」の担当を、小島さつき准教授から、莉々紀子講師へ変更
- ・産休により、「English Self-ExpressionⅠ」、「English Self-ExpressionⅡ」の担当を、小島さつき准教授から、CRAIG MCDONALD講師へ変更
- ・クラス数の減に伴う担当者の減のため、「English Reading SkillsⅡ」は、小島さつき准教授担当分については実施せず
- ・少人数教育実施のため、「スタートアップ・セミナー」、「アカデミック・セミナー」の担当に、曾根洋明准教授を追加
- ・クラス数の減に伴う担当者の減のため、「English Self-ExpressionⅠ」、「English Self-ExpressionⅡ」は、曾根洋明准教授担当分については実施せず
- ・少人数教育実施のため、「スタートアップ・セミナー」、「アカデミック・セミナー」の担当に、土岐謙次准教授を追加
- ・追加開講科目の「アートサイエンス概論」、「総合芸術」は、土岐謙次准教授担当
- ・複数クラス開講のため、「情報化社会と技術」、「基礎統計学」の担当に、高橋信人准教授を追加
- ・「地球と宇宙」は、高橋信人准教授の専任教員配置の見直しにより、兼任から専任へ変更
- ・複数クラス開講のため、「基礎統計学」の担当に、原田敏一郎准教授を追加
- ・時間割編成に伴い、「化学概論」の担当を、菰田俊一准教授から笠原紳教授へ変更
- ・複数クラス開講のため、「情報化社会と技術」、「データサイエンス入門」の担当に、萩原潤准教授を追加
- ・時間割編成に伴い、「健康科学」の担当を、白川愛子准教授から石川伸一教授へ変更
- ・少人数教育実施のため、「スタートアップ・セミナー」、「アカデミック・セミナー」の担当に、佐藤麗講師を追加
- ・クラス数の減に伴う担当者の減のため、「English Self-ExpressionⅠ」、「English Self-ExpressionⅡ」は、佐藤麗講師担当分については実施せず
- ・クラス数の減に伴う担当者の減のため、「English Reading SkillsⅠ」、「English Self-ExpressionⅠ」、「English Reading SkillsⅡ」、「English Self-ExpressionⅡ」は、MATTHEW NALL助教担当分については実施せず
- ・時間割編成に伴い、「中国語Ⅰ」、「中国語Ⅱ」の担当を、叢利曼講師から、西貝定行講師へ変更
- ・新規専任教員採用に伴い、「日本の歴史と文化」、「東北の歴史と文化」の担当を、伊藤大介講師から、三好俊文准教授へ変更
- ・時間割編成に伴い、「音楽」の担当を、佐藤壽一講師から渡部勝彦講師へ変更
- ・新規専任教員採用に伴い、「現代社会と哲学」の担当を、佐藤駿講師から菅原謙准教授へ変更
- ・新規専任教員採用に伴い、「人と宗教」の担当を、木村敏明講師から菅原謙准教授へ変更
- ・新規専任教員採用に伴い、「憲法」の担当を、曾我洋介講師から仲宗根卓講師へ変更
- ・新規専任教員採用に伴い、「数理科学」、「数学概論」の担当を、小野秀壽講師から三浦幸平准教授へ変更
- ・専任教員の変更に伴い、「地域創生演習Ⅰ」、「地域創生演習Ⅱ」、「卒業研究Ⅰ」、「卒業研究Ⅱ」の担当を、石田祐准教授へ変更
- ・複数クラス開講のため、「基礎統計学」の担当に、三浦幸平准教授を追加
- ・学外での演習を伴うため、「地域フィールドワーク」の担当に、三浦幸平准教授を追加
- ・学外での演習を伴うため、「地域フィールドワーク」の担当に、菅原謙准教授を追加
- ・学外での演習を伴うため、「地域フィールドワーク」の担当に、三好俊文准教授を追加
- ・学外での演習を伴うため、「地域フィールドワーク」の担当に、仲宗根卓講師を追加
- ・複数クラス開講のため、「情報化社会と技術」、「データサイエンス入門」の担当に、須栗裕樹教授を追加
- ・複数クラス開講のため、「情報化社会と技術」、「データサイエンス入門」の担当に、秋月治教授を追加
- ・追加開講科目の「アートサイエンス概論」、「総合芸術」は、中田千彦教授担当
- ・追加開講科目の「アートサイエンス概論」は、鹿野護教授担当
- ・オムニバス科目への変更に伴い、「環境科学入門」の担当に、笠原紳教授を追加
- ・複数クラス開講のため、「物理概論」の担当に、神宮宇寛教授を追加
- ・追加開講科目の「アートサイエンス概論」、「総合芸術」は、渡部勝彦講師担当
- ・追加開講科目の「アートサイエンス概論」、「総合芸術」は、相澤富美江講師担当
- ・追加開講科目の「アートサイエンス概論」、「総合芸術」は、高山登講師担当
- ・オムニバス科目への変更に伴い、「美術」の担当に、高山登講師を追加
- ・追加開講科目の「アートサイエンス概論」、「総合芸術」は、青野文昭講師担当
- ・オムニバス科目への変更に伴い、「美術」の担当に、青野文昭講師を追加
- ・追加開講科目の「アートサイエンス概論」、「総合芸術」は、渡辺誠一郎講師担当
- ・複数クラス開講のため、「数学概論」の担当に、上野晴夫講師を追加
- ・複数クラス開講のため、「数学概論」の担当に、里見宗久講師を追加

【平成30年度】

- ・学群長変更により、「宮城大学の知の体系」の担当者を原玲子、風見正三、西川正純へ変更
- ・少人数教育実施のため、「社会の中で生きる」の担当者を藤澤由和、石田祐、菅原謙、三好俊文、仲宗根卓
- ・全学群で共通科目として授業を実施するため、「スタートアップ・セミナー」の担当者を佐々木秀之、石内鉄平、舟引敏明、徳永幸之、山本まゆみ、伊藤真市、内田直仁、弓谷行宏へ変更
- ・全学群で共通科目として授業を実施するため、「アカデミック・セミナー」の担当者を佐々木秀之、石内鉄平、舟引敏明、徳永幸之、山本まゆみ、伊藤真市、内田直仁、弓谷行宏へ変更
- ・学外での演習を伴うため、「地域フィールドワーク」の担当者を郷古雅春、風見正三、平岡善浩、佐々木秀之、舟引敏明、千葉克己、安齋由貴子、大熊恵子、高橋信人、石田祐、風間逸郎、中沢峻へ変更
- ・クラス数の見直しのため、「情報化社会と技術」の担当者を茅原拓朗、富樫敬、須栗裕樹、秋月治、萩原潤、高橋信人へ変更
- ・クラス数の見直しのため、「データサイエンス入門」の担当者を三浦幸平、富樫敬、須栗裕樹、萩原潤、石内鉄平へ変更
- ・クラス数の見直しのため、「English Reading SkillsⅠ」の担当者を小島さつき、曾根洋明、佐藤麗、川井一枝、弓谷行宏、畠山喜彦へ変更
- ・クラス数の見直しのため、「English Self-ExpressionⅠ」の担当者をWilson, Nall, Macdonald, Changへ変更
- ・クラス数の見直しのため、「English Reading SkillsⅡ」の担当者を小島さつき、曾根洋明、佐藤麗、川井一枝、畠山喜彦へ変更
- ・クラス数の見直しのため、「English Self-ExpressionⅡ」の担当者をWilson, Nall, Macdonald, Changへ変更
- ・クラス数の見直しのため、「English Self-ExpressionⅢ」の担当者をWilson, Nall, Macdonald, Changへ変更
- ・クラス数の見直しのため、「English for Academic PurposesⅡ」の担当者を小島さつきへ変更
- ・クラス数の見直しのため、「Extensive Listening」の担当者を曾根洋明へ変更
- ・クラス数の見直しのため、「Practical English」の担当者を曾根洋明へ変更
- ・クラス数の見直しのため、「全学自由ゼミ」の担当者を藤澤由和、三好俊文、川村保へ変更

・クラス数の見直しのため、「美術」の担当者を土岐謙次、青野文昭へ変更 ・クラス数の見直しのため、「健康科学」の担当者を真覚健、石川伸一、武田和久、風間逸郎、白川愛子へ変更 ・クラス数の見直しのため、「心理学」の担当者を山田嘉明、真覚健へ変更 ・全学群で共通科目として授業を実施するため、「現代社会の諸相」の担当者を菅原謙へ変更 ・クラス数の見直しのため、「化学概論」の担当者を菰田俊一、笠原紳へ変更 ・クラス数の見直しのため、「生物概論」の担当者を小林仁、日渡祐二、岩井孝尚へ変更 ・学外での演習を伴うため、「コミュニティ・プランナー概論及び演習」の担当者を風見正三、郷古雅春、平岡善浩、桂晶子、河西敏幸、高橋信人、大熊恵子、佐々木秀之、千葉克己、石田祐、安齋由貴子、中沢峻へ変更 ・学外での演習を伴うため、「コミュニティ・プランナー実践論」の担当者を風見正三、郷古雅春、平岡善浩、桂晶子、河西敏幸、高橋信人、大熊恵子、佐々木秀之、千葉克己、石田祐、安齋由貴子、中沢峻へ変更 ・学外での演習を伴うため、「コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習」の担当者を風見正三、郷古雅春、平岡善浩、桂晶子、河西敏幸、高橋信人、大熊恵子、佐々木秀之、千葉克己、石田祐、安齋由貴子、中沢峻へ変更 ・クラス数の見直しのため、「学外研修」の担当者をPhelan、川村保に変更 ・追加開講科目の「産学連携講座Ⅰ」は、藤澤由和教授、川村保教授が担当 ・追加開講科目の「産学連携講座Ⅱ」は、石内鉄平准教授、鈴木優准教授、川村保教授が担当 ・少人数教育実施のため、「地域活性化とビジネス」の担当者を風見正三、石田祐へ変更 ・クラス数の見直しのため、「地域政策概論」の担当者を舟引敏明へ変更 ・専任教員の変更に伴う担当者変更のため「地域調査法」の担当者を藤澤由和へ変更 ・キャリア教育担当者が実施するため、「キャリアデザインⅡ」の担当者を風見正三、宮崎良徳へ変更 ・キャリア教育担当者が実施するため、「インターンシップⅠ」の担当者を藤澤由和、石内鉄平、内田直仁、鈴木優、庄司貞雄へ変更 ・クラス数の見直しのため、「マクロ経済学」の担当者を糟谷昌志、板明果へ変更 ・専任教員の変更に伴う担当者変更のため、「社会調査法」の担当者を糟谷昌志へ変更 ・専任教員の変更に伴う担当者変更のため、「数理計画」の担当者を徳永幸之へ変更 ・キャリア教育担当者が実施するため、「キャリア開発Ⅰ」の担当者を風見正三、宮崎良徳へ変更 ・キャリア教育担当者が実施するため、「キャリア開発Ⅱ」の担当者を風見正三、高貝浩也へ変更 ・キャリア教育担当者が実施するため、「インターンシップⅡ」の担当者を藤澤由和、石内鉄平、内田直仁、鈴木優、庄司貞雄へ変更 ・キャリア教育担当者が実施するため、「キャリア開発Ⅲ」の担当者を風見正三、高貝浩也へ変更 ・専任教員の変更に伴う担当者変更のため、「地域資源論」の担当者を佐々木秀之、三好俊文へ変更 ・専任教員の変更に伴う担当者変更のため、「地域社会学」の担当者を藤澤由和へ変更 ・少人数教育実施のため、「地域分析学」の担当者を石内鉄平、板明果へ変更 ・高力教授の退職に伴い、「マーケティング」の担当者を都世蘭、高山純人へ変更 ・高力教授の退職に伴い、「販売促進」の担当者は次年度までに補充予定（今年度は開講せず支障なし） ・専任教員の変更に伴う担当者変更のため、「地域創生演習Ⅰ」の担当者を風見正三、藤澤由和、佐々木秀之、石田祐、舟引敏明、郷古雅春、千葉克己、板明果、高橋信人、石内鉄平へ変更 ・専任教員の変更に伴う担当者変更のため、「地域創生演習Ⅱ」の担当者を風見正三、藤澤由和、佐々木秀之、石田祐、舟引敏明、郷古雅春、千葉克己、板明果、高橋信人、石内鉄平へ変更 ・専任教員の変更に伴う担当者変更のため、「卒業研究Ⅰ」の担当者を風見正三、藤澤由和、佐々木秀之、石田祐、舟引敏明、郷古雅春、千葉克己、板明果、高橋信人、石内鉄平へ変更 ・専任教員の変更に伴う担当者変更のため、「卒業研究Ⅱ」の担当者を風見正三、藤澤由和、佐々木秀之、石田祐、舟引敏明、郷古雅春、千葉克己、板明果、高橋信人、石内鉄平へ変更
--

【令和元年度】 ・キャリア教育担当者が実施するため、「キャリアデザインⅠ」の担当者に田邊信之を追加 ・全学群で共通科目として授業を実施するため、「スタートアップ・セミナー」の担当者を山本まゆみ、菅原謙、高山純人、千葉克己、井上誠、川井一枝、三浦幸平、三好俊文へ変更 ・全学群で共通科目として授業を実施するため、「アカデミック・セミナー」の担当者を山本まゆみ、菅原謙、高山純人、千葉克己、井上誠、川井一枝、三浦幸平、三好俊文へ変更 ・時間割編成に伴い、「地域フィールドワーク」の担当者を郷古雅春、風見正三、平岡善浩、佐々木秀之、舟引敏明、千葉克己、木村三香、大熊恵子、森本素子、石田祐、齊藤素緒、川島滋和、中沢峻へ変更 ・時間割編成に伴い、「English Self-ExpressionⅠ」の担当者をWilson、Nall、Chang、Phelan、佐藤麗へ変更 ・時間割編成に伴い、「English Self-ExpressionⅡ」の担当者をWilson、Nall、Chang、曾根洋明へ変更 ・時間割編成に伴い、「English Self-ExpressionⅢ」の担当者をWilson、Nall、Chang、小島さつき、佐藤麗へ変更 ・クラス数の見直しのため、「中国語Ⅰ」、「中国語Ⅱ」の担当者に王效紅を追加 ・クラス数の見直しのため、「全学自由ゼミ」の担当者を田邊信之、金子浩一、郷古雅春、佐々木秀之、中田千彦、鈴木優へ変更 ・時間割編成に伴い、「音楽」の担当者を渡部勝彦から日比野裕幸へ変更 ・クラス数の見直しのため、「アートサイエンス概論」の担当者を中田千彦、鹿野護、河西敏幸、土岐謙次、相澤富美江、青野文昭、渡辺誠一郎へ変更 ・クラス数の見直しのため、「総合芸術」の担当者を中田千彦、河西敏幸、土岐謙次、相澤富美江、青野文昭、渡辺誠一郎へ変更 ・クラス数の見直しのため、「生物概論」の担当者に小林仁、岩井孝尚を追加 ・クラス数の見直しのため、「コミュニティ・プランナー概論及び演習」の担当者を風見正三、郷古雅春、平岡善浩、桂晶子、河西敏幸、高橋信人、大熊恵子、佐々木秀之、千葉克己、石田祐、安齋由貴子、中沢峻、小林仁へ変更 ・クラス数の見直しのため、「コミュニティ・プランナー実践論」の担当者を郷古雅春、平岡善浩、桂晶子、河西敏幸、高橋信人、大熊恵子、佐々木秀之、千葉克己、石田祐、安齋由貴子、中沢峻、小林仁へ変更 ・クラス数の見直しのため、「コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習」の担当者を郷古雅春、平岡善浩、桂晶子、河西敏幸、高橋信人、大熊恵子、佐々木秀之、千葉克己、石田祐、安齋由貴子、中沢峻へ変更 ・クラス数の見直しのため、「学外研修」の担当者を川村保へ変更 ・クラス数の見直しのため、「産学連携講座Ⅰ」の担当者を川村保へ変更 ・クラス数の見直しのため、「産学連携講座Ⅱ」の担当者を川村保へ変更 ・金子孝一の退職に伴い、「ビジネスモデル論」の担当者を糟谷昌志へ変更 ・キャリア教育担当者が実施するため、「キャリアデザインⅡ」の担当者を田邊信之、宮崎良徳、庄司貞雄へ変更 ・キャリア教育担当者が実施するため、「インターンシップⅠ」の担当者を藤澤由和、石内鉄平、日原広一、庄司貞雄、大嶋淳俊、網村信俊、小地沢将之へ変更 ・キャリア教育担当者が実施するため、「キャリア開発Ⅰ」の担当者を田邊信之、宮崎良徳、庄司貞雄へ変更 ・金子孝一の退職に伴い、「消費者心理学」の担当者を勅使河原晃司へ変更 ・クラス数の見直しのため、「多変量解析」の担当者を徳永幸之へ変更 ・キャリア教育担当者が実施するため、「キャリア開発Ⅱ」の担当者を田邊信之、高貝浩也、庄司貞雄へ変更 ・キャリア教育担当者が実施するため、「インターンシップⅡ」の担当者を藤澤由和、石内鉄平、日原広一、庄司貞雄、大嶋淳俊、網村信俊、小地沢将之へ変更 ・キャリア教育担当者が実施するため、「キャリア開発Ⅲ」の担当者を田邊信之、高貝浩也、庄司貞雄へ変更 ・新規教員採用に伴い、「都市と文化」の担当者を舟引敏明から小地沢将之へ変更 ・岩堀恵祐の退職に伴い、「環境衛生工学」の担当者を西哲夫へ変更 ・新規教員採用に伴い、「地区・街区計画」の担当者を舟引敏明から小地沢将之へ変更 ・新規教員採用に伴い、「マーケティング」の担当者を都世蘭から大嶋淳俊へ変更 ・新規教員採用に伴い「ビジネスプロセスマネジメント」の担当者を藤原正樹から大嶋淳俊へ変更 ・新規教員採用に伴い、後任未定となっていた「販売促進」は高山純人が担当 ・新規教員採用に伴い、「会計学」の担当者を坂本眞一郎から網村信俊へ変更 ・新規教員採用に伴い「経営情報管理」の担当者を藤原正樹から大嶋淳俊へ変更 ・金子孝一の退職に伴い、「マーケティングリサーチ」の担当者を勅使河原晃司へ変更 ・新規教員採用に伴い「eビジネス」の担当者を藤原正樹から大嶋淳俊へ変更 ・新規教員採用に伴い、「企業会計」の担当者を坂本眞一郎から網村信俊へ変更 ・新規教員採用に伴い、「民法」の担当者を篠塚功照から仲宗根卓へ変更 ・新規教員採用に伴い、「公法」の担当者を福村健太郎から仲宗根卓へ変更 ・新規教員採用に伴い、「商法・会社法」の担当者を坂本眞一郎から仲宗根卓へ変更 ・時間割編成に伴い、「建築法規・環境法規」の担当者を佐藤和裕から増田豊文へ変更 ・少人数教育実施のため、「ユニバーサルデザイン」の担当者に平岡善浩を追加 ・時間割編成に伴い、「施工技術」の担当者を福地一彦から横山泉へ変更 ・少人数教育実施のため、「インテリアデザイン」の担当者に伊藤真市を追加 ・新規教員採用に伴い、「サステナブルデザイン」の担当者を舟引敏明から小地沢将之へ変更 ・H30に変更漏れとなっていた橋本陽介の「専任・兼任・兼任の別」及び「職名」を、「兼任」、「講師」から「兼任」、「助教」へ変更

（注）・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。

- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
- ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度（平成29年度開設であれば平成28年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2)－① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
8	4
名	名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一により算出される専任教員数を記入してください。

(2)－② 専任教員数【大学】

設置時の計画					現在（報告時）の状況				
教 授	准教授	講 師	助 教	計 (A)	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (B)
5	1	1	1	8	4	5	1	0	10
(5)	(1)	(1)	(1)	(8)					
現在（報告時）の完成年度時の状況					現在（報告時）の完成年度時の計画				
教 授	准教授	講 師	助 教	計 (C)	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (D)
4	5	1	0	10	4	5	1	0	10
(△1)	(4)	(0)	(△1)	(2)	(△1)	(4)	(0)	(△1)	(2)

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。

・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。

・ 「**現在（報告時）の完成年度時の状況**」には、「**現在（報告時）の状況**」に記入した数字に、**教員審査を要審済みであり、**

完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、

[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2)－③ 年齢構成

年齢構成			
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告時（上記（B））の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記（C））の教員のうち、定年を延長して採用する教員数	
65	0	0	
歳	名	名	

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。

・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2)－④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{10}{8} = \boxed{125} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2)－⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{0}{10} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由							
1	助教	物部 寛太郎	必修	地域創生演習Ⅰ	①	一身上の都合による退職のため就任辞退（29）							
			必修	地域創生演習Ⅱ	①								
			必修	卒業研究Ⅰ	①								
			必修	卒業研究Ⅱ	①								
			選択	地理情報分析	①								
合計（D）					後任補充状況の集計（E）								
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）						
1	人	必修	4	科目	必修	4	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	1	科目	選択	1	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	5	科目	計	5	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由		
該当なし								
合 計 （ F ）					後任補充状況の集計（G）			
辞任した教員数		担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）	②の合計数（b）		③の合計数（c）
該当なし								

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計（D）＋（F）				後任補充状況の集計（E）＋（G）							
辞任等した教員数		担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）		①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）			
1	人	必修	4 科目	必修	4 科目	必修	0 科目	必修	0 科目		
		選択	1 科目	選択	1 科目	選択	0 科目	選択	0 科目		
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目		
		計	5 科目	計	5 科目	計	0 科目	計	0 科目		

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計}(D) + (F)}{(2) - ② \text{設置時の計画}(A)} = \frac{1}{9} = 11.11\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 一⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由		
該当なし								
合計					後任補充状況の集計			
辞任した教員数			担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)		③の合計数 (c)
該当なし								

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員について**に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および () 書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

就任辞退の番号1については、退職は一身上の都合（家庭の事情）によるものであり、真にやむを得ない事情によるものであると判断して退職を認めた。学生に対しては、平成27年4月5日に実施したオリエンテーションで専任教員を発表しており、今年度については当該教員の開講科目が存在しないため教育上の支障は発生しない。(29)

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
設 置 時 (H28年)	該当なし	履行中	
設置計画履行状況 調 査 時 (H29年)	該当なし	履行中	
設置計画履行状況 調 査 時 (H30年)	該当なし	履行中	

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、調査結果が公表された年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<事業構想学群 地域創生学類>

(1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど
特になし	特になし

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）
及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況

全学のカリキュラムマネジメントは、平成29年度以降カリキュラムセンターがその中心を担っている。カリキュラムセンターは教員の資質の維持向上の方策について所掌しており、成績評価に関するガイドラインの策定、授業評価アンケート、シラバスの改善、FD・SDの企画・運営等を行っている。

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

<カリキュラムセンター運営会議>

平成30年度は11回開催

- 第1回 平成30年4月11日
- 第2回 平成30年4月25日
- 第3回 平成30年5月23日
- 第4回 平成30年6月27日
- 第5回 平成30年7月25日
- 第6回 平成30年9月26日
- 第7回 平成30年10月31日
- 第8回 平成30年11月28日
- 第9回 平成30年12月21日
- 第10回 平成31年1月30日
- 第11回 平成31年2月27日

c 委員会の審議事項等

<カリキュラムセンター運営会議>

平成30年度

- 第1回 平成30年4月11日
 - 1 平成30年度カリキュラムセンターの年度計画及び運営体制等について
- 第2回 平成30年4月25日
 - 1 平成29年度 年度計画確定実績について
 - 2 平成29年度後期 授業改善計画作成について
- 第3回 平成30年5月23日
 - 1 学修状況可視化システムalaginの可視化指標について
 - 2 平成30年度FD・SDの実施について
 - 3 奈良県立大学連携プログラム及び産学連携講座について
 - 4 科目ナンバリングについて
 - 5 科目名称の英語表記について
- 第4回 平成30年6月27日
 - 1 認証評価における指摘事項に対する改善状況について
 - 2 授業評価・授業改善について
 - 3 ミドル・マイクロFDの実施計画について
 - 4 学修行動調査について
 - 5 奈良県立大学連携プログラムの派遣学生について
 - 6 東北大学 新任教員・大学教員準備 プログラムにおける授業参観への協力について

- 第5回 平成30年7月25日
- 1 全学SD・FDプログラムの詳細と役割分担について
 - 2 シラバスの記載項目について
 - 3 ルーブリック作成マニュアルについて
 - 4 平成29年度後期学群教育改善計画について
 - 5 ミドル・ミクロFDの企画について（研究科・追加分）
 - 6 産学連携講座（東北電力）の非常勤教員任用について
- 第6回 平成30年9月26日
- 1 科目ナンバリングについて
 - 2 科目分類名及び科目名（学群専門）の英語表記について
 - 3 食産業学群カリキュラムの資格取得について
 - 4 教職課程の変更について
- 第7回 平成30年10月31日
- 1 カリキュラムセンターの運営方針について
 - 2 自己点検・評価報告について
 - 3 各学群における科目ナンバリングの検討結果について
 - 4 H30年度計画進捗・予算執行状況とH31年度計画策定・予算作成について
- 第8回 平成30年11月28日
- 1 学則・履修規程の改正について
 - 2 H30前期学群教育改善計画について
 - 3 H31シラバス作成について
 - 4 食産業学研究科ミドルFD企画について
 - 5 実学教育充実のための教育プログラム企画募集について
 - 6 H30年度計画進捗とH31年度計画策定・予算作成について
 - 7 研究科の授業評価について
 - 8 H31履修ガイドについて
- 第9回 平成30年12月21日
- 1 卒業時の学修成果の測定について
 - 2 H30年度暫定実績とH31年度計画について
 - 3 H30年度最終補正予算及びH31年度当初予算要求について
 - 4 H30前期学群教育改善計画について
 - 5 研究科の授業評価について
 - 6 H31履修ガイドについて
 - 7 学則・履修規程の改正について
 - 8 GPAの取扱いに関する要綱について
 - 9 H30年度SD・FD実施報告書の作成について
- 第10回 平成31年1月30日
- 1 卒業時の学修成果の測定について
 - 2 学則・履修規程の改正について
 - 3 nivalaによるH30後期授業評価の実施について
 - 4 GPA制度の取扱いに関する要綱について
 - 5 研究科の授業評価（教育評価）について
 - 6 H31科目担当教員について
 - 7 ミドルFD企画の追加について
- 第11回 平成31年2月27日
- 1 実学教育充実のための教育プログラム企画について
 - 2 食産業学研究科博士後期課程のDP・CPについて
 - 3 食産業学群の資格要件について
 - 4 H31奈良県立大学連携プログラムin奈良・宮城について
 - 5 H31全学SD・FDについて

② 実施状況

- a 実施内容
 - b 実施方法
 - c 開催状況（教員の参加状況含む）
- 全学SD・FD
- SD「内部質保証システムの確立と効果的運用に向けて」
 - FD「確かな教育評価制度の構築に向けた、ルーブリックに関する基礎理解」
 - ・平成30年8月7日（火）開催
 - ・役員3/4名，教員121/133名，事務職員47/59名，合計171/196名参加
 - ・学外講師による講演，学内講師による講演
- 看護学群FD「ルーブリックの作成と活用における課題」
- ・平成30年8月8日（水）開催
 - ・学群教員43/45名出席
 - ・グループワーク方式で実施
- 事業構想学群FD「ルーブリック作成の実践」
- ・平成30年9月12日（水）開催
 - ・教授会構成員26名出席
 - ・全学FDを踏まえての具体の議論

- 食産業学群FD「地域フィールドワークの技法」
 - ・平成30年9月10日(月)開催
 - ・学群教員34名出席
 - ・地域フィールドワークでのアクティブラーニング実践によるケーススタディ
- 基盤教育群FD「脱ゆとり教育による教育環境の変化を踏まえた教養教育の改善」
 - ・平成31年2月18日(月)開催
 - ・教員4名参加
 - ・高大接続に焦点を当てた基盤教育のあり方について
- 看護学研究科FD「修士論文作成における指導方策について」
 - ・平成30年11月7日(水)開催
 - ・研究科教員22/23名出席
 - ・グループワーク方式で実施
- 事業構想学研究科FD「大学院における自治体枠による募集の活用と時間割の配置等について」
 - ・平成30年7月11日(水)開催
 - ・教授会構成員27/31名出席
 - ・大学院における夜間開講や基礎教育についての改善について
- 食産業学研究科FD「学群と研究科の接続性について」
 - ・平成30年12月25日(火)開催
 - ・研究科教員30/33名出席
 - ・外部講師を招聘して他大学の事例から、学群と大学院の接続性について検討
- カリキュラムセンターFD「2040年に向けた高等教育のグランドデザイン(答申)を踏まえた高等教育政策の動向について」
 - ・平成31年2月27日(水)開催
 - ・カリキュラムセンター教職員12名出席
 - ・学外講師による講演と質疑応答
- スチューデントサービスセンターFD「配慮が必要な学生の特徴と対応の理解」
 - ・平成30年12月25日(火)開催
 - ・教職員27名参加
 - ・保健室、学生相談室職員から利用状況と要配慮学生の対応について情報共有
- アドミッションセンターFD「高大接続改革に伴う外部英語検定試験の入試活用に向けた勉強会」
 - ・平成30年10月4日(木)開催
 - ・関係教職員7名参加
 - ・学外講師による各大学での外部検定試験の導入事例の紹介と対応に関する意見交換
- アドミッションセンターFD「主体性評価にどのように取り組むか」
 - ・平成30年12月5日(水)開催
 - ・関係教職員16名参加
 - ・学外講師による主体性評価導入のためのメソッド講習、質疑応答
- アドミッションセンター、スチューデントサービスセンター、カリキュラムセンター共催FD
「新入生アセスメント結果報告」
 - ・平成30年9月4日(金)開催
 - ・関係教職47名参加
 - ・外部講師による講演と質疑応答
- キャリア・インターンシップセンターFD「若い人材育成の重要性を踏まえた高等学校キャリア教育の現状と課題について」
 - ・平成31年1月9日(水)開催
 - ・関係教職員18名参加
 - ・学外講師による高等学校でのキャリア教育の事例検討、質疑応答

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

平成30年度前期末(7月～8月)および後期末(2月～3月)にウェブ上でアンケートを実施した。

b 教員や学生への公開状況、方法等

- ・授業評価結果に基づき、各担当教員が授業改善計画を作成し、授業評価結果と併せて学内で公開。
- ・授業評価結果を受け、各学群の教育課程における授業改善に向けた実施計画を学群長が作成。
- ・上記の計画に基づき、令和元年度の授業が実施されているかカリキュラムセンターおよび第三者による確認を実施予定。
- ・授業評価アンケートの回答率の向上を図るとともに、学生の学修到達度を把握し、授業科目や教育課程それぞれの教育効果を測定できるよう、新しい授業評価アンケートシステムの導入に向けて準備を進めている。

(注)・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

地域創生学類は、人間の行動原理、社会システムの挙動等に関する基本的理論を踏まえ、少子高齢化、人口減少、震災復興など地域社会で顕在化している諸問題を分析し、地域資源も活用することで地域課題の解決に取り組める人材を育成することを目的としている。

初年度は、新たに導入したフレッシュマンコアを中心とした基盤教育科目を展開し、偏りなく幅広い教養を身につけるとともに、1年後期には「学類配属」の指針となる学群共通の専門基礎科目として「事業構想学総論」「地域活性化とビジネス」「地域社会・産業とデザイン」の3科目を開講するとともに、2年次進級時の「学類配属」を決定した。

2年目となる平成30年度は、学類での専門的な学びを学生自らが掘り下げ、2年後期には自らの専門性を踏まえたコース選択を行い、ディプロマ・ポリシーで掲げる能力を着実に身につけているところである。

3年目となる令和元年度は、ゼミ配属となった指導教員の下で「地域創生演習Ⅰ・Ⅱ」といった科目を通してゼミでの学びが本格化する。ここでの学びをより充実させられるよう、平成30年度に新設したラーニングコモンズ等を積極的に活用するとともに、引続き学習環境の整備を行っていく。

全学のカリキュラムマネジメントは、引き続きカリキュラムセンターが学群・学類と連携しながらその中心を担い、科目担当教員には「成績評価に関するガイドライン」を示すなど、成績評価の厳格化に向けた取組としている。また、3つのポリシーに基づいた「カリキュラムマップ」を学生向けに提示するとともに、学生の授業評価に基づく授業改善計画書の提出・改善を継続して実施している。加えて、令和元年度の本格稼働を目指し、学生の学修成果を可視化するためのツール導入の準備を進めており、その基礎資料となるWeb上の授業評価の回答率を向上させる取組に着手している。

以上のように、設置計画に基づき、設置の趣旨・目的が実現できるよう、全学を挙げて不断の見直しを行い、着実に取組を進めているところである。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- ・本学では、中期目標期間の第5年度に合わせて6年周期として認証評価を受けることとしており、その前年度に、それまでの自己点検・評価をまとめ報告書として作成している。
- ・独立行政法人化の最初の認証評価は平成25年度であったため、上記のタームに基づき平成24年度末（25年3月）に自己点検・評価報告書を作成し、ホームページにおいて公表している。
- ・令和元年度に第3期認証評価を受審予定であり、現在自己点検・評価報告書を（財）大学基準協会に提出したところである。

b 公表方法

- ・本学ウェブサイトにて公表している。 <http://www.myu.ac.jp/site/co/25ninshou.html>

③ 認証評価を受ける計画

- ・平成25年度に、公益財団法人大学基準協会による大学評価を受け、その結果、本学は大学基準に適合していることが認定された。
- ・令和元年度に第3期認証評価を受審予定である。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表（予定）の有無 (☒ 有 ☐ 無)

b 公表時期（未公表の場合は予定時期） (2017年5月31日～現在)

(注) ・ 「a ホームページに公表（予定）有無」には、5月1日時点で公表している場合、もしくは、今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。

・ 「b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期」には、「a ホームページに公表（予定）有無」で「有」にマルを記入した場合のみ、時期を記入してください。

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

公立大学法人宮城大学

(2) 大 学 名

宮城大学

(3) 大学の位置

〒981-3298

宮城県黒川郡大和町学苑1番地1

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	設 置 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	(ニシガキ マサル) 西垣 克 (平成23年4月)	(カワカミ ノブアキ) 川上 伸昭 (平成29年4月)	任期満了によりH28.11.1 学長選考会議にて選出 (29)
学 長	(ニシガキ マサル) 西垣 克 (平成23年4月)	(カワカミ ノブアキ) 川上 伸昭 (平成29年4月)	任期満了によりH28.11.1 学長選考会議にて選出 (29)
学 部 長		(カザミ ショウゾウ) 風見 正三 (平成29年4月)	届出時には学群長が未定 であったが、学内規程に よりH29.3.22定例理事会 にて決定(29)
学科長等			

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を
 ()書きで記入してください。

(例) 平成30年度に報告済の内容 → (30)

令和元年度に報告する内容 → (元)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください)。
- ・ 様式は、平成27年度開設の4年制の学科の完成年度を超えて報告する場合(令和元年度までの5年間)ですが、完成年度を超えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。)
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) -① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
事業構想学群 価値創造 デザイン学類 学士(価値 創造デザイン学)	工学関係	4	80	-	320	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		平均入学定員 超過率	開設年度から報告 年度までの平均 入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	80 (-) [6]	人 (-) [6]	80 (-) [6]	人 (-) [6]	80 (-) [6]	人 (-) [6]	1.06倍	-倍	入学時は、一部の選抜区分を除き、事業構想学群としての学群一括入試のため、学群全体を各学類で按分して記載しており、2年次進級時に学類を決定して収容する。なお、入学時に学類が決定している学生は、A0入試区分入学8名、外国人留学生入試区分2名の計10名である。(29) 記載については前年と同様であり、入学時に学類が決定している学生は、A0入試区分入学者8名、外国人留学生入試区分1名の計9名である。(30) 記載については前年と同様であり、入学時に学類が決定している学生は、A0入試区分入学者9名、外国人留学生入試区分1名の計10名である。(元)
志願者数	() []	() []	() []	() []	286 (-) [6]	- (-) []	361 (-) [5]	- (-) []	295 (-) [4]	- (-) []			
受験者数	() []	() []	() []	() []	196 (-) [4]	- (-) []	257 (-) [5]	- (-) []	206 (-) [4]	- (-) []			
合格者数	() []	() []	() []	() []	86 (-) [2]	- (-) []	87 (-) [1]	- (-) []	91 (-) [1]	- (-) []			
B 入学者数	() []	() []	() []	() []	84 (-) [2]	- (-) []	85 (-) [1]	- (-) []	87 (-) [1]	- (-) []			
入学定員超過率 B/A					1.05		1.06		1.08				

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ () 内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ [] 内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。
- ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1 年次	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	84 [2] (-)	- [-] (-)	85 [1] (-)	- [-] (-)	87 [1] (1)	- [-] (-)	1年次の在学者については、一部の選抜区分を除き、事業構想学群としての学群一括入試のため、学群全体を各学類で按分して記載しており、2年次進級時に学類を決定して収容する。 なお、入学時に学類が決定している学生は、A0入試区分入学者8名、外国人留学生入試区分2名の計10名である。(29) 記載については前年と同様であり、入学時に学類が決定している学生は、A0入試区分入学者8名、外国人留学生入試区分1名の計9名である。(30) 記載については前年と同様であり、入学時に学類が決定している学生は、A0入試区分入学者9名、外国人留学生入試区分1名の計10名である。(元)
2 年次	/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	82 [2] (0)	- [-] (-)	85 [1] (4)	- [-] (-)	
3 年次			/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	77 [1] (0)	- [-] (-)	
4 年次					/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
計							84 [2] (-)	167 [3] (0)	249 [3] (5)		

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区 分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内 訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成27年度	0 人	0 人	平成27年度	0 人	0 人	
平成28年度	0 人	0 人	平成27年度	0 人	0 人	
			平成28年度	0 人	0 人	
平成29年度	210 人	0 人	平成27年度	0 人	0 人	
			平成28年度	0 人	0 人	
			平成29年度	0 人	0 人	
平成30年度	209 人	2 人	平成27年度	0 人	0 人	
			平成28年度	0 人	0 人	
			平成29年度	2 人	0 人	・他の教育機関への進路再考(2)
			平成30年度	0 人	0 人	
令和元年度	215 人	2 人	平成27年度	0 人	0 人	
			平成28年度	0 人	0 人	
			平成29年度	1 人	0 人	・他の教育機関への入学・転学(1)
			平成30年度	1 人	0 人	・他の教育機関への入学・転学(1)
			令和元年度	0 人	0 人	
合 計		4 人		4 人	0 人	

(注)・ 数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- ・ 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
- ・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・ 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・ 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成27年度】

$$\frac{\text{平成27年度の退学者数(a)}}{\text{平成27年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{210} = \boxed{0} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{2}{209} = \boxed{0.95} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{2}{215} = \boxed{0.93} \%$$

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<事業構想学群 価値創造デザイン学類>

(1) ー① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置				兼 任 ・ 兼 担	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教		助 手
基 盤 教 育 科 目	宮城大学の知の体系	1前	2								3
	大学での学び入門	1前	1								1
	社会の中で生きる	1前	1								1
	キャリアデザインⅠ	1後	1								1
	スタートアップ・セミナー	1前	2								1
	アカデミック・セミナー	1後	2								1
	地域フィールドワーク	1前	2								1
	情報化社会と技術	1後	2			1					
	データサイエンス入門	1前	2			1					
	English Reading SkillsⅠ	1前	1								5
	English Self-ExpressionⅠ	1前	1								5
	English Reading SkillsⅡ	1後	1								5
	English Self-ExpressionⅡ	1後	1								5
	English for Academic PurposesⅠ	2前	1								5
	English Self-ExpressionⅢ	2前	1								5
	English for Academic PurposesⅡ	2後		1							3
	Extensive Listening	2後		1							3
	Practical English	2前		1							3
	中国語Ⅰ	1・2前		1							1
	中国語Ⅱ	1・2前		1							1
	韓国語Ⅰ	1・2後		1							1
	韓国語Ⅱ	1・2後		1							1
	ベトナム語Ⅰ	1・2休		1							1
	ベトナム語Ⅱ	1・2休		1							1
	Global StudiesⅠ	1・2前		2							1
	Global StudiesⅡ	1・2後		2							1
	Intercultural Communication	1・2前		2							1
	全学自由ゼミ	1・2休		1							1
	日本の歴史と文化	1・2前		2							1
	世界の歴史と文化	1・2後		2							1
	東北の歴史と文化	1・2後		2							1
	音楽	1・2前		2							1
	美術	1・2後		2			1				
	健康科学	1・2前		2							3
	スポーツ科学	1・2前		1							1
	スポーツ実技	1・2前		1							1
	体を動かす楽しみ	1・2後		1							1
	現代社会と哲学	1・2前		2							1
	人と宗教	1・2前		2							1
	心理学	1・2前		2							1
	現代社会の諸相	1・2後		2							1
	憲法	1・2後		2							1
	社会と経済	1・2後		2							1
	数理科学	1・2前		2							1
	生命科学	1・2前		2							1
	環境科学入門	1・2後		2							1
	地球と宇宙	1・2後		2							1
	数学概論	1・2前		2							1
	物理概論	1・2前		2							1
	化学概論	1・2後		2							1
	生物概論	1・2後		2							1
	基礎統計学	1後	2								1
	日本語Ⅰ	1前		1							1
	日本語Ⅱ	1後		1							1
	日本語Ⅲ	2前		1							1
	日本語Ⅳ	2後		1							1
	日本事情Ⅰ	1前		2							1
	日本事情Ⅱ	1後		2							1
	小計(58科目)	－									
全 学 共 通 科 目	コミュニティ・プランナー概論及び演習	2前		2							1
	コミュニティ・プランナー実践論	2後			2						1
	コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習	3前			2						1
	グローバルインターンシップ	1・2休		2							1
	学外研修	1・2休		2							1
小計(5科目)	－										

【令和元年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置				兼 任 ・ 兼 担	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教		助 手
基 盤 教 育 科 目	宮城大学の知の体系	1前	2								3
	大学での学び入門	1前	1			1					0
	社会の中で生きる	1前	1								5
	キャリアデザインⅠ	1後	1								2
	スタートアップ・セミナー	1前	2			1					7
	アカデミック・セミナー	1後	2			1					7
	地域フィールドワーク	1前	2			1					12
	情報化社会と技術	1後	2			1					5
	データサイエンス入門	1前	2			0					5
	English Reading SkillsⅠ	1前	1								6
	English Self-ExpressionⅠ	1前	1								5
	English Reading SkillsⅡ	1後	1								5
	English Self-ExpressionⅡ	1後	1								4
	English for Academic PurposesⅠ	2前	1								5
	English Self-ExpressionⅢ	2前	1								5
	English for Academic PurposesⅡ	2後		1							1
	Extensive Listening	2後		1							1
	Practical English	2前		1							1
	中国語Ⅰ	1・2前		1							2
	中国語Ⅱ	1・2後		1							2
	韓国語Ⅰ	1・2前		1							1
	韓国語Ⅱ	1・2後		1							1
	ベトナム語Ⅰ	1・2休		1							1
	ベトナム語Ⅱ	1・2休		1							1
	Global StudiesⅠ	1・2前		2							1
	Global StudiesⅡ	1・2後		2							1
	Intercultural Communication	1・2前		2							1
	全学自由ゼミ	1・2休		1			1	1			4
	日本の歴史と文化	1・2前		2							1
	世界の歴史と文化	1・2後		2							1
	東北の歴史と文化	1・2後		2							1
	音楽	1・2前		2							1
	美術	1・2後		2			1	0			1
	アートサイエンス概論	1前		1			3	0			4
	総合芸術	1集中		1			2	0			4
	健康科学	1・2前		2							5
	スポーツ科学	1・2前		1							1
	スポーツ実技	1・2前		1							1
	体を動かす楽しみ	1・2後		1							1
	現代社会と哲学	1・2前		2							1
	人と宗教	1・2前		2							1
	心理学	1・2前		2							2
	現代社会の諸相	1・2後		2							1
	憲法	1・2後		2							1
	社会と経済	1・2後		2							1
	数理科学	1・2前		2							1
	生命科学	1・2前		2							1
	環境科学入門	1・2後		2							2
	地球と宇宙	1・2後		2							1
	数学概論	1・2前		2							3
	物理概論	1・2前		2							2
	化学概論	1・2前		2							2
	生物概論	1・2前		2							3
	基礎統計学	1後	2								4
	日本語Ⅰ	1前		1							1
	日本語Ⅱ	1後		1							1
日本語Ⅲ	2前		1							1	
日本語Ⅳ	2後		1							1	
日本事情Ⅰ	1前		2							1	
日本事情Ⅱ	1後		2							1	
小計(60科目)											
全 学 共 通 科 目	コミュニティ・プランナー概論及び演習	2前		2		1					12
	コミュニティ・プランナー実践論	2後			2	1					11
	コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習	3前			2	1					10
	グローバルインターンシップ	1・2休		2							1
	学外研修	1・2休		2							1
	産学連携講座Ⅰ	1・2通			1						1
産学連携講座Ⅱ	1・2通			1		0				1	
小計(7科目)											

専門基礎科目	事業構想学概論	1後	2							1	
	地域活性化とビジネス	1後	1							2	
	地域社会・産業とデザイン	1後	1		1					1	
	価値創造デザイン学基礎	2前	2		3						
	情報と環境	2前	2		1						
	色彩と形態	2前	2			1					
	価値創造デザイン演習Ⅰ	2前	2			1					
	応用情報処理	2前	2							1	
	応用統計処理	2前	2							1	
	キャリアデザインⅡ	2前	1							1	
	インターンシップⅠ	2前	2							1	
	身体と認識	2後	2								
	伝統と文化	2後	2		1	1					
	素材と加工	2後	2			1					
	価値創造デザイン演習Ⅱ	2後	2		1			1			
	数理計画	2後	2							1	
	キャリア開発Ⅰ	2後	1							1	
	構造と機能	3前	2		1	1					
	キャリア開発Ⅱ	3前	1							1	
	インターンシップⅡ	3前		2						1	
	キャリア開発Ⅲ	3後	1							1	
専門科目	小計(21科目)	-									
	メディアプログラミング	2後	2		1					1	
	ウェブプログラミング	2後	2							1	
	情報構造と可視化	2後	2								
	感性情報デザイン演習Ⅰ	2後	2		2					1	
	ユニバーサルデザイン	3前	2							1	
	インタフェースデザイン	3前	2		2					1	
	コンピュータグラフィクス	3前	2		1						
	ウェブデザイン	3前	2							1	
	感性情報デザイン演習Ⅱ	3前	3		2					1	
	エクスペリエンスデザイン	3後	2		2						
	感性情報デザイン演習Ⅲ	3後	3		3					1	
	情報サービスデザインⅠ	3前	2							2	
	フィジカルコンピューティング	3前	2		1						
	音響・映像デザイン	3前	2		1						
	情報サービスデザインⅡ	3後	2							2	
	空間情報コンピューティング	3後	2		1						
	エンタテインメントデザイン	4前	2							1	
	風土・伝統デザイン	3前	2		1	1					
	グラフィックデザイン	3前	2			1				1	
	造形・プロダクトデザイン演習Ⅰ	3前	3		1	1					
	インテリアデザイン	3前	2		1						
	造形・プロダクトデザイン	3後	2			1					
	感性デザイン評価法	3後	2		1						
	編集・広告デザイン	3後	2		1						
	造形・プロダクトデザイン演習Ⅱ	3後	3		1	1					
	デザインマネジメント	4前	2							1	
	プロジェクトマネジメント	4前	2							1	
	知的財産管理	4前	2							1	
	生活環境デザイン概論	2後	2		2						
	建築史	2後	2		1						
	生活環境デザイン演習Ⅰ	2後	2		3					1	
	生活環境工学	3前	2							1	
	都市と文化	3前	2							0	
	生活環境デザイン演習Ⅱ	3前	3		3					1	
	環境心理・行動学	3後	2							1	
	景観工学	3後	2							1	
	生活環境デザイン演習Ⅲ	3後	3		3					1	
	構造力学Ⅰ	3前	2							1	
	材料学	3前	2							1	
	建築計画	3前	2		1						
	国土・地域計画	3前	2							1	
	災害の科学(土)	3前	2							1	
	構造力学Ⅱ	3後	2							1	
	構造力学演習	3後	1							1	
	建築一般構造	3後	2							1	
	建築法規・環境法規	3後	2							1	
	施工技術	3後	2							1	
	建築設備	3後	2							1	
	都市計画	3後	2							1	
	災害の科学(水)	3後	2							1	
	地盤工学	3後	2							1	
	耐震設計法	4前	2							1	
	建築コスト	4前	2							1	
	地区・街区計画	4前	2		1					0	
	ファシリティマネジメント	4前	2								
	サステナブルデザイン	4前	2							0	
	測量	4前	2							2	
	小計(57科目)	-									
卒業研究	卒業研究サーベイ	3後	2		6	1		1			
	卒業研究Ⅰ	4前	4		6	1		1			
	卒業研究Ⅱ	4後	4		6	1		1			
	小計(3科目)	-									
合計(144科目)		-									

専門基礎科目	事業構想学概論	1後	2								1
	地域活性化とビジネス	1後	1								2
	地域社会・産業とデザイン	1後	1				1				0
	価値創造デザイン学基礎	2前	2				3				
	情報と環境	2前	2				1				
	色彩と形態	2前	2				1	0			
	価値創造デザイン演習Ⅰ	2前	2				2	0			
	応用情報処理	2前	2								1
	応用統計処理	2前	2								1
	キャリアデザインⅡ	2前	1								3
	インターンシップⅠ	2前	2					1			6
	身体と認識	2後	2								
	伝統と文化	2後	2				1	0			
	素材と加工	2後	2				2	0			
	価値創造デザイン演習Ⅱ	2後	2				1	1	0		
	数理計画	2後	2								1
	キャリア開発Ⅰ	2後	1								3
	構造と機能	3前	2					2	0		
	キャリア開発Ⅱ	3前	1								3
	インターンシップⅡ	3前		2					1		6
	キャリア開発Ⅲ	3後	1								3
専門科目	小計(21科目)	-									
	メディアプログラミング	2後	2				0	1		0	
	ウェブプログラミング	2後	2				1			0	
	情報構造と可視化	2後	2								1
	感性情報デザイン演習Ⅰ	2後	2				1	1		0	
	ユニバーサルデザイン	3前	2				1				1
	インタフェースデザイン	3前	2				0	1		0	
	コンピュータグラフィクス	3前	2				1				
	ウェブデザイン	3前	2				1			0	
	感性情報デザイン演習Ⅱ	3前	3				1	1		0	1
	エクスペリエンスデザイン	3後	2				1				
	感性情報デザイン演習Ⅲ	3後	3				3	1		0	2
	情報サービスデザインⅠ	3前	2								2
	フィジカルコンピューティング	3前	2				0	1			
	音響・映像デザイン	3前	2				1				1
	情報サービスデザインⅡ	3後	2								2
	空間情報コンピューティング	3後	2				1				
	エンタテインメントデザイン	4前	2								1
	風土・伝統デザイン	3前	2				2	0			
	グラフィックデザイン	3前	2				1	0			1
	造形・プロダクトデザイン演習Ⅰ	3前	3				2	0			
	インテリアデザイン	3前	2				1				1
	造形・プロダクトデザイン	3後	2				1	0			
	感性デザイン評価法	3後	2				1				
	編集・広告デザイン	3後	2				1				
	造形・プロダクトデザイン演習Ⅱ	3後	3				2	0			
	デザインマネジメント	4前	2								1
	プロジェクトマネジメント	4前	2								1
	知的財産管理	4前	2								1
	生活環境デザイン概論	2後	2				2				
	建築史	2後	2				1				
	生活環境デザイン演習Ⅰ	2後	2				3	1			1
	生活環境工学	3前	2								1
	都市と文化	3前	2					1			0
	生活環境デザイン演習Ⅱ	3前	3				3	1			1
	環境心理・行動学	3後	2								1
	景観工学	3後	2								1
	生活環境デザイン演習Ⅲ	3後	3				3	1			1
	構造力学Ⅰ	3前	2								1
	材料学	3前	2				1				1
	建築計画	3前	2								
	国土・地域計画	3前	2								1
	災害の科学(土)	3前	2								1
	構造力学Ⅱ	3後	2								1
	構造力学演習	3後	1								1
	建築一般構造	3後	2								1
	建築法規・環境法規	3後	2								1
	施工技術	3後	2								1
	建築設備	3後	2								1
	都市計画	3後	2								1
	災害の科学(水)	3後	2								1
	地盤工学	3後	2								1
	耐震設計法	4前	2								1
	建築コスト	4前	2								1
	地区・街区計画	4前	2					1			0
	ファシリティマネジメント	4前	2				1				
	サステナブルデザイン	4前	2					1			0
	測量	4前	2								2
	小計(57科目)	-									
卒業研究	卒業研究サーベイ	3後	2				7	2		0	
	卒業研究Ⅰ	4前	4				7	2		0	
	卒業研究Ⅱ	4後	4				7	2		0	
	小計(3科目)	-									
合計(148科目)		-									

卒業要件及び履修方法

基盤教育科目から45単位、専門基礎科目から34単位、専門科目から36単位(※)、卒業研究から10単位を履修し合計で125単位履修すること。(履修科目の登録の上限:49単位(年間))

※感性情報デザインコースは感性情報デザイン基幹科目24単位必修。
感性情報デザイン関連科目及び造形・プロダクトデザイン科目から12単位を選択する。

生活環境デザインコースは生活環境デザイン基幹科目20単位必修。
生活環境デザイン関連科目及び造形・プロダクトデザイン科目から16単位を選択する。

全学共通科目のコミュニティ・プランナー概論及び演習、グローバルインターンシップ、学外研修は基盤教育科目に参入可能。

卒業要件及び履修方法

基盤教育科目から45単位、専門基礎科目から34単位、専門科目から36単位(※)、卒業研究から10単位を履修し合計で125単位履修すること。(履修科目の登録の上限:49単位(年間))

※感性情報デザインコースは感性情報デザイン基幹科目24単位必修。
感性情報デザイン関連科目及び造形・プロダクトデザイン科目から12単位を選択する。

生活環境デザインコースは生活環境デザイン基幹科目20単位必修。
生活環境デザイン関連科目及び造形・プロダクトデザイン科目から16単位を選択する。

全学共通科目のコミュニティ・プランナー概論及び演習、グローバルインターンシップ、学外研修は基盤教育科目に参入可能。

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基盤教育科目	宮城大学の知の体系	1前	2								3
	大学での学び入門	1前	1			1					0
	社会の中で生きる	1前	1								1
	キャリアデザインⅠ	1後	1								1
	スタートアップ・セミナー	1前	2			1	1				6
	アカデミック・セミナー	1後	2			1	1				6
	地域フィールドワーク	1前	2			1					9
	情報化社会と技術	1後	2			1					4
	データサイエンス入門	1前	2			0					5
	English Reading SkillsⅠ	1前	1								4
	English Self-ExpressionⅠ	1前	1								2
	English Reading SkillsⅡ	1後	1								3
	English Self-ExpressionⅡ	1後	1								2
	English for Academic PurposesⅠ	2前	1								5
	English Self-ExpressionⅢ	2前	1								5
	English for Academic PurposesⅡ	2後		1							3
	Extensive Listening	2後		1							3
	Practical English	2前		1							3
	中国語Ⅰ	1・2前		1							1
	中国語Ⅱ	1・2後		1							1
	韓国語Ⅰ	1・2前		1							1
	韓国語Ⅱ	1・2後		1							1
	ベトナム語Ⅰ	1・2休		1							1
	ベトナム語Ⅱ	1・2休		1							1
	Global StudiesⅠ	1・2前		2							1
	Global StudiesⅡ	1・2後		2							1
	Intercultural Communication	1・2前		2							1
	全学自由ゼミ	1・2休		1							1
	日本の歴史と文化	1・2前		2							1
	世界の歴史と文化	1・2後		2							1
	東北の歴史と文化	1・2後		2							1
	音楽	1・2前		2							1
	美術	1・2後		2							2
	アートサイエンス概論	1前		1		2	1				6
	総合芸術	1集中		1		1	1				6
	健康科学	1・2前		2							3
	スポーツ科学	1・2前		1							1
	スポーツ実技	1・2前		1							1
	体を動かす楽しみ	1・2後		1							1
	現代社会と哲学	1・2前		2							1
	人と宗教	1・2前		2							1
	心理学	1・2前		2							2
	現代社会の諸相	1・2後		2							1
	憲法	1・2後		2							1
	社会と経済	1・2後		2							1
	数理科学	1・2前		2							1
	生命科学	1・2前		2							1
	環境科学入門	1・2後		2							2
	地球と宇宙	1・2後		2							1
	数学概論	1・2前		2							3
	物理概論	1・2前		2							2
	化学概論	1・2前		2							1
	生物概論	1・2前		2							1
	基礎統計学	1後		2							4
	日本語Ⅰ	1前		1							1
	日本語Ⅱ	1後		1							1
	日本語Ⅲ	2前		1							1
	日本語Ⅳ	2後		1							1
	日本事情Ⅰ	1前		2							1
	日本事情Ⅱ	1後		2							1
	小計(60科目)	—									
全学共通科目	コミュニティ・プランナー概論及び演習	2前		2							1
	コミュニティ・プランナー実践論	2後			2						1
	コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習	3前			2						1
	グローバルインターンシップ	1・2休		2							1
	学外研修	1・2休		2							1
	小計(5科目)	—									

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基盤教育科目	宮城大学の知の体系	1前	2								3
	大学での学び入門	1前	1			1					0
	社会の中で生きる	1前	1								5
	キャリアデザインⅠ	1後	1								1
	スタートアップ・セミナー	1前	2								8
	アカデミック・セミナー	1後	2								8
	地域フィールドワーク	1前	2								11
	情報化社会と技術	1後	2			1					6
	データサイエンス入門	1前	2			0					5
	English Reading SkillsⅠ	1前	1								6
	English Self-ExpressionⅠ	1前	1								4
	English Reading SkillsⅡ	1後	1								5
	English Self-ExpressionⅡ	1後	1								4
	English for Academic PurposesⅠ	2前	1								5
	English Self-ExpressionⅢ	2前	1								4
	English for Academic PurposesⅡ	2後		1							1
	Extensive Listening	2後		1							1
	Practical English	2前		1							1
	中国語Ⅰ	1・2前		1							1
	中国語Ⅱ	1・2後		1							1
	韓国語Ⅰ	1・2前		1							1
	韓国語Ⅱ	1・2後		1							1
	ベトナム語Ⅰ	1・2休		1							1
	ベトナム語Ⅱ	1・2休		1							1
	Global StudiesⅠ	1・2前		2							1
	Global StudiesⅡ	1・2後		2							1
	Intercultural Communication	1・2前		2							1
	全学自由ゼミ	1・2休		1							3
	日本の歴史と文化	1・2前		2							1
	世界の歴史と文化	1・2後		2							1
	東北の歴史と文化	1・2後		2							1
	音楽	1・2前		2							1
	美術	1・2後		2							1
	アートサイエンス概論	1前		1		2	1				6
	総合芸術	1集中		1		1	1				6
	健康科学	1・2前		2							5
	スポーツ科学	1・2前		1							1
	スポーツ実技	1・2前		1							1
	体を動かす楽しみ	1・2後		1							1
	現代社会と哲学	1・2前		2							1
	人と宗教	1・2前		2							1
	心理学	1・2前		2							2
	現代社会の諸相	1・2後		2							1
	憲法	1・2後		2							1
	社会と経済	1・2後		2							1
	数理科学	1・2前		2							1
	生命科学	1・2前		2							1
	環境科学入門	1・2後		2							2
	地球と宇宙	1・2後		2							1
	数学概論	1・2前		2							3
	物理概論	1・2前		2							3
	化学概論	1・2前		2							2
	生物概論	1・2前		2							3
	基礎統計学	1後		2							4
	日本語Ⅰ	1前		1							1
	日本語Ⅱ	1後		1							1
	日本語Ⅲ	2前		1							1
	日本語Ⅳ	2後		1							1
	日本事情Ⅰ	1前		2							1
	日本事情Ⅱ	1後		2							1
	小計(60科目)	—									
全学共通科目	コミュニティ・プランナー概論及び演習	2前		2		1					11
	コミュニティ・プランナー実践論	2後			2	1					11
	コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習	3前			2	1					11
	グローバルインターンシップ	1・2休		2							1
	学外研修	1・2休		2							2
	産学連携講座Ⅰ	1・2通			1						2
	産学連携講座Ⅱ	1・2通			1		1				2
	小計(7科目)	—									

専門基礎科目	事業構想学概論	1後	2							1	
	地域活性化とビジネス	1後	1							1	
	地域社会・産業とデザイン	1後	1							0	
	価値創造デザイン学基礎	2前	2			1					
	情報と環境	2前	2			3					
	色彩と形態	2前	2			1		1			
	価値創造デザイン演習Ⅰ	2前	2			1		1			
	応用情報処理	2前	2							1	
	応用統計処理	2前	2							1	
	キャリアデザインⅡ	2前	1							1	
	インターンシップⅠ	2前	2							1	
	身体と認識	2後	2			1					
	伝統と文化	2後	2			1		1			
	素材と加工	2後	2					1			
	価値創造デザイン演習Ⅱ	2後	2			2			1		
	数理計画	2後	2							1	
	キャリア開発Ⅰ	2後	1							1	
	構造と機能	3前	2			1		1			
	キャリア開発Ⅱ	3前	1							1	
	インターンシップⅡ	3前		2						1	
	キャリア開発Ⅲ	3後	1							1	
	小計(21科目)	—									
専門科目	メディアプログラミング	2後	2			0				1	
	ウェブプログラミング	2後	2							1	
	情報構造と可視化	2後	2							1	
	感性情報デザイン演習Ⅰ	2後	2			1				1	
	ユニバーサルデザイン	3前	2							1	
	インタフェースデザイン	3前	2			1				1	
	コンピュータグラフィクス	3前	2			1					
	ウェブデザイン	3前	2			1				1	
	感性情報デザイン演習Ⅱ	3前	3			1				1	
	エクスペリエンスデザイン	3後	2			1					
	感性情報デザイン演習Ⅲ	3後	3			2				1	
	情報サービスデザインⅠ	3前	2							2	
	フィジカルコンピューティング	3前	2			0					
	音響・映像デザイン	3前	2			1					
	情報サービスデザインⅡ	3後	2							2	
	空間情報コンピューティング	3後	2			1					
	エンタテインメントデザイン	4前	2							1	
	風土・伝統デザイン	3前	2			1		1			
	グラフィックデザイン	3前	2					1		1	
	造形・プロダクトデザイン演習Ⅰ	3前	3			1		1			
	インテリアデザイン	3前	2			1					
	造形・プロダクトデザイン	3後	2					1			
	感性デザイン評価法	3後	2			1					
	編集・広告デザイン	3後	2			1					
	造形・プロダクトデザイン演習Ⅱ	3後	3			1		1			
	デザインマネジメント	4前								1	
	プロジェクトマネジメント	4前	2							1	
	知的財産管理	4前	2							1	
	生活環境デザイン概論	2後	2			2					
	建築史	2後	2			1					
	生活環境デザイン演習Ⅰ	2後	2			3					
	生活環境工学	3前	2							1	
	都市と文化	3前	2							1	
	生活環境デザイン演習Ⅱ	3前	3			3					
	環境心理・行動学	3後	2							1	
	景観工学	3後	2							1	
	生活環境デザイン演習Ⅲ	3後	3			3					
	構造力学Ⅰ	3前	2							1	
	材料学	3前	2							1	
	建築計画	3前	2			1					
	国土・地域計画	3前	2							1	
	災害の科学(土)	3前	2							1	
	構造力学Ⅱ	3後	2							1	
	構造力学演習	3後	1							1	
	建築一般構造	3後	2							1	
	建築法規・環境法規	3後	2							1	
	施工技術	3後	2							1	
	建築設備	3後	2							1	
	都市計画	3後	2							1	
	災害の科学(水)	3後	2							1	
	地盤工学	3後	2							1	
	耐震設計法	4前	2							1	
	建築コスト	4前	2							1	
	地区・街区計画	4前	2							1	
	ファシリティマネジメント	4前	2			1					
	サステナブルデザイン	4前	2							1	
	測量	4前	2							2	
	小計(57科目)	—									
卒業研究	卒業研究サーベイ	3後	2			5		1		1	
	卒業研究Ⅰ	4前	2			5		1		1	
	卒業研究Ⅱ	4後	4			5		1		1	
	小計(3科目)	—									
合計(146科目)		—									

専門基礎科目	事業構想学概論	1後	2								1
	地域活性化とビジネス	1後	1								2
	地域社会・産業とデザイン	1後	1								0
	価値創造デザイン学基礎	2前	2					1			
	情報と環境	2前	2					3			
	色彩と形態	2前	2					1		0	
	価値創造デザイン演習Ⅰ	2前	2					1		1	
	応用情報処理	2前	2								1
	応用統計処理	2前	2								1
	キャリアデザインⅡ	2前	1								2
	インターンシップⅠ	2前	2							1	
	身体と認識	2後	2					1			4
	伝統と文化	2後	2					1		1	
	素材と加工	2後	2					1		1	
	価値創造デザイン演習Ⅱ	2後	2					1		1	
	数理計画	2後	2							0	
	キャリア開発Ⅰ	2後	1								1
	構造と機能	3前	2					1		1	
	キャリア開発Ⅱ	3前	1								2
	インターンシップⅡ	3前		2						1	
	キャリア開発Ⅲ	3後	1								2
	小計(21科目)	—									
専門科目	メディアプログラミング	2後	2					0		1	
	ウェブプログラミング	2後	2					1			
	情報構造と可視化	2後	2							0	
	感性情報デザイン演習Ⅰ	2後	2					1		1	
	ユニバーサルデザイン	3前	2								1
	インタフェースデザイン	3前	2					0		1	
	コンピュータグラフィクス	3前	2					1			
	ウェブデザイン	3前	2					1			
	感性情報デザイン演習Ⅱ	3前	3					1		1	
	エクスペリエンスデザイン	3後	2					1			
	感性情報デザイン演習Ⅲ	3後	3					3		1	
	情報サービスデザインⅠ	3前	2								2
	フィジカルコンピューティング	3前	2					0		1	
	音響・映像デザイン	3前	2					1			
	情報サービスデザインⅡ	3後	2								2
	空間情報コンピューティング	3後	2					1			
	エンタテインメントデザイン	4前	2								1
	風土・伝統デザイン	3前	2					1		1	
	グラフィックデザイン	3前	2							1	
	造形・プロダクトデザイン演習Ⅰ	3前	3					1		1	
	インテリアデザイン	3前	2					1			
	造形・プロダクトデザイン	3後	2							1	
	感性デザイン評価法	3後	2					1			
	編集・広告デザイン	3後	2					1			
	造形・プロダクトデザイン演習Ⅱ	3後	3					1		1	
	デザインマネジメント	4前									1
	プロジェクトマネジメント	4前	2								1
	知的財産管理	4前	2								1
	生活環境デザイン概論	2後	2					2			
	建築史	2後	2					1			
	生活環境デザイン演習Ⅰ	2後	2					3			
	生活環境工学	3前	2								1
	都市と文化	3前	2								1
	生活環境デザイン演習Ⅱ	3前	3					3			
	環境心理・行動学	3後	2								1
	景観工学	3後	2								1
	生活環境デザイン演習Ⅲ	3後	3					3			
	構造力学Ⅰ	3前	2								1
	材料学	3前	2								1
	建築計画	3前	2					1			
	国土・地域計画	3前	2								1
	災害の科学(土)	3前	2								1
	構造力学Ⅱ	3後	2								1
	構造力学演習	3後	1								1
	建築一般構造	3後	2								1
	建築法規・環境法規	3後	2								1
	施工技術	3後	2								1
	建築設備	3後	2								1
	都市計画	3後	2								1
	災害の科学(水)	3後	2								1
	地盤工学	3後	2								1
	耐震設計法	4前	2								1
	建築コスト	4前	2								1
	地区・街区計画	4前	2								1
	ファシリティマネジメント	4前	2					1			
	サステナブルデザイン	4前	2								1
	測量	4前	2								2
	小計(57科目)	—									
卒業研究	卒業研究サーベイ	3後	2					6		2	
	卒業研究Ⅰ	4前	4					6		2	
	卒業研究Ⅱ	4後	4					6		2	
	小計(3科目)	—									
合計(148科目)		—									

卒業要件及び履修方法

基盤教育科目から45単位、専門基礎科目から34単位、専門科目から36単位(※)、卒業研究から10単位を履修し合計で125単位履修すること。(履修科目の登録の上限:49単位(年間))

※感性情報デザインコースは感性情報デザイン基幹科目24単位必修。
感性情報デザイン関連科目及び造形・プロダクトデザイン科目から12単位を選択する。

生活環境デザインコースは生活環境デザイン基幹科目20単位必修。
生活環境デザイン関連科目及び造形・プロダクトデザイン科目から16単位を選択する。

全学共通科目のコミュニティ・プランナー概論及び演習、グローバルインターンシップ、学外研修は基盤教育科目に参入可能。

卒業要件及び履修方法

基盤教育科目から45単位、専門基礎科目から34単位、専門科目から36単位(※)、卒業研究から10単位を履修し合計で125単位履修すること。(履修科目の登録の上限:49単位(年間))

※感性情報デザインコースは感性情報デザイン基幹科目24単位必修。
感性情報デザイン関連科目及び造形・プロダクトデザイン科目から12単位を選択する。

生活環境デザインコースは生活環境デザイン基幹科目20単位必修。
生活環境デザイン関連科目及び造形・プロダクトデザイン科目から16単位を選択する。

全学共通科目のコミュニティ・プランナー概論及び演習、グローバルインターンシップ、学外研修は基盤教育科目に参入可能。

(注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)

- ・ 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
- ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を

黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。

- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。

- ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。

- ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2つの表が1ページに表示されるように)してください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成29年度】

- ・カリキュラムセンター教員の異動により、「大学での学び入門」の担当者を「兼任1」から「教授1」に変更
- ・全学群で共通科目として授業を実施するため、「社会の中で生きる」の担当者を変更
- ・「キャリアデザインⅠ」については、専門科目のキャリア教育科目を担当する担当者へ変更
- ・少人数教育実施のため、「スタートアップ・セミナー」の担当者を「兼任1」から「兼任6」に追加（「教授1」「准教授1」）
- ・少人数教育実施のため、「アカデミック・セミナー」の担当者を「兼任1」から「兼任6」に追加（「教授1」「准教授1」）
- ・学外での演習を伴うため、「地域フィールドワーク」の担当者を「兼任1」から「兼任9」に追加（「教授1」）
- ・複数クラス開講のため、「情報化社会と技術」の担当者を「兼任0」から「兼任4」に追加
- ・全学群で共通科目として授業を実施するため担当者を変更、また、複数クラス開講のため、「データサイエンス入門」の担当者を「兼任0」から「兼任5」へ追加（「教授1」から「教授0」へ）
- ・新規教員採用に伴う担当者変更、産休による担当者変更、クラス数の減に伴う担当者の減のため、「English Reading SkillsⅠ」は「兼任5」から「兼任4」へ減
- ・産休による担当者変更、クラス数の減に伴う担当者の減のため、「English Self-ExpressionⅠ」は「兼任5」から「兼任2」へ減
- ・新規教員採用に伴う担当者変更、クラス数の減に伴う担当者の減のため、「English Reading SkillsⅡ」は「兼任5」から「兼任3」へ減
- ・産休による担当者変更、クラス数の減に伴う担当者の減のため、「English Self-ExpressionⅡ」は「兼任5」から「兼任2」へ減
- ・時間割編成に伴い、「中国語Ⅰ」は、担当者を変更
- ・「中国語Ⅱ」は、履修の順序性を考慮し、配当学期を「1・2前」から「1・2後」へ変更、また、時間割編成に伴い担当者を変更
- ・履修の順序性を考慮し、「韓国語Ⅰ」は、配当学期を「1・2後」から「1・2前」へ変更
- ・「全学自由ゼミ」は、事業構想学研究科 副研究科長へ担当者を変更
- ・新規専任教員採用に伴い、「日本の歴史と文化」は、担当者を変更
- ・新規専任教員採用に伴い、「東北の歴史と文化」は、担当者を変更
- ・時間割編成に伴い、「音楽」は、担当者を変更
- ・オムニバス科目への変更に伴い、「美術」は、「兼任0」から「兼任2」へ担当者を追加
- ・複数領域にまたがる芸術等講義科目「アートサイエンス概論」を追加開講（「兼任6」「教授2」,「准教授1」）
- ・芸術等科目の実習科目「総合芸術」を追加開講（「兼任6」）
- ・時間割編成に伴い、「健康科学」は、担当者を変更
- ・新規専任教員採用に伴い、「現代社会と哲学」は、担当者を変更
- ・新規専任教員採用に伴い、「人と宗教」は、担当者を変更
- ・時間割編成に伴い、「心理学」は担当者を変更
- ・新規専任教員採用に伴い、「憲法」は担当者を変更
- ・新規専任教員採用に伴い、「数理科学」は担当者を変更
- ・オムニバス科目への変更に伴い、「環境科学入門」は担当者を「兼任1」から「兼任2」へ追加
- ・「数学概論」は、新規専任教員採用に伴い担当者を変更、また、複数クラス開講のため担当者を「兼任1」から「兼任3」へ追加
- ・複数クラス開講のため、「物理概論」は、担当者を「兼任1」から「兼任2」へ追加
- ・「化学概論」は、履修の順序性を考慮し、配当学期を「1・2後」から「1・2前」へ変更、また、時間割編成に伴い、担当者を変更
- ・履修の順序性を考慮し、「生物概論」は配当学期を「1・2後」から「1・2前」へ変更
- ・複数クラス開講のため、「基礎統計学」は、担当者を「兼任1」から「兼任4」へ追加
- ・留学生対象科目のため、「日本事情Ⅰ」は、国際交流・留学生センターを担当する担当者へ変更
- ・留学生対象科目のため、「日本事情Ⅱ」は、国際交流・留学生センターを担当する担当者へ変更
- ・クラス数の減に伴い、「地域活性化とビジネス」は担当者を「兼任2」から「兼任1」へ減
- ・クラス数の減に伴い、「地域社会・産業とデザイン」は担当者を「兼任1」から「兼任0」へ減
- ・新規専任教員を追加のため、「価値創造デザイン演習Ⅰ」は、「教授0」から「教授1」へ追加
- ・「身体と認識」は、小嶋教授退職、現在後任未定により、「教授2」から「教授1」へ減
- ・新規専任教員を追加のため、「価値創造デザイン演習Ⅱ」は、「教授1」から「教授2」へ増
- ・「メディアプログラミング」は、小嶋教授退職、現在後任未定により、「教授1」から「教授0」へ減
- ・「感性情報デザイン演習Ⅰ」は、小嶋教授退職、現在後任未定により、「教授2」から「教授1」へ減
- ・「インタフェースデザイン」は、小嶋教授退職、現在後任未定により、「教授2」から「教授1」へ減
- ・新規専任教員を追加のため、「ウェブデザイン」は、「教授0」から「教授1」へ追加
- ・「感性情報デザイン演習Ⅱ」は、小嶋教授退職、現在後任未定により、「教授2」から「教授1」へ減
- ・「エクスペリエンスデザイン」は、小嶋教授退職、現在後任未定により、「教授2」から「教授1」へ減
- ・「感性情報デザイン演習Ⅲ」は、小嶋教授退職、現在後任未定により、「教授3」から「教授2」へ減
- ・「フィジカルコンピューティング」は、小嶋教授退職、現在後任未定により、「教授1」から「教授0」へ減
- ・研究室（ゼミ）で研究を行う学生数上限の見直しに伴い、「卒業研究サーベイ」は、担当者を「教授6」から「教授5」へ減
- ・研究室（ゼミ）で研究を行う学生数上限の見直しに伴い、「卒業研究Ⅰ」は、担当者を「教授6」から「教授5」へ減
- ・研究室（ゼミ）で研究を行う学生数上限の見直しに伴い、「卒業研究Ⅱ」は、担当者を「教授6」から「教授5」へ減

【平成30年度】

- ・学群長変更により、「宮城大学の知の体系」の担当者を「吉田俊子」から「原玲子」へ変更
- ・少人数教育実施のため、「社会の中で生きる」の担当者を「兼任1」から「兼任5」へ追加
- ・全学群で共通科目として授業を実施するため、「スタートアップ・セミナー」の担当者を佐々木秀之、石内鉄平、舟引敏明、徳永幸之、山本まゆみ、伊藤真市、内田直仁、弓谷行宏に変更
- ・全学群で共通科目として授業を実施するため、「アカデミック・セミナー」の担当者を佐々木秀之、石内鉄平、舟引敏明、徳永幸之、山本まゆみ、伊藤真市、内田直仁、弓谷行宏に変更
- ・学外での演習を伴うため、「地域フィールドワーク」の担当者を「兼任9」から「兼任11」へ追加
- ・クラス数の見直しのため、「情報化社会と技術」の担当者を「兼任4」から「兼任6」へ追加
- ・クラス数の見直しのため、「English Reading SkillsⅠ」の担当者を「兼任4」から「兼任6」へ追加
- ・クラス数の見直しのため、「English Self-ExpressionⅠ」の担当者を「兼任2」から「兼任4」へ追加
- ・クラス数の見直しのため、「English Reading SkillsⅡ」の担当者を「兼任3」から「兼任5」へ追加
- ・クラス数の見直しのため、「English Self-ExpressionⅡ」の担当者を「兼任2」から「兼任4」へ追加
- ・クラス数の見直しのため、「English Self-ExpressionⅢ」の担当者を「兼任5」から「兼任4」へ減
- ・クラス数の見直しのため、「English for Academic PurposesⅡ」の担当者を「兼任3」から「兼任1」へ減
- ・クラス数の見直しのため、「Extensive Listening」の担当者を「兼任3」から「兼任1」へ減

- ・クラス数の見直しのため、「Practical English」の担当者を「兼任3」から「兼任1」へ減
- ・クラス数の見直しのため、「全学自由ゼミ」の担当者を「兼任1」から「兼任3」へ追加
- ・クラス数の見直しのため、「美術」の担当者を「兼任2」から「兼任1」へ減
- ・クラス数の見直しのため、「健康科学」の担当者を「兼任3」から「兼任5」へ追加
- ・クラス数の見直しのため、「心理学」の担当者を「兼任1」から「兼任2」へ追加
- ・全学群で共通科目として授業を実施するため、「現代社会の諸相」の担当者を「石田祐」から「菅原謙」へ変更
- ・クラス数の見直しのため、「化学概論」の担当者を「兼任1」から「兼任2」へ追加
- ・クラス数の見直しのため、「生物概論」の担当者を「兼任1」から「兼任3」へ追加
- ・クラス数の見直しのため、「基礎統計学」の担当者を「兼任3」から「兼任5」へ追加
- ・学外での演習を伴うため、「コミュニティ・プランナー概論及び演習」の担当者を風見正三、郷古雅春、平岡善浩、桂晶子、河西敏幸、高橋信人、大熊恵子、佐々木秀之、千葉克己、石田祐、安齋由貴子、【特】中沢峻へ変更
- ・学外での演習を伴うため、「コミュニティ・プランナー実践論」の担当者を風見正三、郷古雅春、平岡善浩、桂晶子、河西敏幸、高橋信人、大熊恵子、佐々木秀之、千葉克己、石田祐、安齋由貴子、【特】中沢峻へ変更
- ・学外での演習を伴うため、「コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習」の担当者を風見正三、郷古雅春、平岡善浩、桂晶子、河西敏幸、高橋信人、大熊恵子、佐々木秀之、千葉克己、石田祐、安齋由貴子、【特】中沢峻へ変更
- ・クラス数の見直しのため、「学外研修」の担当者を「兼任1」から「兼任2」へ追加
- ・学生に有益な産学連携科目である、「産学連携講座Ⅰ」を追加開講（兼任2）
- ・学生に有益な産学連携科目である、「産学連携講座Ⅱ」を追加開講（専任1、兼任2）
- ・少人数教育実施のため、「地域活性化とビジネス」の担当者を「兼任1」から「兼任2」へ追加
- ・専任教員採用により、「色彩と形態」の担当者を「専任（准教授）Ⅰ」から「専任（教授）Ⅰ」へ変更
- ・キャリア教育担当者が実施するため、「キャリアデザインⅡ」の担当者を風見正三、宮崎良徳へ変更
- ・キャリア教育担当者が実施するため、「インターンシップⅠ」の担当者を藤澤由和、石内鉄平、内田直仁、鈴木優、庄司貞雄へ変更
- ・小嶋教授の退官に伴い、「身体と認識」の担当者を「小嶋秀樹」から「茅原拓朗」へ変更
- ・少人数教育実施のため、「素材と加工」の担当者を土岐謙次、中田千彦へ変更
- ・クラス数の見直しのため、「価値創造デザイン演習Ⅱ」の担当者を鹿野護、鈴木優へ変更
- ・キャリア教育担当者が実施するため、「キャリア開発Ⅰ」の担当者を風見正三、宮崎良徳へ変更
- ・キャリア教育担当者が実施するため、「キャリア開発Ⅱ」の担当者を風見正三、高貝浩也へ変更
- ・キャリア教育担当者が実施するため、「インターンシップⅡ」の担当者を藤澤由和、石内鉄平、内田直仁、鈴木優、庄司貞雄へ変更
- ・キャリア教育担当者が実施するため、「キャリア開発Ⅲ」の担当者を風見正三、高貝浩也へ変更
- ・小嶋教授の退官に伴い、「メディアプログラミング」の担当者を「小嶋秀樹」から「鈴木優」へ追加
- ・専任教員の採用に伴い、「ウェブプログラミング」の担当者を「鈴木優」から「鹿野護」へ変更
- ・専任教員の昇格に伴い、「感性情報デザイン演習Ⅰ」の担当者を「専任（助教）Ⅰ」から「専任（准教授）Ⅰ」へ追加
- ・小嶋教授の退官に伴い、「インタフェースデザイン」の担当者を「小嶋秀樹」から「鈴木優」へ追加
- ・少人数教育実施のため、「感性情報デザイン演習Ⅱ」の担当者を蒔苗耕司、鈴木優、須栗裕樹へ追加
- ・小嶋教授の退官に伴い、「エクスペリエンスデザイン」の担当者を「小嶋秀樹」から「茅原拓朗」へ追加
- ・少人数教育実施のため、「感性情報デザイン演習Ⅲ」の担当者を茅原拓朗、鈴木優、鹿野護、蒔苗耕司、須栗裕樹、橋本陽介へ追加
- ・小嶋教授の退官に伴い、「フィジカルコンピューティング」の担当者を「小嶋秀樹」から「鈴木優」へ追加
- ・新規教員採用に伴い、「生活環境デザイン演習Ⅰ」の担当者を「兼任0」から「兼任1」へ追加
- ・専任教員の採用、昇格等に伴い、「卒業研究サーベイ」の担当者を平岡善浩、井上誠、中田千彦、土岐謙次、鹿野護、茅原拓朗、蒔苗耕司、鈴木優へ変更
- ・専任教員の採用、昇格等に伴い、「卒業研究Ⅰ」の担当者を平岡善浩、井上誠、中田千彦、土岐謙次、鹿野護、茅原拓朗、蒔苗耕司、鈴木優へ変更
- ・専任教員の採用、昇格等に伴い、「卒業研究Ⅱ」の担当者を平岡善浩、井上誠、中田千彦、土岐謙次、鹿野護、茅原拓朗、蒔苗耕司、鈴木優へ変更

【令和元年度】

- ・キャリア教育担当者が実施するため、「キャリアデザインⅠ」の担当者を田邊信之、宮崎良徳へ変更
- ・全学群で共通科目として授業を実施するため、「スタートアップ・セミナー」の担当者を山本まゆみ、菅原謙、高山純人、千葉克己、井上誠、川井一枝、三浦幸平、三好俊文へ変更
- ・全学群で共通科目として授業を実施するため、「アカデミック・セミナー」の担当者を山本まゆみ、菅原謙、高山純人、千葉克己、井上誠、川井一枝、三浦幸平、三好俊文へ変更
- ・時間割編成に伴い、「地域フィールドワーク」の担当者を郷古雅春、風見正三、平岡善浩、佐々木秀之、舟引敏明、千葉克己、木村三香、大熊恵子、森本素子、石田祐、齊藤奈緒、川島滋和、中沢峻へ変更
- ・クラス数の見直しのため、「情報化社会と技術」の担当者を「兼任6」から「兼任5」へ減
- ・時間割編成に伴い、「English Self-ExpressionⅠ」の担当者をWilson、Nall、Chang、Phelan、佐藤麗へ変更
- ・時間割編成に伴い、「English Self-ExpressionⅡ」の担当者をWilson、Nall、Chang、曾根洋明へ変更
- ・時間割編成に伴い、「English Self-ExpressionⅢ」の担当者をWilson、Nall、Chang、小島さつき、佐藤麗へ変更
- ・クラス数の見直しのため、「中国語Ⅰ」、「中国語Ⅱ」の担当者を兼任1から兼任2へ追加
- ・クラス数の見直しのため、「全学自由ゼミ」の担当者を田邊信之、金子浩一、郷古雅春、佐々木秀之、中田千彦、鈴木優へ変更
- ・時間割編成に伴い、「音楽」の担当者を渡部勝彦から日比野裕幸へ変更
- ・専任教員の昇格に伴い、「美術」の担当者を「専任（准教授）Ⅰ」から「専任（教授）Ⅰ」へ変更
- ・専任教員の昇格に伴い、「アートサイエンス概論」の担当者を「専任（准教授）Ⅰ」、「専任（教授）2」から「専任（准教授）0」、「専任（教授）3」へ変更
- ・クラス数の見直しのため、「アートサイエンス概論」の担当者を「兼任6」から「兼任4」へ減
- ・専任教員の昇格に伴い、「総合芸術」の担当者を「専任（准教授）Ⅰ」、「専任（教授）Ⅰ」から「専任（准教授）0」、「専任（教授）2」へ変更
- ・クラス数の見直しのため、「総合芸術」の担当者を「兼任6」から「兼任4」へ減
- ・クラス数の見直しのため、「物理概論」の担当者を「兼任3」から「兼任2」へ減
- ・クラス数の見直しのため、「コミュニティ・プランナー概論及び演習」の担当者を風見正三、郷古雅春、平岡善浩、桂晶子、河西敏幸、高橋信人、大熊恵子、佐々木秀之、千葉克己、石田祐、安齋由貴子、中沢峻、小林仁へ変更
- ・クラス数の見直しのため、「コミュニティ・プランナー実践論」の担当者を郷古雅春、平岡善浩、桂晶子、河西敏幸、高橋信人、大熊恵子、佐々木秀之、千葉克己、石田祐、安齋由貴子、中沢峻、小林仁へ変更
- ・クラス数の見直しのため、「コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習」の担当者を郷古雅春、平岡善浩、桂晶子、河西敏幸、高橋信人、大熊恵子、佐々木秀之、千葉克己、石田祐、安齋由貴子、中沢峻へ変更
- ・クラス数の見直しのため、「学外研修」の担当者を「兼任2」から「兼任1」へ減
- ・クラス数の見直しのため、「産学連携講座Ⅰ」の担当者を「兼任2」から「兼任1」へ減
- ・クラス数の見直しのため、「産学連携講座Ⅱ」の担当者を「専任（准教授）Ⅰ」、「兼任2」から「専任（准教授）0」、「兼任1」へ減
- ・専任教員の昇格に伴い、「価値創造デザイン演習Ⅰ」の担当者を「専任（教授）Ⅰ」、「専任（准教授）Ⅰ」から「専任（教授）2」、「専任（准教授）0」へ変更

- ・キャリア教育担当者が実施するため、「キャリアデザインⅡ」の担当者を田邊信之、宮崎良徳、庄司貞雄へ変更
- ・キャリア教育担当者が実施するため、「インターンシップⅠ」の担当者を藤澤由和、石内鉄平、日原広一、庄司貞雄、大嶋淳俊、絹村信俊、小地沢将之へ変更
- ・専任教員の昇格に伴い、「伝統と文化」の担当者を「専任（教授）1」、「専任（准教授）1」から「専任（教授）2」、「専任（准教授）0」へ変更
- ・専任教員の昇格に伴い、「素材と加工」の担当者を「専任（教授）1」、「専任（准教授）1」から「専任（教授）2」、「専任（准教授）0」へ変更
- ・キャリア教育担当者が実施するため、「キャリア開発Ⅰ」の担当者を田邊信之、宮崎良徳、庄司貞雄へ変更
- ・専任教員の昇格に伴い、「構造と機能」の担当者を「専任（教授）1」、「専任（准教授）1」から「専任（教授）2」、「専任（准教授）0」へ変更
- ・キャリア教育担当者が実施するため、「キャリア開発Ⅱ」の担当者を田邊信之、高貝浩也、庄司貞雄へ変更
- ・キャリア教育担当者が実施するため、「インターンシップⅡ」の担当者を藤澤由和、石内鉄平、日原広一、庄司貞雄、大嶋淳俊、絹村信俊、小地沢将之へ変更
- ・キャリア教育担当者が実施するため、「キャリア開発Ⅲ」の担当者を田邊信之、高貝浩也、庄司貞雄へ変更
- ・少人数教育実施のため、「ユニバーサルデザイン」担当者を「専任（教授）0」から「専任（教授）1」へ追加
- ・クラス数の見直しのため、「ウェブデザイン」担当者を「専任（助教）1」から「専任（助教）0」へ減
- ・H30に記載誤りがあったため、「感性情報デザイン演習Ⅲ」の担当者を「専任（助教）1」、「兼任1」から「専任（助教）0」、「兼任2」へ変更
- ・少人数教育実施のため、「音響・映像デザイン」の担当者を「兼任0」から「兼任1」へ追加
- ・専任教員の昇格に伴い、「風土・伝統デザイン」の担当者を「専任（教授）1」、「専任（准教授）1」から「専任（教授）2」、「専任（准教授）0」へ変更
- ・専任教員の昇格に伴い、「グラフィックデザイン」の担当者を「専任（准教授）1」から「専任（教授）1」へ変更
- ・専任教員の昇格に伴い、「造形・プロダクトデザイン演習Ⅰ」の担当者を「専任（教授）1」、「専任（准教授）1」から「専任（教授）2」、「専任（准教授）0」へ変更
- ・少人数教育実施のため、「インテリアデザイン」の担当者を「兼任0」から「兼任1」へ追加
- ・専任教員の昇格に伴い、「造形・プロダクトデザイン」の担当者を「専任（准教授）1」から「専任（教授）1」へ変更
- ・専任教員の昇格に伴い、「造形・プロダクトデザイン演習Ⅱ」の担当者を「専任（教授）1」、「専任（准教授）1」から「専任（教授）2」、「専任（准教授）0」へ変更
- ・専任教員の採用に伴い、「生活環境デザイン演習Ⅰ」の担当者を「専任（准教授）0」から「専任（准教授）1」へ追加
- ・専任教員の採用に伴い、「都市と文化」の担当者を舟引敏明から小地沢将之へ変更
- ・新規教員の採用に伴い、「生活環境デザイン演習Ⅱ」の担当者を「専任（准教授）0」、「兼任0」から「専任（准教授）1」、「兼任1」へ追加
- ・新規教員の採用に伴い、「生活環境デザイン演習Ⅲ」の担当者を「専任（准教授）0」、「兼任0」から「専任（准教授）1」、「兼任1」へ追加
- ・少人数教育実施のため、「材料学」の担当者を「専任（教授）0」から「専任（教授）1」へ追加
- ・時間割編成に伴い、「建築法規・環境法規」の担当者を佐藤和裕から増田豊文へ変更
- ・時間割編成に伴い、「施工技術」の担当者を福地一彦から横山泉へ変更
- ・専任教員の採用に伴い、「地区・街区計画」の担当者を舟引敏明から小地沢将之へ変更
- ・専任教員の採用に伴い、「サステナブルデザイン」の担当者を舟引敏明から小地沢将之へ変更
- ・専任教員の採用、昇格に伴い、「卒業研究サーベイ」の担当者を平岡善浩、井上誠、中田千彦、土岐謙次、鹿野護、茅原拓朗、蒔苗耕司、鈴木優、小地沢将之へ変更
- ・専任教員の採用、昇格に伴い、「卒業研究Ⅰ」の担当者を平岡善浩、井上誠、中田千彦、土岐謙次、鹿野護、茅原拓朗、蒔苗耕司、鈴木優、小地沢将之へ変更
- ・専任教員の採用、昇格に伴い、「卒業研究Ⅰ」の担当者を平岡善浩、井上誠、中田千彦、土岐謙次、鹿野護、茅原拓朗、蒔苗耕司、鈴木優、小地沢将之へ変更

- (注) ・ 2 (1) 一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度（平成29年度開設であれば平成28年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計（A）	必修	選択	自由	計	
39 科目	103 科目	2 科目	144 科目	39 科目 []	105 科目 [2]	4 科目 [2]	148 科目 [4]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	該当なし					

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は，「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	該当なし					

- (注) ・ 設置時の計画にあり，何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は，「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目（3）と廃止科目（4）の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計（A）}} = \frac{0}{144} = \boxed{} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容					備考		
(1)校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	備考			
	校 舎 敷 地	66,769 m ²	-	-	66,769 m ²				
	運動場用地	26,661 m ²	-	-	26,661 m ²				
	小 計	93,430 m ²	-	-	93,430 m ²				
	そ の 他	598,964 m ²	-	-	598,964 m ²				
	合 計	692,394 m ²	-	-	692,394 m ²				
(2)校 舎		専 用 (60,137m ²)	共 用 (-)	共用する他の 学校等の専用 (-)	計 (60,137m ²)				
(3)教 室 等		講 義 室 28 25 28 27 室	演 習 室 35 36 室	実験実習室 37 34 33 32 室	情報処理学習施設 4 6 室 (補助職員 人)	語学学習施設 3 2 室 (補助職員 1人)	施設改修のため(29)(30) ラーニング・commons新設に伴う 施設利用見直しのため(30) 施設利用の実態に合わせた見直し のため(元)		
(4)専任教員研究室		新設学部等の名称			室 数		施設利用方法の見直しのため (29) 施設利用方法の見直しのため (元)		
		事業構想学群 事業プランニング学類			14 16 室				
		事業構想学群 地域創生学類			14 16 室				
		事業構想学群 価値創造デザイン学類			15 14 15 室				
(5)図書・設備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕 点	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	蔵書見直しのため(29)(30)(元) 電子ジャーナルについては、タイトル数の数え方について再検討したため。(H29学術基盤実態調査より)	
	事業構想学群	128,080 [17,246] 131,373 [16,939] (127,265 [17,076]) (126,018 [16,894]) (123,806 [16,538]) (101,664 [16,919])	2,398 [453] 2,410 [460] 3,268 [630] 6,031 [996] (2,396 [453]) (2,390 [453]) (3,250 [615]) (4,111 [756])	6,858 [5,527] 6,538 [5,087] 16,172 [13,595] 18,000 [15,700] (6,858 [5,527]) (6,538 [5,087]) (16,172 [13,595]) (18,000 [15,700])	5,260 5,130 4,905 4,722 (5,180) (5,099) (4,905) (4,722)	()	()		
	計	128,080 [17,246] 131,373 [16,939] (127,265 [17,076]) (126,018 [16,894]) (123,806 [16,538]) (101,664 [16,919])	2,398 [453] 2,410 [460] 3,268 [630] 6,031 [996] (2,396 [453]) (2,390 [453]) (3,250 [615]) (4,111 [756])	6,858 [5,527] 6,538 [5,087] 16,172 [13,595] 18,000 [15,700] (6,858 [5,527]) (6,538 [5,087]) (16,172 [13,595]) (18,000 [15,700])	5,260 5,130 4,905 4,722 (5,180) (5,099) (4,905) (4,722)	()	()		
(6)図 書 館		面 積 3,136m ²		閱 覧 座 席 数 318 304 300		収 納 可 能 冊 数 274,889		大学全体 レイアウト見直しのため (29)(元)	
(7)体 育 館		面 積 4,897m ²		体育館以外のスポーツ施設の概要				大学全体	
				テニスコート		メモリアルホール			
				トレーニング室					
(8)経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	教員1人当たり研究費は教員数増加に伴う研究費配分の見直しのため(29) 図書購入費は一部電子ジャーナル契約終了のため(29)
		教員 1 人 当 り 研 究 費 等	231 247千円	247千円	図書購入費	66,728千円	64,426 66,728千円	66,728千円	
		共 同 研 究 費 等	51,000千円	51,000千円	設備購入費	51,776千円	41,639 51,776千円	51,776千円	
	学生1人当り 納付金	第 1 年 次	第 2 年 次	第 3 年 次	第 4 年 次	第 5 年 次	第 6 年 次		設備購入費は平成29年度予算編成に伴うもの(29)
		県内 818千円 県外 1,100千円	535千円	535千円	535千円	-	-		
学生納付金以外の維持方法の概要			大学の維持運営に当たって、学生納付金で不足する経費については、宮城県 の運営費交付金等を充当する。						

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和元年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(元)」を「備考」に赤字で記入してください。
 - ・ なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大 学 の 名 称		宮城大学							備 考	
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間 の学科の み)	開 設 年 度	所 在 地	
事業構想学部	年	人	年次 人	人		倍	年度	年度	宮城県黒川郡大和町 学苑 1 番地 1	平成29年度より 学生募集停止
事業計画学科	4	100	-	400	学士 (事業 計画 学)	-	-	平成9年度	同上	平成29年度より 学生募集停止
デザイン情報学科	4	100	-	400	学士 (デザ イン 情報 学)	-	-	平成9年度	同上	平成29年度より 学生募集停止
食産業学部								平成17年度	宮城県仙台市太白区 旗立 2 丁目 2 番 1 号	平成29年度より 学生募集停止
ファームビジネス学科	4	42	-	168	学士 (食産 業学)	-	-	平成17年度	同上	平成29年度より 学生募集停止
フードビジネス学科	4	52	-	208	学士 (食産 業学)	-	-	平成17年度	同上	平成29年度より 学生募集停止
環境システム学科	4	31	-	124	学士 (食産 業学)	-	-	平成17年度	同上	平成29年度より 学生募集停止
看護学群								平成9年度	宮城県黒川郡大和町 学苑 1 番地 1	平成29年度より 看護学部から名称変更 ※編入はH29, H30募集のみ
看護学類	4	95	5	380	学士 (看護 学)	1.04	-	平成9年度	同上	平成29年度より 看護学科から名称変更 ※編入はH29, H30募集のみ
事業構想学群								平成29年度	宮城県黒川郡大和町 学苑 1 番地 1	
事業プランニング学類	4	60	-	240	学士 (事業 プラン ニング 学)	1.05	-	平成29年度	同上	
地域創生学類	4	60	-	240	学士 (地域 創生 学)	1.05	-	平成29年度	同上	入学時は、一部の選抜区分を除 き、事業構想学群としての学群一 括入試のため、学群全体を各学類 で按分して記載しており、2年次 進級時に学類を決定して収容す る。
価値創造デザイン学類	4	80	-	320	学士 (価値 創造 デザイ ン学)	1.06	-	平成29年度	同上	
食産業学群								平成29年度	宮城県仙台市太白区 旗立 2 丁目 2 番 1 号	
食資源開発学類	4	62	-	248	学士 (食産 業学)	1.04	-	平成29年度	同上	入学時は、一部の選抜区分を除 き、食産業学群としての学群一括 入試のため、学群全体を各学類で 按分して記載しており、2年次進 級時に学類を決定して収容する。
フードマネジメント学類	4	63	-	252	学士 (食産 業学)	1.04	-	平成29年度	同上	

大 学 の 名 称	宮城大学大学院								備 考	
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間 の学科の み)	開 設 年 度	所 在 地	
看護学研究科 看護学専攻	年	人	年次	人		倍			宮城県黒川郡大和町 学苑 1 番地 1	
博士課程前期2年課程	2	10	-	20	修士 (看護学)	0.83	-	平成13年度	同上	
博士課程後期3年課程	3	3	-	9	博士 (看護学)	0.75	-	平成22年度	同上	
事業構想学研究科 事業構想学専攻									宮城県黒川郡大和町 学苑 1 番地 1	
博士課程前期2年課程	2	20	-	40	修士 (事業構想学)	0.53	-	平成13年度	同上	
博士課程後期3年課程	3	3	-	9	博士 (事業構想学)	0.67	-	平成20年度	同上	
食産業学研究科 食産業学専攻									宮城県仙台市太白区 旗立 2 丁目 2 番 1 号	
博士課程前期2年課程	2	13	-	26	修士 (食産業学)	0.60	-	平成21年度	同上	
博士課程後期3年課程	3	3	-	9	博士 (食産業学)	0.42	-	平成25年度	同上	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部, 学科), 大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について, それぞれの学校種ごとに, 平成30年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等, 「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
 - ※「入学定員を定めている組織ごと」には, 課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ※なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」, 短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては, 記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等については, 必ず記入するとともに, 下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には, 標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合, 入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「一」とし, 「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<事業構想学群 価値創造デザイン学類>

(1) ① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名	
専	教授	井上 誠 (59) <平成29年4月> 卒業研究サーベイ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 生活環境デザイン概論 建築計画 インテリアデザイン ファシリティマネジメント 生活環境デザイン演習Ⅰ 生活環境デザイン演習Ⅱ 生活環境デザイン演習Ⅲ	専
専	教授	茅原 拓朗 (48) <平成29年4月> 卒業研究サーベイ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 情報化社会と技術 エクスペリエンスデザイン 価値創造デザイン学基礎 音響・映像デザイン 感性デザイン評価法 感性情報デザイン演習Ⅲ 身体と認識 データサイエンス入門 感性情報デザイン演習Ⅱ インタフェースデザイン	専
専	教授	小嶋 秀樹 (51) <平成29年4月> 卒業研究サーベイ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 身体と認識 感性情報デザイン演習Ⅰ 感性情報デザイン演習Ⅱ 感性情報デザイン演習Ⅲ エクスペリエンスデザイン メディアプログラミング フィジカルコンピューティング インタフェースデザイン	専
専	教授	平岡 善浩 (50) <平成29年4月> 卒業研究サーベイ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 価値創造デザイン学基礎 生活環境デザイン概論 建築史 生活環境デザイン演習Ⅰ 生活環境デザイン演習Ⅱ 生活環境デザイン演習Ⅲ	専
専	教授	蒔苗 耕司 (52) <平成29年4月> 卒業研究サーベイ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 地域社会・産業とデザイン 情報と環境 価値創造デザイン演習Ⅱ 感性情報デザイン演習Ⅰ 感性情報デザイン演習Ⅲ コンピュータグラフィックス 空間情報コンピュータグラフィックス	専
専	教授	中田 千彦 (51) <平成29年4月> 卒業研究サーベイ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 価値創造デザイン学基礎 伝統と文化 構造と機能 造形・プロダクトデザイン演習Ⅰ 造形・プロダクトデザイン演習Ⅱ 風土・伝統デザイン 編集・広告デザイン 生活環境デザイン演習Ⅰ 生活環境デザイン演習Ⅱ 生活環境デザイン演習Ⅲ	専

【平成29年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名	
専	教授	井上 誠 (59) <平成29年4月> 卒業研究サーベイ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 生活環境デザイン概論 建築計画 インテリアデザイン ファシリティマネジメント 生活環境デザイン演習Ⅰ 生活環境デザイン演習Ⅱ 生活環境デザイン演習Ⅲ	専
専	教授	茅原 拓朗 (48) <平成29年4月> 卒業研究サーベイ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 情報化社会と技術 エクスペリエンスデザイン 価値創造デザイン学基礎 音響・映像デザイン 感性デザイン評価法 感性情報デザイン演習Ⅲ 身体と認識 三浦 幸平 (39) <平成29年4月> データサイエンス入門	専
専	教授	小嶋 秀樹 (51) <平成29年4月> 卒業研究サーベイ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 身体と認識 感性情報デザイン演習Ⅰ 感性情報デザイン演習Ⅱ 感性情報デザイン演習Ⅲ エクスペリエンスデザイン メディアプログラミング フィジカルコンピューティング インタフェースデザイン	専
専	教授	平岡 善浩 (50) <平成29年4月> 地域フィールドワーク スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー 卒業研究サーベイ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 価値創造デザイン学基礎 生活環境デザイン概論 建築史 生活環境デザイン演習Ⅰ 生活環境デザイン演習Ⅱ 生活環境デザイン演習Ⅲ	専
専	教授	蒔苗 耕司 (52) <平成29年4月> 大学での学び入門 卒業研究サーベイ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 地域社会・産業とデザイン 情報と環境 価値創造デザイン演習Ⅱ 感性情報デザイン演習Ⅰ 感性情報デザイン演習Ⅲ コンピュータグラフィックス 空間情報コンピュータグラフィックス	専
専	教授	中田 千彦 (51) <平成29年4月> アートサイエンス概論 総合芸術 卒業研究サーベイ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 価値創造デザイン学基礎 伝統と文化 構造と機能 造形・プロダクトデザイン演習Ⅰ 造形・プロダクトデザイン演習Ⅱ 風土・伝統デザイン 編集・広告デザイン 生活環境デザイン演習Ⅰ 生活環境デザイン演習Ⅱ 生活環境デザイン演習Ⅲ	専

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名	
専	教授	井上 誠 (60) <平成29年4月> 卒業研究サーベイ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 生活環境デザイン概論 建築計画 インテリアデザイン ファシリティマネジメント 生活環境デザイン演習Ⅰ 生活環境デザイン演習Ⅱ 生活環境デザイン演習Ⅲ	専
専	教授	茅原 拓朗 (49) <平成29年4月> 卒業研究サーベイ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 情報化社会と技術 エクスペリエンスデザイン 価値創造デザイン学基礎 音響・映像デザイン 感性デザイン評価法 感性情報デザイン演習Ⅲ 身体と認識 →准教授 三浦幸平に記載 →専 蒔苗耕司に記載 →専 鈴木優に記載	専
		→専 鈴木優に記載 →専 鈴木優に記載 →専 鈴木優に記載 →専 茅原拓朗に記載 →専 鹿野護に記載 →専 蒔苗耕司に記載 →専 茅原拓朗に記載 →専 茅原拓朗に記載 →専 鈴木優に記載 →専 鈴木優に記載 →専 鈴木優に記載	
専	教授	平岡 善浩 (51) <平成29年4月> 地域フィールドワーク コミュニティ・プランナー概論及び演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習 →学群共通科目による担当変更 →学群共通科目による担当変更 卒業研究サーベイ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 価値創造デザイン学基礎 生活環境デザイン概論 建築史 生活環境デザイン演習Ⅰ 生活環境デザイン演習Ⅱ 生活環境デザイン演習Ⅲ	専
専	教授	蒔苗 耕司 (53) <平成29年4月> 大学での学び入門 卒業研究サーベイ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 地域社会・産業とデザイン 情報と環境 →専 鈴木優に記載 →専 鹿野護に記載 感性情報デザイン演習Ⅱ 感性情報デザイン演習Ⅲ コンピュータグラフィックス 空間情報コンピュータグラフィックス	専
専	教授	中田 千彦 (52) <平成29年4月> アートサイエンス概論 総合芸術 卒業研究サーベイ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 価値創造デザイン学基礎 伝統と文化 素材と加工 構造と機能 造形・プロダクトデザイン演習Ⅰ 造形・プロダクトデザイン演習Ⅱ 風土・伝統デザイン 編集・広告デザイン 生活環境デザイン演習Ⅰ 生活環境デザイン演習Ⅱ 生活環境デザイン演習Ⅲ	専

【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名	
専	教授	井上 誠 (61) <平成29年4月> スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー 卒業研究サーベイ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 生活環境デザイン概論 建築計画 インテリアデザイン ファシリティマネジメント 生活環境デザイン演習Ⅰ 生活環境デザイン演習Ⅱ 生活環境デザイン演習Ⅲ	専
専	教授	茅原 拓朗 (50) <平成29年4月> 卒業研究サーベイ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 情報化社会と技術 エクスペリエンスデザイン 価値創造デザイン学基礎 音響・映像デザイン 感性デザイン評価法 感性情報デザイン演習Ⅲ 身体と認識	専
専	教授	平岡 善浩 (52) <平成29年4月> 地域フィールドワーク コミュニティ・プランナー概論及び演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習 卒業研究サーベイ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 価値創造デザイン学基礎 生活環境デザイン概論 建築史 生活環境デザイン演習Ⅰ 生活環境デザイン演習Ⅱ 生活環境デザイン演習Ⅲ 材料学 ユニバーサルデザイン	専
専	教授	蒔苗 耕司 (54) <平成29年4月> 大学での学び入門 卒業研究サーベイ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 地域社会・産業とデザイン 情報と環境 感性情報デザイン演習Ⅱ 感性情報デザイン演習Ⅲ コンピュータグラフィックス 空間情報コンピュータグラフィックス	専
専	教授	中田 千彦 (53) <平成29年4月> アートサイエンス概論 総合芸術 全学自由ゼミ 卒業研究サーベイ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 価値創造デザイン学基礎 伝統と文化 素材と加工 構造と機能 造形・プロダクトデザイン演習Ⅰ 造形・プロダクトデザイン演習Ⅱ 風土・伝統デザイン 編集・広告デザイン 生活環境デザイン演習Ⅰ 生活環境デザイン演習Ⅱ 生活環境デザイン演習Ⅲ	専

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
専	准教授	土岐 謙次 (48) ＜平成29年4月＞
		卒業研究サーベイ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 美術 素材と加工 伝統と文化 構造と機能 風土・伝統デザイン 価値創造デザイン演習Ⅰ 造形・プロダクトデザイン演習Ⅰ 造形・プロダクトデザイン演習Ⅱ 造形・プロダクトデザイン 色彩と形態 グラフィックデザイン
専	助教	鈴木 優 (33) ＜平成29年4月＞
		卒業研究サーベイ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ ウェブプログラミング ウェブデザイン 価値創造デザイン演習Ⅱ 感性情報デザイン演習Ⅰ 感性情報デザイン演習Ⅱ 感性情報デザイン演習Ⅲ インタフェースデザイン メディアプログラミング
兼任	教授	吉田 俊子 (53) ＜平成29年4月＞ 宮城大学の知の体系
兼任	教授	西川 正純 (57) ＜平成29年4月＞ 宮城大学の知の体系
兼任	教授	木村 和彦 (55) ＜平成29年4月＞ 大学での学び入門
		スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー
兼任	教授	全学自由ゼミ 徳永 幸之 (57) ＜平成29年4月＞ 社会の中で生きる
		事業構想学概論 地域社会・産業とデザイン 国土・地域計画 数値計画

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
専	准教授	土岐 謙次 (48) ＜平成29年4月＞
		スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー アートサイエンス概論 総合芸術 卒業研究サーベイ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 美術 素材と加工 伝統と文化 構造と機能 風土・伝統デザイン 価値創造デザイン演習Ⅰ 造形・プロダクトデザイン演習Ⅰ 造形・プロダクトデザイン演習Ⅱ 造形・プロダクトデザイン 色彩と形態 グラフィックデザイン
専	助教	鈴木 優 (33) ＜平成29年4月＞
		卒業研究サーベイ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ ウェブプログラミング ウェブデザイン 価値創造デザイン演習Ⅱ 感性情報デザイン演習Ⅰ 感性情報デザイン演習Ⅱ 感性情報デザイン演習Ⅲ インタフェースデザイン メディアプログラミング
専	教授	鹿野 麗 (44) ＜平成29年4月＞
		アートサイエンス概論 価値創造デザイン演習Ⅰ 価値創造デザイン演習Ⅱ ウェブデザイン 色彩と形態 ウェブプログラミング 感性情報デザイン演習Ⅰ 感性情報デザイン演習Ⅱ 感性情報デザイン演習Ⅲ 卒業研究サーベイ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
兼任	教授	吉田 俊子 (53) ＜平成29年4月＞ 宮城大学の知の体系
兼任	教授	西川 正純 (57) ＜平成29年4月＞ 宮城大学の知の体系
専	教授	藤田 新司 (52) ＜平成29年4月＞ 大学での学び入門
		藤澤 由和 (48) ＜平成29年4月＞ スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー
兼任	教授	藤原 正樹 (64) ＜平成29年4月＞ 全学自由ゼミ
		藤澤 由和 (48) ＜平成29年4月＞ 社会の中で生きる
兼任	教授	徳永 幸之 (57) ＜平成29年4月＞
		事業構想学概論 地域社会・産業とデザイン 国土・地域計画 数値計画

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
専	准教授	土岐 謙次 (49) ＜平成29年4月＞
		→学群共通科目による担当変更 →学群共通科目による担当変更 アートサイエンス概論 総合芸術 卒業研究サーベイ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 美術 素材と加工 伝統と文化 構造と機能 風土・伝統デザイン 価値創造デザイン演習Ⅰ 造形・プロダクトデザイン演習Ⅰ 造形・プロダクトデザイン演習Ⅱ 造形・プロダクトデザイン →専 鹿野麗に記載 グラフィックデザイン
専	准教授	鈴木 優 (34) ＜平成29年4月＞
		卒業研究サーベイ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ →専 鹿野麗に記載 ウェブデザイン 価値創造デザイン演習Ⅱ 感性情報デザイン演習Ⅰ 感性情報デザイン演習Ⅱ 感性情報デザイン演習Ⅲ インタフェースデザイン メディアプログラミング フィジカルコンピューティング インターンシップⅠ インターンシップⅡ 産学連携講座Ⅱ
専	教授	鹿野 麗 (45) ＜平成29年4月＞
		アートサイエンス概論 価値創造デザイン演習Ⅰ 価値創造デザイン演習Ⅱ ウェブデザイン 色彩と形態 ウェブプログラミング 感性情報デザイン演習Ⅰ 感性情報デザイン演習Ⅱ 感性情報デザイン演習Ⅲ 卒業研究サーベイ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
兼任	教授	原 玲子 (62) ＜平成30年4月＞ 宮城大学の知の体系
兼任	教授	西川 正純 (58) ＜平成29年4月＞ 宮城大学の知の体系
		→再掲
兼任	教授	藤澤 由和 (49) ＜平成29年4月＞
		→学群共通科目による担当変更 →学群共通科目による担当変更 社会の中で生きる 全学自由ゼミ 産学連携講座Ⅰ インターンシップⅠ インターンシップⅡ →兼任 藤澤由和に記載
		→再掲
兼任	教授	徳永 幸之 (58) ＜平成29年4月＞
		スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー 事業構想学概論 →兼任 舟引敏明に記載 数値計画

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
専	教授	土岐 謙次 (50) ＜平成29年4月＞
		アートサイエンス概論 総合芸術 卒業研究サーベイ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 美術 素材と加工 伝統と文化 構造と機能 風土・伝統デザイン 価値創造デザイン演習Ⅰ 造形・プロダクトデザイン演習Ⅰ 造形・プロダクトデザイン演習Ⅱ 造形・プロダクトデザイン
専	准教授	鈴木 優 (35) ＜平成29年4月＞
		卒業研究サーベイ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ ウェブデザイン 価値創造デザイン演習Ⅱ 感性情報デザイン演習Ⅰ 感性情報デザイン演習Ⅱ 感性情報デザイン演習Ⅲ インタフェースデザイン メディアプログラミング フィジカルコンピューティング →兼任 日原広一に記載 →兼任 日原広一に記載 産学連携講座Ⅱ 全学自由ゼミ
専	教授	鹿野 麗 (46) ＜平成29年4月＞
		アートサイエンス概論 価値創造デザイン演習Ⅰ 価値創造デザイン演習Ⅱ ウェブデザイン 色彩と形態 ウェブプログラミング 感性情報デザイン演習Ⅰ 感性情報デザイン演習Ⅱ 感性情報デザイン演習Ⅲ 卒業研究サーベイ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	准教授	小地沢 将之 (43) ＜平成31年4月＞
		インターンシップⅠ インターンシップⅡ 都市と文化 地区・街区計画 サステイナブルデザイン 生活環境デザインⅠ 生活環境デザインⅡ 生活環境デザインⅢ 卒業研究サーベイ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
兼任	教授	原 玲子 (63) ＜平成30年4月＞ 宮城大学の知の体系
兼任	教授	西川 正純 (59) ＜平成29年4月＞ 宮城大学の知の体系
兼任	教授	藤澤 由和 (50) ＜平成29年4月＞
		社会の中で生きる 全学自由ゼミ 産学連携講座Ⅰ インターンシップⅠ インターンシップⅡ
兼任	教授	徳永 幸之 (59) ＜平成29年4月＞
		→学群共通科目による担当変更 →学群共通科目による担当変更 事業構想学概論 数値計画

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	川村 保 (59) ＜平成29年4月＞ キャリアデザインⅠ
兼任	教授	風見 正三 (57) ＜平成29年4月＞ 宮城大学の知の体系 地域フィールドワーク コミュニティ・プランナー概論及び演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習 地域活性化とビジネス
兼任	教授	富樫 敦 (60) ＜平成29年4月＞ 応用情報処理 情報サービスデザインⅠ 情報サービスデザインⅡ
兼任	教授	須栗 裕樹 (53) ＜平成29年4月＞ プロジェクトマネジメント 情報サービスデザインⅠ 情報サービスデザインⅡ
兼任	教授	糟谷 昌志 (49) ＜平成29年4月＞ 応用統計処理
兼任	教授	高力 美由紀 (55) ＜平成29年4月＞ キャリアデザインⅡ インターンシップⅠ キャリア開発Ⅰ キャリア開発Ⅱ インターンシップⅡ キャリア開発Ⅲ
兼任	教授	MATTHEW WILSON (44) ＜平成29年4月＞ English Reading SkillsⅠ English Reading SkillsⅡ English for Academic PurposesⅠ English Self-ExpressionⅠ English Self-ExpressionⅡ English Self-ExpressionⅢ English for Academic PurposesⅡ Extensive Listening Practical English
兼任	教授	TIMOTHY PHELAN (59) ＜平成29年4月＞ Global StudiesⅠ Global StudiesⅡ Intercultural Communication グローバルインターンシップ 学外研修
兼任	教授	長澤 治夫 (64) ＜平成29年4月＞ 健康科学
兼任	講師	長澤 治夫 (65) ＜平成30年4月＞ 健康科学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	宮崎 良徳 (49) ＜平成29年4月＞ キャリアデザインⅠ
兼任	教授	風見 正三 (57) ＜平成29年4月＞ 宮城大学の知の体系 地域フィールドワーク コミュニティ・プランナー概論及び演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習 地域活性化とビジネス
兼任	教授	富樫 敦 (60) ＜平成29年4月＞ 情報化社会と技術 データサイエンス入門 応用情報処理 情報サービスデザインⅠ 情報サービスデザインⅡ
兼任	教授	須栗 裕樹 (53) ＜平成29年4月＞ 情報化社会と技術 データサイエンス入門 プロジェクトマネジメント 情報サービスデザインⅠ 情報サービスデザインⅡ 感性情報デザイン演習Ⅱ
兼任	教授	糟谷 昌志 (49) ＜平成29年4月＞ 応用統計処理
兼任	教授	高力 美由紀 (55) ＜平成29年4月＞ キャリアデザインⅡ インターンシップⅠ キャリア開発Ⅰ キャリア開発Ⅱ インターンシップⅡ キャリア開発Ⅲ
兼任	准教授	川井 一枝 (58) ＜平成29年4月＞ English Reading SkillsⅠ English Reading SkillsⅡ
兼任	教授	MATTHEW WILSON (44) ＜平成29年4月＞ English for Academic PurposesⅠ English Self-ExpressionⅠ English Self-ExpressionⅡ English Self-ExpressionⅢ English for Academic PurposesⅡ Extensive Listening Practical English
兼任	教授	TIMOTHY PHELAN (59) ＜平成29年4月＞ 日本事情Ⅰ 日本事情Ⅱ Global StudiesⅠ Global StudiesⅡ Intercultural Communication グローバルインターンシップ 学外研修
兼任	教授	長澤 治夫 (64) ＜平成29年4月＞ 健康科学
兼任	講師	長澤 治夫 (65) ＜平成30年4月＞ 健康科学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	宮崎 良徳 (50) ＜平成29年4月＞ キャリアデザインⅠ キャリアデザインⅡ キャリア開発Ⅰ
兼任	教授	風見 正三 (58) ＜平成29年4月＞ 宮城大学の知の体系 地域フィールドワーク コミュニティ・プランナー概論及び演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習 地域活性化とビジネス キャリアデザインⅡ キャリア開発Ⅰ キャリア開発Ⅱ キャリア開発Ⅲ
兼任	教授	富樫 敦 (61) ＜平成29年4月＞ 情報化社会と技術 データサイエンス入門 応用情報処理 情報サービスデザインⅠ 情報サービスデザインⅡ
兼任	教授	須栗 裕樹 (54) ＜平成29年4月＞ 情報化社会と技術 データサイエンス入門 プロジェクトマネジメント 情報サービスデザインⅠ 情報サービスデザインⅡ 感性情報デザイン演習Ⅱ 感性情報デザイン演習Ⅲ
兼任	准教授	石内 鉄平 (39) ＜平成30年4月＞ 応用統計処理 スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー データサイエンス入門 産学連携講座Ⅱ インターンシップⅠ インターンシップⅡ
兼任	准教授	川井 一枝 (59) ＜平成29年4月＞ English Reading SkillsⅠ English Reading SkillsⅡ English for Academic PurposesⅠ
兼任	教授	MATTHEW WILSON (45) ＜平成29年4月＞ English Self-ExpressionⅠ English Self-ExpressionⅡ English Self-ExpressionⅢ →クラス数見直し →クラス数見直し →クラス数見直し
兼任	教授	TIMOTHY PHELAN (60) ＜平成29年4月＞ 日本事情Ⅰ 日本事情Ⅱ Global StudiesⅠ Global StudiesⅡ Intercultural Communication グローバルインターンシップ 学外研修
兼任	教授	武田 和久 (59) ＜平成30年4月＞ 健康科学
兼任	教授	黒間 遼郎 (44) ＜平成30年4月＞ 健康科学 地域フィールドワーク

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	宮崎 良徳 (51) ＜平成29年4月＞ キャリアデザインⅠ キャリアデザインⅡ キャリア開発Ⅰ
兼任	教授	風見 正三 (59) ＜平成29年4月＞ 宮城大学の知の体系 地域フィールドワーク コミュニティ・プランナー概論及び演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習 地域活性化とビジネス →兼任 田邊信之に記載 →兼任 田邊信之に記載 →兼任 田邊信之に記載 →兼任 田邊信之に記載
兼任	教授	富樫 敦 (62) ＜平成29年4月＞ 情報化社会と技術 データサイエンス入門 応用情報処理 情報サービスデザインⅠ 情報サービスデザインⅡ
兼任	教授	須栗 裕樹 (55) ＜平成29年4月＞ 情報化社会と技術 データサイエンス入門 プロジェクトマネジメント 情報サービスデザインⅠ 情報サービスデザインⅡ 感性情報デザイン演習Ⅱ 感性情報デザイン演習Ⅲ
兼任	准教授	石内 鉄平 (40) ＜平成30年4月＞ 応用統計処理 →学群共通科目による担当変更 →学群共通科目による担当変更 データサイエンス入門 産学連携講座Ⅱ インターンシップⅠ インターンシップⅡ
兼任	准教授	川井 一枝 (60) ＜平成29年4月＞ スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー English Reading SkillsⅠ English Reading SkillsⅡ English for Academic PurposesⅠ
兼任	教授	MATTHEW WILSON (46) ＜平成29年4月＞ English Self-ExpressionⅠ English Self-ExpressionⅡ English Self-ExpressionⅢ
兼任	教授	TIMOTHY PHELAN (61) ＜平成29年4月＞ English Self-ExpressionⅠ 日本事情Ⅰ 日本事情Ⅱ Global StudiesⅠ Global StudiesⅡ Intercultural Communication グローバルインターンシップ 学外研修
兼任	教授	武田 和久 (60) ＜平成30年4月＞ 健康科学
兼任	教授	黒間 遼郎 (45) ＜平成30年4月＞ 健康科学 →兼任 齊藤奈緒に記載

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	真覚 健 (58) ＜平成29年4月＞ 健康科学
兼任	教授	山田 嘉明 (61) ＜平成29年4月＞ 心理学
兼任	教授	原田 茂樹 (54) ＜平成29年4月＞ 環境科学入門
兼任	教授	河西 敏幸 (49) ＜平成29年4月＞ スポーツ科学 スポーツ実技 体を動かす楽しみ
兼任	教授	弓谷 行宏 (61) ＜平成29年4月＞ 日本語Ⅰ 日本語Ⅱ 日本語Ⅲ 日本語Ⅳ
兼任	教授	日本事情Ⅰ 日本事情Ⅱ
兼任	教授	金子 孝一 (63) ＜平成29年4月＞ 地域活性化とビジネス
兼任	講師	金子 孝一 (65) ＜平成31年4月＞ 地域活性化とビジネス
兼任	教授	舟引 敏明 (59) ＜平成29年4月＞ 都市と文化 都市計画 地区・街区計画 景観工学 サステナブルデザイン
兼任	教授	日原 広一 (61) ＜平成29年4月＞ グラフィックデザイン デザインマネジメント
兼任	教授	北辻 政文 (56) ＜平成29年4月＞ 材料科学 測量
兼任	教授	郷古 雅春 (57) ＜平成29年4月＞ 災害の科学（水）
兼任	准教授	石田 祐 (37) ＜平成29年4月＞ 現代社会の諸相

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	真覚 健 (58) ＜平成29年4月＞ 心理学 健康科学
兼任	教授	真覚 健 (58) ＜平成29年4月＞ 心理学 健康科学
兼任	教授	原田 茂樹 (54) ＜平成29年4月＞ 環境科学入門
兼任	教授	河西 敏幸 (49) ＜平成29年4月＞ アートサイエンス概論 総合芸術 スポーツ科学 スポーツ実技 体を動かす楽しみ
兼任	教授	弓谷 行宏 (61) ＜平成29年4月＞ 日本語Ⅰ 日本語Ⅱ 日本語Ⅲ 日本語Ⅳ
兼任	教授	TIMOTHY PHELAN (59) ＜平成29年4月＞ 日本事情Ⅰ 日本事情Ⅱ
兼任	教授	金子 孝一 (63) ＜平成29年4月＞ 地域活性化とビジネス
兼任	講師	金子 孝一 (65) ＜平成31年4月＞ 地域活性化とビジネス
兼任	教授	舟引 敏明 (59) ＜平成29年4月＞ 地域フィールドワーク 都市と文化 都市計画 地区・街区計画 景観工学 サステナブルデザイン
兼任	教授	日原 広一 (61) ＜平成29年4月＞ グラフィックデザイン デザインマネジメント
兼任	教授	北辻 政文 (56) ＜平成29年4月＞ 材料科学 測量
兼任	教授	郷古 雅春 (57) ＜平成29年4月＞ 地域フィールドワーク 災害の科学（水）
兼任	准教授	石田 祐 (37) ＜平成29年4月＞ スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー 現代社会の諸相

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	真覚 健 (59) ＜平成29年4月＞ 心理学 健康科学
兼任	教授	山田 嘉明 (62) ＜平成29年4月＞ 心理学 健康科学
兼任	教授	原田 茂樹 (55) ＜平成29年4月＞ 環境科学入門
兼任	教授	河西 敏幸 (50) ＜平成29年4月＞ コミュニティ・プランナー概論及び演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習 アートサイエンス概論 総合芸術 スポーツ科学 スポーツ実技 体を動かす楽しみ
兼任	教授	弓谷 行宏 (62) ＜平成29年4月＞ スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー English Reading SkillsⅠ 日本語Ⅰ 日本語Ⅱ 日本語Ⅲ 日本語Ⅳ →再掲 →再掲
兼任	教授	舟引 敏明 (60) ＜平成29年4月＞ スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー 国土・地域計画 地域フィールドワーク 都市と文化 都市計画 地区・街区計画 景観工学 サステナブルデザイン
兼任	教授	日原 広一 (62) ＜平成29年4月＞ グラフィックデザイン デザインマネジメント
兼任	教授	北辻 政文 (57) ＜平成29年4月＞ 材料科学 測量
兼任	教授	郷古 雅春 (58) ＜平成29年4月＞ 地域フィールドワーク コミュニティ・プランナー概論及び演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習 災害の科学（水）
兼任	准教授	石田 祐 (38) ＜平成29年4月＞ 社会の中で生きる 地域フィールドワーク コミュニティ・プランナー概論及び演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習 地域活性化とビジネス →学群共通科目による担当変更 →学群共通科目による担当変更 →兼任 菅原謙に記載

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	真覚 健 (60) ＜平成29年4月＞ 心理学 健康科学
兼任	教授	山田 嘉明 (63) ＜平成29年4月＞ 心理学 健康科学
兼任	教授	原田 茂樹 (56) ＜平成29年4月＞ 環境科学入門
兼任	教授	河西 敏幸 (61) ＜平成29年4月＞ コミュニティ・プランナー概論及び演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習 アートサイエンス概論 総合芸術 スポーツ科学 スポーツ実技 体を動かす楽しみ
兼任	教授	弓谷 行宏 (63) ＜平成29年4月＞ →学群共通科目による担当変更 →学群共通科目による担当変更 English Reading SkillsⅠ 日本語Ⅰ 日本語Ⅱ 日本語Ⅲ 日本語Ⅳ
兼任	教授	舟引 敏明 (61) ＜平成29年4月＞ →学群共通科目による担当変更 →学群共通科目による担当変更 国土・地域計画 地域フィールドワーク →専 小地沢将之に記載 都市計画 →専 小地沢将之に記載 景観工学 →専 小地沢将之に記載
兼任	教授	日原 広一 (63) ＜平成29年4月＞ グラフィックデザイン デザインマネジメント インターンシップⅠ インターンシップⅡ
兼任	教授	北辻 政文 (58) ＜平成29年4月＞ 材料科学 測量
兼任	教授	郷古 雅春 (59) ＜平成29年4月＞ 地域フィールドワーク コミュニティ・プランナー概論及び演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習 災害の科学（水） 全学自由ゼミ
兼任	准教授	石田 祐 (39) ＜平成29年4月＞ 社会の中で生きる 地域フィールドワーク コミュニティ・プランナー概論及び演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習 地域活性化とビジネス

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	准教授	金子 浩一 (44) ＜平成29年4月＞ 社会と経済
兼任	准教授	小島(栗田) さつき (41) ＜平成29年4月＞ English Reading Skills I English Self-Expression I English Reading Skills II English Self-Expression II English for Academic Purposes I English Self-Expression III English for Academic Purposes II Extensive Listening Practical English
兼任	准教授	曾根 洋明 (54) ＜平成29年4月＞ English Reading Skills I English Self-Expression I English Reading Skills II English Self-Expression II English for Academic Purposes I English Self-Expression III English for Academic Purposes II Extensive Listening Practical English
兼任	准教授	山本 まゆみ (57) ＜平成29年4月＞
兼任	准教授	世界の歴史と文化
兼任	准教授	日渡 祐二 (45) ＜平成29年4月＞ 生命科学 生物概論
兼任	准教授	高橋 信人 (40) ＜平成29年4月＞
兼任	准教授	地球と宇宙
兼任	准教授	原田 鑑一郎 (50) ＜平成29年4月＞ 物理概論
兼任	准教授	菰田 俊一 (47) ＜平成29年4月＞ 化学概論
兼任	准教授	萩原 潤 (45) ＜平成29年4月＞ 基礎統計学 白川 愛子 (54) ＜平成29年4月＞ 健康科学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	准教授	金子 浩一 (44) ＜平成29年4月＞ 社会と経済
兼任	講師	前々 紀子 (40) ＜平成29年4月＞ English Reading Skills I CRAIG MCDONALD (44) ＜平成29年4月＞ English Self-Expression I
兼任	講師	小島(栗田) さつき (41) ＜平成29年4月＞ English Reading Skills II CRAIG MCDONALD (44) ＜平成29年4月＞ English Self-Expression II
兼任	准教授	小島(栗田) さつき (41) ＜平成29年4月＞ English for Academic Purposes I English Self-Expression III English for Academic Purposes II Extensive Listening Practical English
兼任	准教授	曾根 洋明 (54) ＜平成29年4月＞ スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー English Reading Skills I English Self-Expression I English Reading Skills II English Self-Expression II English for Academic Purposes I English Self-Expression III English for Academic Purposes II Extensive Listening Practical English
兼任	准教授	山本 まゆみ (57) ＜平成29年4月＞ 世界の歴史と文化
兼任	准教授	日渡 祐二 (45) ＜平成29年4月＞ 生命科学 生物概論
兼任	准教授	高橋 信人 (40) ＜平成29年4月＞ 地域フィールドワーク コミュニティ・プランナー概論及び演習 コミュニティ・プランナー実習 コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習 情報化社会と技術 基礎統計学 地球と宇宙
兼任	准教授	原田 鑑一郎 (50) ＜平成29年4月＞ 基礎統計学 物理概論
兼任	教授	笠原 紳 (52) ＜平成29年4月＞ 化学概論
兼任	准教授	萩原 潤 (45) ＜平成29年4月＞ 情報化社会と技術 データサイエンス入門 基礎統計学
兼任	教授	石川 伸一 (43) ＜平成29年4月＞ 健康科学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	准教授	金子 浩一 (45) ＜平成29年4月＞ 社会と経済
兼任	准教授	小島(栗田) さつき (42) ＜平成29年4月＞ English Reading Skills I →兼任 CRAIG MCDONALDに記載 English Reading Skills II →兼任 CRAIG MCDONALDに記載 English for Academic Purposes I →兼任 CRAIG MCDONALDに記載 English for Academic Purposes II →兼任 曾根洋明に記載 →兼任 曾根洋明に記載
兼任	准教授	曾根 洋明 (55) ＜平成29年4月＞ →学群共通科目による担当変更 →学群共通科目による担当変更 English Reading Skills I →兼任 CRAIG MCDONALDに記載 English Reading Skills II →兼任 CRAIG MCDONALDに記載 English for Academic Purposes I →兼任 CRAIG MCDONALDに記載 →兼任 小島さつきに記載 Extensive Listening Practical English
兼任	教授	山本 まゆみ (58) ＜平成29年4月＞ スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー 世界の歴史と文化
兼任	教授	日渡 祐二 (46) ＜平成29年4月＞ 生命科学 生物概論
兼任	准教授	高橋 信人 (41) ＜平成29年4月＞ 地域フィールドワーク コミュニティ・プランナー概論及び演習 コミュニティ・プランナー実習 コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習 情報化社会と技術 基礎統計学 地球と宇宙
兼任	准教授	原田 鑑一郎 (51) ＜平成29年4月＞ 基礎統計学 物理概論
兼任	准教授	菰田 俊一 (48) ＜平成29年4月＞ 化学概論
兼任	准教授	萩原 潤 (46) ＜平成29年4月＞ 情報化社会と技術 データサイエンス入門 基礎統計学
兼任	教授	石川 伸一 (44) ＜平成29年4月＞ 健康科学
兼任	准教授	白川 愛子 (55) ＜平成29年4月＞ 健康科学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	金子 浩一 (46) ＜平成29年4月＞ 社会と経済 全学自由ゼミ
兼任	准教授	小島(栗田) さつき (43) ＜平成29年4月＞ English Reading Skills I English Reading Skills II English for Academic Purposes I English Self-Expression III English for Academic Purposes II
兼任	准教授	曾根 洋明 (56) ＜平成29年4月＞ English Reading Skills I English Reading Skills II English Self-Expression II English for Academic Purposes I Extensive Listening Practical English
兼任	教授	山本 まゆみ (59) ＜平成29年4月＞ スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー 世界の歴史と文化
兼任	教授	日渡 祐二 (47) ＜平成29年4月＞ 生命科学 生物概論
兼任	准教授	高橋 信人 (42) ＜平成29年4月＞ →兼任 森本素子に記載 コミュニティ・プランナー概論及び演習 コミュニティ・プランナー実習 コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習 情報化社会と技術 基礎統計学 地球と宇宙
兼任	准教授	原田 鑑一郎 (52) ＜平成29年4月＞ 基礎統計学 物理概論
兼任	准教授	菰田 俊一 (49) ＜平成29年4月＞ 化学概論
兼任	准教授	萩原 潤 (47) ＜平成29年4月＞ 情報化社会と技術 データサイエンス入門 基礎統計学
兼任	教授	石川 伸一 (45) ＜平成29年4月＞ 健康科学
兼任	准教授	白川 愛子 (56) ＜平成29年4月＞ 健康科学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	准教授	千葉 克己 (46) ＜平成29年4月＞
		災害の科学（土） 地盤工学 測量
兼任	講師	佐藤 麗 (41) ＜平成29年4月＞
		English Reading Skills I English Self-Expression I English Reading Skills II English Self-Expression II English for Academic Purposes I English Self-Expression III
兼任	助教	MATTHEW NALL (33) ＜平成29年4月＞
		English Reading Skills I English Self-Expression I English Reading Skills II English Self-Expression II English for Academic Purposes I English Self-Expression III
兼任	講師	養 莉曼 (48) ＜平成29年4月＞
		中国語 I 中国語 II
兼任	講師	黄 考善 (49) ＜平成29年4月＞
		韓国語 I 韓国語 II
兼任	講師	VU THUY MINH CHAU (43) ＜平成29年4月＞
		ベトナム語 I ベトナム語 II
兼任	講師	伊藤 大介 (43) ＜平成29年4月＞
		日本の歴史と文化 東北の歴史と文化
兼任	講師	佐藤 寿一 (56) ＜平成29年4月＞
		音楽
兼任	講師	佐藤 駿 (33) ＜平成29年4月＞
		現代社会と哲学
兼任	講師	木村 敬明 (50) ＜平成29年4月＞
		人と宗教
兼任	講師	曾我 洋介 (39) ＜平成29年4月＞
		憲法
兼任	講師	小野 秀壽 (63) ＜平成29年4月＞
		数理科学 数学概論
兼任	講師	巖 爽 (47) ＜平成31年4月＞
		環境心理・行動学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	准教授	千葉 克己 (46) ＜平成29年4月＞
		地域フィールドワーク 災害の科学（土） 地盤工学 測量
兼任	講師	佐藤 麗 (41) ＜平成29年4月＞
		スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー English Reading Skills I English Self-Expression I English Reading Skills II English Self-Expression II English for Academic Purposes I English Self-Expression III
兼任	助教	MATTHEW NALL (33) ＜平成29年4月＞
		English Reading Skills I English Self-Expression I English Reading Skills II English Self-Expression II English for Academic Purposes I English Self-Expression III
兼任	講師	西貝 定行 (50) ＜平成29年4月＞
		中国語 I 中国語 II
兼任	講師	黄 考善 (49) ＜平成29年4月＞
		韓国語 I 韓国語 II
兼任	講師	VU THUY MINH CHAU (43) ＜平成29年4月＞
		ベトナム語 I ベトナム語 II
兼任	准教授	三好 俊文 (41) ＜平成29年4月＞
		日本の歴史と文化 東北の歴史と文化
兼任	講師	渡部 勝彦 (71) ＜平成29年4月＞
		音楽
兼任	准教授	菅原 謙 (52) ＜平成29年4月＞
		現代社会と哲学
		人と宗教
兼任	講師	仲宗根 卓 (35) ＜平成29年4月＞
		憲法
兼任	准教授	三浦 幸平 (39) ＜平成29年4月＞
		数理科学 数学概論
兼任	講師	巖 爽 (47) ＜平成31年4月＞
		環境心理・行動学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	准教授	千葉 克己 (47) ＜平成29年4月＞
		コミュニティ・プランナー概論及び演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習 地域フィールドワーク 災害の科学（土） 地盤工学 測量
兼任	講師	佐藤 麗 (42) ＜平成29年4月＞
		→学群共通科目による担当変更 →学群共通科目による担当変更 English Reading Skills I English Reading Skills II English for Academic Purposes I →兼任 MATTHEW NALLに記載
兼任	助教	MATTHEW NALL (34) ＜平成29年4月＞
		English Self-Expression I English Self-Expression II →兼任 佐藤麗に記載 English Self-Expression III
兼任	講師	西貝 定行 (51) ＜平成29年4月＞
		中国語 I 中国語 II
兼任	講師	黄 考善 (50) ＜平成29年4月＞
		韓国語 I 韓国語 II
兼任	講師	VUONG THI DOAN THU (47) ＜平成30年4月＞
		ベトナム語 I ベトナム語 II
兼任	准教授	三好 俊文 (42) ＜平成29年4月＞
		日本の歴史と文化 東北の歴史と文化 社会の中で生きる 全学自由ゼミ
兼任	講師	渡部 勝彦 (72) ＜平成29年4月＞
		音楽 アートサイエンス概論 総合芸術
兼任	准教授	菅原 謙 (53) ＜平成29年4月＞
		現代社会と哲学 社会の中で生きる 現代社会の諸相
		人と宗教
兼任	講師	仲宗根 卓 (36) ＜平成29年4月＞
		憲法 社会の中で生きる
兼任	准教授	三浦 幸平 (40) ＜平成29年4月＞
		数理科学 数学概論 データサイエンス入門 基礎統計学
兼任	講師	巖 爽 (47) ＜平成31年4月＞
		環境心理・行動学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	准教授	千葉 克己 (48) ＜平成29年4月＞
		スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー コミュニティ・プランナー概論及び演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習 地域フィールドワーク 災害の科学（土） 地盤工学 測量
兼任	講師	佐藤 麗 (43) ＜平成29年4月＞
		English Reading Skills I English Self-Expression I English Reading Skills II English for Academic Purposes I English Self-Expression III
兼任	助教	MATTHEW NALL (35) ＜平成29年4月＞
		English Self-Expression I English Self-Expression II English Self-Expression III
兼任	講師	西貝 定行 (52) ＜平成29年4月＞
		中国語 I 中国語 II
兼任	講師	黄 考善 (50) ＜平成29年4月＞
		韓国語 I 韓国語 II
兼任	講師	VUONG THI DOAN THU (48) ＜平成30年4月＞
		ベトナム語 I ベトナム語 II
兼任	准教授	三好 俊文 (43) ＜平成29年4月＞
		日本の歴史と文化 東北の歴史と文化 社会の中で生きる 全学自由ゼミ スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー
		→兼任 日比野裕幸に記載 アートサイエンス概論 総合芸術
兼任	准教授	菅原 謙 (54) ＜平成29年4月＞
		現代社会と哲学 社会の中で生きる 現代社会の諸相
		人と宗教 スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー
兼任	講師	仲宗根 卓 (37) ＜平成29年4月＞
		憲法 社会の中で生きる
兼任	准教授	三浦 幸平 (41) ＜平成29年4月＞
		数理科学 数学概論 データサイエンス入門 基礎統計学 スタートアップ・セミナー アカデミック・セミナー
兼任	講師	巖 爽 (47) ＜平成31年4月＞
		環境心理・行動学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	佐藤 和裕 (49) ＜平成31年4月＞ 建築法規・環境法規
兼任	講師	鈴木 康夫 (68) ＜平成32年4月＞ 知的財産管理
兼任	講師	渋谷 純一 (73) ＜平成31年4月＞ 構造力学Ⅰ
兼任	講師	権代 由範 (36) ＜平成31年4月＞ 構造力学Ⅱ
兼任	講師	菅原 正則 (45) ＜平成31年4月＞ 生活環境工学
兼任	講師	松本 年史 (67) ＜平成31年4月＞ 構造力学演習 建築一般構造
兼任	講師	福地 一彦 (66) ＜平成31年4月＞ 施工技術
兼任	講師	齊藤 智之 (66) ＜平成31年4月＞ 建築設備
兼任	講師	三末 和男 (55) ＜平成30年4月＞ 情報構造と可視化
兼任	講師	橋本 陽介 (33) ＜平成31年4月＞ ユニバーサルデザイン
兼任	講師	増田 豊文 (59) ＜平成32年4月＞ 建築コスト
兼任	講師	井川 望 (61) ＜平成32年4月＞ 耐震設計法
兼任	講師	遠藤 雅伸 (60) ＜平成32年4月＞ エンタテインメントデザイン

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	佐藤 和裕 (49) ＜平成31年4月＞ 建築法規・環境法規
兼任	講師	鈴木 康夫 (68) ＜平成32年4月＞ 知的財産管理
兼任	講師	渋谷 純一 (73) ＜平成31年4月＞ 構造力学Ⅰ
兼任	講師	権代 由範 (36) ＜平成31年4月＞ 構造力学Ⅱ
兼任	講師	菅原 正則 (45) ＜平成31年4月＞ 生活環境工学
兼任	講師	松本 年史 (67) ＜平成31年4月＞ 構造力学演習 建築一般構造
兼任	講師	福地 一彦 (66) ＜平成31年4月＞ 施工技術
兼任	講師	齊藤 智之 (66) ＜平成31年4月＞ 建築設備
兼任	講師	三末 和男 (55) ＜平成30年4月＞ 情報構造と可視化
兼任	講師	橋本 陽介 (33) ＜平成31年4月＞ ユニバーサルデザイン
兼任	講師	増田 豊文 (59) ＜平成32年4月＞ 建築コスト
兼任	講師	井川 望 (61) ＜平成32年4月＞ 耐震設計法
兼任	講師	遠藤 雅伸 (60) ＜平成32年4月＞ エンタテインメントデザイン
兼任	准教授	三浦 幸平 (30) ＜平成29年4月＞ 基礎統計学 地域フィールドワーク
兼任	准教授	菅原 謙 (52) ＜平成29年4月＞ 地域フィールドワーク
兼任	准教授	三好 俊文 (41) ＜平成29年4月＞ 地域フィールドワーク
兼任	講師	仲宗根 卓 (35) ＜平成29年4月＞ 地域フィールドワーク

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	佐藤 和裕 (49) ＜平成31年4月＞ 建築法規・環境法規
兼任	講師	鈴木 康夫 (68) ＜平成32年4月＞ 知的財産管理
兼任	講師	渋谷 純一 (73) ＜平成31年4月＞ 構造力学Ⅰ
兼任	講師	権代 由範 (36) ＜平成31年4月＞ 構造力学Ⅱ
兼任	講師	菅原 正則 (45) ＜平成31年4月＞ 生活環境工学
兼任	講師	松本 年史 (67) ＜平成31年4月＞ 構造力学演習 建築一般構造
兼任	講師	福地 一彦 (66) ＜平成31年4月＞ 施工技術
兼任	講師	齊藤 智之 (66) ＜平成31年4月＞ 建築設備
兼任	講師	三末 和男 (55) ＜平成30年4月＞ 情報構造と可視化
兼任	助教	橋本 陽介 (33) ＜平成30年4月＞ 感性情報デザイン演習Ⅲ ユニバーサルデザイン
兼任	講師	増田 豊文 (59) ＜平成32年4月＞ 建築コスト
兼任	講師	井川 望 (61) ＜平成32年4月＞ 耐震設計法
兼任	講師	遠藤 雅伸 (60) ＜平成32年4月＞ エンタテインメントデザイン
		一再掲
兼任	教授	安齋 由貴子 (59) ＜平成30年4月＞ 地域フィールドワーク コミュニティ・プランナー概論及び演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習
兼任	教授	大熊 恵子 (49) ＜平成30年4月＞ 地域フィールドワーク コミュニティ・プランナー概論及び演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習
兼任	講師	中沢 峻 (30) ＜平成30年4月＞ 地域フィールドワーク コミュニティ・プランナー概論及び演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習
		一兼任 風間逸郎に記載

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
		一兼任 増田豊文に記載
兼任	講師	鈴木 康夫 (68) ＜平成32年4月＞ 知的財産管理
兼任	講師	渋谷 純一 (73) ＜平成31年4月＞ 構造力学Ⅰ
兼任	講師	権代 由範 (36) ＜平成31年4月＞ 構造力学Ⅱ
兼任	講師	菅原 正則 (45) ＜平成31年4月＞ 生活環境工学
兼任	講師	松本 年史 (67) ＜平成31年4月＞ 構造力学演習 建築一般構造
兼任	講師	横山 果 (60) ＜平成31年4月＞ 施工技術
兼任	講師	齊藤 智之 (66) ＜平成31年4月＞ 建築設備
兼任	講師	三末 和男 (56) ＜平成30年4月＞ 情報構造と可視化
兼任	助教	橋本 陽介 (33) ＜平成30年4月＞ 感性情報デザイン演習Ⅲ ユニバーサルデザイン
兼任	講師	増田 豊文 (58) ＜平成31年4月＞ 建築コスト 建築法規・環境法規
兼任	講師	井川 望 (61) ＜平成32年4月＞ 耐震設計法
兼任	講師	遠藤 雅伸 (60) ＜平成32年4月＞ エンタテインメントデザイン
兼任	教授	安齋 由貴子 (60) ＜平成30年4月＞ 一兼任 木村三香に記載 コミュニティ・プランナー概論及び演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習
兼任	教授	大熊 恵子 (50) ＜平成30年4月＞ 地域フィールドワーク コミュニティ・プランナー概論及び演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習
兼任	講師	中沢 峻 (31) ＜平成30年4月＞ 地域フィールドワーク コミュニティ・プランナー概論及び演習 コミュニティ・プランナー実践論 コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【平成29年度】

- ・全学群で共通科目として授業を実施するため、「データサイエンス入門」の担当を、茅原拓朗教授から三浦幸平准教授へ変更
- ・研究室（ゼミ）で研究を行う学生数上限の見直しに伴う担当者の減のため、「卒業研究サーベイ」、「卒業研究Ⅰ」、「卒業研究Ⅱ」は、小嶋秀樹教授担当分は実施せず
- ・平成28年3月小嶋教授退職に伴い、「身体と認識」、「感性情報デザイン演習Ⅰ」、「感性情報デザイン演習Ⅱ」、「感性情報デザイン演習Ⅲ」、「エクスペリエンスデザイン」、「メディアプログラミング」、「フィジカルコンピューティング」、「インタフェースデザイン」は、後任未定（平成29年4月新規採用教員の研究領域を考慮し、平成29年度中に公募を予定している。担当科目については、今年度は開講しないことから支障はない。）
- ・学外での演習を伴うため、「地域フィールドワーク」の担当に、平岡善浩教授を追加
- ・少人数教育実施のため、「スタートアップ・セミナー」、「アカデミック・セミナー」の担当に、平岡善浩教授を追加
- ・カリキュラムセンター教員の異動に伴い、「大学での学び入門」の担当を、蒔苗耕司教授に変更
- ・追加開講科目の「アートサイエンス概論」、「総合芸術」は、中田千彦教授担当
- ・少人数教育実施のため、「スタートアップ・セミナー」、「アカデミック・セミナー」の担当に、土岐謙次准教授を追加
- ・追加開講科目の「アートサイエンス概論」、「総合芸術」は、土岐謙次准教授担当
- ・カリキュラムセンター教員の異動に伴い、「大学での学び入門」の担当を、木村和彦教授から蒔苗耕司教授へ変更
- ・学群の科目とりまとめの教員へ変更のため、「スタートアップ・セミナー」、「アカデミック・セミナー」の担当を、木村和彦教授から藤澤由和教授へ変更
- ・「全学自由ゼミ」の担当を、木村和彦教授から事業構想学研究科 副研究科長 藤原正樹教授へ変更
- ・全学群で共通科目として授業を実施するため、「社会の中で生きる」の担当を、徳永幸之教授から藤澤由和教授へ変更
- ・クラス数の減に伴う担当者の減のため、「地域社会・産業とデザイン」は、徳永幸之教授担当分は実施せず
- ・「キャリアデザインⅠ」は、専門科目のキャリア教育科目を担当する担当者へ変更のため、川村保教授から宮崎良徳講師へ変更
- ・複数クラス開講のため、「情報化社会と技術」、「データサイエンス入門」の担当に、富樫敦教授を追加
- ・複数クラス開講のため、「情報化社会と技術」、「データサイエンス入門」の担当に、須栗裕樹教授を追加
- ・新規教員採用に伴い、「English Reading SkillsⅠ」、「English Reading SkillsⅡ」の担当を、MATTHEW WILSON教授から川井一枝准教授へ変更
- ・留学生対象科目のため、「日本事情Ⅰ」、「日本事情Ⅱ」の担当を、国際交流・留学生センターを担当するTIMOTHY PHELAN教授へ変更
- ・時間割編成に伴い、「心理学」の担当を、真覚健教授へ変更
- ・時間割編成に伴い、「心理学」の担当を、山田嘉明教授から真覚健教授へ変更
- ・追加開講科目の「アートサイエンス概論」、「総合芸術」は、河西敏幸教授担当
- ・留学生対象科目のため、「日本事情Ⅰ」、「日本事情Ⅱ」の担当を、弓谷行宏教授から国際交流・留学生センターを担当するTIMOTHY PHELAN教授へ変更
- ・クラス数の減に伴う担当者の減のため、「地域活性化とビジネス」は、金子孝一教授担当分は実施せず
- ・クラス数の減に伴う担当者の減のため、「地域活性化とビジネス」は、金子孝一講師担当分は実施せず
- ・学外での演習を伴うため、「地域フィールドワーク」の担当に舟引敏明教授を追加
- ・学外での演習を伴うため、「地域フィールドワーク」の担当に郷古雅春教授を追加
- ・少人数教育実施のため、「スタートアップ・セミナー」、「アカデミック・セミナー」の担当に、石田祐准教授を追加
- ・産休により、「English Reading SkillsⅠ」の担当を、小島さつき准教授から、莉々紀子講師へ変更
- ・産休により、「English Self-ExpressionⅠ」、「English Self-ExpressionⅡ」の担当を、小島さつき准教授から、CRAIG MCDONALD講師へ変更
- ・クラス数の減に伴う担当者の減のため、「English Self-ExpressionⅡ」は、小嶋さつき准教授担当分については実施せず
- ・少人数教育実施のため、「スタートアップ・セミナー」、「アカデミック・セミナー」の担当に、曾根洋明准教授を追加
- ・クラス数の減に伴う担当者の減のため、「English Self-ExpressionⅠ」、「English Self-ExpressionⅡ」は、曾根洋明准教授担当分については実施せず
- ・複数クラス開講のため、「情報化社会と技術」、「基礎統計学」の担当に、高橋信人准教授を追加
- ・複数クラス開講のため、「基礎統計学」の担当に、原田敏一郎准教授を追加
- ・時間割編成に伴い、「化学概論」の担当を、蒔田俊一准教授から笠原紳教授へ変更
- ・複数クラス開講のため、「情報化社会と技術」、「データサイエンス入門」の担当に、萩原潤准教授を追加
- ・時間割編成に伴い、「健康科学」の担当を、白川愛子准教授から石川伸一教授へ変更
- ・学外での演習を伴うため、「地域フィールドワーク」の担当に、千葉克己准教授を追加
- ・少人数教育実施のため、「スタートアップ・セミナー」、「アカデミック・セミナー」の担当に、佐藤麗講師を追加
- ・クラス数の減に伴う担当者の減のため、「English Self-ExpressionⅠ」、「English Self-ExpressionⅡ」は、佐藤麗講師担当分については実施せず
- ・クラス数の減に伴う担当者の減のため、「English Reading SkillsⅠ」、「English Self-ExpressionⅠ」、「English Reading SkillsⅡ」、「English Self-ExpressionⅡ」は、MATTHEW NALL助教担当分については実施せず
- ・時間割編成に伴い、「中国語Ⅰ」、「中国語Ⅱ」の担当を、叢莉蔓講師から、西員定行講師へ変更
- ・新規専任教員採用に伴い、「日本の歴史と文化」、「東北の歴史と文化」の担当を、伊藤大介講師から、三好俊文准教授へ変更
- ・時間割編成に伴い、「音楽」の担当を、佐藤寿一講師から渡部勝彦講師へ変更
- ・新規専任教員採用に伴い、「現代社会と哲学」の担当を、佐藤駿講師から菅原謙准教授へ変更
- ・新規専任教員採用に伴い、「人と宗教」の担当を、木村敏明講師から菅原謙准教授へ変更
- ・新規専任教員採用に伴い、「憲法」の担当を、曾我洋介講師から仲宗根卓講師へ変更
- ・新規専任教員採用に伴い、「数理科学」、「数学概論」の担当を、小野秀壽講師から三浦幸平准教授へ変更
- ・追加開講科目の、「アートサイエンス概論」は、鹿野護教授担当
- ・新規専任教員採用に伴い、「価値創造デザイン演習Ⅰ」、「価値創造デザイン演習Ⅱ」、「ウェブデザイン」の担当に、鹿野護教授を追加
- ・複数クラス開講のため、「基礎統計学」の担当に、三浦幸平准教授を追加
- ・学外での演習を伴うため、「地域フィールドワーク」の担当に、三浦幸平准教授を追加
- ・学外での演習を伴うため、「地域フィールドワーク」の担当に、菅原謙准教授を追加
- ・学外での演習を伴うため、「地域フィールドワーク」の担当に、三好俊文准教授を追加
- ・学外での演習を伴うため、「地域フィールドワーク」の担当に、仲宗根卓講師を追加
- ・学外での演習を伴うため、「地域フィールドワーク」の担当に、佐々木秀之准教授を追加
- ・少人数教育実施のため、「スタートアップ・セミナー」、「アカデミック・セミナー」の担当に、佐々木秀之准教授を追加
- ・少人数教育実施のため、「スタートアップ・セミナー」、「アカデミック・セミナー」の担当に、板根果講師を追加
- ・複数クラス開講のため、「情報化社会と技術」、「データサイエンス入門」の担当に、秋月治教授を追加
- ・オムニバス科目への変更に伴い、「環境科学入門」の担当に、笠原紳教授を追加
- ・複数クラス開講のため、「物理概論」の担当に、神宮宇寛教授を追加
- ・追加開講科目の、「アートサイエンス概論」、「総合芸術」は、渡部勝彦講師担当
- ・追加開講科目の、「アートサイエンス概論」、「総合芸術」は、相澤富美江講師担当
- ・追加開講科目の、「アートサイエンス概論」、「総合芸術」は、高山登講師担当
- ・オムニバス科目への変更に伴い、「美術」の担当に、高山登講師を追加
- ・追加開講科目の、「アートサイエンス概論」、「総合芸術」は、青野文昭講師担当
- ・オムニバス科目への変更に伴い、「美術」の担当に、青野文昭講師を追加
- ・追加開講科目の、「アートサイエンス概論」、「総合芸術」は、渡辺誠一郎講師担当
- ・複数クラス開講のため、「数学概論」の担当に、上野晴夫講師を追加
- ・複数クラス開講のため、「数学概論」の担当に、里見宗久講師を追加

【平成30年度】

- ・学群長変更により、「宮城大学の知の体系」の担当者を原玲子、風見正三、西川正純へ変更
- ・少人数教育実施のため、「社会の中で生きる」の担当者を藤澤由和、石田祐、菅原謙、三好俊文、仲宗根卓へ変更
- ・全学群で共通科目として授業を実施するため、「スタートアップ・セミナー」の担当者を佐々木秀之、石内鉄平、舟引敏明、徳永幸之、山本まゆみ、伊藤真市、内田直仁、弓谷行宏へ変更
- ・全学群で共通科目として授業を実施するため、「アカデミック・セミナー」の担当者を佐々木秀之、石内鉄平、舟引敏明、徳永幸之、山本まゆみ、伊藤真市、内田直仁、弓谷行宏へ変更
- ・学外での演習を伴うため、「地域フィールドワーク」の担当者を郷古雅春、風見正三、平岡善浩、佐々木秀之、舟引敏明、千葉克己、安齋由貴子、大熊恵子、高橋信人、石田祐、風間逸郎、中沢峻へ変更
- ・クラス数の見直しのため、「情報化社会と技術」の担当者を茅原拓朗、富樫敦、須栗裕樹、秋月治、萩原潤、高橋信人へ変更
- ・クラス数の見直しのため、「English Reading SkillsⅠ」の担当者を小島さつき、曾根洋明、佐藤麗、川井一枝、弓谷行宏、畠山喜彦へ変更
- ・クラス数の見直しのため、「English Self-ExpressionⅠ」の担当者をWilson, Nall, Macdonald, Changへ変更
- ・クラス数の見直しのため、「English Reading SkillsⅡ」の担当者を小島さつき、曾根洋明、佐藤麗、川井一枝、畠山喜彦へ変更
- ・クラス数の見直しのため、「English Self-ExpressionⅡ」の担当者をWilson, Nall, Macdonald, Changへ変更
- ・クラス数の見直しのため、「English Self-ExpressionⅢ」の担当者をWilson, Nall, Macdonald, Changへ変更
- ・クラス数の見直しのため、「English for Academic PurposesⅡ」の担当者を小島さつきへ変更
- ・クラス数の見直しのため、「Extensive Listening」の担当者を曾根洋明へ変更
- ・クラス数の見直しのため、「Practical English」の担当者を曾根洋明へ変更
- ・クラス数の見直しのため、「全学自由ゼミ」の担当者を藤澤由和、三好俊文、川村保へ変更
- ・クラス数の見直しのため、「美術」の担当者を土岐謙次、青野文昭へ変更
- ・クラス数の見直しのため、「健康科学」の担当者を真覚健、石川伸一、武田和久、風間逸郎、白川愛子へ変更
- ・クラス数の見直しのため、「心理学」の担当者を山田嘉明、真覚健へ変更
- ・全学群で共通科目として授業を実施するため、「現代社会の諸相」の担当者を菅原謙へ変更
- ・クラス数の見直しのため、「化学概論」の担当者を蒔田俊一、笠原紳へ変更
- ・クラス数の見直しのため、「生物概論」の担当者を小林仁、日渡祐二、岩井孝尚へ変更

- ・学外での演習を伴うため、「コミュニティ・プランナー概論及び演習」の担当者を風見正三、郷古雅春、平岡善浩、桂晶子、河西敏幸、高橋信人、大熊恵子、佐々木秀之、千葉克己、石田祐、安齋由貴子、中沢峻へ変更
- ・学外での演習を伴うため、「コミュニティ・プランナー実践論」の担当者を風見正三、郷古雅春、平岡善浩、桂晶子、河西敏幸、高橋信人、大熊恵子、佐々木秀之、千葉克己、石田祐、安齋由貴子、中沢峻へ変更
- ・学外での演習を伴うため、「コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習」の担当者を風見正三、郷古雅春、平岡善浩、桂晶子、河西敏幸、高橋信人、大熊恵子、佐々木秀之、千葉克己、石田祐、安齋由貴子、中沢峻へ変更
- ・クラス数の見直しのため、「学外研修」の担当者をPhelan、川村保に変更
- ・学生に有益な産学連携科目である、「産学連携講座Ⅰ」の担当に藤澤由和、川村保を追加
- ・学生に有益な産学連携科目である、「産学連携講座Ⅱ」の担当に鈴木優、石内鉄平、川村保を追加
- ・少人数教育実施のため、「地域活性化とビジネス」の担当者を風見正三、石田祐へ変更
- ・専任教員採用により、「色彩と形態」の担当者を鹿野護へ変更
- ・キャリア教育担当者が実施するため、「キャリアデザインⅡ」の担当者を風見正三、宮崎良徳へ変更
- ・キャリア教育担当者が実施するため、「インターンシップⅠ」の担当者を藤澤由和、石内鉄平、内田直仁、鈴木優、庄司貞雄へ変更
- ・小嶋教授の退官に伴い、「身体と認識」の担当者を茅原祐朗へ変更
- ・少人数教育実施のため、「素材と加工」の担当者を土岐謙次、中田千彦へ変更
- ・クラス数の見直しのため、「価値創造デザイン演習Ⅱ」の担当者を鹿野護、鈴木優へ変更
- ・キャリア教育担当者が実施するため、「キャリア開発Ⅰ」の担当者を風見正三、宮崎良徳へ変更
- ・キャリア教育担当者が実施するため、「キャリア開発Ⅱ」の担当者を風見正三、高貝浩也へ変更
- ・キャリア教育担当者が実施するため、「インターンシップⅡ」の担当者を藤澤由和、石内鉄平、内田直仁、鈴木優、庄司貞雄へ変更
- ・キャリア教育担当者が実施するため、「キャリア開発Ⅲ」の担当者を風見正三、高貝浩也へ変更
- ・小嶋教授の退官に伴い、「メディアプログラミング」の担当者を鈴木優へ変更
- ・専任教員の採用に伴い、「ウェブプログラミング」の担当者を鹿野護へ変更
- ・専任教員の昇格に伴い、「感性情報デザイン演習Ⅰ」の担当者を鹿野護、鈴木優へ変更
- ・小嶋教授の退官に伴い、「インタフェースデザイン」の担当者を鈴木優へ変更
- ・少人数教育実施のため、「感性情報デザイン演習Ⅱ」の担当者を蒔苗耕司、鈴木優、須栗裕樹へ変更
- ・小嶋教授の退官に伴い、「エクスペリエンスデザイン」の担当者を茅原祐朗へ変更
- ・少人数教育実施のため、「感性情報デザイン演習Ⅲ」の担当者を茅原祐朗、鈴木優、鹿野護、蒔苗耕司、須栗裕樹、橋本陽介へ変更
- ・小嶋教授の退官に伴い、「フィジカルコンピューティング」の担当者を鈴木優へ変更
- ・新規教員採用に伴い、「生活環境デザイン演習Ⅰ」の担当者を井上誠、平岡善浩、中田千彦、友淵貴之へ変更
- ・新任教員の採用に伴い、橋本陽介兼任講師を兼担助教に変更
- ・専任教員の採用、昇格等に伴い、「卒業研究サーベイ」の担当者を平岡善浩、井上誠、中田千彦、土岐謙次、鹿野護、茅原祐朗、蒔苗耕司、鈴木優へ変更
- ・専任教員の採用、昇格等に伴い、「卒業研究Ⅰ」の担当者を平岡善浩、井上誠、中田千彦、土岐謙次、鹿野護、茅原祐朗、蒔苗耕司、鈴木優へ変更
- ・専任教員の採用、昇格等に伴い、「卒業研究Ⅱ」の担当者を平岡善浩、井上誠、中田千彦、土岐謙次、鹿野護、茅原祐朗、蒔苗耕司、鈴木優へ変更

【令和元年度】

- ・キャリア教育担当者が実施するため、「キャリアデザインⅠ」の担当者に田邊信之を追加
- ・全学群で共通科目として授業を実施するため、「スタートアップ・セミナー」の担当者を山本まゆみ、菅原謙、高山純人、千葉克己、井上誠、川井一枝、三浦幸平、三好俊文へ変更
- ・全学群で共通科目として授業を実施するため、「アカデミック・セミナー」の担当者を山本まゆみ、菅原謙、高山純人、千葉克己、井上誠、川井一枝、三浦幸平、三好俊文へ変更
- ・時間割編成に伴い、「地域フィールドワーク」の担当者を郷古雅春、風見正三、平岡善浩、佐々木秀之、舟引敏明、千葉克己、木村三香、大熊恵子、森本素子、石田祐、齊藤奈緒、川島滋和、中沢峻へ変更
- ・時間割編成に伴い、「English Self-ExpressionⅠ」の担当者をWilson、Nall、Chang、Phelan、佐藤麗へ変更
- ・時間割編成に伴い、「English Self-ExpressionⅡ」の担当者をWilson、Nall、Chang、曾根洋明へ変更
- ・時間割編成に伴い、「English Self-ExpressionⅢ」の担当者をWilson、Nall、Chang、小島さつき、佐藤麗へ変更
- ・クラス数の見直しのため、「中国語Ⅰ」、「中国語Ⅱ」の担当者に王效紅を追加
- ・クラス数の見直しのため、「全学自由ゼミ」の担当者を田邊信之、金子浩一、郷古雅春、佐々木秀之、中田千彦、鈴木優へ変更
- ・時間割編成に伴い、「音楽」の担当者を渡部勝彦から日比野裕幸へ変更
- ・クラス数の見直しのため、「アートサイエンス概論」の担当者を中田千彦、鹿野護、河西敏幸、土岐謙次、相澤富美江、青野文昭、渡辺誠一郎へ変更
- ・クラス数の見直しのため、「総合芸術」の担当者を中田千彦、河西敏幸、土岐謙次、相澤富美江、青野文昭、渡辺誠一郎へ変更
- ・クラス数の見直しのため、「生物概論」の担当者に小林仁、岩井孝尚を追加
- ・クラス数の見直しのため、「コミュニティ・プランナー概論及び演習」の担当者を風見正三、郷古雅春、平岡善浩、桂晶子、河西敏幸、高橋信人、大熊恵子、佐々木秀之、千葉克己、石田祐、安齋由貴子、中沢峻、小林仁へ変更
- ・クラス数の見直しのため、「コミュニティ・プランナー実践論」の担当者を郷古雅春、平岡善浩、桂晶子、河西敏幸、高橋信人、大熊恵子、佐々木秀之、千葉克己、石田祐、安齋由貴子、中沢峻、小林仁へ変更
- ・クラス数の見直しのため、「コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習」の担当者を郷古雅春、平岡善浩、桂晶子、河西敏幸、高橋信人、大熊恵子、佐々木秀之、千葉克己、石田祐、安齋由貴子、中沢峻へ変更
- ・クラス数の見直しのため、「学外研修」の担当者を川村保へ変更
- ・クラス数の見直しのため、「産学連携講座Ⅰ」の担当者を川村保へ変更
- ・クラス数の見直しのため、「産学連携講座Ⅱ」の担当者を川村保へ変更
- ・キャリア教育担当者が実施するため、「キャリアデザインⅡ」の担当者を田邊信之、宮崎良徳、庄司貞雄へ変更
- ・キャリア教育担当者が実施するため、「インターンシップⅠ」の担当者を藤澤由和、石内鉄平、日原広一、庄司貞雄、大嶋淳俊、網村信俊、小地沢将之へ変更
- ・キャリア教育担当者が実施するため、「キャリア開発Ⅰ」の担当者を田邊信之、宮崎良徳、庄司貞雄へ変更
- ・キャリア教育担当者が実施するため、「キャリア開発Ⅱ」の担当者を田邊信之、高貝浩也、庄司貞雄へ変更
- ・キャリア教育担当者が実施するため、「インターンシップⅡ」の担当者を藤澤由和、石内鉄平、日原広一、庄司貞雄、大嶋淳俊、網村信俊、小地沢将之へ変更
- ・キャリア教育担当者が実施するため、「キャリア開発Ⅲ」の担当者を田邊信之、高貝浩也、庄司貞雄へ変更
- ・少人数教育実施のため、「ユニバーサルデザイン」の担当者に平岡善浩を追加
- ・クラス数の見直しのため、「ウェブデザイン」の担当者を鹿野護へ変更
- ・少人数教育実施のため、「音響・映像デザイン」の担当者に小川直人を追加
- ・新規教員採用に伴い、「生活環境デザイン演習Ⅰ」の担当者に小地沢将之を追加
- ・新規教員採用に伴い、「都市と文化」の担当者を舟引敏明から小地沢将之へ変更
- ・新規教員採用に伴い、「生活環境デザイン演習Ⅱ」の担当者に小地沢将之を追加
- ・新規教員採用に伴い、「生活環境デザイン演習Ⅲ」の担当者に小地沢将之を追加
- ・少人数教育実施のため、「材料学」の担当者に平岡善浩を追加
- ・時間割編成に伴い、「建築法規・環境法規」の担当者を佐藤和裕から増田豊文へ変更
- ・時間割編成に伴い、「施工技術」の担当者を福地一彦から横山泉へ変更
- ・新規教員採用に伴い、「地区・街区計画」の担当者を舟引敏明から小地沢将之へ変更
- ・新規教員採用に伴い、「サステナブルデザイン」の担当者を舟引敏明から小地沢将之へ変更
- ・新規教員採用に伴い、「卒業研究サーベイ」の担当者に小地沢将之を追加
- ・新規教員採用に伴い、「卒業研究Ⅰ」の担当者に小地沢将之を追加
- ・新規教員採用に伴い、「卒業研究Ⅱ」の担当者に小地沢将之を追加

(注) ・ 変更内容を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。

- ・ **限りで設置された学部等の専任教員を変更する場合**は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
- ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- ・ なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度（平成29年度開設であれば平成28年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) 一① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
8	4
名	名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一により算出される専任教員数を記入してください。

(2) 一② 専任教員数【大学】

設置時の計画					現在（報告時）の状況				
教 授	准教授	講 師	助 教	計 (A)	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (B)
6	1	0	1	8	7	2	0	0	9
(6)	(1)	(0)	(1)	(8)					
現在（報告時）の完成年度時の状況					現在（報告時）の完成年度時の計画				
教 授	准教授	講 師	助 教	計	教 授	准教授	講 師	助 教	計
7	2	0	0	9	7	2	0	0	9
(7)	(2)	(0)	(0)	(9)	(7)	(2)	(0)	(0)	(9)

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。

・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。

・ 「**現在（報告時）の完成年度時の状況**」には、「**現在（報告時）の状況**」に記入した数字に、**教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入**するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) 一③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定 年年齢（歳）	報告時（上記 (B)）の教員のう ち、定年を延長して 採用している教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員のう ち、定年を延長して 採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。

・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) 一④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{9}{8} = \boxed{112.5} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) 一⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在(報告時)の状況(B)}} = \frac{0}{9} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由							
1	教授	小嶋 秀樹	必修	卒業研究サーベイ	①	一身上の都合による退職のため就任辞退（29）							
			必修	卒業研究Ⅰ	①								
			必修	卒業研究Ⅱ	①								
			必修	身体と認識	①								
			選択	感性情報デザイン演習Ⅰ	①								
			選択	感性情報デザイン演習Ⅱ	①								
			選択	感性情報デザイン演習Ⅲ	①								
			選択	エクスペリエンスデザイン	①								
			選択	メディアプログラミング	①								
			選択	フィジカルコンピューティング	①								
選択	インタフェースデザイン	①											
合 計（D）					後任補充状況の集計（E）								
就任を辞退した教員数			担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）		①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）				
1	人	必修	4	科目	必修	4	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	7	科目	選択	7	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	11	科目	計	11	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことで、就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、**赤字**にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由		
該当なし								
合 計（ F ）					後任補充状況の集計（ G ）			
辞任した教員数		担当科目数の合計（ a ） + （ b ） + （ c ）			①の合計数（ a ）	②の合計数（ b ）	③の合計数（ c ）	
該当なし								

- (注) ・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について**に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計（D）+（F）					後任補充状況の集計（E）+（G）					
辞任等した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
1	人	必修	4	科目	必修	4	科目	必修	0	科目
		選択	7	科目	選択	7	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	11	科目	計	11	科目	計	0	科目

(3) ー④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計 (D)} + (F)}{(2) - ② \text{設置時の計画 (A)}} = \frac{1}{9} = \boxed{11.11} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) ー⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
該当なし						
合 計					後任補充状況の集計	
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)	②の合計数 (b)
					③の合計数 (c)	
該当なし						

(注) ・ **定年により退職した全ての専任教員について**に記入してください。

- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および () 書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

就任辞退の番号1については、退職は一身上の都合（家庭の事情）によるものであり、真にやむを得ない事情によるものであると判断して退職を認めた。学生に対しては、平成27年4月5日に実施したオリエンテーションで専任教員を発表しており、今年度については当該教員の開講科目が存在しないため教育上の支障は発生しない。(29)

就任辞退の番号1について、専任教員による後任補充を行った。(30)

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
設 置 時 (H28年)	該当なし	履行中	
設置計画履行状況 調 査 時 (H29年)	該当なし	履行中	
設置計画履行状況 調 査 時 (H30年)	該当なし	履行中	

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、調査結果が公表された年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<事業構想学群 価値創造デザイン学類>

(1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど
特になし	特になし

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）
及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況

全学のカリキュラムマネジメントは、平成29年度以降カリキュラムセンターがその中心を担っている。カリキュラムセンターは教員の資質の維持向上の方策について所掌しており、成績評価に関するガイドラインの策定、授業評価アンケート、シラバスの改善、FD・SDの企画・運営等を行っている。

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

<カリキュラムセンター運営会議>

平成30年度は11回開催

- 第1回 平成30年4月11日
- 第2回 平成30年4月25日
- 第3回 平成30年5月23日
- 第4回 平成30年6月27日
- 第5回 平成30年7月25日
- 第6回 平成30年9月26日
- 第7回 平成30年10月31日
- 第8回 平成30年11月28日
- 第9回 平成30年12月21日
- 第10回 平成31年1月30日
- 第11回 平成31年2月27日

c 委員会の審議事項等

<カリキュラムセンター運営会議>

平成30年度

- 第1回 平成30年4月11日
 - 1 平成30年度カリキュラムセンターの年度計画及び運営体制等について
- 第2回 平成30年4月25日
 - 1 平成29年度 年度計画確定実績について
 - 2 平成29年度後期 授業改善計画作成について
- 第3回 平成30年5月23日
 - 1 学修状況可視化システムalaginの可視化指標について
 - 2 平成30年度FD・SDの実施について
 - 3 奈良県立大学連携プログラム及び産学連携講座について
 - 4 科目ナンバリングについて
 - 5 科目名称の英語表記について
- 第4回 平成30年6月27日
 - 1 認証評価における指摘事項に対する改善状況について
 - 2 授業評価・授業改善について
 - 3 ミドル・マイクロFDの実施計画について
 - 4 学修行動調査について
 - 5 奈良県立大学連携プログラムの派遣学生について
 - 6 東北大学 新任教員・大学教員準備 プログラムにおける授業参観への協力について

- 第5回 平成30年7月25日
- 1 全学SD・FDプログラムの詳細と役割分担について
 - 2 シラバスの記載項目について
 - 3 ルーブリック作成マニュアルについて
 - 4 平成29年度後期学群教育改善計画について
 - 5 ミドル・ミクロFDの企画について（研究科・追加分）
 - 6 産学連携講座（東北電力）の非常勤教員任用について
- 第6回 平成30年9月26日
- 1 科目ナンバリングについて
 - 2 科目分類名及び科目名（学群専門）の英語表記について
 - 3 食産業学群カリキュラムの資格取得について
 - 4 教職課程の変更について
- 第7回 平成30年10月31日
- 1 カリキュラムセンターの運営方針について
 - 2 自己点検・評価報告について
 - 3 各学群における科目ナンバリングの検討結果について
 - 4 H30年度計画進捗・予算執行状況とH31年度計画策定・予算作成について
- 第8回 平成30年11月28日
- 1 学則・履修規程の改正について
 - 2 H30前期学群教育改善計画について
 - 3 H31シラバス作成について
 - 4 食産業学研究科ミドルFD企画について
 - 5 実学教育充実のための教育プログラム企画募集について
 - 6 H30年度計画進捗とH31年度計画策定・予算作成について
 - 7 研究科の授業評価について
 - 8 H31履修ガイドについて
- 第9回 平成30年12月21日
- 1 卒業時の学修成果の測定について
 - 2 H30年度暫定実績とH31年度計画について
 - 3 H30年度最終補正予算及びH31年度当初予算要求について
 - 4 H30前期学群教育改善計画について
 - 5 研究科の授業評価について
 - 6 H31履修ガイドについて
 - 7 学則・履修規程の改正について
 - 8 GPAの取扱いに関する要綱について
 - 9 H30年度SD・FD実施報告書の作成について
- 第10回 平成31年1月30日
- 1 卒業時の学修成果の測定について
 - 2 学則・履修規程の改正について
 - 3 nivalaによるH30後期授業評価の実施について
 - 4 GPA制度の取扱いに関する要綱について
 - 5 研究科の授業評価（教育評価）について
 - 6 H31科目担当教員について
 - 7 ミドルFD企画の追加について
- 第11回 平成31年2月27日
- 1 実学教育充実のための教育プログラム企画について
 - 2 食産業学研究科博士後期課程のDP・CPについて
 - 3 食産業学群の資格要件について
 - 4 H31奈良県立大学連携プログラムin奈良・宮城について
 - 5 H31全学SD・FDについて

② 実施状況

- a 実施内容
- b 実施方法
- c 開催状況（教員の参加状況含む）
 - 全学SD・FD
 - SD「内部質保証システムの確立と効果的運用に向けて」
 - FD「確かな教育評価制度の構築に向けた、ルーブリックに関する基礎理解」
 - ・平成30年8月7日（火）開催
 - ・役員3/4名，教員121/133名，事務職員47/59名，合計171/196名参加
 - ・学外講師による講演，学内講師による講演
 - 看護学群FD「ルーブリックの作成と活用における課題」
 - ・平成30年8月8日（水）開催
 - ・学群教員43/45名出席
 - ・グループワーク方式で実施
 - 事業構想学群FD「ルーブリック作成の実践」
 - ・平成30年9月12日（水）開催
 - ・教授会構成員26名出席
 - ・全学FDを踏まえての具体の議論

- 食産業学群FD「地域フィールドワークの技法」
 - ・平成30年9月10日(月)開催
 - ・学群教員34名出席
 - ・地域フィールドワークでのアクティブラーニング実践によるケーススタディ
- 基盤教育群FD「脱ゆとり教育による教育環境の変化を踏まえた教養教育の改善」
 - ・平成31年2月18日(月)開催
 - ・教員4名参加
 - ・高大接続に焦点を当てた基盤教育のあり方について
- 看護学研究科FD「修士論文作成における指導方策について」
 - ・平成30年11月7日(水)開催
 - ・研究科教員22/23名出席
 - ・グループワーク方式で実施
- 事業構想学研究科FD「大学院における自治体枠による募集の活用と時間割の配置等について」
 - ・平成30年7月11日(水)開催
 - ・教授会構成員27/31名出席
 - ・大学院における夜間開講や基礎教育についての改善について
- 食産業学研究科FD「学群と研究科の接続性について」
 - ・平成30年12月25日(火)開催
 - ・研究科教員30/33名出席
 - ・外部講師を招聘して他大学の事例から、学群と大学院の接続性について検討
- カリキュラムセンターFD「2040年に向けた高等教育のグランドデザイン(答申)を踏まえた高等教育政策の動向について」
 - ・平成31年2月27日(水)開催
 - ・カリキュラムセンター教職員12名出席
 - ・学外講師による講演と質疑応答
- スチューデントサービスセンターFD「配慮が必要な学生の特徴と対応の理解」
 - ・平成30年12月25日(火)開催
 - ・教職員27名参加
 - ・保健室、学生相談室職員から利用状況と要配慮学生の対応について情報共有
- アドミッションセンターFD「高大接続改革に伴う外部英語検定試験の入試活用に向けた勉強会」
 - ・平成30年10月4日(木)開催
 - ・関係教職員7名参加
 - ・学外講師による各大学での外部検定試験の導入事例の紹介と対応に関する意見交換
- アドミッションセンターFD「主体性評価にどのように取り組むか」
 - ・平成30年12月5日(水)開催
 - ・関係教職員16名参加
 - ・学外講師による主体性評価導入のためのメソッド講習、質疑応答
- アドミッションセンター、スチューデントサービスセンター、カリキュラムセンター共催FD
「新入生アセスメント結果報告」
 - ・平成30年9月4日(金)開催
 - ・関係教職47名参加
 - ・外部講師による講演と質疑応答
- キャリア・インターンシップセンターFD「若い人材育成の重要性を踏まえた高等学校キャリア教育の現状と課題について」
 - ・平成31年1月9日(水)開催
 - ・関係教職員18名参加
 - ・学外講師による高等学校でのキャリア教育の事例検討、質疑応答

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

平成30年度前期末(7月～8月)および後期末(2月～3月)にウェブ上でアンケートを実施した。

b 教員や学生への公開状況、方法等

- ・授業評価結果に基づき、各担当教員が授業改善計画を作成し、授業評価結果と併せて学内で公開。
- ・授業評価結果を受け、各学群の教育課程における授業改善に向けた実施計画を学群長が作成。
- ・上記の計画に基づき、令和元年度の授業が実施されているかカリキュラムセンターおよび第三者による確認を実施予定。
- ・授業評価アンケートの回答率の向上を図るとともに、学生の学修到達度を把握し、授業科目や教育課程それぞれの教育効果を測定できるよう、新しい授業評価アンケートシステムの導入に向けて準備を進めている。

(注)・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

価値創造デザイン学類は、人間の感性や認知特性等の基本的理論を踏まえ、地域のもつ自然的・文化的資源に根ざしたデザインや新しい文化的価値を探究し、創造することで、産業・文化の創造的発展に取り組める人材を育成することを目的としている。

初年度は、新たに導入したフレッシュマンコアを中心とした基盤教育科目を展開し、偏りなく幅広い教養を身につけるとともに、1年後期には「学類配属」の指針となる学群共通の専門基礎科目として「事業構想学総論」「地域活性化とビジネス」「地域社会・産業とデザイン」の3科目を開講するとともに、2年次進級時の「学類配属」を決定した。

2年目となる平成30年度は、学類での専門的な学びを学生自らが掘り下げ、2年後期には自らの専門性を踏まえたコース選択を行い、ディプロマ・ポリシーで掲げる能力を着実に身につけているところである。

3年目となる令和元年度は、後期から学生は研究室（ゼミ）に配属され、「卒業研究サーベイ」に取り組む。研究室（ゼミ）の配属は、学生自身の志望に加えて、基盤教育・専門教育での学びの成果を参考に、専門に向けた適性を考慮して配属を行う。ここでの学びをより充実させられるよう、平成30年度に新設したラーニングコモンズ等を積極的に活用するとともに、デザインを志向した新たな創作活動を実施できる場の新設等、引き続き学習環境の整備を行っていく。

全学のカリキュラムマネジメントは、引き続きカリキュラムセンターが学群・学類と連携しながらその中心を担い、科目担当教員には「成績評価に関するガイドライン」を示すなど、成績評価の厳格化に向けた取組としている。また、3つのポリシーに基づいた「カリキュラムマップ」を学生向けに提示するとともに、学生の授業評価に基づく授業改善計画書の提出・改善を継続して実施している。加えて、令和元年度の本格稼働を目指し、学生の学修成果を可視化するためのツール導入の準備を進めており、その基礎資料となるWeb上の授業評価の回答率を向上させる取組に着手している。

以上のように、設置計画に基づき、設置の趣旨・目的が実現できるよう、全学を挙げて不断の見直しを行い、着実に取組を進めているところである。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

・本学では、中期目標期間の第5年度に合わせて6年周期として認証評価を受けることとしており、その前年度に、それまでの自己点検・評価をまとめ報告書として作成している。

・独立行政法人化の最初の認証評価は平成25年度であったため、上記のタームに基づき平成24年度末（25年3月）に自己点検・評価報告書を作成し、ホームページにおいて公表している。

・令和元年度に第3期認証評価を受審予定であり、現在自己点検・評価報告書を（財）大学基準協会に提出したところである。

b 公表方法

・本学ウェブサイトにて公表している。 <http://www.myu.ac.jp/site/co/25ninshou.html>

③ 認証評価を受ける計画

・平成25年度に、公益財団法人大学基準協会による大学評価を受け、その結果、本学は大学基準に適合していることが認定された。

・令和元年度に第3期認証評価を受審予定である。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表（予定）の有無 (☒ 有 ☐ 無)

b 公表時期（未公表の場合は予定時期） (2017年5月31日～現在)

(注) ・ 「a ホームページに公表（予定）有無」には、5月1日時点で公表している場合、もしくは、今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。

・ 「b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期」には、「a ホームページに公表（予定）有無」で「有」にマルを記入した場合のみ、時期を記入してください。